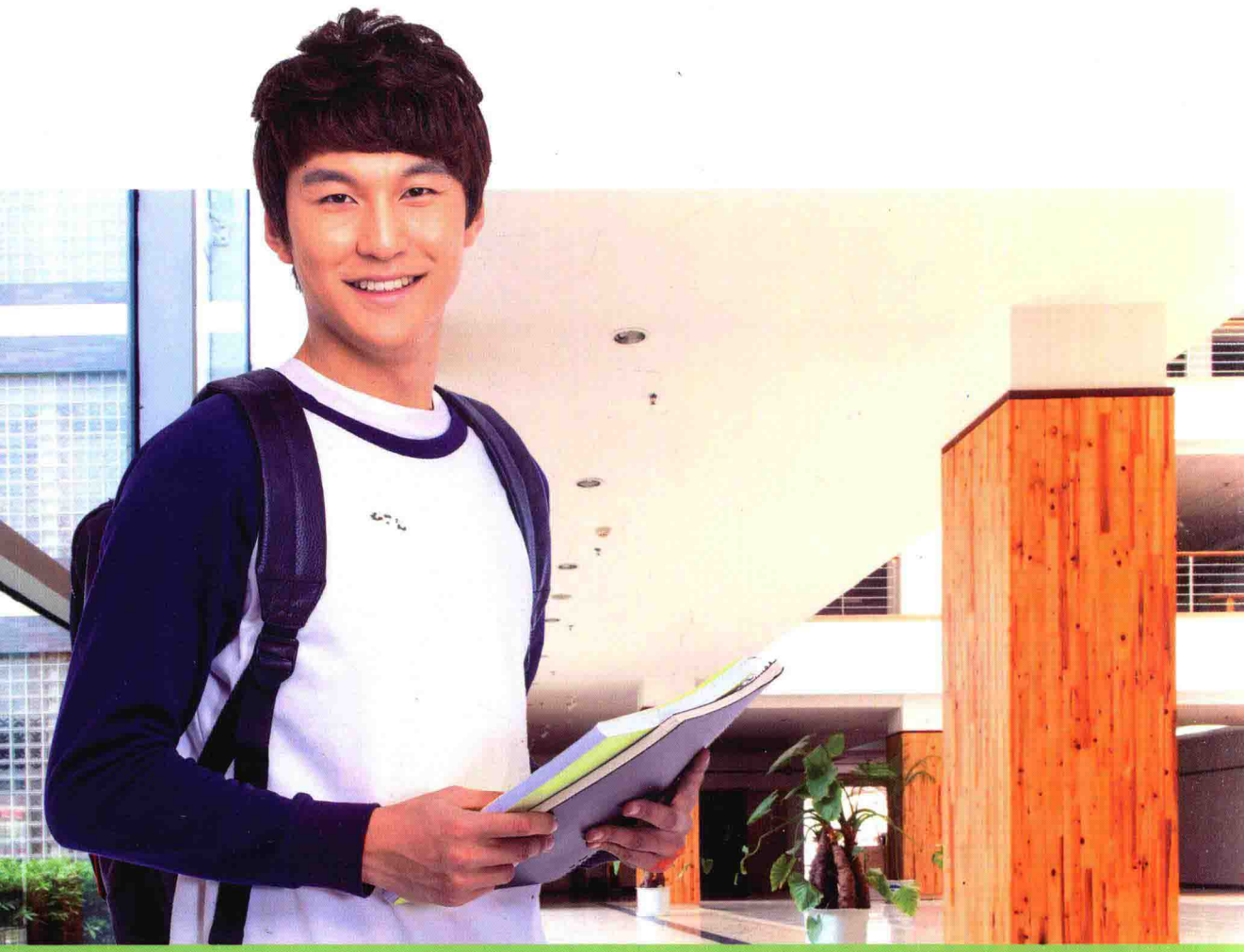
4

周 平 陈小芬 编著

重排本

新编日语

提供APP下载



上海外语教育出版社
SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS
www.sflep.com



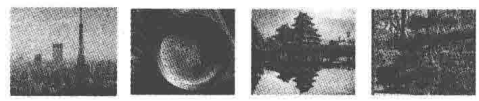



周 平 陈小芬 编著

重排本

新编日语

提供APP下载



4

上海外语教育出版社
外教社 SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS

图书在版编目(CIP)数据

新编日语. 第4册 / 周平，陈小芬编著. —重排本.
—上海：上海外语教育出版，2015
ISBN 978-7-5446-4043-5

Ⅰ. ①新… Ⅱ. ①周… ②陈… Ⅲ. ①日语-高等学校-教材 Ⅳ. ①H36

中国版本图书馆CIP数据核字（2015）第168729号

出版发行：上海外语教育出版社
（上海外国语大学内） 邮编：200083
电　　话：021-65425300（总机）
电子邮箱：bookinfo@sflep.com.cn
网　　址：http://www.sflep.com.cn　http://www.sflep.com
责任编辑：王 俊

印　　刷：常熟市华顺印刷有限公司
开　　本：787×1092　1/16　印张 19.75　字数 393千字
版　　次：2017 年 1 月第 1 版　2017 年 1 月第 1 次印刷
印　　数：10 000 册

书　　号：ISBN 978-7-5446-4043-5 / H · 1489
定　　价：45.00元

本版图书如有印装质量问题，可向本社调换

新编日语（重排本）第四册

配套MP3录音下载

登录外教社有声资源网（http://audio.sflep.com），
添加验证码：7h6kct5r，下载本书配套MP3录音。

本书提供移动学习资源。

“随行课堂”移动应用

本移动应用支持iOS和Android系统。

1. 如手机尚未安装“随行课堂”移动应用，请扫描下方的二维码，下载并安装该应用。
2. 启动“随行课堂”移动应用，使用“扫一扫”功能扫描下方二维码，获取本书配套移动学习资源。



若有相关问题，欢迎与我们联系。
邮箱：service@sflep.com；技术支持电话：021-65319409

本书所配数字资源版权属上海外语教育出版社所有，未经上海外语教育出版社书面授权，任何其他个人或组织均不得以任何形式将数字资源转载、复制、编辑或发布使用于其他任何场合。

《新编日语》修订本编写说明

光阴似箭，日月如梭。《新编日语》自上世纪九十年代初问世以来，已匆匆过去二十多年。回首往事，颇感欣慰。承蒙诸方专家学者的肯定和广大师生的厚爱，《新编日语》得以多次再版，被广泛使用，为我国日语教学尽了绵薄之力。

随着改革开放步伐的前进，现代化建设蒸蒸日上，祖国面貌日新月异。世界全球化进程加快，国际交流与往来日益频繁，中日关系也越来越密切。纵观日语教育发展趋势，日语人才仍然大量需要，人们学习日语的愿望依旧十分迫切。时代的巨大变化和社会的强烈呼声要求外语教材必须顺应潮流，与时俱进。于是，《新编日语》的修订本应运而生了。为了适应时代的需要，我们在这次修订中，对《新编日语》的部分内容作了适量的修改与补充。但从总体上说，多年来的教学实践的检验显示，《新编日语》的编写内容、编写原则及体例是符合日语教学的规律与要求的，在培养学生基础阶段扎实的日语知识和灵活的运用能力方面起到了良好的作用，取得了可喜的成果。因此，在这次修订中，我们依然保持了本书的编写特点。现列举如下：

一、本书是高等院校日语专业基础阶段教材第四册，供二年级下学期使用。本书参照教学大纲的要求，编入日语语音、文字、词汇、语法、句型、功能用语等方面的内容。题材以学校、家庭、社会为主，同时兼顾日本文化、风俗习惯等方面的内容。体裁除会话和短文之外，还有少量简短的童话故事及影视剧本等。

二、本书的编写原则是从听说入手，听说与读写并重。听说训练宜采用情景教学法，尽可能利用实物、图画等直观教具或设定动作和场面，使学生通过情景和形象进一步培养直接用外语思维的能力。读写训练应注重多读多写，要求朗读流利、理解正确、书面表达通顺。

三、第四册共十八课，大体分为四个单元。内容安排大致如下：第一单元是第一课至第五课，内容为日本文化。第二单元是第六课至第十课，内容为日本社会。第三单元是第十一课至第十四课，内容为日语学习。第四单元是第十五课至第十八课，内容为中日友好。每课

教学时间为十学时左右，教学中可根据每课各部分长短及难易程度作适当调整。每个单元教学结束后可进行一次单元复习和测验。

四、每课由本文、会话、应用文、单词、词语与表达、功能用语、练习七个部分构成。本文是每课的主题内容，供朗读练习和连贯叙述用。会话是根据本文展开的连贯性的对话，用于听说训练。应用文除了一部分介绍日本的自然和文化之外，大多数与每课主题内容相关而又独立成篇，题材广泛，目的是通过阅读和理解，提高学生的读写能力。单词是每课新出现的词语，按照本文、会话、应用文三部分的顺序排列。词语与表达是说明每课的本文、会话、应用文中出现的语言现象，包括词汇、语法、句型以及某些惯用语。功能用语只要求模仿，目的在于通过日积月累进一步提高学生的口语交际能力。各课练习包括机械练习和活用练习，既可作为课堂教学的补充，又可作为课外作业。部分练习的形式和内容参考了日本日语能力考试及我国日语专业四级考试的要求。此外各单元后面有“学习之窗”，补充某些有关的日语知识。

五、本书后面附有单词索引，列入的单词共约1520个(不包括部分专用名词和功能用语)。各课的单词释义限于该课中的词义或一般常用词义。单词后面依据词典标有声调符号，词典中没有的则按声调规律标注，仅供教学参考。本书的单词词性的略语如下：

(名)—名词　(代)—代词　(数)—数词　(形)—形容词
(形动)—形容动词　(动)—动词　(副)—副词　(接)—接续词
(连体)—连体词　(叹)—叹词　(组)—词组　(接头)—接头词
(接尾)—接尾词　(他)—他动词　(自)—自动词　(五)—五段动词
(一)—一段动词　(サ)—サ变动词　(カ)—カ变动词
(专)—专用名词　(寒暄语)—寒暄语　(惯)—惯用语

本书的编写主要参考了下列教材和资料：原上海外国语学院俞彭年先生主编《日语》、日本早稻田大学语学教育研究所编《日本语教科书》、大阪外国语大学编《新日语》、日本文化厅编《生活日本语》、国际学友会日本语学校编《日本语读本》、日本海外技术者研修协会编《现代日本事情》、美国、加拿大11所大学联合日本研究中心编《综合现代日语》、水谷信子著《综合日本语》、石森延男编著《新国语》、福岛正实著《21世纪故事》、名柄迪监修《为外国人编写的日本语例句、习题集》、砂川有里子等编著《日本语句型辞典》等。编写中考虑到教学进程安排的需要，在文字上略作删改，在此谨作说明，并致以谢意。

本书由上海外国语大学周平、陈小芬编著。周平担任主编，并且

承担本文、会话、应用文、功能用语的编写。陈小芬承担单词、词语与表达、练习的编写。本书的编写在上世纪九十年代初承蒙本校王宏教授和原日本籍专家窪田晋治先生给予热情指导和仔细审阅，原上海外国语学院、原上海对外贸易学院、原上海大学国际商业学院等院校的日语教师也提出了宝贵意见。这次修订中，上海外国语大学日语专业的教师以及原上海外国语大学日本籍专家北村令子先生和原福建泉州师范学院日本籍专家邑松通容先生又提出了许多有益的建议。在此谨向以上各位先生表示衷心感谢。

本书的编写先后得到上海外语教育出版社多位编辑的指导与帮助。本书的修订本属于教育部普通高等教育“十五”国家级规划教材，虽编写工作略有延缓，但在出版社的支持之下终于从二〇〇九年十月起各册陆续与读者见面。本书修订本多次再版后，这次为了满足读者的多元需要又出版了横排本，我们作为编著者甚感高兴和鼓舞，并借此机会对出版社及编辑们为本书付出的辛劳和努力表示由衷的谢意。

由于水平有限和时间仓促，本书难免存在错误和缺点，敬请各位批评指正。

周　平　陈小芬

于二〇一七年一月

上海外国语大学

目 录

第一課　日本について …… 1

本文
会話
応用文　日本人の名字
ファンクション用語　なぐさめる
言葉と表現
一　必ずしも…ない
二　「…と」表示“引子”
三　副词「どうも」
四　それが
五　…とされている
六　动词「参る」
七　「限り(では)」表示范围的限定
八　なぜかというと…からだ
九　「…とする」表示假设
十　…ねばならぬ
練習

第二課　カラオケ …… 16

本文
会話
応用文　日本のヒット曲
ファンクション用語　驚く
言葉と表現
一　副词「極」
二　接尾词「同士」
三　風(ふう)
四　接尾词「放題」
五　接头词「小」
六　…つつある
七　受けがよい

八　…を込める(を込めて)
九　…始まらない
十　副助词「きり」
十一　副词「知らず知らず」
練習

第三課　日本人とユーモア …… 33

本文
会話
応用文　まんじゅう恐い(落語)
ファンクション用語　後悔
言葉と表現
一　がち
二　词语「勘違い」
三　…が期待される
四　ところから
五　…を問わず
六　…に包まれる
七　わけですから
八　…ても…ても
九　もしかすると
十　终助词「ぞ」
十一　…てやる
練習

第四課　日本料理 …… 48

本文
会話
応用文　自然食ブーム——「無農薬」を信じる消費者
ファンクション用語　謙遜
言葉と表現
一　…に富む
二　軒を並べる
三　「として」构成的副词
四　…とは…のことだ
五　「…に対して」表示对比关系
六　惯用语「目がない」
七　惯用语「うなぎ登り」
八　(名詞)なし

九　接尾词「ごと」
十　…かたわら
十一　副词「どうにも」
練習

第五課　着物 …… 64

本文
会話
応用文　男も女も金ピカ——時ならぬゴールドラッシュ
ファンクション用語　意志
言葉と表現
一　…といった(名詞)
二　…は…に限られる
三　…くらいだ
四　「と」表示確定条件
五　…に合わせる
六　词语「程度」
七　文语助动词「じ」
八　「ほど」表示比例变化
九　接尾词「ずくめ」
十　…を見せる
十一　…と重なって
練習
学習之窓　送り仮名の付け方に注意しよう

第六課　早く早く …… 80

本文
会話
応用文　忙しい毎日
ファンクション用語　助言
言葉と表現
一　…やいなや
二　接尾词「目」
三　それにしても
四　词语「先」
五　…からといって…(否定)
六　副词「つい」
七　并列助词「に」表示并列、添加
八　お互い様
九　(た)ところで
練習

第七課　本音と建前 …… 93

本文
会話
応用文　日本人の人間関係
ファンクション用語　申し出る
言葉と表現
一　动词「增す」
二　…を抜きにして
三　一向(に)…ない
四　词语「この間」和「この前」
五　「から」表示脱离的场所
六　接头词「無」「非」「不」
七　ふりをする
八　…(よ)うと、…(よ)うと
九　…まいとする
練習

第八課　ゴミ …… 107

本文
会話
応用文　地球の自然を守ろう
ファンクション用語　ことづける
言葉と表現
一　…臭い
二　…ようが(も)ない
三　接尾词「だらけ」
四　惯用语「手を打つ」
五　数字＋も＋の＋名词
六　…ようにと
七　动词＋だけ＋同一动词
八　…に関する
九　动词连用形＋よい
十　次第
練習

第九課　環境を考える …… 121

本文
会话
応用文　富士山はほんとうにあるのか

ファンクション用語　伝える
言葉と表現
一　动词「求める」
二　…かねる/かねない
三　一体となって
四　词语「例」
五　まさか(副词・名词)
六　「つかまる」「つかまえる」和「とらえる」
七　动词「しのぐ」
八　思いをする
九　助动词「う」「よう」表示推量
十　用言未然形＋う(よう)+とは
練習

第十課　教育 …… 136

本文
会話
応用文　福沢諭吉
ファンクション用語　比例
言葉と表現
一　…にしても、…にしても
二　…というぐあい
三　…を余儀なくされる
四　…にかかわる
五　动词「目指す」
六　并列助词「なり」
七　「とも」表示“当然”“一定”
八　感叹词「何を」
九　「…にして」构成的惯用语
十　いわば
十一　…にわたる(わたって)
十二　タルト型形容动词
練習
学習之窓　句子重音(プロミネンス)

第十一課　日本語の学習 …… 153

本文
会話
応用文　一休さんの話
ファンクション用語　例証

言葉と表現
一 「直す」构成的复合动词
二 …にもかかわらず
三 副词「よほど」
四 …ときたら
五 …やっと(のこと)だ
六 …にかけては
七 どうせ…から(なら)
八 「…つもりだ」表示讲话者内心想法
九 「…ことから」表示推断的依据
十 なんと…(の)だろう
十一 …べからず
十二 助词「や」
練習

第十二課 あいまい語について …… 169

本文
会話
応用文 頼む言い方と勧める言い方
ファンクション用語 概括
言葉と表現
一 一口に
二 词语「きりがない」
三 …うえで
四 …に至っては
五 动词「思いやる」
六 词语「ためになる」
七 「でも」与其他助词的重叠
八 动词连用形＋たまえ
九 词语「気」
十 「あわせる」构成的复合词
十一 接头词「ばか」
練習

第十三課 擬声語と擬態語 …… 184

本文
会話
応用文 鶴の恩返し——テレビ放送
ファンクション用語 見積り
言葉と表現
一 日语拟声词和拟态词

二　词语「様子」
三　动词「はずす」
四　副词「いっそ」
五　形容词「ありがたい」
六　…と言うのなら
七　どう…ても
八　「あがる」构成的复合动词
九　「ようにして」
十　感叹词
練習

第十四課　ことわざ …… 204

本文
会話
応用文　いろはガルタ
ファンクション用語　注釈
言葉と表現
一　「用心」「注意する」「気をつける」
二　…がある(いる)かと思えば、…もある(いる)
三　动词「整える」
四　词语「気がきく」
五　动词「こたえる」
六　形容词「もったいない」
七　副词「いっぱい」
八　「かえす」构成的复合动词
九　词语「働き」
練習
学習之窓　日本の都、道、府、県名

第十五課　友好のために …… 220

本文
会話
応用文　上海を訪れる
ファンクション用語　条件
言葉と表現
一　词语「延べ」
二　めったに…ない
三　接尾词「役」
四　…っこない

五　接续助词「ながら」
六　动词「とまる」
七　…というのに
八　…だけあって
九　…かと思うほど
十　接头词「真」
練習

第十六課　五十嵐勝さん …… 233

本文
会話
応用文　特別診療
ファンクション用語　色
言葉と表現
一　…がきっかけとなって
二　…がおろそかになる
三　助词「やら」
四　词语「どれもこれも」
五　副词「まるで」
六　副词「まず」
七　动词＋しかない
八　…くせに
九　…に言わせれば
十　词语「破目になる」
十一　名词＋が＋同一名词＋だけに
練習

第十七課　中日経済の展望 …… 249

本文
会話
応用文　世々代々友好的につきあっていこう
ファンクション用語　形
言葉と表現
一　…を基礎に(する)
二　词语「向ける」
三　…を…と考える
四　副词「おのずと」
五　総じて言えば
六　…が望ましい
七　词语「払う」
八　词语「前向き」

九　词语「根をおろす」
十　…にほかならない
十一　「おし」构成的复合动词
練習

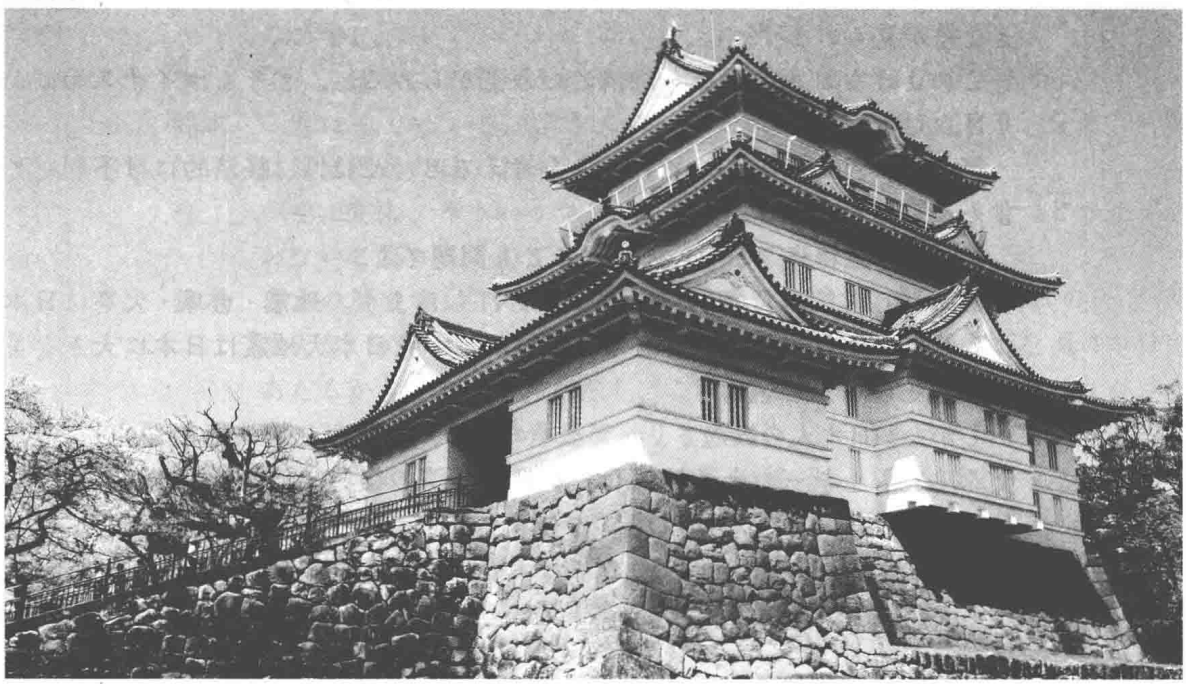
第十八課　徐福渡海のナゾ …… **263**

本文
会話
応用文　天平の甍——シナリオ
ファンクション用語　材料·原料
言葉と表現
一　接尾词「めく」
二　…は疑い(は/も)ない
三　どれだけ…かわからない
四　格助词「より」表示起点或来由
五　动词「控える」
六　…に燃える
七　惯用语「息を呑む」
八　「う(よう)と」表示“不管……也”
九　词语「思いがけない」
練習
学習之窓　日本人の姓

单词索引 …… **278**

第一課

日本について



本文

日本の国土はいろいろな特色を持っています。多くの人が第一の特色だと思っているのは、国土面積が小さいという点でしょう。しかし、これは必ずしも正しいとは言えません。日本の面積は37万7600平方キロメートルです。これはアメリカ、中国などと比べればかなり小さいのですが、ヨーロッパでは大国です。つまり、ヨーロッパには約30の国がありますが、そのうちで日本より面積の大きいのは、フランス、スペイン、スウェーデンだけです。

第二は、日本は島国だという点です。本州・北海道・九州・四国の四つの島のほか、4000ぐらいの島からなっています。

第三は、北東から南西にかけて約3000キロメートルの細長い列島で、その海岸線は3万3000キロメートルにもなります。

国土(名)① 国土
必ずしも(副)④⑤ (接否定)不一定
北東(名)⓪ 东北
南西(名)⓪ 西南
細長い(形)④⓪ 细长的
列島(名)⓪ 列岛
海岸線(名)⓪ 海岸线

第四は、山地・火山地などが国土面積の74パーセントを占めている点で、主な火山は約200、そのいくつかは活火山として今も活動しています。一方、低地は国土面積の15パーセントで、人口の大部分はこの地域に集中しています。

第五は、高温で雨が多く、春夏秋冬の四季がはっきりしていることです。地域的な気候の変化も激しく、太平洋側と日本海側、北海道と南西諸島では大きな差が見られます。

このような日本の自然を経済という点からみると、どうもマイナス面ばかり目立ちます。

第一に、国土が小さいという点を考えると、やはり、経済的には不利だと言えるかもしれません。

第二に、鉱物資源がないということも問題です。

第三に、自然の災害が多いこともあげられます。地震・台風・火事は日本の名物です。とくに、2011年3月11日の東日本大地震は日本に大きな災難をもたらしました。

しかし、日本人の勤勉さ、教育水準の高さ、積極的な新技術の開発と導入、資源、エネルギーの大量輸入などが日本経済の復興・発展と躍進の要因になりました。

(名古屋大学『現代日本語コース中級』にもとづく)

会話

李　鈴木さん、日本という国はいつできたのですか。

鈴木　それが、中国や欧米の国のようにできたのではないんです。日本がいつ成立したか正確に決めるのは難しいんですね。

李　それはどうしてですか。

鈴木　ひとつには、日本には四世紀までは文字による記録がなかったのです。

山地(名)①　山地
主(形动)①　主要的；重要的
活火山(名)③　(也读「かつかざん」)活火山
低地(名)⓪　低洼地
太平洋(专)③　太平洋
日本海(专)②　日本海
諸島(名)①　诸岛
差(名)⓪　差、差异、差别
目立つ(自五)②　显眼、引人注目
鉱物(名)①　矿物
資源(名)①　资源
災害(名)⓪　灾害
挙げる(他一)⓪　举、列举
火事(名)①　火灾
名物(名)①　有名的东西(人)；特产
復興(名・自他サ)⓪　复兴；重建
躍進(名・自サ)⓪　跃进；跃为；跃居

＊　＊　＊

欧米(名)⓪　欧美

中国から文字が入ってきたのは４世紀ごろですから。

李　そうですか。それで正確に決めるのは難しいんですね。

鈴木　ええ。古代中国の文献や考古学の研究によると、１世紀ごろにはさまざまな小さな国があったようです。その後これらの国々がしだいに統一され、四世紀に比較的大きな国ができました。それが日本国だったとされていますが、何年に成立したかと確定するのは難しいのです。

李　でも、日本には建国記念日がありますね。あれはなぜですか。

鈴木　これは参りました。李さんに一本とられましたね。そう、２月11日は建国記念の日でお休みですね。

李　いや、失礼、そういうつもりはなかったんです。ちょっとつじつまが合わないと思ったものですから。

鈴木　日本の歴史書『古事記』と『日本書紀』に紀元前660年に初代の天皇（神武天皇）が即位したと記されてあり、その日がいまの暦で２月11日にあたるからなのです。ただし、これらの歴史書が全部真実かどうかは学者の間でもいろいろ意見があります。

李　そうですか。日本の皇室は何年ぐらい続いているんですか。

鈴木　歴史でわかっている限りでは1500年くらい続いています。現在の天皇は125代目です。

李　1500年も続いている皇室というのも珍しいですね。日本の国名はどこから出てきたのですか。

鈴木　日本という呼び方になったのは七世紀ではないかといわれています。「日出づるところ」という意味で、聖徳太子が中国に送った国書に、自分の国のことをそう表現しているところからとったとされています。

文献(名)⓪　文献
考古学(名)③　考古学
統一(名・他サ)⓪　统一
確定(名・自他サ)⓪　确定
参る(自五)①　被难住；认输；受不了；迷恋
一本とられる(惯)　输对方一招、被将了一军
つじつまが合わない(组)　前后矛盾
歴史書(名)④　历史书
古事記(专)①　古事记(日本最早的神话故事历史书)
日本書紀(专)④　日本书纪(日本最早的编年史)
紀元前(名)②④　公元前、纪元前
初代(名)①⓪　第一代
天皇(名)③　天皇
神武天皇(专)①　神武天皇(传说中的日本第一代天皇)
即位(名・自サ)①②　即位
暦(名)③⓪　历书、历本
真実(名・形动・副)①　事实、真话；真的；真正的；实在
学者(名)⓪　学者
皇室(名)⓪　皇室
国名(名)⓪　国名
日出づるところ(组)　太阳升起的地方
聖徳太子(专)⑤　圣德太子(574~622、用明天皇的皇子)
国書(名)①　国书

李　日本の国旗の赤丸は太陽を表しているんですね。

鈴木　そうです。日本の国旗は「日章旗」とも「日の丸」ともいいます。

李　日本には国章がありますか。

鈴木　公式には、日本には国章がないんですが、国章の代わりに二つの皇室のマークが使われることがよくあります。ひとつは十六弁の菊の花、もうひとつは桐のマークです。

李　ところで、天皇はいま国政上はどんな立場にあるんですか。

鈴木　日本はイギリス、オランダなどと同じように立憲君主国です。天皇の立場は憲法に定められています。それによると、天皇は外交儀礼上は日本の元首になっています。しかし、天皇は直接に政治を行いません。内閣の助言と承認に基づいて、決められた国事を行います。

李　そうですか。オリンピックなどで日本の国歌をよく聞きました。なかなか落ち着いた曲ですね。

鈴木　曲は百年くらい前に作曲されたものですが、歌詞は千年以上も前の作品です。歌詞は『古今和歌集』という古い歌集にある歌なんですが、作者は不明です。

李　そうですか。歌詞はどんな内容なのですか。

鈴木　「君が代は千代に八千代にさざれ石の巌となりて苔のむすまで。」

李　小石が岩になるという表現は面白いですね。今日は日本についていろいろ教えていただいてどうもありがとうございました。

（日鉄ヒューマンデベロプメント著『日本を語る』にもとづく）

国旗(名)⓪　国旗
赤丸(名)⓪　红圆形
日章旗(专)③　太阳旗、日本国旗
日の丸(专)⓪　太阳形；太阳旗
国章(名)⓪　国徽
公式(名・形动)⓪　正式；(数学)公式
弁(接尾)　瓣
桐(名)⓪　梧桐树
国政(名)⓪　国政
オランダ(葡Olanda)(专)⓪　荷兰(国家名)
立憲君主国(名)⑦　君主立宪制国家
定める(他一)③　决定、规定、制定；奠定
儀礼(名)⓪　礼节、礼仪
元首(名)①　元首
内閣(名)①　内阁
助言(名・他サ)⓪　出主意；给予指导

承認(名・他サ)⓪　承认
国事(名)①　国事
国歌(名)①⓪　国歌
作曲(名・自他サ)⓪　作曲
歌詞(名)①　歌词
古今和歌集(专)⑤　古今和歌集(日本最早的和歌集)
不明(名・形动)⓪　不明、不详；无能
君が代(专)⓪　君之代(日本国歌)；圣代
千代に八千代に(组)　千秋万代
細石(名)③　小石头
巌(名)⓪　磐石、巨石
苔(名)②　苔藓
生す(自四)①　(古语)生长
小石(名)⓪　小石头、碎石
岩(名)②　岩石

＊　＊　＊

応用文

日本人の名字

今から百年以上も前の古い書きものを見ると、農民や町人の名には名字がつけてありません。

たとえば、江戸時代の戸籍簿などを見ると、名字と名まえの両方が書いてあるものはほとんどありません。「甚兵衛」とか「半助」などと、名まえだけ書いてあります。

江戸時代の終わりまで、正式に名字をつけることができたのは、武士かまたは特別に許された商人や村の有力者だけでした。ですから、一般の人は「名字帯刀を許す」と言われると、たいへん名誉に思いました。

なぜかというと、これは、当時、次のような考え方があったからです。

「武士は特別にえらいのだ。百姓や町人が、その武士と同じように名字をつけることはけしからん。」士・農・工・商という身分のきまりはこんな小さなことにまではっきりとあらわれていたのです。

もっとも、農民や町人の間にも、名字のようなものが全然なかったわけではありません。

たとえば、「青木」という名字をもった大地主の小作人に「太郎作」という人がいたとします。そうすると、この人は、正式の名字はありませんでしたが、人々からは「青木の太郎作」などと呼ばれました。また、大きな橋のある村に住んでいた「五兵衛」という人は「大橋の五兵衛」と呼ばれたこともあったようです。

ところで、「国民はだれでも名字をつけてよろしい。」と決められたのは、明治三年のことでした。しかし、長い間のならわしから、すすんで名字をつけようとする人はありませんでした。そこで、政府はかさねて、「国民はす

名字(苗字)(名)①	姓	名誉(名)①	光荣、光彩、名誉
農民(名)⓪	农民	百姓(名)③	农民、庄稼人
町人(名)⓪	(江户时代的)商人；手艺人	けしからん(组)④	不像话、岂有此理
名(名)⓪	名字、姓名	もっとも(尤も)(接)①③	话虽如此
戸籍簿(名)③	户口本	青木(专)⓪	青木(姓氏)
甚兵衛(专)①	甚兵卫(人名)	大地主(名)③	大地主
半助(专)①	半助(人名)	小作人(名)⓪	佃农
正式(名・形动)⓪	正式的、正规的	五兵衛(专)①	五兵卫(人名)
武士(名)①	武士	国民(名)⓪	国民
商人(名)①	商人	ならわし(慣わし)(名)⓪④	习俗、风气
有力者(名)④③	有权势者；(某方面的)权威人士	進んで(副)⓪	主动地
帯刀(名・自サ)⓪	佩刀	重ねて(副)⓪	重复、再一次

べて名字をつけねばならぬ。」という命令を明治八年に出しました。

人々はどんな名字をつけたらよいか、いろいろ考えました。たとえば、今まで「青木の太郎作」とか「大橋の五兵衛」などと呼ばれていた人が、そのまま「青木太郎作」とか「大橋五兵衛」などとつけたこともありました。

また、自分で名字をつけられない人は、村役場の役人などに適当な名字を選んでもらったこともあったようです。

たとえば、家の前に松の木があるから「松下」とつけたり、山の入口にあるから「山口」とつけたり、昔の有名な武士の名をとって、酒井、本多などとつけてもらいました。

また、魚や野菜の名ばかりたくさんつけた村もありました。

武士の名字には、地名からとったものをはじめ、寺の名や職業や植物の名などからとったものが多いと言われています。

日本では、結婚したら夫婦は同じ名字にすることになっています。女の人が男の人の名字になることが多いです。例えば「鈴木陽子」さんが「高橋一郎」さんと結婚したら「高橋陽子」になります。しかし、結婚しても名字を変えたくないと思う人もいます。夫婦が別々の名字を持つことを「夫婦別姓」と言います。最近、この「夫婦別姓」にしたいと考える夫婦が増えてきたようです。

命令(名・他サ)⓪	命令	酒井(专)①	酒井(姓氏)
村役場(名)③	村公所、乡政府	本多(专)⓪	本多(姓氏)
松の木(名)①+①	松树	別姓(名)⓪	夫妻不同姓

ファンクション用語

なぐさめる

A ああ、まただめだった。こんどこそうまくいくと思ったんだけど。
B ま、そういう時もあるさ。
A がっかりしたなあ。もうやめちゃおうかな。
B そんなこと言うなよ。

言葉と表現

一、必ずしも…ない（本文）

これはかならずしも正しいとは言えません。

副词「必ずしも」常和「とは限らない」「わけではない」「そうではない」「とは言えない」等呼应使用，表示未必一定如此，也有例外。属于比较客观的判断。

- 金のある人が必ずしも幸せとは言えません。（有钱人未必一定幸福。）
- 大企業に勤めている人の給料がいいと言う人もいるようですが、実態は必ずしもそうではないとわたしは思っています。（有人说在大企业工作的人工资高，我觉得实际情况未必一定如此。）
- 語学が得意なら必ずしも就職に有利だというわけではない。（并不是擅长外语找工作就一定有利。）

二、「…と」表示“引子”（本文）

このような日本の自然を経済という点からみると、どうもマイナス面ばかり目立ちます。

「と」接在「言う、見る、考える、比べる」等表示发言、思考或比较的动词后面，起引子、开场白作用，表示以下事情是站在什么角度、立场上讲的。这种用法的「と」基本上可以和「たら」「ば」「なら」替换。

- 国土が小さいという点を考えると、やはり、経済的には不利だと言えるかもしれません。（也许从国土狭小这一点来考虑，可以说这对经济是不利的。）
- 例年に比べると、今年の夏は涼しいほうのようです。（与往年相比，今年的夏天好像算是凉快的。）
- 正直に言うと、手術で助かる見込みは30パーセントもないと思います。（说实话，手术成功的希望还不到百分之30。）

三、副词「どうも」（本文）

このような日本の自然を経済という点からみると、どうもマイナス面ばかり目立ちます。

（1）和否定呼应，表示讲话人对事情进展不尽如人意而感到遗憾。「どのようにしても」。

- お父さんがなぜ怒ったのか、どうもよくわかりません。（我实在弄不明白父亲为什么生气。）
- 手術の経過はどうも思わしくありません。（手术的过程有点不尽如人意。）

（2）用于表示自己的感觉。谓语部常用否定或「変だ」「おかしい」等，表示不知为何总有某种感觉。类同「なんとなく」「なんだか」。

- どうも恥ずかしくて彼女に心を打ち明けることができない。（总觉得不好意思，无法向她表白心迹。）
- あの人は、これといって欠点はありませんが、どうも気に入りません。（他也说不上有什么缺点，可我就是不喜欢他。）

（3）和「困った」「まいった」等一起用，强调面临状况时的困惑或略惊讶。

- どうもどこかで見たことのあるような人だと思っていましたが。（那个人总好像我在什么地方见到过。）
- どうも困ったやつだ。どうして言ったことを聞いてくれないのか。（真是个爱惹麻烦的人，为什么就不听我的话呢？）

（4）和「そうだ、らしい、ようだ、かもしれない」等呼应，表示自己的推测。类同「どうやら」。

- あしたはどうも雨が降るらしい。（明天像是要下雨。）
- あの子はどうも数学が苦手なようだ。（那孩子好像数学不行。）

四、それが（会話）

それが、中国や欧米の国のようにできたのではないんです。

「それが」可以表示「それなのに」「それにもかかわらず」，也可以用来表示无法顺着对方的话说一些对方希望听到的内容，因此欲言又止的样子。例如：

- 朝からとてもいい天気でしたが、それが、昼過ぎから急に風が吹き出しました。（早上天还是好好的，可是过了中午突然刮起风来了。）
- 絶対にやると神に誓いました。それがたった三日でだめになりました。（他还向上帝发誓说绝对愿意干。可是只过了三天就反悔了。）
- 「荷物は届きましたか。」「それが、まだなんです。」（“行李还到了吗？”“这个……还没有呢。”）
- 「今晩いかがですか。」「それが、今日はちょっと都合が悪いんですが。」（“今晚怎么样？”“这个……今晚好像不行嗳。”）

五、…とされている（会話）

それが日本国だったとされていますが、…

「…とされる」「…とされている」是报刊上常见的表达方式，表示「…ということになっている」「…ということが認められている」，中文是“一般认为……”。

- この絵は有名な画家が描いたものとされています。（据说这幅画是名画家画的。）
- この病気は現代医学ではなかなか治りにくいとされています。（据说这个病现代医学还很难医治。）
- 早寝早起きの人は長生きとされます。（一般认为早睡早起的人长寿。）

六、动词「参る」（会話）

これは参りました。

动词「参る」除了是「行く、来る」的自谦语外，还可以表示认输、被难住、受不了，或因某种原因（精神或肉体上）被累垮等。例如：

- 参った。もう許してくれ。（我输了。饶了我吧。）
- 今度の病気には彼もだいぶ参ったようです。（好像这次病把他折磨得够呛。）
- 参ったなあ。この渋滞には。（真受不了，车堵得这么厉害。）
- 徹夜続きで体が参ってしまいます。（连续熬夜身体都已经受不了了。）
- あいつは彼女に参っています。（那家伙被她迷住了。）

七、「限り（では）」表示范围的限定（会話）

歴史でわかっている限りでは 1500 年くらい続いています。

「限り」接在「見る、聞く、調べる」等表示认知的词后面，表示“就自己的知识、经验等作判断的话，那将是…”。也可以用「限りで」「限りでは」。

- わたしが知る限り、かれはうそをつくような人ではありません。（据我所知，他不是一个说谎的人。）
- 山田さんに聞いた限りでは、かれはアメリカへ留学するつもりはないようです。（据我听田中说，好像他没有去美国留学的打算。）
- ニュースで見る限りでは、高速道路の渋滞はひどいようです。（据我从电视新闻所见，高速公路堵得厉害。）

八、なぜかというと…からだ（応用文）

なぜかというと、これは、当時、次のような考え方があったからです。

（1）这是先讲结果后讲原因的表达方式，用于书面语或正式场合时的口语。

- みんなは彼のことを信用していません。なぜかというと、それまでに何度もだまされたからです。（现在大家都不相信他。为什么呢？因为以前多次上过他的当。）
- 来週はほとんどのクラスが休講になります。なぜかというと、先生方が入試でお忙しくなるからです。（下星期很多班级都不上课。那是因为老师都要忙于升学考试工作。）
- 揚げ物はあまり食べないほうがいいです。なぜかというと、たくさん食べると、胃腸によくないからです。（油炸的东西最好少吃。为什么呢？因为吃多了对肠胃不好。）

（2）这种表达方式还可以在「なぜ」和「というと」之间插入具体的问题。例如：

- なぜ最近野菜が値上がりしているかというと、天候が不順だったからです。（要说最近为什么蔬菜涨价，那是因为天气不正常的缘故。）
- なぜ出発を遅らせたかというと、出かけようとするところに電話がかかってきたからです。（要说我为什么会晚出发，那是因为刚要出门时电话铃响了。）

（3）先讲结果后讲原因的说法还有「というのは、…からだ」「なぜなら、…からだ」。例如：

- わたしは最近できるだけ歩くようにしています。というのは、運動不足だからです。（最近我尽可能地走路。那是因为运动不够。）
- あの人は無実だと思います。なぜなら、彼の人柄をよく知っているからです。（我想他是被冤枉的。为什么这么说呢？因为我相信他的人品。）

九、「…とする」表示假设（応用文）

たとえば、「青木」という名字をもった大地主の小作人に「太郎作」という人がいたとします。

表示「かりに…と考える」，即不管现实如何暂且先这样假设。

- 今かりに一年間の休暇があるとします。あなたは、なにをしたいですか。（假设现在有一年的休假，你想做点什么呢？）
- 上海で日本の阪神大震災と同じ程度の地震が起こったとしましょう。その被害は日本よりもっと大きいでしょうか。（我们假设上海发生了与日本阪神大地震相同程度的地震。那么所受的损失会不会比日本还要大呢？）
- かりにこの子を大学まで行かせるとして、教育費をどのぐらい用意しておかなければならないのか。（假定让这孩子上大学，那么要准备多少教育经费呢？）

十、…ねばならぬ（応用文）

政府はかさねて、「国民はすべて名字をつけねばならぬ」という命令を明治八年に出しました。

「ねばならぬ」和「なければならない」的意义相同，表示必须。一般用于书面语。「ね」是否定助动词「ぬ」的假定形。

未然形	連用形	終止形	連体形	假定形	命令形
○	ず	ぬ(ん)	ぬ(ん)	ね	○

- 来月国へ帰らねばならぬ。（下个月我必须要回国。）
- レポートは土曜日に出さねばならぬ。（学习报告必须星期六交。）
- 出席する人は3千円の会費を支払わねばならぬ。（出席者要交3千日元的会费。）

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

名物　暦　北東　活火山　皇室　災害　即位　助言　立憲君主　細石
巌　町人　太平洋　承認　内閣　歌集　名字　諸島　資源　江戸時代
目立つ　苔　地域　考古学　文献　欧米　南西　国旗　村役場
戸籍簿　桐

二、○に仮名を入れなさい。

❶気候の変化は太平洋側、北海道と南西諸島○○大きな差が見られる。
❷日本には4世紀○○○文字による記録がなかったのだ。
❸何年に成立したのか○確定するのは難しい。

❹その日がいまの暦○2月11日○あたる。
❺これらの歴史書が全部真実かどうか○学者の間○○いろいろ意見がある。
❻歴史○わかっている限り○○1500年くらい続いている。
❼天皇は外交儀礼上○日本の元首になっている。
❽身分の決まりはこんなことに○○はっきり現れていた。
❾もっとも、農民や町人の間にも、名字のようなものが全然なかった○○ではない。
❿日本では、結婚し○○夫婦は同じ名字○することになっている。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

進んで　つじつまの合わない　尤も　どうも　かぎりでは けしからん　慣わし　目立つ　一本とられる

❶食欲のないところをみると、(　　)病気らしい。
❷私が調べた(　　)、わが国でこういう手術ができる人は楊先生をおいてほかにいない。
❸これは、生まれたばかりの赤ちゃんが丈夫にたくましく成長するようにと願いを込めてお祝いする行事で、江戸時代からずっと続いている(　　)だ。
❹人がいい彼は、いつも(　　)みんながやりたくない仕事を引き受ける。
❺このクラスでは彼女が(　　)て優秀です。
❻自分自身でも(　　)行動をしながら、どうしてそうなってしまうのだろうと混乱している。
❼完全に俺の負けだ。息子に初めて(　　)感じだ。
❽彼の意見は正しい。(　　)彼の立場に立てばの話だ。
❾約束の時間に一時間も遅れるなんて、まったく(　　)。

四、文頭に挙げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶必ずしも…ない
①光るものは(　　)。
②(　　)。うちも父の方が料理が上手です。
③日本人はみんな働き蜂だと聞いていますが、実際は(　　)、怠け者もいます。
④(　　)。楊さんも太っていますけれども、

スポーツが上手です。
⑤（　　）。実際に納豆がぜんぜんだめな日本人の友だちもいます。

❷どうも
①何回もやってみたが、（　　）。
②気にすることはないとわかっていながら、（　　）。
③普段よくできる子の成績も悪いところをみると、（　　）。
④この頃は疲れやすくなって、（　　）、やはり病気だった。
⑤あの人はいったい何のためにそんなことをしたのか、（　　）。

❸それが
①「劉さん、誰かを待っているんですか。」「ええ。陸さんとここで8時に会うと約束したのです。それが（　　）。」
②10時につくはずでした。それが（　　）。
③「お父さんはお元気ですか。」「（　　）。」
④「お仕事はうまくいっていますか。」「（　　）。」
⑤「お子さんもそろそろ卒業ですね。」「（　　）。」

❹…とされている（とされる）
①（　　）が、甘いものが大好きな私でも、虫歯にはなっていません。
②（　　）。しかし、私は子供の出生率の低下が社会を高齢化させるもっとも大きな原因と思っています。
③地球温暖化の一因として、（　　）。
④一時は、外来文化が（　　）。しかし今では、ほとんどの人はそれが共存できると思っているでしょう。
⑤ただ黙々と働くことが美徳とされた社会では、（　　）。

❺…限り（では）
①私が見るかぎり、あの二人は（　　）。
②長い間会っていませんが、電話で声を聞くかぎり、（　　）。
③辞書で調べたかぎりでは、この単語に（　　）んだけど。
④先生に聞くかぎり、（　　）。
⑤ちょっと話したかぎりでは、彼は（　　）。

❻…とする
①給料が月に5千元だとして、（　　）。
②「何時ごろ、こっちにつきますか。」「いまから出発したとして、（　　）。

③ いま、子供を産んだとして、(　　)。
④ この仕事は君にはむりだとしましょう。とすると、(　　)。
⑤「この前見に行ったマンションは1平方メートルあたり2万元だそうです。」
「(　　)ということになりますね。」

五、次の質問に答えなさい。

❶ 日本の国土はどのような特色を持っていますか。
❷ 太平洋側と日本海側とでは気候がかなり違いますね。それはまたなぜでしょうか。
❸「日本がいつ成立したか、正確に決めるのは難しい」とありますが、それはなぜですか。
❹ 日本国憲法では天皇の立場についてどのように定められていますか。
❺ 江戸時代の終わりまで、一般の人は「名字帯刀を許す」と言われると、どうしてたいへん名誉に思ったのですか。
❻「国民はすべて名字をつけねばならぬ」という日本政府の命令のもとに、人々はどのように名字をつけましたか。

六、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶ 今天从医院配来的药如果一天三片，可以吃一个月。(…とする)
❷ 据我所知，这个问题在发达国家已经得到解决，只是我国落后了一大截。(限り / 済み)
❸ 为什么肚子饿的时候无论喝多少水肚子都不会变饱呢？那是因为在血液中水无法制造糖分。(なぜかというと…からだ)
❹“我总觉得小林最近好像精神状态不太好，到底怎么啦？”“是啊。到底为什么那么消沉，理由我也不太清楚。会不会是想家啦。”(どうも / 沈み込む)
❺“我，今天上课迟到了。”“为什么？”“要说为什么，那是因为昨晚看电视看到很晚，早上怎么都起不来。”(どうしてかというと…からだ)
❻ 按企业的实际经验来说，所谓的“陷入僵局”说的是说服消费者购买商品变得很难，为此必须要费尽心思，绞尽脑汁。(と / 四苦八苦する)
❼ 那场大病之后他的身体衰弱了许多。(参る)
❽ 一般人以为，医学发达了，什么病都能治好。其实那是误解。医学再怎么发达还是有很多病是治不好的。(とされる)
❾ 出身于穷人家未必是一件坏事。曾经有人说过，穷则思变。(必ずしも)
❿“公司顺利吗？”“那个嘛，受金融危机的影响公司经营也变得很难。”(それが)
⓫ 我和她一起在咖啡馆里喝咖啡。这时发生了地震。我说：“不知我家

里的母亲可好，要不要打个电话问问。”但是，地震一会儿就停了。我也就没有打电话。这时候她的情绪变得很坏。我问她：“你怎么了？”她说：“我讨厌这种时候也不给家里打个电话的人。”真是输给她了一着。（一本とられる）

七、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

「所変われば品変わる」ということわざがあります。土地が違えば、それぞれの土地に他の所と異なった産物があり、風俗や習慣なども違うという意味です。

日本は面積が約37万平方キロメートルで、あまり広い国ではありませんが、各地の様子には大きな違いがあります。日本の各地を旅行すると、このことわざのとおりであることがよくわかります。

日本は北東から南西に細長くのびている島国なので、北海道の沿岸が流氷に覆われているとき、南の南西諸島では海水浴を楽しむことができます。また、山地と平野部では産業の面でも違いがあります。山地では林業や観光業が行われていますが、平野部では農業や工業が盛んです。日本は山国で、平野部の面積は国土全体の10パーセントあまりしかありませんが、工業の発達に伴って、しだいに平野部に人口が集中するようになりました。現在は、総人口1億3千万人の4分の3の人々が平野部に住んでいます。

歴史的に見ると、明治維新までは都が奈良・京都など近畿地方にあったので、西日本は東日本に比べて、経済的にも文化的にも進んだ地域でした。江戸時代には幕府は江戸(現在の東京)にありましたが、「江戸は武家、京は出家、大阪は町人」と言われたように経済活動はやはり大阪のほうが盛んでした。東京が政治の面だけでなく、経済の面でも日本の中心と言われるようになったのは、第二次世界大戦後のことです。

また、地方によって、ことばの面でも違いがあります。例えば、店の人が客に対して、共通語では「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」と言いますが、大阪や京都では「おいでやす」「おおきに」と言います。方言の分布で見ると、静岡県から富山県を通る線で、東日本と西日本とに大きく分けられます。最近はラジオやテレビの普及によって、どこでも共通語が聞かれるようになりましたが、その土地の人同士は、ふだんはやはり、その土地のことばを使って話をしています。

（竹内啓一「日本—東と西—」
国際交流基金日本語国際センター編『日本語中級Ⅱ』より）

第二課

カラオケ



本文

昔から結婚式や季節ごとの祭り、地域の行事などで人々が集まると歌を歌う機会が多かったからでしょうか、老人から子供まで日本人はカラオケが大好きです。

カラオケは最初、サラリーマンがお酒を飲みながら、ストレス解消のために歌うことから始まったそうです。しかし今では、サラリーマンに限らず、学生や主婦の間でもごく普通の楽しみになっています。学校の友達同士、会社の同僚、近所の人たちなど、仲間が集まれば、だれかがきっと「カラオケに行こう」と言い出します。

カラオケの人気は、今や日本国内だけでなく、世界中に広まりました。世界各地でカラオケ大会があります。

さて、日本では、カラオケの店には二種類あります。一つは「カラオケスナック」、

主婦(名)① 主妇
極(副)① 非常、极其
近所(名)① 附近
広まる(自五)③⓪ 扩大；传播
各地(名)① 各地
スナック(snack)(名)② 小酒馆、小吃店
ボックス(box)(名)① 包厢、箱、盒

もう一つは「カラオケボックス」です。カラオケスナックは普通の飲み屋で、カラオケが置いてあります。カラオケスナックよりも広い世代に人気があるのがカラオケボックスです。カラオケボックスでは部屋の中にカラオケの機械が置いてあり、仲間だけで歌を楽しむことができます。機械の操作は自分たちでします。部屋には必ず曲目のリストが置いてあるので、それを見て自分の好きな歌の番号を選びます。リモコンのキーでその番号を押し、「予約」ボタンを押せばいいのです。音はCDやレーザー・ディスクから出ます。それぞれの歌に物語風の映像がついてくるのがレーザーディスクです。料金の取り方は店によって違います。歌い放題の店もあれば、一曲ずつお金を入れなければならない店もあります。

（『日本語ジャーナル』にもとづく）

会話

鈴木　李さん、ここがいわゆる「スナック」です。西洋の酒場のようなものです。スタイルは洋風と和風が入り混じっています。

李　小ざっぱりして感じがいいですね。

鈴木　日本のサラリーマンは、「飲み屋」と呼ぶ日本風の酒場やこうしたスナックに、仕事からの帰りによく立ち寄ります。

李　あれっ、むこうでマイクを持って歌っている人がいますね。

鈴木　あれはカラオケといいます。カラオケの機械は伴奏だけを演奏しますから、歌う人は歌詞を歌うんです。店にはカラオケテープやLDと歌の本が置いてあります。そこで、こうして自慢のノドを競う人でにぎわうというわけです。最近は海外にも広まりつつあると聞いています。

李　そうですね。中国でもいまカラオケがはやっています。

鈴木　李さんのカラオケの十八番は何ですか。

李　クラスの忘年会でよく山下達郎さんの『クリスマス・イブ』を歌って、だんだん覚えて、いつの間にか私のカラオケの十八番となり、周りの人

曲目(名)⓪　乐曲节目、乐曲名
リスト(list)(名)①　名单、目录；一览表
リモコン(remote control)(名)⓪　遥控器
キー(key)(名)①　键；钥匙；关键
レーザー・ディスク(laser disc)(名)⑤　光盘、影碟、激光唱片
風(名)①　样子；风格；这样的
映像(名)⓪　影像
放題(接尾)①　自由地、随便地、无限制地

＊　＊　＊

西洋(名)①　西洋
酒場(名)⓪③　酒馆、酒家、酒吧
スタイル(style)(名)②　文体；样式、风格
洋風(名)⓪　西式的
和風(名)⓪　日本式的
入り混じる(自五)④　混杂、混在一起
こざっぱり(と/する)(副)④　蛮整洁的、蛮利落的
立ち寄る(自五)⓪③　顺路到；靠近
自慢(名・他サ)⓪　骄傲、得意
十八番(名)④　(也读「しゅうはちばん」)擅长的技艺、拿手好戏
受けがよい(组)　受欢迎

にもウケがよかったです。

鈴木　そうですか。お上手ですね。

李　きのう、留学生寮で日本の歌番組のテレビを見ました。日本のポピュラー音楽にも、いろいろな種類があるようですね。

鈴木　そうです。そのなかでいちばん大衆的なものが歌謡曲です。もうひとつが演歌です。そのほかに欧米から入ってきたポップス系やフォーク系の音楽もあります。

李　ファンの年齢層はそれぞれ違うんですか。

鈴木　かなり違います。演歌のファンは年配の人たちが多いです。ポップス系、フォーク系の音楽は若者の間で人気があります。

李　日本の演歌や歌謡曲はいま中国でもファンが増えていますよ。

鈴木　そうですか。日本のポップミュージックもだんだん国際的になっているようですね。

李　話によると歌謡曲の分野での、その年の大きな催し物は、大みそかに放送される「紅白歌合戦」だそうですね。

鈴木　そうです。その年でいちばん人気があった歌手を二つのチームに分けます。紅チームは女性歌手で、白チームは男性歌手です。番組の終わりに、審査員が勝利チームを決めるんです。

李　それはお楽しみの一晩ですね。

鈴木　外国の方は意外に思われるようですが、クリスマスの頃に、第九交響曲の合唱曲を歌いたいという人たちもたくさんいるんです。まったくの素人であらゆる職業の人たちです。

李　それは驚きました。ところで、世界のどの国にも民謡がありますが、日本の民謡にはどんなものがありますか。

鈴木　日本中どこに行っても、民謡はあります。なかには日本中に知れ渡っているものもたくさんあります。流行歌ほどではありませんが、民謡も根強い人気があります。

李　きょうは日本の音楽についていろいろ教えていただいてどうもありがとうございました。

（日鉄ヒューマンデベロプメント著『日本を語る』にもとづく）

ポピュラー(popular)(名・形动)① 通俗的、流行的
大衆的(たいしゅうてき)(形动)⓪ 大众化的
演歌(えんか)(名)① （带有日本古典风格的通俗流行歌曲）演歌
ポップス(pops)(名)① 通俗、流行
系(けい)(名)⓪ 系统、系列；方面
フォーク(folk)(名)① 民俗；民歌
ファン(fan)(名)① …迷
年配(ねんぱい)(名)⓪ 上年纪
ポップミュージック(pop music)(名)④ 流行音乐
催し物(もよおしもの)(名)⓪ 演出活动；展示会
歌手(かしゅ)(名)① 歌手
審査員(しんさいん)(名)③ 评审员
一晩(ひとばん)(名)② 一个晚上
交響曲(こうきょうきょく)(名)③ 交响曲
合唱曲(がっしょうきょく)(名)③ 合唱曲
民謡(みんよう)(名)⓪ 民歌、民谣
知れ渡る(しれわたる)(自五)④ 传遍、广为人知
根強い(ねづよい)(形)③ 根深蒂固、顽强

＊　＊　＊

応用文

日本のヒット曲

日本のヒット曲のほとんどは、テレビのコマーシャルやドラマの主題歌に使われている。歌番組が減っているので、多くの人に聞いてもらうには、それが一番効果的な方法なのだ。たとえば、1993年7月度のベスト5では、一位と三位がコマーシャル・ソング、二位と四位がドラマの主題歌だ。一位は稲葉浩志と松本孝弘の二人組。特に若い女性に人気が高い。二位の松田聖子は代表的なアイドル歌手。結婚して子供がいても人気があるので、「ママドル」と呼ばれている。

一方、年間のベスト5を見てみると、5曲全部が演歌だ。演歌は歌うときに感情を込めやすい。カラオケで演歌に人気が集まるのもそのあたりに原因がありそうだ。このように、一時的にブームになる曲と、長い間歌い継がれていく曲との違いが、二つの表にはっきりと表れていておもしろい。

カラオケは実際に歌ってみなければ始まらない。次の『クリスマス・イブ』と『川の流れのように』はカラオケで人気のある曲だ。忘年会やパーティーなどでよく歌われている。

クリスマス・イブ

作詞：山下達郎
作曲：山下達郎
歌：山下達郎

雨は夜更け過ぎに　雪へと変わるだろう
Silent night,　Holy night

きっと君は来ない
ひとりきりのクリスマス・イブ

ヒット曲(hit～)(名)③　最畅销的歌曲、最受欢迎的歌曲
主題歌(名)②　主题歌
ベスト(best)(名)①　最好的
コマーシャル・ソング(commercial song)(名)⑥　广告歌曲
稲葉浩志(专)⓪+①　稻叶浩志(人名)
松本孝弘(专)⓪+②　松本孝弘(人名)
二人組(名)⓪　(也读「ににんぐみ」)二人组合
松田聖子(名)⓪+①　松田圣子(人名)
感情(名)⓪　感情
込める(他一)②　投入(感情)；包括；(精神)贯注
一時的(形动)⓪　一时的、暂时的
歌い継ぐ(他五)④　传唱下来
作詞(名・自他サ)⓪　作词
山下達郎(专)②+⓪　山下达郎(人名)
夜更け(名)③　深夜

Silent night, Holy night

心深く　秘めた思い
かなえられそうもない

必ず今夜なら　言えそうな気がした
Silent night, Holy night

まだ消え残る　君への思い
夜へと降り続く

街角にはクリスマス・ツリー
銀色のきらめき
Silent night, Holy night

雨は夜更け過ぎに　雪へと変わるだろう
Silent night, Holy night

きっと君は来ない
ひとりきりのクリスマス・イブ
Silent night, Holy night

川の流れのように

作詞：秋元 康
作曲：見岳 章
歌：美空ひばり

知らず知らず　歩いて来た
細く長いこの道
振り返れば　はるか遠く
故郷が見える

秘める(他一)②　隐瞒、隐藏
かなえる(他一)③　使实现、使满足
消え残る(自五)④　还没有完全消失；(雪)还没有完全融化
銀色(名)⓪　银色
きらめき(名)⓪④　闪耀

秋元 康(专)②＋①　秋元康(人名)
見岳章(专)⓪＋①　见岳章(人名)
美空ひばり(专)⓪＋⓪　美空云雀(人名)
知らず知らず(副)④⓪　不知不觉中
はるか(形动・副)①　遥远的

でこぼこ道や　曲がりくねった道
地図さえない　それもまた人生

ああ　川の流れのように　ゆるやかに
いくつも時代は過ぎて
ああ　川の流れのように　とめどなく
空がたそがれに　そまるだけ

生きることは　旅すること
終わりのない　この道
愛する人　そばに連れて
夢探しながら

雨に降られて　ぬかるんだ道でも
いつかはまた　晴れる日が来るから

ああ　川の流れのように　おだやかに
この身をまかせていたい
ああ　川の流れのように　移りゆく季節
雪どけを　待ちながら

ああ　川の流れのように　おだやかに
この身をまかせていたい
ああ　川の流れのように　いつまでも
青いせせらぎを　聞きながら

（『日本語ジャーナル』にもとづく）

でこぼこ(名・形动・自サ)①⓪　凹凸不平
曲がりくねる(自一)⑤　弯弯曲曲的
ゆるやか(緩やか)(形动)②　宽松的、缓慢的
とめどない(组)　没完没了
たそがれ(名)⓪　黄昏
染まる(自五)⓪　染上；感染
ぬかるむ(泥濘む)(自五)③　(意思同「ぬかる」)泥泞
穏やか(形动)②　安详的；宁静的；和颜悦色的
身を任せる(组)　以身相许；听任
移る(自五)②　移、搬、迁；转移
雪解け(名)⓪④　雪融化了
せせらぎ(名)⓪　潺潺流水；浅溪

ファンクション用語

驚く

A どうしましたか？
B 私の万年筆、昨日買ったばかりなのに、まただれかに持っていかれちゃった。
A えっ？本当ですか。まあ、驚きました。
B まったくひどいですね。
C まさか。信じられませんね。

言葉と表現

一、副词「極」（本文）

今では、サラリーマンに限らず、学生や主婦の間でもごく普通の楽しみになっています。

表示状态的程度非常极端。无论状态的好坏都可以用，但是用于不好状态的例子为多。「極」可以修饰形容词、形容动词，也可以修饰名词、动词和副词。但是被修饰语必须是含有程度意思的词语。动词一般用「ている」「…(し)た＋名词」。名词一般限于表示距离、时间等的词，不能用于一般名词。

- 彼女は大俳優ですが、家に帰ればごく普通の母親です。（她是一个大腕演员。可是回到家却是一个极其普通的母亲。）
- 機体についていたのはごく小さな傷だったが、それが原因で大事故になった。（机体上有一个极小的伤痕。可是，就是这个伤痕酿成了大事故。）
- この事件の真相はごく限られた人々にしか知られていません。（这件事的真相只有极少数人知道。）

二、接尾词「同士」（本文）

学校の友だち同士、会社の同僚、近所の人たちなど、仲間が集まれば、…

表示彼此之间的一种性质相似的关系。例如「友人どうし」「男(女)どうし」「隣どうし」「嫁どうし」等。

- 友達どうしの会話では、くだけた表現が使われます。（朋友间交谈，语言表达是无所拘泥的。）
- 人と人との関わり合いは常に難しいものですが、その中でも特に、女性どうしの人間関係の難しさ、トラブルの複雑さについて、耳にすることが多いです。（人和人之间的相互关系通常是很难处理的。而其中特别是女人之间关系的难处、纠纷的复杂是经常有所耳闻的。）
- 最近はラジオやテレビの普及によって、どこでも共通語が聞かれるようになりましたが、その土地の人どうしは、ふだんはやはり、その土地のことばを使って話をしています。（最近，由于收音机和电视机的普及，到处都可以听到说普通话。但是当地人之间平时还是习惯用当地话交谈。）

三、風（ふう）（本文）

それぞれの歌に物語風の映像がついてくるのがレーザーディスクです。

「ふう」可以表示状态，也可以用「こういう(こんな)ふう」「…というふうに」的形式表示方法、做法或状态。

「ふう」可以作为接尾词接在名词后面表示一种倾向或样子。例如：「昔風、現代風、ヨーロッパ風、日本風、今風、古典風」。

- 任さんは息子さんが大学に合格したのがうれしくてたまらないといったふうだった。（看样子，老任因儿子考上大学高兴得不得了。）
- あの係長は部下に対しては偉そうなふうをしているのに、上役を見るとゴマをする嫌なやつだ。（那个股长在下属面前总是摆出一副了不起的样子。但是，一看到上级就是拍马屁，真叫人讨厌。）
- これ、どういうふうにして作ったのですか。（这是怎么做出来的呢？）
- 今年は日本、来年はヨーロッパというふうに、毎年どこかに旅行することにしている。（今年日本，明年欧洲。就这样我每年都要去什么地方旅游。）
- このドレス、襟の辺りが中国風ですね。（这件礼服，领子周围是中国样式的。）

四、接尾词「放題」（本文）

歌い放題の店もあれば、一曲ずつお金を入れなければならない店もあります。

「放題」接在动词接「ます」的连用形或「…たい」后面，也有少量「好き放題」

这样接在一部分形容动词后面的例子。「放題」接在「やる、する、いう」等动词的连用形后面，表示动作主体想怎么做就怎么做，不在乎别人的感受，属于负面评价。「放題」和「食べる、飲む」等词一起用时，表示没有限制。

- 自分はしたい放題のことをしているのに、いったい私のどこが悪いのか、教えてちょうだい？（你自己想做什么就做什么。你说，我究竟什么地方做得不好？）
- いくら財産があるからといって、あんなに使い放題(に)使っていればなくなるに決まっている。（有再多的财产，那样随心所欲地用的话，一定会用光的。）
- 食べ放題飲み放題で150元といった店が増えています。（那种付150元后可以随便吃随便喝的店多了起来。）

五、接头词「小」（会話）

小ざっぱりして感じがいいですね。

接头词「小」可以表示物体的形状或数量“小”，例如：「小雨、小石、小船、小声、小話、小坊主、小人数」。还可以表示程度的“少许”，例如：「小太り、小走り、小休み、小うるさい、こざっぱり、こぎれい、小高い、小器用、小ばか、小刻み、小一時間、小回り」。「小」接在表示身体某部位的词语前面时，表示稍做后续动词的动作，例如：「小耳、小首、小腰」。

- 投資クラブとは、楽しく証券投資の学習をしながら、学習の成果をもとに、小口の資金を出し合って、気軽に投資の経験を積もうとするサークルのことです。（所谓的投资俱乐部是一种兴趣小组。在这种兴趣小组里，人们一边愉快地学习证券投资的知识，同时以学到的成果为基础，彼此拿出一些小额资金，轻松地积累投资经验。）
- わずかばかりの通行人がコートの襟を立てポケットに手を突っ込んで、押し黙って、小走りに歩いていった。（路上行人不多。他们把大衣的领子竖得高高的，手插在口袋里，默默地小跑般地走着。）
- 令子は今風のこぎれいな服装をしてパーティーに現れた。（令子穿着时髦漂亮的服装出现在派对上。）
- お客がやってくるのを見ると、急ぎ足で迎えに行き、小腰をかがめてあいさつをした。（看到顾客进门，便快步地迎了上去，略微弯腰地打起招呼来。）

六、…つつある（会話）

最近は海外にも広まりつつあると聞いています。

「つつ」是助词，「つつある」接在具有完成意义的动词连用形后面表示动作或作用正朝某一方向发展。用「つつある」的句子大多数场合可以和「ている」对换，但是当「つつある」接在瞬间动词后面时表示的是变化已经发生，正朝着完成的方向发展。而瞬间动词后面的「ている」表示的则是变化完成后的结果。

- 休みが多くなるにつれ、余暇の過ごし方も変わりつつあります。（随着假期的增多，度假的方式也正在出现很大的变化。）
- 病気はまだ完全にはなおっていませんが、回復しつつあります。（病还没有痊愈，不过正在不断恢复之中。）
- 今列車は南京駅に向かいつつあります。（现在列车正朝南京车站驶去。）

七、受けがよい（会話）

いつの間にか私のカラオケの十八番となり、周りの人にも受けがよかったです。

「受けがよい」是个惯用词组，表示评价不错、很有人气。

- 企業受けのよい大学生はどんな大学生ですか。やはり企業の必要に応じて学生を育成しなければならないと思います。（企业喜欢的大学生是什么样的大学生呢？我想我们必须按照企业的需要培养学生。）
- 有名店の広告費や人件費がカットされているので、結局よい品が安く手に入る。おかげで客受けがよい。（因为削减了名牌商店的广告费和人工费，结果就可以买到价廉物美的东西，这样做很受顾客的欢迎。）
- 個性重視の教育といっても学校ではやはり成績のよい学生が教師受けがよいでしょう。（说是要重视个性化教育，可是在学校里仍然是成绩好的学生受到老师的喜欢。）

八、…を込める（を込めて）（応用文）

演歌は歌う時に感情を込めやすい。

「込める」常用「…をこめて」的形式表示“倾注”。常用的有「感謝、愛、愛情、思い、心、熱意、情熱、怒り、祈り、願い、力、…の気持ち」等。修饰名词时一般用「…をこめた」。也可以表示包含。

- 管理費をこめて家賃の総額は一か月三万円だ。（包括管理费租金总共一个月三万日元。）
- 早く一人前になってほしいという願いをこめて、新入社員教育をきびしくしている。（我们对公司新人进行很严格的教育，希望他们能早日独立工作。）

- 病気の子供が早く治るようにと、母親は祈りをこめてお百度参りをしました。（母亲去神社虔诚地祈祷了百次，希望生病的孩子能够早日康复。）
- これは友達の真心をこめた贈り物だからとても大事にしている。（这是朋友们真诚的礼物，所以我很珍惜。）

九、…始まらない（応用文）

カラオケは実際に歌ってみなければ始まらない。

词组「始まらない」表示无济于事、没用、白搭、白费等。常用「…ても始まらない」「…なければ始まらない」等形式。「…ても始まらない」已经在第3册第5课学过。

- くよくよしてもはじまらない。過ぎたことだから、忘れよう。（老这么想不开也不是个办法，事情都已经过去了，忘了它吧。）
- 料理っていうものは、理論だけではじまらない。作っているうちに上手になるものだから。（烹饪这玩意儿光有理论是没用的。是在做的过程中得到提高的。）
- これを読まなければはじまらない。きっとお役に立つと思う。（不读这个不行。我想对你一定会有帮助的。）

十、副助词「きり」（応用文）

ひとりきりのクリスマス・イブ

副助词「きり」源自词组「きりがない」，表示事物的结束。接在名词后面表示只有该事物，可以和「だけ」替换；接在行为动词后面时，表示在该行为发生之后再也没有出现预期应该出现的行为。这时，句子往往含有失望、期待落空、不满等情绪。

（1）「きり」接在名词等后面表示「それだけ」。接在「これ・それ・あれ」的后面时常用「っきり」。

- 気が付いたとき、教室には王さんと二人きりになっていた。（等我注意到时，教室里只剩下我和小王两个人了。）
- 今年も後二日きりになってしまいました。（今年也只剩下两天了。）
- 一人きりでさびしく暮らしています。（一个人孤苦伶仃地过着日子。）

（2）…きり…ない

- 今回きりでもう来ないでください。（这是最后一次，不要再来了。）

- 小川君に以前就職の世話をしてやったが、それっきり何の連絡もない。うまくやっているのだろうか。（以前帮小川君介绍过工作，之后就再也没有联系过。也不知他工作是否顺利。）
- わたしのお金はこれっきりしかありません。（我只有这么一些钱。）

（3）「きり」也可以接在动词过去时后面，表示做了该动作之后，再也没有出现预期应该出现的行为。

- 窓を開けたきり、閉めるのを忘れてしまいました。（窗开了之后忘了关了。）
- 「すぐ返すから」と言うのでお金を貸したが、彼は借りたきり返してくれない。（因为他说马上就还，所以我就把钱借给他了。谁知他借了之后就不还了。）
- 近年、寝たきりになっている老人が増えています。（近几年，卧床不起的老人多了起来。）

十一、副词「知らず知らず」（応用文）

知らず知らず　歩いてきた

表示无意识地在不知不觉中做了另一件事，或不知不觉中事情变得那样了。

- 映画を見ているうちに知らず知らず涙があふれてきました。（看电影时，看着看着不由得泪流满面。）
- 知らず知らずのうちにバンドに足が向いてしまいました。（不知不觉地向外滩走去。）
- スキーは特に習ったことはないが、北海道で育ったので、知らず知らず滑れるようになった。（我没有特意学过滑雪。不过因为是北海道出身，不知不觉中就会滑了。）
- 彼は知らず知らずのうちに、彼女に惹かれでた。（他不知不觉地被她吸引住了。）

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

酒場　行事　競う　自慢　和風　解消　種類　主婦　曲目　歌謡曲
一晩　街角　世代　同僚　映像　年配　意外　素人　職業　主題
演歌　根強い　実際　夜更け　銀色　今夜　民謡　人生　雪解け
穏やか　心深い　緩やか

二、○に仮名を入れなさい。

❶季節○○の祭りで人が集まると歌を歌う機会が多かった。
❷カラオケは最初、ストレス解消のために歌うこと○○始まったという。
❸カラオケの人気は今や世界中○広まった。
❹歌い放題の店○あれば、一曲○○お金を入れなければならない店○ある。
❺日本のサラリーマンは仕事○○○帰りによくスナックに立ち寄る。
❻歌謡曲の分野○○、その年の大きな催し物は「紅白歌合戦」だそうだ。
❼流行歌○○ではないが、日本中○知れ渡った民謡○たくさんある。
❽年間のベスト5を見てみる○、五曲全部○演歌だ。
❾カラオケ○演歌○人気が集まるのもそのためだ。
❿ヒット曲のほとんどはテレビのコマーシャルやドラマの主題歌○使われている。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

染まる　ゆるやか　自慢　入り混じる　広まる　穏やか　とめどがない さて　込める　かなえる

❶彼女が病気で入院しているというううわさは、すでに学校中に(　　)ている。
❷期待と不安が(　　)中ではあるが、やるからには優勝してもらいたい。
❸うちの店のケーキのおいしさといったら、(　　)じゃないけど、この町で一番だ。
❹全身の力を(　　)て押したが、泥沼に陥った車はびくともしなかった。
❺漫画家になりたいという息子の夢をなんとか(　　)てやりたいものだ。
❻夕焼けで空があかねいろに(　　)た。
❼隣のおばあさんはしゃべり出したら(　　)。
❽景気は(　　)回復している。
❾(　　)天気が続いた中、私たちはお正月を迎えた。
❿これで天気予報を終わります。(　　)、次には交通情報をお知らせします。

四、文頭にあげたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶ 極(ごく)

① ここにある民家は特別に古いものではありません。田舎では、(　　)の家です。

② 癌はまったく治らないとは言えません。(　　)時期に適切な治療を施せば治ると思います。

③ この試験に合格した人は(　　)の限られた人たちです。

④ この季節に桜の花が咲くのは(　　)ことです。

⑤ 交通事故にあった友人は命は取り留めましたが、(　　)状態にあります。

❷ …同士(どうし)

① 日本語が国際語になってきたというのは、日本語もそういう(　　)の会話に用いられる可能性を持ってきた、ということなのである。

②(　　)が集まれば、時間の過ぎるのもあっという間です。

③ 何人かの(　　)でまとまってお祝いを贈るようにすれば、たとえ一人あたりの金額が少なくてもかなりりっぱなものが贈れる。

④ あの二人は表面的に見れば(　　)ですが、よく見れば同類をいとおしみ、大切にしているのです。

⑤ あの二人は(　　)の結婚で、小さい頃から知り合っていたのです。

❸ …風(ふう)

① 張さんは、(　　)のしゃれた装いでパーティーに現れた。

② 親父は(　　)の人間だから、おれがなにをしても気に入らないよ。

③ 会社の社長だというので、非常に付き合いにくい人間を想像していたが、実は(　　)の極優しい人だった。

④ 開会にはまだ時間があり、会場には(　　)のメロディが漂っている。

⑤ 日本の生活様式が西洋化するにつれて、古い(　　)のかやぶき屋根をもつ家は、次々に姿を消してしまった。

❹ …放題

① かれは社長の甥であることを笠(かさ)に着て、(　　)をやっている。

② あいつはぼくに迷惑を(　　)かけて、ぼくが一言文句を言ったら、どこかへ消えちゃったよ。

③ 君はこんなに母親に(　　)だから、いつまでたってもマザコンから抜けられないんだよ。

④ 庭がこんなに(　　)に荒れているのに、この家の主人はやはり何もしないのだ。
⑤ 子供たちは(　　)遊んで、今はぐっすりと眠っている。

❺ 小…
① 地震があって、家具が(　　)揺れた。
② 簡単に済むと思ったが、(　　)かかった。
③ 車輪は向きを変えるのが難しい。(　　)が利かなければ、障害物の多いところでは、動けなくなる。
④ ついさっき、丸顔で(　　)人があなたを訪ねてきました。
⑤ 人を(　　)したような彼の態度には、ぼくはとても耐えられなかった。

❻ …つつある
① わが国の人民の生活はひじょうに安定し、(　　)。
② 生活が豊かになるにつれ、余暇活動にまわす支出も(　　)。
③ いまわが国の経済は年ごとに何パーセントぐらいで(　　)か。
④ 病状は回復に(　　)ので、ご安心ください。
⑤ 今わがチームは劣勢(れっせい)を挽回(ばんかい)し、優勢に(　　)。

❼ …をこめて
① (　　)その荷物を持ち上げようとしたら、腰の筋を違えた。
② (　　)彼の言い方に私は腹立たしくてならなかった。
③ 生活がいくら貧しくても、母は私たちのために、いつも(　　)料理を作ってくれた。
④ 子供たちが丈夫に育つようにと(　　)こいのぼりが、五月の空を元気に泳いでいる。
⑤「アリとキリギリス」のたとえには「遊び」は楽で、「労働」はつらい、でも辛抱しなきゃ、という(　　)。

❽ …はじまらない
① 奈良公園は(　　)。鹿はすでに公園の観光スポットになっているのだ。
② もうばれているんだから、(　　)よ。
③ 落ち着きなさい。(　　)から。
④ 考えがどんなにりっぱであっても、(　　)。
⑤ 休日に外出しようにも(　　)。特に幼い子供や高齢者をつれて外出する人にとっては。

❾ …きり
① (　　)、一度も会っていない。

② もうお腹がぺこぺこだ。(　　)、何も食べていない。
③ 去年(　　)、もう会っていない。
④ 卒業写真は(　　)残っていない。
⑤ (　　)。節約して使ってください。

五、次の質問に答えなさい。

❶ 日本のサラリーマンは仕事からの帰りによくどこへ立ち寄りますか。それはなぜですか。
❷ 日本人はどうしてカラオケがすきなのですか。あなたはカラオケがすきですか。あなたの十八番は何ですか。
❸ 日本のポピュラー音楽にはいろいろな種類がありますね。そのファンの年齢層は同じですか。
❹ 日本のヒット曲で一番多いのはどんな種類の曲ですか。
❺「クリスマス・イブ」と「川の流れのように」は何を歌っているのですか。

六、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶ 只说了声“不是的”，就再也没有开过口。(きり)
❷ 现在最受欢迎的车是什么样的车呢？(受けのよい)
❸ 他倒下之后再也没能站起来。(きり)
❹ 两国首脑会议在五年前举行过一次，以后再也没有举行过会谈。(それっきり)
❺ 和田村家是父辈之间的交往，我本人和田村次郎并不很熟悉。只是在五年前见过一次面而已。(…どうし)
❻ 对孩子放任不管，结果就成了那样子了。(放題 / ふう)
❼ “那儿有个日本式的茶馆，我们休息一下怎么样？”“那可是求之不得。不知有没有啤酒卖？” (…風 / 願ったりかなったり)
❽ 就这样等着别人的帮助也没用。自己的身子只有自己来守护。(…はじまらない)
❾ 两个、三个或者四个关系比较好的人一起去旅游，那一定会玩得很开心的。(…どうし)
❿ 年轻人中一辈子在一家公司工作的想法正在渐渐地发生变化。(…つつある)
⓫ 他的手因为气愤而微微颤抖。(小刻み)
⓬ 这首歌倾注了词作者的祈求，希望不要再发生残酷的战争。(…を込める)

七、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

私の好きな歌に、谷村新司の『すばる』があります。「眼を閉じて何も見えず…」に始まり、「われはゆく、さらばすばるよ」で終わるこの曲には、人生の困難や悩みに直面した人が、昴の光よりエネルギーを得て、再び生き甲斐ある人生へとカムバックしてゆく希望がこめられていると思います。

すばるクリニックも、この歌のように、病気や悩みに直面した人々が社会復帰されていくために、何かお手伝いができれば、それは私たちスタッフ一同は何よりの喜びとするところです。

昴

作詞、作曲、歌　谷村 新司

（一）

目を閉じて何も見えず　哀しくて目を開ければ
荒野に向かう道より　他に見えるものはなし
ああ　砕け散る　宿命の星たちよ
せめて　密やかに　この身を照らせよ
我は行く　蒼白き頬のままで
我は行く　さらば昴よ

（二）

息をすれば胸の中　こがらしは吠き続ける
されど　わが胸は熱く　夢を追い続けるなり
ああ　さんざめく　名も無き星たちよ
せめて　鮮やかに　その身を終われよ
我も行く　心の命ずるままに
我も行く　さらば昴よ
ああ　いつの日か　誰かがこの道を
ああ　いつの日か　誰かがこの道を
我は行く　蒼白き頬のままで
我は行く　さらば昴よ
我は行く　さらば昴よ

第三課

日本人とユーモア



本文

一般的に、日本人はまじめすぎると見られがちですが、実は笑いが大好きな国民なのです。では、日本人の笑いの特徴をいくつか見ていきましょう。

「ボケ」とは周囲の笑いを誘うような間が抜けた言動のことです。失敗や勘違いによるボケもありますが、わざとボケることもあります。だれかがボケたとき、それを指摘するなどして笑いを引き出すことをツッコミといいます。わざとボケた者は、大抵だれかがツッコミを入れてくれるのを期待するものです。ボケとツッコミの会話を芸にしたのが漫才です。

一般的(形动)⓪	一般的
ボケ(名)②	(漫才)捧哏儿(出洋相的配角)
周囲(名)①	周围
間が抜ける(惯)	傻里傻气的
言動(名)⓪	言行
わざと(副)①	故意的
指摘(名・他サ)⓪	指出
引き出す(他五)③	引出、拉出、拽出、抽出
突込み(名)⓪	(漫才)逗哏儿
期待(名・他サ)⓪	期待
芸(名)①	艺术、技艺、演技

一方「起承転結」は物事の順序や話の組み立て方を表した言葉です。日本人にはよく知られていて、ストーリー性のある話には、最後にはちゃんと「結」があり、そこで「なるほど」と感心したり、「アハハ」と笑ったりできることが期待されます。聞き手が満足する結末である場合、「話にオチがつく」といいます。オチがつく笑い話を一つの芸に高めたのが落語です。

落語はおもしろい話を語って聞かせる、日本の伝統的芸能です。主に会話の形式で話がすすめられ、登場人物が二人以上いても、一人の落語家が身振りと手振りのみでそれを演じわけます。そして最後に「オチ」(落ち)と呼ばれる結末がつくところから「落」語と呼ばれます。

落語家は着物を着て、扇子と手ぬぐいを持って「高座」に上がります。扇子は箸や刀や筆になります。手ぬぐいは本や手紙になります。

落語は1500～1600年頃に、お坊さんや学者などが、織田信長や豊臣秀吉などの戦国大名に面白い話をしたのが始まりと言われています。

江戸時代(1603～1868年)になると、京都、江戸(今の東京)、大阪で道に立って人々に話をする「噺家」が出てきました。江戸時代の終わり頃、落語を聞くことができる場所「寄席」ができて、たくさんの人が落語を聞きに来るようになりました。今でも、大阪と東京に寄席があります。

寄席というと、なんとなく敷居が高く行きづらいと感じる方もいるかもしれませんが、そんなことはありません。寄席には老若男女を問わず、大勢のお客様が集まり、ときには立ち見がでることもあります。会場はいつも笑いに包まれています。

起承転結(名)⓪② (诗歌等)起承转合；顺序、次序
組み立て(名)⓪ 构造；(文章)句法、结构
結末(名)⓪ 结尾、终结、结局
落ちが付く(组) (落语)噱头收场
笑い話(名)④ 笑话
落語(名)⓪ 落语(日本曲艺之一，类似单口相声)
語る(他五)⓪ 讲述
落語家(名)⓪ 落语艺人
手振り(名)① 手势
身振り(名)①⓪ 肢体动作
演じ分ける(他一)⑤ 分演
落ち(名)② 遗漏；(不好的)结果；(单口相声)收场的噱头
結末が付く(组) 有结果、成定局
扇子(名)⓪ 扇子、折扇
手ぬぐい(名)⓪ (擦脸用)手巾
高座(名)① 讲台(落语舞台比客席高出一截)
刀(名)③② 刀、大刀、小刀
お坊さん(名)⓪ 和尚
織田信長(专)⓪+⓪② 织田信长(1534～1582、日本安土桃山时代武将)
豊臣秀吉(专)⓪+⓪② 丰臣秀吉(1536～1598、日本安土桃山时代武将)
戦国(名)⓪① 战国时期
大名(名)③ 诸侯
江戸時代(专)③ 日本江户时代
噺家(名)⓪ 落语艺人
寄席(名)⓪ 曲艺场
なんとなく(副)④ 总觉得；无意中
敷居が高い(惯) 门槛高、难登其人家门
行きづらい(形)④ 不易去、不好去
老若男女(名)⑤ 男女老少
問う(他五)①⓪ 问；(用否定)不当作问题
立ち見(名)⓪③ 站着看；站席

寄席で観られるのは落語だけではありません。講談、漫才、漫談、音曲、手品、曲芸など、バラエティーに富んだプログラムになっているのです。

会話

インタビュー

(A：記者　B：落語家)

A 落語の魅力っていうと、どういうところですか。

B そうですね。えー、無駄がないところだと思います。

A はあ、無駄がない。

B あの、演じる側に、こう、無駄がまったくないところが、落語のいいところだと思います。座布団というものの上に、着物を着て座ります。

A はい。

B で、座って、おしゃべりをすることになってるんで、自然と、こう、上半身だけの動きで。

A うん。

B あの、お客さまに物事を伝えなくてはいけないわけです。

A そうですね。何もセットとかないですよね。

B はい。あの、漫才と違って、こう、横に誰かついてくれているわけでもありませんし、まあ、特別な場合をのぞいて、音楽が入るということもありませんので……。

A はい。

B 自分一人で、右を向いて、左を向くことで、二人の人物、複数の人物を演じ分けるわけですから、演劇とか、先程いった漫才、講談、浪曲、いろんなジャンルというのがあると思うんですけれども、そのなかで、いちばんシンプルな形をとってるのが、落語なんじゃないかと……。

A ああ、そうですね。音楽もなくって、セットや大道具とかそういうものもなくって……。

講談(名)⓪ 说书、讲故事
漫談(名)⓪ 漫谈(日本曲艺的一种形式)
音曲(名)⓪ 弹唱；小曲
手品(名)① 戏法、魔术
曲芸(名)⓪② 杂技、曲艺
バラエティー(variety)(名)② 多样化、丰富多彩
富む(自五)① 富于、富有
プログラム(program)(名・他サ)③ 节目单；计划(表)；(编制计算机)程序

＊　＊　＊

座布団(名)② 被褥；坐垫
自然(と/に)(副)⓪ 自然而然地
上半身(名)③ 上半身
セット(set)(名)① (演戏)布景
浪曲(名)⓪ 浪花曲(用三弦伴奏的民间说唱)
ジャンル(法genre)(名)① 类型、形式、体裁
シンプル(simple)(形动)① 单纯的、简单的
大道具(名)③ 大道具

B はい。

A 相手役もいない。しかも、座った状態で、正座ですよね。

B 正座です。

A ところで、今まで落語家になられて、大変なこととか、もう辞めたいなとか思ったことってありますか。

B そうですね、あの、わたしは今31歳なんですけれども、あの、若手と呼ばれる人間でございます。まだそれほど経験がないものですから、どうしても、こう、仕事が少ないわけですね。そうしますと、うちのなかで、ゴロゴロ、ゴロゴロと、こう転がっていたりするわけで、そうすると、昨日の日記帳を見ても、おとついの日記帳を見ても、「一日寝ていた」とか。

A ははははは。

B 「おかずの種類はなんだった」とか、そういうことばっかり書いていますんで、そういうときに、「ああ、辞め時かなあ」と思ったりしますけれども、でも、落語をやること自体は自分で進んで入った職業ですから、嫌になったということはこれまではありません。

A けいこっていうのは前に聞いたことがあるんですけど、あの、落語のおっしょうさんはあまり教えてくださらないっていう方もいるような。

B そうですね。

A 「芸は盗め」とかなんか、ちょっと小耳にはさんだことがあるんですけど。

B ええ、「芸は盗むものだ」。わたしの師匠はそういうタイプなんです。

A 一人でおけいこするっていう場合はどうやっておけいこするんですか。

B えー、そうですね。どこでもできるんです。道を歩きながらもできますし、あと、うちのなかで鏡を前においてやるとか。まあ、あと、あの、電車のなかでブツブツと口のなかでつぶやいてるんですけれども。

A じゃ、電車の中で、ブツブツ言っている人は、もしかすると、落語家の方かもしれないですね。

B そうですねえ。ははははは。

（『日本語ジャーナル』にもとづく）

相手役(あいてやく)(名)⓪ 配角
正座(せいざ)(名・自サ)⓪① 端坐、跪着坐
ゴロゴロ(と/する)(副)① 滚动的样子；闲呆着；扔得满地都是
転(ころ)がる(自五)⓪ 滚转；躺下
日記帳(にっきちょう)(名)⓪ 日记本；流水账
自体(じたい)(名・副)① 本身；原本
稽古(けいこ)(名・他サ)① 练习；排演
おっしょうさん(名)③ (「おししょうさま」的音变，尊敬口吻)老师、师傅
盗(ぬす)む(他五)② 偷盗；偷闲
小耳(こみみ)に挟(はさ)む(慣) 偶尔听到
師匠(ししょう)(名)①② 师傅
タイプ(type)(名)① 型；型号
ぶつぶつ(と)(副)⓪ 抱怨、嘟囔
つぶやく(他五)③ 嘟囔

応用文

まんじゅう恐い（落語）

みなさんは、恐いものがありますか？だれでも恐いものがあると思います。

五人の若い男たちが、お酒を飲みながら話しています。
八郎（はちろう）、角次（かくじ）、熊吉（くまきち）、源太（げんた）、善助（ぜんすけ）、いつもの五人で、何が恐いか話しています。

八郎　「みんなは何が恐い？おれは長くて細いものが恐いな。蛇とか、ウナギとか……」
角次　「おれは蛙が恐い。」
熊吉　「え？蛙が恐い？どうして？」
角次　「蛙は口が大きくて、それが急に開くから恐いんだ。」
八郎　「熊吉は何が恐い？」
熊吉　「象が恐いな。」
八郎　「象か……。大きいからなあ。でも象の目はやさしいよ。源太、源太は何が恐いんだ？」
源太　「蟻。」
八郎　「へえー、あんなに小さいものが恐いのか。善助は？」
善助　「えーと……。」
八郎　「教えろよ。ほら、早く、善助。」
善助　「笑わないか？」
八郎　「え？」
善助　「言っても笑わないか？」
八郎　「笑わないよ。だから早く言えよ。」
善助　「本当か？本当に笑うなよ。おれは……、おれは、まんじゅうが恐いんだ。」
角次　「まんじゅうって、あんこが入っていて甘くて、おいしいお菓子のまんじゅうかい？」
善助　「そう、お菓子のまんじゅうだ。ああ、恐い、恐い。それに、おれはまんじゅうって言っただけで、気分が悪くなるんだ。ううううううう……。」

＊　＊　＊

蛇（へび）(名)①　蛇
鰻（うなぎ）(名)⓪　鳗鱼
蛙（かえる）(名)⓪　青蛙
蟻（あり）(名)⓪　蚂蚁
饅頭（まんじゅう）(名)③　包子
餡子（あんこ）(名)①　豆馅儿

そう言うと、善助は隣の部屋に行って寝てしまいました。

八郎 「聞いたか？善助はまんじゅうが恐いんだと。」
熊吉 「聞いた、聞いた。いやあ、知らなかったなあ。」
源太 「おれも知らなかった。あんなおいしいものが恐いのか……。」
八郎 「いい考えがあるぞ！」
角次 「何だ？」
八郎 「まんじゅうをたくさん買ってきて、善助のそばに置こう。」
角次 「ははは……それは面白い。」

善助は、みんなにときどき嘘を言います。だから、みんなは、今日は善助が困ることをしてやろうと思いました。善助が恐がるまんじゅうをそばに置いたら、善助はどうするでしょう。泣くかもしれません。面白いです。

みんなは、まんじゅうをたくさん買ってきました。そして、善助が寝ている布団のそばに、買ってきたまんじゅうを置きました。それから、部屋の外で善助が起きるのを待ちました。

善助 「あーあ、よく寝たー。気分がよくなったぞ。あれ？こんなところにまんじゅうが！あっ、恐い、恐い。おーい、助けてくれ！だれか、早くー」

部屋の外でみんなは笑いました。みんなは戸を少し開けて、部屋の中にいる善助を見ました。すると、善助は「助けてー」と言いながら、まんじゅうを食べています。一つ、二つ、三つ、四つ……。どんどん食べて、とうとう全部食べてしまいました。みんなはびっくりしました。

八郎 「善助がまんじゅうを食べた！」
角次 「十個も食べた！」
善助 「あーあ、おいしかった。」
源太 「おいおい。善助、まんじゅうを全部食べたな。なんだ、まんじゅうが恐いというのは嘘だったのか？」
八郎 「善助、本当に恐いものは何だ？」
善助 「熱いお茶が恐い！」

（『にほんごよむよむ文庫』にもとづく）

戸(と)(名)⓪ (玄关)大门；拉门；百叶窗

ファンクション用語

後　悔

受付　もう入場時間は終わりました。入場は四時までとなっております。

A　えっ、四時までなんですか。五分すぎ…。もうだめなんですか。

受付　はい。もうきょうは終わりです。

A　五時までだと思ったけど…。時間ちゃんと調べてくればよかった。残念ですね。わたしこの博物館、一番見たかったのに。

言葉と表現

一、がち（本文）

一般的に、日本人はまじめすぎるとみられがちですが、…

「がち」接在名词或动词连用形后面，构成复合形容动词。不过修饰名词时可以是「がちの」也可以是「がちな」。

接在名词后面的「がち」表示容易出现名词表示的情况；接在动词后面的「がち」表示常常会不知不觉中做某件事，经常和「つい、うっかり」等副词，或「てしまう」一起使用。「がち」较多用于不好或消极的场合。

- 彼女は子供の時から病気がちでした。（她打小就经常生病。）
- その病気になってから、わたしは物忘れをしがちになりました。（生那个病之后我变得健忘了。）
- じめじめした雨の日には、わたしたちの気持ちもめいりがちです。（在潮湿的下雨天我们的心情也常常变得郁郁寡欢。）

二、词语「勘違い」（本文）

失敗や勘違いによるボケもありますが、…

意思为“弄错”“错以为”。可以作名词，也可以作サ变动词。

- 君はわたしをだれかと勘違いしている。（你把我错当成别的什么人了。）
- 勘違いして一つ手前の駅に降りてしまって、目的地まで30分も歩いた。（我搞错了，提前一个车站下了车，结果走了三十分钟才到达目的地。）
- 李さんが手にしていた紙袋に現金が入っていると勘違いした犯人が、それを奪おうとした。（犯人错以为小李手上提着的纸袋里放有现金，企图把它抢过来。）

三、…が期待される（本文）

そこで「なるほど」と感心したり、「アハハ」と笑ったりできることが期待されます。

「…が期待される」表示“期待着……的发生”“寄希望于……”。

- 科学技術の発展に伴うマイナスの側面がさまざまに顕在化している今日、科学技術と人間や社会との関係のあり方についての理解を深め、その知見を提示することが期待される。（随着科学技术的发展，其负面影响日益显现的今天，人们期待着进一步加深对于科学和人、科学和社会之间的理想状态的理解，并提出这方面的真知灼见。）
- これまでのものに比べ患者への負担が少なく、生活の質改善効果が高い治療法として期待されている。（人们希望这个疗法和以往的相比，患者的负担有所减轻，生活质量的改善效果有所提高。）
- 少子化対策への取り組みが加速化され、子供の育成に積極的に寄与することが期待されている。（人们希望加快对于少子化政策的研究，对孩子的培养做出积极的贡献。）

四、ところから（本文）

最後に「オチ」（落ち）と呼ばれる結末がつくところから「落」語と呼ばれます。

「ところから」前面是表示作为判断依据的理由，后句表示讲话者以此做出的推测。此种表达方式常用于讲述名字的由来。「ところから」也可以说成「ところをみると」「ところからみて」。

- 地面が湿っているところから、昨夜は雨が降ったらしいと考えた。（地面有点儿湿，可见昨晚下过雨了。）
- 窓の明かりが消えているところから、まだ帰っていないだろうと考えた。（窗户里的灯暗着，所以我想他还没有回来吧。）

- 高級車に乗っているところから、相当の金持ちだと思われる。（乘坐的是高级轿车，我想那个人一定是相当有钱的人。）
- カボチャは、カンボジアからやってきたといわれているところからその名がついたそうだ。（都说南瓜是从柬埔寨 (cambodia) 来的，所以取名叫南瓜 (kabocha)。）

五、…を問わず（本文）

寄席には老若男女を問わず、大勢のお客様が集まり、…

「を問わず」可以接在「年齢、職歴、性別、曜日、世代、経験、身分、季節、相違」等词后面，也可以接在「有無、男女、公私、昼夜、大小、内外、成否、是非、正否」等具有相反意义的词后面，也可以用「…すると…しないとを問わず」的形式，表示不把「を」前面表达的内容当作问题。

- 古今東西を問わず、親が子を思う情に変わりはない。（无论古今中外，父母思念孩子之情是不变的。）
- 有能な人物ならば、わが社は学歴の有無にかかわらず、また性別を問わず採用します。（有能力的人，无论有无学历，也不管是男是女，我们公司都会聘用。）
- 君が望むと望まないとを問わず、事態は私の予想したとおりに動いている。（无论你愿不愿意，事态发展如我预想的那样。）

六、…に包まれる（本文）

会場はいつも笑いに包まれています。

「…に包まれる」表示“被……包围”，看不见里面的东西。

- あたりが深い霧に包まれていて視野がきかない。（周围被浓雾包围着，能见度很低。）
- あの子は家族の愛に包まれてすくすくと育った。（那孩子是在家里人的百般呵护下长大的。）
- 火に包まれた家がたちまち燃え尽きてしまった。（被大火包围着的房子很快被烧得一干二净。）

七、わけですから（会話）

二人の人物、複数の人物を演じ分けるわけですから、…

「わけ」前面是一个确定的事实。因为是以这样一个确定的事实作为推论的依据，那么结论理应是正确的。类似中文的“因这样的缘由，所以……”。

- 産地直送なわけだから、ものが新鮮だし、値段も安い。（因为是产地直销的缘故，所以东西新鲜，价格也便宜。）
- 運転中に使う携帯イヤホンは両耳から聞こえるわけだから、普通の電話を使うときより相手の声がよく聞き取れる。（开车时用的手机耳机因为是两个耳朵都能听见，所以比一般电话更能清楚地听到对方的声音。）
- 悩みも迷いも若者の特許だと思えば気にすることはないよ。みんなそうして大人になっていくわけだから。（只要想到年轻人都会烦恼、迷茫，就大可不必在意了。因为人都是那样成长起来的。）

八、…ても…ても（会話）

そうすると、昨日の日記帳を見ても、おとついの日記帳を見ても、「一日寝ていた」とか。

举出两个以上的情况，表示无论哪种情况其结果都是一样的。

- 寝ても覚めてもそのことで頭がいっぱいだ。（日日夜夜满脑子都是那件事。）
- 「煮ても焼いても食えない」ということばがある。それはどうにも手に負えないという意味だ。（有句话叫“软硬不吃”，意思是说拿他没有办法。）
- 褒めても叱っても部下は育たないと言われているが、それではどうやって部下をやる気にさせられるのか。（都说表扬和训斥都不会使你的部下成长。那么究竟该怎么做才能使他们有工作的干劲呢？）

九、もしかすると（会話）

電車の中で、ぶつぶつ言っている人は、もしかすると、落語家の方かもしれないですね。

「もしかすると」也可以是「もしかしたら」「もしかして」，可以看作词组，也可以看作副词。常和「かもしれない」呼应使用，表示或许、可能。也可以和「か」「じゃないか」呼应表示对自己的判断不太有自信。

- もしかすると会えるかもしれないと思ってここで待っていたのだ。（我想说不定会见着，所以就等在这儿了。）
- 長くてあと半年、もしかしたら三か月ぐらいの命だそうです。（听说最

长也只能活半年，说不定只能活三个月。）

- 遅いなあ。もしかすると、事故にでもあったんじゃないか。（迟到很长时间了。说不定遇到事故了吧。）
- もしかしたら今日も休講じゃないですか。（说不定今天也不上课呢。）

十、终助词「ぞ」（応用文）

いい考えがあるぞ！

「ぞ」是男子用语。接在句末，表示强烈的断言或叮嘱。

- もう時間だ。早くしないと、学校に遅れるぞ。（到时间了。不快一点的话，上课要迟到了。）
- ぼくは絶対嫌だぞ。（我绝对不做。）
- やったぞ。上海チームが勝ったぞ。（成功了。上海队赢了。）
- あ、だれか来たぞ。（啊，有人来了。）

十一、…てやる（応用文）

今日は善助が困ることをしてやろうと思いました。

「…てやる」表示为对方做什么。但也可以如例句所示，用于生气时，表示做让对方不开心的事情。

- こんな給料の安い仕事、いつでもやめてやる。（工资这么低的工作，我随时可以把它辞掉。）
- きれいになって、私を振ったあの人を見返してやる！（我要变得漂亮些，争口气给甩掉自己的那个人看看。）
- そんなに言うのなら、ほんとうに家出をしてやる。（这么说的话，我真的要离家出走了哦。）

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

漫才　言動　勘違い　満足　指摘　洒落　順序　結末　戦国　大名
大地主　噺家　寄席　老若男女　手品　曲芸　上半身　複数　職員
日常　扇子　手拭い　登場人物　手振り　日記帳　盗む　蛇　蛙

二、〇に仮名を入れなさい。

❶日本人はまじめすぎると見られ〇〇だ。
❷「ボケ」〇〇周りの笑いを誘うような間が抜けた言動の〇〇だ。
❸ストーリー性のある話の最後には「結」があり、そこ〇日本人は「なるほど」〇感心したりする。
❹彼は、あした試験があるとか〇〇〇〇言って、早く帰ったよ。
❺だれ〇〇〇恐いものがあると思う。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

落ち　つぶやく　指摘する　小耳に挟む　結末がつく　自然と間が抜ける　ぶつぶつ　わざと

❶(　　)言ってないで、言いたいことがあるのならはっきり言いなさい。
❷(　　)やったわけではないから、勘弁してください。
❸人から欠点を(　　)て怒るとは何事だ。
❹母に言ったら叱られるのが(　　)だ。
❺その事件はまだ(　　)。もうすこし辛抱してください。
❻口には出せなかったが、心で(　　)ていた。
❼あの人は、無口だから(　　)友達も少ない。
❽今、そこで(　　)のだが、今度、この町に新しい道路が通るそうだ。
❾回答用紙に自分の名前を書き忘れるなんて(　　)ている。

四、文頭にあげたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶…がち
①わたしなどは、職業柄どうしてもことを悪いほうに(　　)なのだ。
②心配することはありません。これは老人に(　　)病気です。
③体が弱いらしく、学校も(　　)です。
④どこか体の具合が悪いらしく、(　　)です。
⑤あの先生は甘いから、学生は(　　)です。

❷…が期待される
①ボランティア活動が身近なものとして盛んに行われるようになった。わが学部でも(　　) が期待される。

② 原始林の遊歩道がよく利用されている。来訪者の安全、適切な利用のため、(　　)が期待される。
③ 少子高齢化社会において(　　)がもっとも期待されている。
④ 食べ物は人の命にかかわるものだから、(　　)ことが期待されている。
⑤ 低炭素社会づくり、排出削減研究を行う大学が増えている。わが大学でも(　　)が期待される。

❸ ところから
① (　　)ところから、彼はとても人気がある俳優らしい。
② (　　)ところから、春の訪れを感じた。
③ (　　)ところから、隣の夫婦は仲が悪いと思われる。
④ (　　)ところから、今度の試験問題はやさしかったようだ。
⑤ (　　)ところから、中日両国の文化交流がスムーズに行われているようだ。

❹ …を問わず
① このあたりは不夜城の名に恥(は)じず、(　　)人でにぎわっている。
② (　　)、必ず私に連絡してくれ。
③ 国の(　　)環境問題は避けて通れない政策課題となっている。
④ この店は(　　)営業している。
⑤ (　　)一律に10パーセント課税します。

❺ …に包まれる
① 国中がお正月を迎える(　　)。
② 事件は(　　)ようで、まだ手がかりは何一つ見つからなかった。
③ 葬式は(　　)彼の死を悼(いた)んでいた。
④ コンサートは(　　)ながら終了した。
⑤ 彼の(　　)幸せな毎日を送っている。

❻ わけだから
① 地震は(　　)わけだから、これほど怖いものはない。
② (　　)わけだから、スタイルについては文句のつけようがないね。
③ 受験って(　　)わけだから、公正で公平だと思う。
④ あの人は、ふだん、(　　)わけですから、試験の成績が悪いのは当然です。
⑤ (　　)わけだから、わたしだけを非難するのは筋違いだ。

❼…ても…ても

①（　　）人でいっぱいだ。
②（　　）気が晴れない。
③（　　）怠けずに努力しなさい。
④（　　）応援する気持ちに変わりはない。
⑤（　　）あなたのそばにおいてもらいたい。

❽もしかしたら

①いくら寝ても疲れが取れない。（　　）、心の疲れかもしれない。
②（　　）と思っておりましたが、お会いできず残念でした。
③（　　）と思いましたが、意外に早く済みました。
④今度の日本語のテストは（　　）と思いましたが、まさにそのとおりでした。
⑤彼女の論文は（　　）と思っていたら、やはり一週間過ぎてもまだ出していない。

五、次の質問に答えなさい。

❶あなたは日本人のことをまじめすぎると思いますか。
❷「ボケ」「突っ込み」とはどういう意味ですか。
❸「起承転結」は話の組み立て方を表すことばですが、ストーリー性のある話ではどんな意味として使われていますか。
❹「落語の魅力は無駄のないところにある」とありますが、それは落語の何のことを指すのでしょうか。

六、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶到家后才发现匆忙中错把别人的东西当成自己的东西了。(勘違いする)
❷“您的孩子病好了吗？”“谢谢，好多了。这孩子身体弱。冬天容易感冒，夏天容易吃坏肚子，真叫人烦心。”“听说经常生病的孩子吃这个药好，要不要让他试试？”（がち）
❸车龙长达一公里，前面一定是发生交通事故了。（ところから）
❹暑假结束了，邻居家的阿姨或许可以松口气了吧。暑假期间孩子们整天待在家里，阿姨看上去身心都很疲惫。（もしかしたら）
❺她哭也好笑也好那全都是为了你。你连这一点都不知道吗？（…ても…ても）
❻因为是完全不相干的人在同一个屋檐下生活，所以类似“不可以在屋子里吸烟”啦等等，这些小问题经常会发生。（赤の他人／わけだから）

⑦ 杂志上所刊登的内容并不证明一定可以相信，希望大家慎重对待。（…が期待される）

⑧ 昨天我去听了场音乐会。可是一曲还没有结束，就有些傻里傻气的人拼命拍起手来了。（間が抜ける）

⑨ 毕业后不管怎么联络她都是石沉大海，也不知她怎么样了。在昨天的同学会上，偶尔听说她在留学的地方工作了。（梨のつぶて / 小耳にはさむ）

⑩ 不管行李大小，运费一件 1000 日元。（…を問わず）

⑪ 她体弱多病，就像是被丝棉包裹着倍加爱护地长大的。（真綿 / 包む）

七、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

しゃべり漫才という言い方があるように、最もオーソドックスな笑いの手法は、言葉を操ることにある。芸人たちは日常言語のなかに思いもよらぬ言語的関係を発見しては、彼らの作品のなかに活用する。ネタと呼ばれる笑芸作品に今なお頻繁に利用されている言語的関係は「同音異義」である。まず最初にこれを考えてみよう。同音異義というと堅苦しいが、俗に言うダジャレもその一つに含まれる。音が同じで意味が異なる、というそれだけのこと。芸人ならずとも、職場や家族でもダジャレは用いられるから、知らない人はいないだろう。曰く「誰も電話に出んわ」「布団が吹っ飛んだ」「あの屋根やーね」「隣に塀が出来たんだってねえ。へぇー」などは古典の領域に含まれる。

こうしたダジャレは会話のなかで用いると、張りつめた雰囲気を緩和したり、互いに笑い合うことで、和やかなムードを出演したりすることもあるし、反対に嫌がられて「寒いわ～」とか「ベタすぎる」という反応が返ってきたりする。後者の現象は笑いのレトリックが大衆社会に浸透した結果生じたものであり、現在では、いっぱしの評論家然としたコメントを語る者が結構いる。

身近な例を挙げると、大学の演習で発表担当の学生が言い間違えると「噛んじゃいました」と宣うし、ジョークの受けが悪いと「スベっちゃいましたね」と舌を出す。そういう時代である。実を言うとダジャレやジョークそのものと、それに対する「スベった」「寒い」などの評釈は、二つ一体となって笑いの表現形態をなしている。

（井山弘幸『笑いの方程式』より）

第四課

日本料理



本文

近年、日本人の食生活はバラエティーに富み、多種多様になってきた。街にはいろいろな料理店が軒を並べている。家庭でも豊富な食材が手に入るようになり、家族の好みでいろいろな料理が作られ、食卓を飾るようになった。

伝統的な日本料理を和食という。

日本料理には、家族での日常の食事だけでなく、伝統的な行事食や宴席料理などがあり、依然として、現代の日本人の生活の中に生きている。外国では、すし、てんぷら、すき焼などが代表的な日本料理として知られているが、日本料理の特徴から言えば、むしろ行事食や宴席料理のほうが伝統料理の色彩が濃い。

多種多様(形动)①①+⓪	多种多样的
軒を並べる(组)	鳞次栉比
食材(名)⓪	食材
和食(名)⓪	日式饭菜
宴席(名)⓪	宴席
依然(副)⓪	依然、仍旧
てんぷら(名)⓪	天麸罗(一种油炸食品)
色彩(名)⓪	色彩
濃い(形)①	浓的；密的

昔から、日本料理を「五味五色五法の料理」と言ってその特徴を表現する。「五味」とは、甘・酸・辛・苦・鹹のことを、「五色」とは、白・黄・赤・青・黒のことを、「五法」とは生・煮る・焼く・揚げる・蒸すという料理法のことを指す。

近年、日本料理は営養面からあらためて見直されてきている。特に外国ではダイエット食として注目され始め、理想的な食事の一つとして評価する人もいる。

確かに欧米型の食事と日本料理を比べてみた場合、欧米型の食事は肉類、乳製品などを中心とした高カロリー、高脂質であるのに対して、日本料理はてんぷらを別にすれば、油を使った料理が少なく、低カロリー、低脂質であり、かつ営養のバランスもよい。

(学習研究社『日本タテヨコ』にもとづく)

会話

鈴木　きょうは李さんも、日本酒を召しあがってはいかがですか。
李　　ぜひいただきます。私は酒には目がありませんので。
鈴木　私もですよ。
李　　日本酒ってどのぐらい強いのですか。
鈴木　十五度ぐらいです。さあ、お料理を召し上がってください。
李　　ああ、きれいですね。これは何ですか。
鈴木　この料理は「先付」といいます。前菜に当たるものです。タイの肝の煮付けと菊菜のひたし、それに芋を煮たものです。
李　　料理の配置が美しいですね。
鈴木　日本料理は季節の素材の持ち味を生かし、器と料理の色彩を調和させます。それに季節感を出すことを大切にしているんです。盛りつけ方も

揚げる(他一)⓪　油炸
見直す(他五)⓪③　重新评价、重新研究
注目(名・自他サ)⓪　注目、注视
理想的(形动)⓪　理想的
欧米型(名)⓪　欧美型
肉類(名)②　肉类
高カロリー(～calorie)(名)③　高热量
高脂質(名)③　高脂肪

＊　＊　＊

先付(名)⓪　小吃；简单的下酒菜
前菜(名)⓪　前菜、开胃菜
肝(名)②　肝脏
煮付け(名)⓪　干烧；炖煮
菊菜(名)⓪　茼蒿、春菊(植物名)
ひたし(浸し)(名)③　凉拌菜
芋(名)②　芋头、马铃薯、红薯、山药等的通称
配置(名・他サ)⓪①　安置；配置；部署
素材(名)⓪　素材
持ち味(名)②⓪　原汁原味
器(名)⓪　器皿
季節感(名)②　季节感

たいへん重要です。

李　何か決まった盛りつけのパターンがあるんですか。

鈴木　ええ、丸い料理は角形の器に盛り、逆に四角い料理は丸形の器に盛るのが基本になっています。

李　こんどはスープのようですね。

鈴木　そうです。ハモと松茸、人参、三つ葉の汁碗です。一種独特の香りは、ユズという果物の皮が碗の中に少し入っているからです。

李　皆、いまの季節にとれるものですね。こうして季節感を出しているんですね。

鈴木　そこが大切なところなんです。さあ、ご存じの刺し身です。きょうはタイ、伊勢エビ、イカを盛り合わせたものです。

李　たいへんおいしいですね。

鈴木　つぎは「はし休め」といって、口直しのあっさりした料理です。山芋とご飯を蒸して、カニの甲羅に盛ったものです。

李　日本料理の味つけにはどんなものを使うんでしょうか。

鈴木　塩、醤油、酢、砂糖のほかに、旨味を出すためにカツオ節、昆布、シイタケなどを使います。一般的には、あまりゴテゴテした味つけはしません。さあ、これが焼き物です。

李　ああ、これは松葉を敷き詰めたんですね。

鈴木　そうです。これはカマスを焼いたものです。上に乗っているのは生ウニです。

李　本当に見事な飾りつけですね。食べるのが惜しいようですね。

鈴木　これらの料理は私たちが食べるためにここに出てきたんです。どうぞ、

パターン(pattern) (名)② 样式
角形(かくがた) (名)⓪ (也读「かくけい」)四方形、方形
四角い(しかく) (形)③⓪ 四角、四方
丸形(まるがた) (名)⓪ 圆形
盛る(もる) (他五)⓪ 盛；堆、装满
ハモ(鱧) (名)① 海鳗
人参(にんじん) (名)⓪ 胡萝卜
三つ葉(みつば) (名)⓪ 三片叶子；鸭儿芹(植物名)
汁碗(しるわん) (名)②⓪ 汤碗
ユズ(柚子) (名)① 柚子
刺し身(さしみ) (名)③ 生鱼片
伊勢海老(いせえび) (名)② 龙虾
イカ(烏賊) (名)⓪ 乌贼鱼、目鱼
盛り合わせる(もりあわせる) (他一)⑤ 几种食物合盛在一个器皿里
口直し(くちなおし) (名)③⓪ 换口味、清口
あっさり(と/する) (副)③ 清淡；素雅；淡泊；坦率
山芋(やまいも) (名)⓪ 山芋
甲羅(こうら) (名)⓪③ 甲壳
味付け(あじつけ) (名・自サ)⓪ 调味、加作料
酢(す) (名)① 醋
うまみ(旨味) (名)⓪③ 美味
鰹節(かつおぶし) (名)⓪ 干制鲣鱼
昆布(こんぶ) (名)① 海带
しいたけ(椎茸) (名)① 香菇
ゴテゴテ(と) (副)① 过多、过浓
焼き物(やきもの) (名)⓪ 烤的菜肴；陶瓷器
松葉(まつば) (名)① 松叶、松针
敷き詰める(しきつめる) (他一)④ 垫、铺满
カマス(鰆・鱒) (名)⓪ 梭子鱼(鱼名)
ウニ(海胆) (名)① 海胆；海胆酱
飾りつけ(かざり) (名)⓪ 装饰；装饰品
惜しい(おしい) (形)② 可惜、舍不得；值得爱惜

遠慮なさらずに。つぎはカブと穴子の炊き合わせです。

李　なかなかおいしいですね。

鈴木　さあ、メニューのしめくくりは汁物です。すまし汁にシイタケ、かまぼこなどを入れたものです。ご飯をどうぞ。ご飯はたいてい汁物と香の物と一緒に、終わりに出します。

李　きょうは立派な日本料理をごちそうさまでした。本当に楽しかったです。でも、日常に召しあがる家族料理はこれとは違うと思うんですが。

鈴木　ええ、家庭では素朴な味わいの料理を作ります。日本では「おふくろの味」と呼ばれます。家庭料理の基本はご飯とおかずに汁と漬物を添えたものです。

李　低カロリー食として日本料理のよさが最近、中国でも注目され、食べる人が増えてきました。きょうはどうもありがとうございました。

（日鉄ヒューマンデベロプメント著『日本を語る』にもとづく）

応用文

自然食ブーム
——「無農薬」を信じる消費者

「食べ物」にいろいろなブランドが出てくるようになって、いま流行は「有機・無農薬」。健康ブームも手伝い、需要はうなぎ登りだ。作る者、食べる者、両者を結ぶ者それぞれが信頼し合って初めて生まれる収獲物。そこにさまざまな触手が伸び、群がり、まがいものがまかり通る。生産と流通の現場

カブ(蕪)(名)⓪　芜菁、萝菁(植物名)
穴子(名)⓪　康吉鳗(鱼名)
炊き合わせ(名)⓪　拼盘
しめくくり(名)⓪　结束、总结
汁物(名)②　汤菜
すまし汁(澄まし汁)(名)④　清汤、高汤
かまぼこ(蒲鉾)(名)⓪　鱼糕
おふくろ(御袋)(名)⓪　成年男子对自己母亲的昵称
汁(名)①　汤、汁
漬物(名)⓪　酱菜
添える(他一)⓪　加上，附加

＊　＊　＊

自然食(名)②　自然食品、健康食品
無農薬(名)②　无农药、不使用农药
消費者(名)③　消费者
有機(名)①　有机
うなぎ登り(名)④　(喻指)直线上升
信頼(名・他サ)⓪　相信、信赖
収穫物(名)④　收获物
触手(名)①⓪　触手、触器
群がり(名)⓪④　成群
まがいもの(紛い物)(名)⓪⑤　仿制品
まかり通る(自五)④　走过、通过；横行
流通(名・自サ)⓪　流通

をルポした。

「洋ナシのジュースを作ってくれないか。」

岩手県のある開拓村で農薬や化学肥料なしの野菜作りに取り組んでいる沼沢さんの自宅に昨年秋、電話がかかった。相手は東京で「自然食品」の店を経営する社長。

農薬のかかった果物は皮ごと口にすると、舌にピリッとくる刺激を感じる。しかし、無農薬の果物の栽培はとても困難なことである。

開拓村は山の中の標高千メートルの高地にある。沼沢さんは牧畜の傍ら、県内、近県の約70世帯で「岩手有機農産物ネットワーク・チャンス」を作り、代表でもある。

依頼を受けた沼沢さんは県南部にあるナシ産地の農協から低農薬の洋ナシを購入。県内の缶詰工場で100%果汁ジュースに加工し、社長に送った。

11月、都内の駅前商店街の自然食品店にジュースが並んだ。真っ白い缶に一枚のラベルが張ってある。「岩手無農薬有機農法洋梨」と記されていた。

今春上京し、不正を知った沼沢さんは社長に抗議したというが、それから半年近くが過ぎた九月末まで、店頭には白い缶が並んでいた。

毎日新聞の取材にこの社長は「ラベルはミスプリントだった。張り替えるのも手間なので、そのまま売ってしまった。まずかったと思う」と事実を認め、商品を店頭から引き揚げた。

十年前から、一切の化学肥料と農薬を使うのをやめにしたという沼沢さ

ルポ(法reportage)(名・他サ)①
(「ルポルタージュ」的略语)现场报道；纪实文学
洋ナシ(名)⓪ 洋梨
岩手県(专)③ 岩手县(地名)
開拓村(名)⓪ 开垦村、开荒村
化学肥料(名)④ 化肥
沼沢(专)⓪ 沼泽(姓氏)
ぴりっと(する)(副)② 辣乎乎的(感觉)
栽培(名・他サ)⓪ 栽培
標高(名)⓪ 海拔、标高
高地(名)① 高地、高原
牧畜(名)⓪ 畜牧
傍ら(名)⓪④ 旁边；一边…一边…
県内(名)① 县内
農産物(名)③ 农产品
ネットワーク(net work)(名)④ 网络
依頼(名・他サ)⓪ 请求；依靠
産地(名)① 产地
農協(名)⓪ 农协
缶詰(名)③④⓪ 罐头食品
果汁(名)⓪ 果汁
ラベル(label)(名)① 标签
今春(名)⓪ 今春
上京(名・自サ)⓪ 赴京
不正(名・形动)⓪ 不正当、非法
抗議(名・他サ)① 抗议
ミスプリント(misprint)(名)④ 印错
張替える(他一)④③ 重新糊上；重新挂上
手間(名)② 工夫、时间
店頭(名)⓪ 铺面、铺子前面
引き揚げる(他一)④ 撤回；收回；返回
一切(名・副)① 一切、全部；完全不…

んは「農家が大型機械や農薬などを買うために借金を重ねる悪循環を断ちたかっただけ」と動機を語る。

無農薬で野菜を作るのは難しい。だからグループにも強制はしない。農家を苦しめる無農薬には意味がないと思うからだ。ただ「使ったら使ったと書くことが最低のモラル」と言う。

しかし、今も「チャンス」はこの会社と取引を続けている。

「取引をやめようと何度も思ったが、よそに比べるとまだまし。売ってくれなきゃ、農家はどうにもならないし……」

店には「チャンス」の大きな幟が掲げられ、消費者はそのブランドを信じ、自然食を求める。

（『毎日新聞』にもとづく）

大型(名)⓪	大型的	モラル(moral)(名)①	道德、伦理
借金(名・自他サ)③	借款、贷款	取引(名・他サ)②	交易
重ねる(他一)⓪	重叠、重复	よそ(名)②①	别处
悪循環(名)③	恶性循环	どうにもならない(组)	毫无办法、走投无路
断つ(他五)①	切、断；断绝	幟(名)⓪	旗帜
強制(名・他サ)⓪	强制	掲げる(他一)⓪③	挂起、举起；刊登；提出
最低(名・形动)⓪	最低		

ファンクション用語

謙　遜

朱　黄さん、きょうのスピーチ、すばらしかったですね。わたしなんかとてもできませんよ。

黄　そんなことないよ。

朱　いえ、本当に勉強になりました。

黄　そんなに言われると、てれちゃうなあ。

朱　準備がたいへんだったでしょうね。

黄　いや、それほどでもないよ。

言葉と表現

一、…に富む（本文）

近年、日本人の食生活はバラエティーに富み、多種多様になってきた。

「…に富む」在第3课出现过，它表示“富于……”“……很丰富”。

- オーストラリアは、鉱石、石炭などの地下資源に富んだ国です。（澳大利亚是有着丰富的矿石、煤炭等地下资源的国家。）
- 日本は、気候が湿潤（しつじゅん）で、四季がはっきりし、変化に富む美しい自然に恵まれている。（日本气候湿润，四季分明，自然美丽且富于变化。）
- この意見は、中国の将来を考える上で、たいへん示唆（しさ）に富むものです。（这个意见对于我们思考中国未来发展极富于启示意义。）

二、軒を並べる（本文）

街にはいろいろな料理店が軒を並べている。

「軒」是屋檐的意思，「軒を並べる」形容房屋鳞次栉比。也可以说「軒を連ねる」「軒を争う」。

- 通りの両側には店が軒を並べていて、毎日買い物客で賑わっている。（马路两侧商店鳞次栉比，每天都挤满了购物的人，热闹得不得了。）
- 神保町（じんぼうちょう）の交差点を中心に、東西五百メートルの間、文字通り古本屋が軒を並べている。（以神保町十字路口为中心，东西五百米之内旧书店鳞次栉比，是个名副其实的旧书店街。）
- バンドは銀行が軒を並べていて、市の金融中心である。（海滨大道上银行鳞次栉比，是城市的金融中心。）

三、「として」构成的副词（本文）

日本料理には、伝統的な行事食や宴席料理などがあり、依然として、現代の日本人の生活の中に生きている。

词尾带有「と」的副词可以后续「して」构成副词，表示样子、状态。这种用法除了「はっとして」「ぽっとして」「きっとして」等日语词汇外，还经常接在汉语词汇后面。例如：「依然として、平然として、茫然として、黙然として、画然(かくぜん)として、愕然(がくぜん)として」等。

- 真夜中の電話の音にはっとして目が覚めた。（半夜里的电话铃声把我给惊醒了。）
- ゴルフ場建設の工事は依然として再開されていない。（高尔夫球场的建设工程仍然没有重新开始。）
- どんなに頼まれても断固として拒絶してください。（无论怎么求你，你都要坚决拒绝。）
- 思わぬできごとに茫然として立ち尽くした。（事情发生得实在太突然，他呆呆地站在那儿，茫然不知所措。）

词尾带有「と」的副词还可以后续「する」，构成动词。这类动词作连体修饰语时要用「…とした」。例如：

- ぎりぎりで合格して、ほっとした。（我松了口气，总算勉强及格了。）
- 何事もなかったかのように平然としている。（她冷静得就像是什么事情都没有发生一般。）
- 記者の質問に対し堂々とした態度で応対した。（对于记者的提问，他坦坦荡荡地作了回答。）

四、…とは…のことだ（本文）

「五法」とは生・煮る・焼く・揚げる・蒸すという料理法のことを指す。

「…とは…のことを指す」「…とは…のことだ(意味だ)」「…とは…のことをいう」「…とは…ということだ(意味だ)」等表示语句的意思、内容、定义等。

也可以用「…のこと」的形式表示与某事物相关联的事，或指某人的行为、心情所系的对象。

- 週刊誌とは週一回発行される雑誌のことだ。（所谓的周刊就是每周发行一次的杂志。）
- 今の話の日本人留学生というのは田中さんのことを指すのですか。（刚才谈话中说到的日本留学生指的是田中吧。）
- 彼女のことはもう話すのも嫌だ。（她的事我已经不想提了。）
- 私のことは心配するな。（至于我，你不用担心。）
- 彼は彼女のことがすきらしい。（他好像喜欢她。）

五、「…に対して」表示对比关系（本文）

欧米型の食事は肉類、乳製品などを中心とした高カロリー、高脂質であるのに対して、日本料理はてんぷらを別にすれば、…

「…に対して」接在「これ」「それ」及「句子＋の」后面，表示用「…に対して」连接起来的两个事物之间的关系是对比的，或者相反的。

- アジア人は古くから主に農業によって生活していたのに対して、ヨーロッパ人は主に牧畜によって生活してきた。（亚洲人自古以来主要以农业为生。而欧洲人主要是靠畜牧业为生的。）
- 飛行機で行くと三時間しかかからないのに対して、船で行くと三日間かかる。（坐飞机去的话仅花三个小时。而坐船去的话却要三天。）
- お兄さんはおしゃべりだ。それに対して、弟さんのほうは無口だ。（哥哥很喜欢讲话。相反，弟弟却不怎么爱说话。）

六、惯用语「目がない」（会話）

わたしは酒には目がありません。

惯用语「目がない」有两个意思。一表示非常喜欢；二表示没有能力区分东西的好坏或价值。

- わたしは甘いものに目がないので、やせたいけれどやせられない。（我喜欢吃甜食。所以想瘦却瘦不下来。）
- 林さんはお酒に目がないから、医者に酒を飲まないように言われて寂しそうだ。（小林非常爱喝酒。现在医生不让喝酒，所以显得有些落寞。）
- かれはハンサムだけど性格が悪い。あんな人と結婚するなんて彼女は人を見る目がないね。（他是长得很帅，可是脾气却很坏。和那样的人结婚，她真是不会看人啊。）
- こんなにせものを高い値段で買うなんて、見る目がないね。（花大价钱买这种假货，真是不识货啊。）

七、惯用语「うなぎ登り」（応用文）

需要はうなぎ登りだ。

惯用语「うなぎ登り」表示程度上升的速度非常快。

- 最近、物価はうなぎのぼりにあがっている。（最近，物价是直线上升。）
- 七月中旬ぐらいから、うなぎのぼりに気温が上がった。（从七月中旬开始，气温就直线上升。）
- この歌手は人気が上がって、レコードの売り上げがうなぎのぼりになった。（这个歌手人气正旺，唱片的销售量是直线上升。）

八、（名詞）なし（応用文）

岩手県のある開拓村で農薬や化学肥料なしの野菜作りに取り組んでいる沼沢さんの自宅に昨年秋、電話がかかった。

「なし」一般接在名词后面，接在动词后面时动词要体言化。「なしの」修饰名词；「なしに」等于「ないで」「（せ）ずに」，表示没有做该做的事，就进入了下一个程序；「なしには（では）」等于「なくしては」「（し）なければ」，一般后接动词可能意义的否定（参考第 3 册第 8 课）。「なし」还常用「何の（名詞）もなしに」，这种表达方式属于书面语，一般口语用「しないで」。

- 約束なしのご訪問はご遠慮ください。（恕不接待没有预约的来访。）
- 苦労することなしに金儲けをしようなんて、ちょっと虫が良すぎるんじゃないか。（想不辛苦赚大钱，你也太会打如意算盘了吧。）
- 家族の支えなしには、うまくいかないんだ。（没有家里人的支持，不可能进行得这么顺利。）
- 田舎にいる母が何の連絡もなしに突然訪ねてきました。（乡下的母亲事先没有任何联系突然就来了。）

九、接尾词「ごと」（応用文）

農薬のかかった果物は皮ごと口にすると、舌にピリッとくる刺激を感じる。

接尾词「ごと」接在名词后面表示“包括在内”“和……一起”。常用的有「丸ごと、皮ごと」等。

- 自転車に乗っているとき突風（とっぷう）が起こり、自転車ごと吹き飛ばされた。（我正在骑自行车。突然刮起一阵风，连车带人被刮了起来。）
- ちょっとした不注意で梯子（はしご）ごと転倒しました。（稍不注意连人带梯子跌

倒在地。）

- 車ごとフェリーボートに乗ってわずか20分で川の向こうに到着しました。（我带着车坐上了摆渡船，仅仅20分钟就到了河的对岸。）

十、…かたわら（応用文）

沼沢さんは牧畜のかたわら、県内、近県の約70世帯で「岩手有機農産物ネットワーク・チャンス」を作り、代表でもある。

「傍ら」接在动词连体形或「名词＋の」后面，表示利用主要工作之外的空余时间从事其他工作或活动。类似于「一方で」「…すると同時に」，属于书面语。

- サラリーマンのかたわら、小説や随想などを書いている。（在公司工作之余写着小说和随笔。）
- 山田さんは、小さな店を経営するかたわら、留学生のためのボランティア活動をしている。（山田君经营着一家小店铺，同时还参加帮助留学生的志愿者活动。）
- あの神社は本業のかたわら、駐車場経営で儲けているらしい。（那家神社除了正业外，好像还经营停车场赚钱。）

十一、副词「どうにも」（応用文）

売ってくれなきゃ、農家はどうにもならないし…

（1）和否定呼应，表示「まったく」「どうしても」。

- どうにも手の施しようがない。（已经完全没有救了。）
- 安月給で、どうにも暮らせない。（微薄的工资，实在是无法生活下去了。）
- もう九月だというのに、暑くてどうにもやりきれない。（虽说已经是九月，可还是热得让人受不了。）

（2）表示非常困惑、为难。

- どうにも困った。（我可是非常为难。）
- どうにも弱ったものだ。（那可叫人为难了。）

（3）用「どうにもならない」的形式表示「どうすることもできない」「物事を進めるための方法がまったくない」。

- そんなことをしてもどうにもならないでしょう。（那么搞也不会有什么效果。）

● どうにもならない現実です。ここで不平を言うより、何かをやりましょう。(这是个无法改变的现实。与其在这儿发牢骚，还不如做点什么吧。)
● これからのことはわたしとあなたの力ではどうにもならないよ。(今后的事情可是你我都无能为力的了。)

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

軒　食卓　評価　宴席　脂質　見直す　先付　角形　丸形　人参
多種多様　器　欧米　山芋　配置　色彩　乳製品　悪循環　昆布
椎茸　松葉　穴子　鰻　沼沢　肥料　牧畜　標高　群がり　無農薬
栽培　缶詰　岩手　世帯　漬物

二、○に仮名を入れなさい。

❶ 日本料理の特徴から言えば、○○○行事食や宴席料理のほうが伝統料理の色彩が濃い。
❷ 日本料理はてんぷらを○○○すれば、油を使った料理が少ないのだ。
❸ ほんとうに見事な飾りつけですね。食べる○○惜しいようですね。
❹ すまし汁○シイタケ、かまぼこなどを入れたものだ。
❺ 農薬の○○○○果物は皮○○ロにすると、舌にピリッとくる刺激を感じる。
❻ 牧畜の○○○○、「有機農産物ネットワーク・チャンス」を作った。
❼ 十年前から、一切の化学肥料と農薬を使うの○やめ○した。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

❶ 見直す　不正　評価　目がない　しめくくり　配置　丸ごと

① 私はアルコールに(　　)て、しょっちゅう家内に叱られるんです。
② 披露宴の(　　)は両親へ花束(はなたば)を贈呈することと新郎の父親と新郎のあいさつだった。
③ 今回のことで、彼の行動力を(　　)ました。
④ 外見で人を(　　)するものではない。
⑤ 事故防止のため、工事現場に監理技術者を(　　)しなければならない。

⑥ オーブンでリンゴを(　　)焼いて、お菓子を作った。
⑦ (　　)手段、方法により同業者の利益を害する競争は許されない。

❷ 次の語群から最も適切な言葉を選び、「として」あるいは「としている」をつけて(　　)に入れなさい。

平然　黙然　依然　画然　愕然

① 問題は(　　)未解決のままだ。
② (　　)どう答えたらいいかわからない。
③ 二人の主張の違いは(　　)。
④ なにを言われても、(　　)タバコをふかしている。
⑤ いくら聞かれても(　　)答えない。

四、「こと」の用法として、次の文の下線部ではどのように使われているか。意味あるいはその用法の説明を次の中から選びなさい。

経験、方針、事件、事柄、必要、場合、関連する事柄、問題が、ことばの意味、一番いい方法、たいへんな事態

❶ <u>こと</u>が起きてからでは手遅れだ。
❷ <u>こと</u>旅行の計画となると、わたしは黙ってはいられない。
❸ 酒は飲まない<u>こと</u>にしている。
❹ もっとお金を稼ぎたいなら、人一倍働く<u>こと</u>だ。
❺ 思っている<u>こと</u>を言いなさい。
❻ 先生は教室でわたしの<u>こと</u>をほめてくださいました。
❼ ときどき郵便物が返ってくる<u>こと</u>がある。
❽ そこまでしてやる<u>こと</u>はない。
❾ アメリカなら行った<u>こと</u>がある。
❿ IMF とは世界銀行の<u>こと</u>だ。
⓫ 心臓発作でもおこしたら<u>こと</u>だ。

五、文頭にあげたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶ …に富む
① 彼女の一生は(　　)ものだった。
② (　　)方のご指導が期待されています。
③ 道路が(　　)でいて、着くのに予想より時間がかかった。
④ 彼女は文章に優れ、(　　)才女とされている。
⑤ 彼の(　　)表現はなんとなく日本人らしくない。

❷ …とは…のことだ

① 円周率(パイ)とは、(　　)。
② 惑星とは(　　)。
③「手紙」というのは、中国語で(　　)。
④ バイキング料理とは(　　)。
⑤ 公害とは、(　　)。

❸ …に対して

① 日本人はあっさりした味が好きであるのに対して、中国人は(　　)。
② わたしはスポーツが得意であるのに対して、弟は(　　)。
③ 日本人の平均寿命は男性78歳に対して、(　　)。
④ ヨーロッパでは、大学に入るのは容易なのに対して(　　)と言われている。
⑤ この仕事は収入に対して(　　)と聞いている。

❹ なし

① 親といっても(　　)子供の部屋に入るのはよくないと思う。
② 皆様の(　　)このきびしい選挙戦には勝ち抜けない。一票をぜひともわたしに。
③ (　　)、個人も、また国家の独立もありえない。
④ この暑さでは(　　)過ごせません。
⑤ 外国人の場合は(　　)採用は難しい。

❺ 何の(名詞)もなしに

① 父は(　　)わたしの要求を断った。
② わたしに(　　)決めるなんてひどい。
③ (　　)旅に出ていくことも何回もあった。
④ (　　)人の首を切るなんてそんな筋が通らないこともあるのか。
⑤ (　　)起こった地震だから、それだけに被害も大きかった。

❻ …ごと

① 家賃、高くないよ。(　　)借りるマンションだから。
② りんごは(　　)食べるものだが、近頃農薬の使いすぎで、こんなふうに食べられなくなってしまった。
③ (　　)量ると、どれくらいの重さがありますか。
④ 連日の大雨のため、川の水が満ち溢れ橋を渡っていた車が(　　)流された。

⑤家を(　　)売ると、どれくらい売れますか。

❼ …かたわら

①戴さんは会社で働くかたわら、夜(　　)。
②私は大学で勉強するかたわら、(　　)。
③彼女は子供を育てるかたわら、(　　)。
④李さんは大学で勉強するかたわら、(　　)。
⑤あの店はタバコを売るかたわら、(　　)。

六、次の質問に答えなさい。

❶日本料理はどんな特徴を持っていますか。
❷近年、日本料理は、理想的な食事の一つとして評価されています。どういうところが評価されているのですか。
❸季節の素材の持ち味を生かし、器と料理の色彩を調和させることを大切にする日本料理はそれによって何を求めようとするのですか。
❹日本料理の味付けにはどんなものを使っていますか。
❺「おふくろの味」とはどんな料理を指すのですか。
❻有機・無農薬の野菜や果物の需要はどうしてうなぎ登りなんですか。

七、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶已经提醒了好几次，可是依然有人把车停在这里。(依然として)
❷报告评价说：关于抑制水污染的问题，已经取得了部分成果，可是总体来说还处于无法控制的状态。(どうにも)
❸真希望这孩子无病无灾地长大。希望他幸福地度过一生。(なしに)
❹没有得到允许不能把图书馆的书带出去。(なしには)
❺在大家没有任何思想准备的情况下发生了问题，所以都慌得不知如何处理是好。(気持ち上 / 何の…もなしに)
❻昨天的会议主要讨论了人事问题。(主として)
❼因为担心母亲的病昨晚没有睡好。(こと)
❽他说的所谓“幸福的人”是指有很多的钱和东西，拥有丰富物质生活的人。(…とは…のことだ)
❾“不易消化的东西和刺激物要少吃一点。”“您说的刺激物指的是……”“强刺激的东西。比如，烫的东西、辣的东西、像咖喱饭之类的暂时不要吃。”“我，真是非常喜欢这些东西啊。” (目がない)
❿如果供给少于需求的话，物价就会上涨。所以要想抑制物价上扬，必须增加供应量，这才是解决问题的关键。(…に対して)
⓫日本近海是一个富有多种生物的海域。美丽的珊瑚礁和海豚都在这

儿生息。（…に富む）

⑫ 对于他们来说工作就是整个人生，在工作中感受到友情、家人的关爱和生活的意义。这是一些已经达到如此境界的人们。（丸ごと）

八、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

夕食の膳は、一日で一番おかずが並ぶ時である。日本人は、夕食に重点を置く習慣があるからである。朝と昼は軽く食事をすませているだけに、夕食への期待も大きい。まさに、夕食は主婦の腕の見せどころでもある。昼間テレビの料理番組を見て覚えた献立が、食膳にのぼる家庭もあろう。料理は和風、洋風、中華風、または、それらの組み合わせと、日本人の食事内容はさまざまである。

日本人の食生活の大きな変化としては、外食の普及も見逃せない。学生やサラリーマンには、弁当を持たないで、出先で食べる人が多い。週末は家族一緒に、車で外出し、ファミリーレストランで食事をして帰るというケースも増えている。食生活もレジャー化の時代に入りつつある。こうした需要を反映して、大都市のみならず、郊外、地方にも、日本人の多様化した嗜好に合わせた各種の料理店が進出している。また、ハンバーガーをはじめとするアメリカ資本のチェーン店も、若い人たちに受けて盛況である。これにヒントを得た、すし、弁当などの伝統的な日本の味を売るチェーン店も、手軽に安く求められる外食産業として伸びている。

大資本によって食品業界がシステム化され、今や、日本人の食生活は、地方差が少なくなり、季節感が失われ、画一化の方向にある。

しかし、その反動として、手作りの味、おふくろの味、旬の味、郷土の味が見直され、歓迎されているのも事実である。

現在は、その両極をさまよっているのが、日本人の食生活の現状と思われる。

（国際交流基金『生活シリーズ』スライドバンクより）

第五課

着物



本文

日本女性の着物姿はどの国へ行っても珍しがられるようだが、日本国内においても、そうした事情はあまり変わらなくなってきている。女性に限らず現代の日本人は洋服が一般的で、着物を日常的に着るのは茶道、華道といった日本の伝統芸能のお師匠さんや落語家、力士などの特殊な職業の人に限られ、ほかの人にとっては結婚式、成人式、正月などの儀式に着る装飾的なものになってしまっているためだ。したがって、自分で着物を着られる人も少なくなり、若い女性の中には着付けを「嫁入り修行」の一つとしているくらいである。

洋服に対して在来の日本の衣服、つまり和服を総称して着物と言うが、一

茶道(名)①	茶道	嫁入り(名・自サ)⓪	出嫁
華道(名)①	花道、日本式插花艺术	修行(名・他サ)⓪	修行、修炼
成人式(名)③	成人仪式	在来(名)⓪①	原有、以往
儀式(名)①	仪式	衣服(名)①	衣服
装飾(名・他サ)⓪	装饰	総称(名・他サ)⓪	总称
着付け(名)⓪③	穿衣方法；给…穿上衣服		

般的には羽織やコートを除いた、いわゆる長着を指すことが多い。

明治時代に入ると、徐々に洋服化が進み、一般にも普及した。現在では、男性も女性も世界の一流デザイナーのプレタポルテを身に着けることが特別でないほど、すっかり洋服が定着している。その需要の高さから、ファッションショーの舞台もパリ、ニューヨークから東京へ移りつつあると言われるほどである。

（学習研究社『日本タテヨコ』にもとづく）

会話

李　鈴木さん、きょうは着物を着た女性をたくさん見かけますね。どうしてですか。

鈴木　きょうは成人の日なんです。国民の祝日のひとつで、この一年間に満二十歳になった人たちをお祝いする日です。女性は晴れ着を着て式典に出席したあと、思い思いに街を歩いているんです。

李　こんなにたくさんの人たちが着物を着ていて、本当にきれいですね。

鈴木　若い女性はだれでも成人式に晴れ着を着るのを楽しみにしているんです。若い女性にとっては青春時代のひとつの夢なんです。

李　そうでしょうね。ところであの着物はそでがずいぶん長いんですね。

鈴木　あれは振りそでといって、結婚前の女性の晴れ着です。

李　結婚した女性の着物のそでは長くないんですか。

鈴木　はい、もっと短いんです。女性の着物は着る人が未婚者か既婚者かによって、あるいはどういう場合に着ていくかによって、布地、模様、色合い、仕立て方などが違います。

李　そうですか。それからあの背中のところの結び目もとてもきれいですね。

鈴木　帯は着物を体に固定するために使いますが、背中のところの結び目は着

羽織(名)⓪　(和服)短外套、外褂
長着(名)⓪　长衣服
徐々に(副)①　渐渐地
デザイナー(designer)(名)②⓪　服装设计师
プレタポルテ(法prêt-à-porter)(名)④　著名服装设计师设计的高级成衣

＊　＊　＊

晴れ着(名)③⓪　盛装
式典(名)⓪　仪式、典礼
思い思い(に/の)(副)④　各行其是
青春(名)⓪　青春
袖(名)⓪　衣袖
振袖(名)⓪④　(和服)长袖
未婚者(名)②　未婚者
既婚者(名)②　已婚者
布地(名)⓪　衣料、布料
模様(名)⓪　花样；情况；样子、动静
色合い(名)⓪③　色调、色彩；倾向
仕立て(名)⓪　缝纫、做工
結び目(名)⓪　结扣
帯(名)①　腰带
固定(名・自他サ)⓪　固定

物を着たときの、アクセントと装飾にもなります。うしろから見たときにいっそう美しく見えるわけです。

李　日本の女性はどんなときに着物を着るのですか。

鈴木　むかしはふだん着でしたが、今では、お正月、成人式、大学の卒業式、結婚式、お茶やお花の会などがおもな機会になりました。

李　結婚式の着物はどんな特色がありますか。

鈴木　結婚式に花嫁が着る豪華な着物は打ち掛けといいます。これは絹の布地に、金、銀の箔を織り込んだ金糸、銀糸で刺繍されています。打ち掛けを着るときには、髪型も伝統的な日本髪にします。

李　着物は世界でも最も美しい民族衣装のひとつですね。

鈴木　お褒めにあずかってうれしいです。着物の美しさは色や模様などによってかもし出される優雅な雰囲気によるといわれています。

李　それは素晴らしいことですね。ところで着物は簡単に着られるのですか。

鈴木　いいえ、これがかなりむずかしいんです。洋服は着る人の体形に合わせて作られていますが、着物は着付けによって体に合わせていくのです。それで着方が難しくて、自分ひとりで着物を着ることができなくなっています。ですから、とくに正装するときは専門の着付け師に依頼しなければいけないんです。たいていは美容院でしてもらいます。

李　男性も着物を着るんですか。

鈴木　ええ、でも、着物を着る男性はそんなに多くありません。それも結婚式、お正月などの正装として着る程度です。

李　男性の着物にはどんな特色があるんですか。

鈴木　男性の着物は青色か茶色系の地味な色合いで、正装には着物の上からはかまをはき、羽織を重ねて着ます。

李　鈴木さんはよく着物を着られますか。

鈴木　いいえ、ほとんど着ません。夏にお風呂のあと、ときどき浴衣を着る

アクセント(accent)(名)①　(文章、设计)重点、亮点
豪華(名・形动)①　豪华
打ち掛け(名)⓪　和式长罩衫(江户时代武家妇女的一种礼服)
絹(名)①　绸、绸缎
箔(名)⓪②　箔
織り込む(他五)③⓪　织入；采纳(要求、意见)
金糸(名)①⓪　金线、金丝
銀糸(名)①⓪　银线、银丝
刺繍(名・他サ)⓪　刺绣
髪型(名)⓪　发型
日本髪(名)⓪　日本发型
与る(自五)③　承蒙
かもし出す(他五)④⓪　营造(气氛、感觉)
優雅(形动)①　优雅
体形(名)⓪　体形
正装(名・自サ)⓪　(穿)正装、礼服
着付け師(名)③　帮别人穿和服的师傅
美容院(名)②　美容院
茶色(名)⓪　茶色、咖啡色
地味(名・形动)②　(生活)质朴；(外表)朴素、朴实
はかま(袴)(名)③②　和式裙裤
浴衣(名)⓪　夏天的和服单衣；浴衣

ことがありますけれど。浴衣は木綿地に簡単な模様を染め抜いた着物の形のくつろぎ着なんです。

李　ああ、それならこのまえ、旅行のときにホテルで私も着ました。

鈴木　そうそう、浴衣を着る機会がもうひとつあるんです。日本には真夏に、お祭りや盆踊り大会などがあります。そのとき、皆で浴衣を着て、民謡に合わせて踊りを楽しむんです。

李　それは本当に楽しいでしょうね。

（日鉄ヒューマンデベロプメント著『日本を語る』にもとづく）

応用文

女も男も金ピカ
——時ならぬゴールドラッシュ

世の中がキラキラしてきている。女性の耳から首、腕、腰、そして足首から靴の先にまで金色のメタリック・アクセサリーがあしらわれ、若い男も負けじと胸元をキラリと光らせる。いま流行の紺ブレ（紺色のブレザー）でも金ボタンがもてはやされ、地味な銀ボタンは敬遠されがち。パチンコの景品にも純金のインゴットが登場した。平和な時代ほど金は売れるという。十九世紀の米国ならぬこの「平成のゴールドラッシュ」は日本の豊かさと平和のシンボル？

まずは原宿や六本木といったファッショナブルな街であまりいやらしくな

木綿地(名)⓪　棉布
染め抜く(他五)③　除花样外其余染上颜色
くつろぎ(寛ぎ)(名)⓪　轻松、舒适
真夏(名)⓪　盛夏
盆踊り(名)③　盂兰盆舞
大会(名)⓪　大会

*　*　*

金ぴか(名・形动)⓪　金光闪闪、亮晶晶
ならぬ(组)　不是…、非…
ゴールドラッシュ(gold rush)(名)⑤　淘金热、黄金热
足首(名)②③　脚脖子
金色(名)⓪　(也读「きんいろ」)金色
メタリック・アクセサリー(metallic accessory)(名)③+③　金属饰品
あしらう(他五)③　配上；对待
胸元(名)⓪④　胸口、心口
きらり(と)(副)②③　一闪、一晃
紺ブレ(～blazer)(名)⓪　藏青色轻便西装夹克
紺色(名)⓪　藏青色
ブレザー(blazer)(名)②　西装夹克
もてはやす(他五)④⓪　受欢迎
敬遠(名・他サ)⓪　敬而远之
パチンコ(名)⓪　(赌博游戏机之一)弹钢球、(俗称)扒金库
景品(名)⓪　赠品
純金(名)⓪　纯金
インゴット(ingot)(名)③　铸锭
平成(专)⓪　平成(日本年号)
原宿(专)⓪　原宿(地名，位于东京涩谷区)
六本木(专)⓪　六本木(地名，位于东京港区)
ファッショナブル(fashionable)(形动)①　引领时尚
いやらしい(形)④　令人作呕、卑鄙、下流

い程度に道行く若い女性を観察していただきたい。耳のピアスかイヤリングはどれも大きい。しかもほとんどが金ピカ。小さな金のピアスを片方の耳だけで三つもつけているピアス大好きギャルもいる。

首には金のネックレスが一本か二本、中には幾重にも巻き付け、腰には金色のメタリックのベルト。足首にはアンクレットといわれる金の輪を、セクシーさを強調するかのようにフィットさせている。視線をもっと下げると、金の飾りがついた靴の多さにも気が付く。これでもかこれでもかといった金ずくめなのだ。

百貨店のアクセサリー売り場にも変化が出てきた。一階正面入り口に近いところは、これまでは高級婦人バッグやネクタイ売り場というのが通り相場。それがいまではアクセサリー売り場がドーンと場所を占めている。夕方近くになると、この売り場が若い女性で埋め尽くされるほどのにぎわいぶりなのだ。小田急百貨店のアクセサリー売り場ではこの三年、売り上げが毎年２ケタの伸びを見せているそうだ。

「金ブーム」に悲鳴を上げているのは金ボタンメーカー。折からの世界的な紺ブレブームと重なって生産が追い付かない状態。金ボタンは東南アジアなどでも生産されているが、洗濯すると黒ずんだり、メッキの色が不ぞろいなものが多い。そこにいくと日本製は色、形とも均一で、メッキに色あせもなく、引っ張りだこ。

また、紺ブレブームは若者がリード役だったが、ここにきて、中年の男女にも広がりを見せている。伊勢丹婦人服の課長は「ブラウスやスカートなど紺ブレが合わせやすく、金のおしゃれっぽさもミセスを引き付けている。今がピークかもしれないが、紺ブレ人気は当分続きそう」と見ている。

ピアス(pierced earrings)(名)① 耳环
片方(名)② 一方
ギャル(gal)(名)① 女孩
ネックレス(necklace)(名)① 项链
幾重(名)① 几层
巻き付ける(他一)④ 缠上、绕上、卷住
メタリック(metallic)(名・形动)③ 金属的
ベルト(belt)(名)⓪ 皮带、传送带；地带
アンクレット(anklet)(名)④① 脚环
輪(名)① 环、圈
セクシー(sexy)(形动)① 性感的
フィット(fit)(名・自サ)① 合身、适合
視線(名)⓪ 视线
婦人バッグ(～bag)(名)④ 妇女用包
通り相場(名)④ 公认的行市；公认
埋め尽くす(他一)④ 填满
小田急(专)② 小田急(轨道交通线路名)
百貨店(名)③⓪ 百货商店
桁(名)⓪ 位数；(建筑物)横梁
悲鳴を上げる(组) 发出悲鸣
折から(组)② 恰好在那时；正当…季节
東南アジア(～Asia)(名)⑤ 东南亚
黒ずむ(自五)③ 发黑、带黑色的
めっき(鍍金)(名・他サ)⓪ 镀
不揃い(名・形动)② 不均匀、不整齐
均一(名・形动)⓪ 均等、均匀
色あせ(名)⓪ 退色
引っ張りだこ(名)⑤ 抢手货
リード役(lead～)(名)⓪ 带头人、领袖作用
伊勢丹(专)⓪ 伊势丹(商店名)
婦人服(名)② 妇女服装
課長(名)⓪ 科长
ブラウス(blouse)(名)② 罩衣；衬衫
スカート(skirt)(名)② 裙子
おしゃれ(お洒落)(名・形动・自サ)② 好打扮、爱漂亮

銀座にゴールドジュエリーの直営店を出店している住友貴金属事業部の部長は「野球選手がユニホームからチェーンをのぞかせているのが格好良く見え、男性も金製品を身につけるようになってきた。若い女性については『みつぐ君』からのプレゼントという背景も見逃せない」という。金ブームの行方は『みつぐ君』の懐具合にもかかっているようだ。

（『毎日新聞』にもとづく）

ミセス(Mrs)(名)①　夫人、主妇、太太
ピーク(peak)(名)①　顶峰、最高潮
ゴールドジュエリー(gold jewelry)(名)①＋①　黄金珠宝饰品
直営店(名)③　直销店
出店(名・他サ)⓪　开分店
貴金属(名)②　贵金属
事業部(名)②　事业部
部長(名)⓪　部长
ユニホーム(uniform)(名)①③　制服、运动服
チェーン(chain)(名)①　链条；连锁店
のぞく(覗く)(自他五)⓪　露出；窥视
みつぐ(他五)⓪　供养、赠送(钱物)；纳贡
みつぐ君(组)　日本上世纪九十年代初流行语，喻爱给女性赠送钱物的男性
見逃す(他五)⓪③　看漏；错过看的机会；宽恕
行方(名)⓪　去向
懐具合(组)⑤　手头、经济情况

ファンクション用語

意　志

A　どうぞ、タバコはいかがですか。
B　私はタバコをやめることにしているんです。
A　そうですか。苦しいでしょう？
B　どんなに苦しくてもやめるつもりです。

言葉と表現

一、…といった（名詞）（本文）

着物を日常的に着るのは茶道、華道といった日本の伝統芸能のお師匠さん…

「…といった」和「…という」一样，说明后续名词的具体内容。只是「…といった」表示两个以上的例子，且这些例子拥有某种相同点，具有同一群体的一些相同要素。类似「などの」「のような」。

- お茶、お花といった習い事は一通りしましたけど、どれもみな月並みでした。（茶道、花道之类的东西我都学过一点儿，但都很一般。）
- 機会があれば、ネパール、ブータンといったアジア高原地域に行って、のんびりしたいですね。（有机会的话，我想去尼泊尔、不丹等高原地区玩，好想轻松轻松。）
- わたしは葡萄とかすももとかパイナップルといったようなすっぱい果物がすきです。（我喜欢葡萄、李子、菠萝之类的酸味水果。）

二、…は…に限られる（本文）

着物を日常的に着るのは茶道、華道といった日本の伝統芸能のお師匠さんや落語家、力士などの特殊な職業の人に限られ、…

「…は…に限られる」表示“……仅限于……”。「に」表示范围。

- 利用できる資源は、石油、石炭に限られている。（可以利用的资源仅限于石油和煤炭。）
- 患者の命を取り留められる時間は心臓が停止するまでの数秒に限られている。（可以拯救患者生命的时间只有心脏停止跳动之前的几秒钟。）

我们还经常可以看到「限られる」用作连体修饰语。

- 管理コストを下げ、限られた資金を戦略的な投資に振り向けることがわが社の方針となっている。（降低管理成本，将有限的资金用于战略性投资是我们公司的方针。）
- 兄は病気と闘いながら、限られた命を精一杯生きているのだ。（哥哥与病魔斗争着，竭尽全力地度过生命最后的日子。）
- サポートされるワードプロセッサーの種類が限られることが明らかになっている。（很清楚受支持的文字处理软件的种类是有限的。）

三、…くらいだ（本文）

若い女性の中には着付けを「嫁入り修業」の一つとしているくらいである。

「くらいだ」接在用言的连体形后面，表示状态的程度，带有强调的语气。

也可以讲「ぐらいだ」。

- 転んでちょっと怪我をしたくらいで、大げさに騒がないでください。（不要大惊小怪，只是摔倒受了些轻伤而已。）
- 彼女の潔癖（けっぺき）はほんとうに病的なくらいです。（她的洁癖可以说有些病态。）
- また失敗しました。くやしくて泣きたいくらいでした。（又失败了。我难受得想哭。）

四、「と」表示确定条件（本文）

> 明治時代に入ると、徐々に洋服化が進み、一般にも普及した。

用「と」表示的确定条件前后项一定是已经实现的事情，一般句末用「た」结句。但是在小说、故事中也有用现在时结句的，这叫做「歴史的現在」。「と」表示的确定条件较多地出现在小说、故事中，口语一般用「たら」表示。这种用法细分起来可以分为两种。

（1）前项为后项成立的时间、场面或契机。前后项一般用动词作谓语，也有用名词或形容词作谓语的。例如：

- 男は受話器を取った。「もしもし…」と応答すると、相手は名前を告げた。（男人拿起电话听筒，应答道："喂，喂。"于是对方报上了自己的名字。）
- 朝起きて見ると、空は予想に反して上天気だ。（早晨起来一看，天空与预想的相反，非常晴朗。）
- それらの不毛の地を過ぎると、再び草の海に入った。（过了这片不毛之地，又一次进入了茫茫草地。）
- 十八世紀後半になると、日本との通商を求める諸外国の艦船（かんせん）が日本近海にしばしば現れるようになった。（到了十八世纪后叶，要求与日本通商的各国舰船开始经常出现在日本近海。）

（2）同一行为者在做完一个动作后继续下面的动作。

这种用法前后项都是意志性动词，句末一般用过去时结句。这种意义的「と」基本不能用「たら」替换，但是大多可以和「て」替换。只不过「て」表示的是同一场面的连续，而「と」表示的是从第一个场面向第二个场面的切换。

- 男は電話機を置くと、またベッドにもどった。（男子放下电话，重新又回到了床上。）
- 会社から帰ると、すぐお風呂に入って寝ました。（从公司回来后马上洗了澡睡了。）

● 測量から帰ると、すぐ地図の作製に取りかかった。（测量回来后马上开始了地图的绘制工作。）

五、…に合わせる（会話）

洋服は着る人の体形に合わせて作られていますが、…

「…に合わせる」表示“使之适合”“合着……”“配合……”。例如：

● ぼくはいつでもいい。君の都合のいい日に合わせるから、君の方で決めてくれ。（我什么时候都行。只要合着你的方便就行，你决定好了。）
● オリンピックの開催にあわせて、競技場、名所、催し、ショッピングや食事などの観光情報を載せた「オリンピックタウン情報」もあわせて公開した。（配合奥运会的举行，发布了“奥运村信息”。上面登载了有关运动场、景点、文艺演出、购物和餐饮等各种观光信息。）
● 寝る時、ライトの強弱にあわせて深呼吸をすると、体がリラックスした状態になり、眠りにつきやすくなるそうだ。（据说睡觉时，合着灯光的一亮一暗做深呼吸，身体就会进入放松状态，容易入眠。）

六、词语「程度」（会話）

それも結婚式、お正月などの正装として着る程度です。

「程度」可以作名词，也可以作接尾词。可以表示与同类相比程度上（如：大小、高低、强弱等）的差异水平。也可以用「程度がある」表示限度。「十人程度」的「程度」属于接尾词的用法，表示大约。

● この程度の補償金で、はたして被害者は納得するだろうか。（就这些补偿金，不知道受害人能接受吗？）
● 報酬の額は同業他社と比べても普通程度だと思います。（报酬即使是和同行业的其他公司相比，我想也只能算是一般吧。）
● いくら人がいいといっても程度がある。（做好人也要有个度。）
● 日本のGDPに占める教育支出の割合は4パーセント程度です。（教育支出占日本GDP的比例大约是百分之四。）

七、文语助动词「じ」（応用文）

若い男も負けじと胸元をキラリと光らせる。

「じ」只有终止形、连体形和已然形，且都是「じ」。接在动词未然形后

面。在现代日语中，「じ」主要表示意志的否定。「じと」表示「まいとして」「まいと思って」。「じとばかりに」表示「まいとするかのように」「まいと思っているかのように」。「じ」在现代日语中，无论口语还是文章语基本都很少用。

- 彼は、遅れをとってはならじと、懸命に走った。（他拼命地跑，不愿意落在后面。）
- サルスベリの花が猛暑に負けじとばかりに咲き誇っている。（百日红怒放着，像是不愿意输给酷暑一般。）
- 彼が逃げ出そうとするのを見て、そうはさせじと、彼の足に抱きついた。（看到他想逃跑的样子，我紧紧地抱住了他的脚，心想岂能让你逃走。）

八、「ほど」表示比例变化（応用文）

平和な時代ほど金は売れるという。

随着「ほど」表示的事物程度的提高，另一方事物的程度也随之变高。和「…ば…ほど」「…につれて」意义相似。

- パソコンの習得は若いほど上達が早いです。（学习电脑是年纪越轻进步越快。）
- 人は歳を取るほど感動しなくなる。それだけ感動できるなんて、あなたはまだ若いのですね。（人哪，是年纪越大越不容易感动。你能够如此感动，说明你还年轻。）
- 規則が煩雑（はんざつ）であるほど、暗記するのに手間がかかる。（规则越是复杂，记起来越是费时间。）

九、接尾词「ずくめ」（応用文）

これでもかこれでもかといった金ずくめなのだ。

接在名词后面表示「全く…ばかりだ」（净是、清一色是）。既可以用在好的事情上，也可以用在不好的事情上。

- この学校は規則ずくめで、窮屈でしかたがない。（这个学校的规矩太多，让人觉得窒息，真受不了。）
- 彼の話はいつも結構ずくめだが、どこまで信用できることやら。（他的话总是说得很漂亮，不知道可以相信多少。）
- 幸せずくめに見えた彼女にも、人知れぬ悩みがあったんだね。（看上去幸福满面的她也有不为人知的烦恼。）

十、…を見せる（応用文）

売り上げが毎年2桁の伸びを見せているそうだ。

「見せる」表示“显示出”“显得”“展示出”“暴露出”等各种意思。

- 優雅な言葉遣いは彼女を上品に見せている。（优雅的谈吐使她显得很高贵。）
- あの政治家は、いつも優柔不断（ゆうじゅうふだん）であるかのように振舞ってはいるが、実はそう簡単には真意を見せない狸（たぬき）です。（那个政治家看上去行为优柔寡断，其实是个老狐狸，不会让人轻易看出他的真实想法。）
- 科学的な調査の結果を見せられて、企業側も水質汚染を認めないわけにはいかなかった。（看到科学的调查结果之后，企业不能不承认水被污染的事实。）

十一、…と重なって（応用文）

折からの世界的な紺ブレブームと重なって生産が追い付かない状態。

动词「重なる」表示同类东西或行为重叠在一起，也可表示同类事情或行为同时存在，以及表示同一行为反复出现。例如：

- 遠くの山々が幾重にも重なって見えるすばらしい景色です。（远处群山重叠，景色优美。）
- レポートがいくつも重なって出たのでたいへんでした。（同时要交好几个学习报告，真够呛。）
- 次から次へと重なる不幸に、彼はすっかり打ちのめされていました。（接连不断的不幸，使他彻底被击垮了。）
- 二度も事故が重なって起こったため、社長は責任を取って辞任しました。（因为接连发生两次事故，所以社长引咎辞职了。）

「重なる」也可以用「…と重なって」的形式，表示某件事和另外一件事赶在了一起。

- 同窓会当日は重要な仕事と重なって、残念ですが、出席できません。（开同窗会那天正好有一项重要的工作要做。很遗憾我不能出席了。）
- 今度の祭日が日曜日と重なるため月曜日が休日になります。（这次节日正好和星期天赶在一起，所以星期一休息。）
- 静香という名前は活発で明るい彼女のイメージと重なりませんね。（静香这个名字和她活泼开朗的形象对不起来。）

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

事情　女性　儀式　一般的　茶道　特殊　華道　芸能　師匠　落語
力士　嫁入り　羽織　長着　需要　成人式　舞台　式典　振袖　布地
模様　固定　背中　仕立て　衣装　正装　優雅　雰囲気　依頼　浴衣
足首　金色　景品　幾重　木綿地　悲鳴

二、○に仮名を入れなさい。

❶日本女性の着物姿はどの国へ行っても珍し○○○○ようだ。
❷着物を日常的に着るのは特殊な職業の人に○○○○、ほかの人にとっては装飾的なものになっている。
❸お褒め○与ってうれしいです。
❹洋服は人の体形○合わせていくのだ。
❺パチンコの景品○○純金のインゴットが登場した。
❻若い男も負けじ○胸元をきらりと光らせる。
❼夕方になる○、この売り場が若い女性○埋め尽くされる○○のにぎわいぶりなのだ。
❽「金ブーム」○悲鳴を上げたのは金ボタンメーカーだ。
❾紺ブレブームは中年の男女○○広がりを見せている。
❿金ブームの行方は「みつぐ君」の懐具合○○かかっている。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

見かける　見逃す　のぞく　与る　アクセント　かもし出す　見せる
いやらしい　ならぬ　あしらう　ずくめ　きらりと　もてはやす　埋め尽くす
当分　限られる　引っ張りだこ　思い思いに　あわせる　ほど　折から

❶迷っているうちにそのチャンスを(　　)てしまった。
❷胸のポケットからハンカチを(　　)せている。
❸地震が済んで一年経っても、火山の活動は、なお衰えを(　　)ていない。
❹政府が為替市場に介入してもその効果は(　　)との見解がある。
❺花火大会に(　　)て臨時バスダイヤが実施されている。
❻家が大きい(　　)掃除は面倒だ。

❼彼女の家ではご主人の昇進や息子さんの大学入学など、結構（　　）でうらやましい。
❽天候不順の（　　）くれぐれもお体にお気をつけください。
❾あの人はいろいろな球団から（　　）の売れっ子選手だ。
❿この寒さは（　　）の間続くだろう。
⓫近くの採石場から流されてきた直径1.5メートルの巨大な岩が河原を（　　）ていたのだ。
⓬松の根元に石を（　　）て、いかにも日本らしい風景だ。
⓭彼女の目に泪がひとしずく（　　）光った。
⓮あの方は若い人たちの間で（　　）ている作家だ。
⓯陰で人の悪口を言う（　　）やつだ。
⓰ブローチで襟元に（　　）を付けた。
⓱ご招待に（　　）誠にありがとうございます。
⓲ユーモアは会合に和やかな気分を（　　）。
⓳私が大学時代に学習の場所としてよく利用したのは図書館（　　）カフェーバーだった。
⓴これは最近新聞でしばしば（　　）表現だ。
㉑食事を済ませて（　　）各自の部屋に戻った。

四、文頭に挙げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶…ぐらいだ
①仕事が忙しくて（　　）ぐらいです。
②十年ぶりの再会で二人は嬉しくて（　　）くらいでした。
③みんなの前でひどい恥をかいたわたしは（　　）くらいでした。
④たくさんのおみやげをもらった。（　　）くらいだった。
⑤あの二人はよく似ている。（　　）くらいだ。

❷と
①ちょっと横になってみると、（　　）。
②滝のほうへ散歩に行くと、（　　）。
③私はいまや夏休みになると、（　　）。
④あの子にとって初めての一人旅だと思うと、（　　）。
⑤わたしは、窓辺に椅子を運んで、一人でビールを飲みながら、ぼんやりと夜桜を眺めていると、（　　）。

❸…にあわせる
①（　　）いろいろなイベントが行われている。
②（　　）表示する文字のサイズを変更できるようになっている。
③たいていの人は（　　）職歴書を作成する。

④（　　）文字間隔を調整する。
⑤ここにある施設はお客様（　　）ご利用いただけます。

❹ほど
①（　　）ストレスがたまるそうです。
②癌は（　　）助かる率が高い。
③（　　）交通事故も多くなった。
④ワインは（　　）うまくなるそうだ。
⑤（　　）、家賃は高くなる。

❺…かのようだ
①彼はその事を知っているはずなのに、（　　）態度でした。
②今日はとても寒くて、（　　）。
③彼女はまるで（　　）やさしくわたしを慰めてくれた。
④王さんの部屋は（　　）汚い。
⑤ほんとうは見たこともないのに、いかにも（　　）。

❻ずくめ
①（　　）でなく、また、受験戦争もないのびのびとした生活に「幸せ」を感じた。
②四年間の生活を振り返ると、（　　）でしたが、これから出ていく実社会ではいろいろなことがあると思います。
③きょうは朝から（　　）で、気分がとてもいい。
④何をやっても（　　）で、自分がいやになっちゃうよ。
⑤（　　）の毎日なんて、あるはずはない。あしたはきっと、いいことがあるだろう。

五、次の質問に答えなさい。

❶現代の日本人は着物をどんな時に着ますか。
❷着物を着る人が未婚者か既婚者かは何によってわかりますか。
❸花嫁さんの着物にはどんな特色がありますか。
❹着物の美しさは何によって現されますか。
❺日本の原宿や六本木の町を歩いていると、若い女性のどんな様子が目に入るのですか。

六、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶据说很多患者在患忧郁症之前都出现过某种迹象。因此，怎么做才能不忽略这些迹象，还有如何对待这些迹象，这才是最重要的。（見逃す）
❷由于9号台风伴随的大雨的影响，9号早上开始渔港周边流入了大量

的木排，挤满了整个渔港。虽说已经开始排除工作，但是要全部完成据说至少需要一个星期左右。(流れ着く / 埋め尽くす / 撤去作業)

❸ 配合能力考试的实施，我们正在举行有关应试策略的指导。(…に合わせて)

❹ 我认为已经出现景气恢复的迹象，但是完全恢复还需要时日。(見せる)

❺ 给予人一生的时间是有限的，绝不会很长。究竟有多少人理解时间的珍贵呢？不是还有太多的人在为无谓的事浪费时间吗？(限られる)

❻ 父亲生病住院时我很担心。父亲病得连饭都吃不下去了。(くらいだ)

❼ 她身上穿的全都是名牌，真是极尽奢华。(ずくめ / 贅を尽くす)

❽ 这种程度不用在意。如果您非常在意的话，新宿有修理，您打个电话问一下好了。(程度だ)

❾ 越是有名的旅游胜地，人就越多。(ほど)

❿ 到了三月底天亮得越来越早，早上六点前太阳就已经升得老高了。(…と)

⓫ “我们公司经常加班，上星期几乎没在家吃过晚饭。”“那真够呛，与你们相比，我们公司算是轻松的了。”(そこにいくと)

⓬ 那个家伙是个非常非常不懂得通融的死脑筋。(これでもかこれでもか / 融通がきく / 石頭)

七、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

毎シーズン、ファッションショーの舞台で提案されるさまざまなアイデア。そのアイデアがあまりに新しかったり、大胆だったりする時、多くの人たちは「着られない」と言う。「ショーのための服さ」と言う。かもしれない。

だが、ショーの舞台はデザイナーたちが考え出した新しいアイデア、今までとは変わった表現、あるいは凝った技術の結実を試すための場なのだ。だから、それを「着られない」「誰が着るの？」たやすく言うことに、私はくみするわけにはいかない。そのうえ、そうした服は街で直接着られることが“もしも”ないとしても、そのなかのさまざまなアイデアは、少し先になって街で着られることが少なくない。そうでなくてもファッションを刺激していくのを、たびたび見てきたのだから。

小西良幸(デザイナー)が作り出すのはカラフルで、グラフィカルなファッションだ。みんな修道女みたいに沈んだ暗い服に身をつつんでいた80年代には「だれがこんなに派手な服を着るの」と言われることが多かった。だが、そんな服にも彼は“作りたいもの”を確信を持って作り続けてきた。やがて、パリではオートクチュールという伝統の“シック”な世界に身を置くクリスチャン・ラクロワ(フランスのデザイナー)から「だれが着るの？」と多くの人に言わせた楽しい装飾的な服が大胆に提案されはじめた。

(「毎日新聞」より)

学習の窓

送り仮名の付け方に注意しよう

动词	(1)	注意互相对应的他动词和自动词。如： 動かす→動く　終える→終わる
	(2)	部分动词习惯上写出词尾前一个假名。如： 行う→行なう　表す→表わす　現れる→現われる
	(3)	注意与形容词的关系。如： 近い→近づく　苦しい→苦しむ　悲しい→悲しむ
	(4)	注意与形容动词的关系。如： 確かだ→確かめる
	(5)	注意动词与动词的结合。如： 移り変わる　思い出す
形容词	(1)	词干为「し」时必须写出。如： 新しい　美しい　嬉しい　淋しい
	(2)	注意与形容词的关系。如： 重い→重たい　古い→古めかしい
	(3)	注意与动词的关系，写出「し」前面的假名。如： 輝く→輝かしい　喜ぶ→喜ばしい　望む→望ましい
	(4)	注意与形容动词的关系。如： 暖かだ→暖かい　柔らかだ→柔らかい
	(5)	注意与动词的结合关系。如： 聞き＋苦しい→聞き苦しい
	(6)	注意部分词尾前的词干必须写出。如： 明るい　大きい　少ない
形容动词	(1)	注意含「た、か、ら、やか、らか」的训读词。如： 新ただ　静かだ　平らだ　穏やかだ　明らかだ
	(2)	注意与形容词的关系。如： 清い→清らかだ
	(3)	注意与动词的关系。如： 晴れる→晴れやかだ

第六課

早く早く



本文

軒を並べる本屋にさまざまな雑誌がある。月刊誌、週刊誌、季刊誌。とくに多いのは月刊誌であるが、たいてい実際より早く出る。十月号が出るのは十月でなくて九月である。時には八月のうちに出たりする。中の記事はすべて十月にふさわしい記事である。「十月の料理」「秋のおしゃれ」「スポーツの秋」「読書の秋」等等。読み終わって目をあげると、真夏の太陽がギラギラと光っている。テレビのコマーシャルも早め早めに出る。まだ暑いうちから、「そろそろ寒くなりますから、暖房器具のご用意を」と呼びかける。正月が終わるやいなや、ひな人形の宣伝が始まる。マスコミが

本屋(名)①	书店	太陽(名)①	太阳
月刊誌(名)③	月刊杂志	ギラギラ(と/する)(副)①	闪耀、灿烂夺目
週刊誌(名)③	周刊杂志	光る(自五)②	发亮、发光；出众
季刊誌(名)②	季刊杂志	暖房器具(名)⑤	取暖器具
時には(组)②	有时	呼びかける(他一)④	招呼；号召、呼吁

四季の移り変わりを早め早めに教えている。現実の季節とマスコミの季節と、二つの季節を同時に経験する生活は、精神的にいそがしく、疲れる。

ある心理学者の調査によると、母親が幼児に対して使う言葉で最も頻度が高いのは「早く」だそうである。「早く起きなさい」「早く食べなさい」「早く着がえて」「早く帰るんですよ」と母親は幼児をせき立てる。今や幼児だけでなく、成人までマスコミの「早く早く」にせき立てられている。「急がないで、ゆっくり」という声を耳にすることはあまりにも少ない。

会話

(一)

(知人同士の会話。電車のプラット・ホームで出会った男女。Aは男、Bは女。)

A それ、何の雑誌ですか。
B あ、これ、料理の雑誌です。
A おいしそうな料理の写真がたくさんのっていますね。
B ええ、きれいでしょう?
A 十一月の料理——え、まだ九月の終わりじゃありませんか。
B そうですね。でも、雑誌ってみんな早く出ますからね。
A それにしても、ちょっと早すぎますね。
B そうですね。
A あまり早いと、実際と合わないんじゃないでしょうか。
B そうですね。おしゃれの記事なんか、変に感じることがありますよ。
A たとえば?
B 少し涼しくなったと思うころ、毛皮のコートの写真がのっていたり。
A なんだか宣伝にせき立てられてるみたいですね。
B ええ、テレビのコマーシャルもそうですものね。
A そうそう、お母さんが小さい子供に言う言葉で、一番よく使うの、何だと思いますか。
B さあ……。
A 「早く」だそうです。

移り変わり(名)⓪ 变化、变迁
精神的(形动)⓪ 精神上的
心理学者(名)④ 心理学家
母親(名)⓪ 母亲
幼児(名)① 幼儿
頻度(名)① 频率、出现率
声(名)① 声音
せきたてる(急き立てる)(他一)④⓪ 催促、催逼
耳にする(组)② 听到
あまりに(副)⓪③ 太过

* * *

男女(名)① 男女
毛皮(名)⓪ 毛皮

B そういえば、母親ってよく小さい子供に「早く早く」って言いますね。
A ぼくも子供のころよく言われたと思いますよ。
B わたしたち、子供のころからせき立てられるのになれてるのかも知れませんね。
A そうですね。あ、電車が来ました。
B いまにアナウンスがありますよ、「お早くお乗り下さい」って。
A そうですね。急ぎましょう。

(二)

(夫婦の会話。それぞれ新聞を読んでいる。)
妻 あら、これ、見て。
夫 なに。
妻 これ、これ。
夫 この冬の暖房器具、お買い得……。
妻 ええ。
夫 まだ涼しくなったばかりじゃないか。
妻 でも、もういろんな冬のもの宣伝してるわ。テレビなんかもっと前からよ。
夫 冬はまだまだ先だよ。
妻 まだ早いからといって、買って損をするわけじゃないでしょ。くさる物じゃないんですもの。
夫 そりゃそうだけど、あとになったら、もっと安くなるかも知れないよ。
妻 安くなるかも知れないけど、いい物がなくなってしまうかも知れないわ。
夫 この前もそう言ってワンピース買ってあとで安くなったといってがっかりしてたじゃないか。
妻 あれは例外よ。
夫 とにかく、宣伝にのせられるのは損だよ。もう少し待とうよ。
妻 急に寒くなったらどうするの。
夫 そのときはがまんするさ。
妻 そう。じゃ、厚いセーターでも買っておこうかしら。
夫 ぼくもほしいな。
妻 いえ、がまん強い人はいらないでしょ。

(水谷信子著『総合日本語』による)

あら(叹)① 哎呀
損(名・形动)① 亏损、亏
ワンピース(one-piece)(名)③ 连衣裙
例外(名)⓪ 例外
とにかく(兎に角)(副)① 总之；无论如何
乗せる(他一)⓪ 使上当
我慢強い(形)⑤ 忍耐力强

* * *

応用文

忙しい毎日

朝七時半、市内へ向かう道路は、通勤の車でもう込み始めている。今日一日のストレスの始まりだ。この間のように高速道路で事故でも起これば、会社に着くのが一時間以上は遅れてしまう。そんなことを考えているといらいらし、ついたばこに手が行く。そうだ、医者に早くたばこをやめるように言われていた。信号で止まった。鏡に映った後ろの車の男もたばこを吸っている。彼もやっぱりストレスで胃が痛むことがあるのだろうか。

今日も急いで出かけてきた。起きるとすぐ、トーストにコーヒーの簡単な朝食を済ませ、朝刊にさっと目を通し、家を出る。子供たちはまだ昨日の晩帰ったときと同じようによく眠っていた。子供たちの顔がゆっくり見られるのは一週間に一度ぐらいしかない。それなのに、その大事な休みの日さえも、会社のゴルフなどでなくなってしまうことが少なくない。

昨日も忙しい一日だった。午前中は、いろいろな手紙やレポートなどを読んだりして終わってしまった。午後は昼食をとりながら会議が一つ。客との契約が済む。次にまたほかの会議。事務所での仕事はこれで終わりだった。五時半、部長の代理で「中小企業・青年経営者セミナー」の会議に出るため、会社の近くのホテルへ行く。会議の途中で、約束のあった客を迎えに部下と一緒に駅へ向かう。客に会って食事をし、その後はいつものネオン街へ。接待は嫌なものだ。本当はやりたくないのだが、これも商売をうまくやるための一つの潤滑油なのだからとあきらめている。十二時近く、客をタクシーに乗せ、自分も別のタクシーを拾った。タクシーを拾うのにひどく時間がかかった。みんなが競争のようにしてタクシーに乗っていく。家が遠いのはだれでも同じなのだ。三年前に都心から電車で一時間半ほどの所にある一戸建ての公団住宅が当たって、やっと手に入れた家に向かう。会社に近い社宅に住めばずっと便利なのだが、子供たちを少しでも広い所で育

いらいら(苛苛)(と/する)(副・名)①⓪ 着急、焦躁
トースト(toast)(名)①⓪ 烤面包(片)、吐司
朝刊(ちょうかん)(名)⓪ 晨报
それなのに(接)③ 尽管那样
ゴルフ(golf)(名)① 高尔夫球
契約(けいやく)(名・他サ)⓪ 契约、合同
代理(だいり)(名・他サ)⓪ 代理
中小企業(ちゅうしょうきぎょう)(名)⑤ 中小企业
セミナー(seminar)(名)① (教授指导下的大学)研究小组；小型研讨会
部下(ぶか)(名)① 部下
ネオン(neon)(名)① 霓虹灯
商売(しょうばい)(名・自サ)① 买卖、经商
潤滑油(じゅんかつゆ)(名)④⓪ 润滑油
あきらめる(諦める)(他一)④ 断念、死心
拾う(ひろう)(他五)⓪ 拾起、挑出；雇(车)
一戸建て(いっこだて)(名)⓪ 独幢住宅
公団住宅(こうだんじゅうたく)(名)⑤ 公营住宅
社宅(しゃたく)(名)⓪ 公司职工住宅

てたいと思うと、これも我慢しなければなるまい。今の給料では家のローンを払うのも大変だ。この物価高の世の中、家族を支えていくのも楽ではない。この間買った宝くじでも当たればなあ。——午前一時前やっと家に着いた。妻の出してくれた茶漬けをすする。一日で一番落ち着く時間だ。しかし、これだけでは十分なストレス解消にはならないのだが。

……おっと、後ろの車がクラクションを鳴らしている。信号は青に変わっていた。おいおい、お互い様じゃないか。そんなにいらいらしたところで早く行けるわけじゃない。さあ、今日も一日がんばろう。

（荒井礼子ほか『中級から学ぶ日本語』による）

宝くじ(名)③④ 彩票
茶漬け(名)⓪ 茶泡饭
すする(啜る)(他五)⓪ 啜饮、吮吸
クラクション(klaxon)(名)② 汽车喇叭

ファンクション用語

助　言

李　ねえ、どっちがいいと思う、赤と白。
王　そうね、最近赤いシャツがはやってるわね。
李　どっちにしよう。迷っちゃうな。
王　白いほうが似合いそうよ。
李　でも、ちょっと高いね。もう少し安くならないかな。
王　聞いてみたら。

言葉と表現

一、…やいなや（本文）

正月が終わるやいなや、ひな人形の宣伝が始まる。

「や」是文言接续助词。「やいなや」接在动作性、变化性、瞬间性动词的终止形后面，表示继起，即前一动作刚进行完，后一动作或状态就相继发生

了。后项较多为前项事情的反应。后项不能用意志、命令、推量、否定等结句。书面语。

- 桜の花は咲くやいなや、雨が降って散ってしまった。（樱花刚开，一场雨后就凋谢了。）
- 朝食をすませるやいなや、散歩に出かけた。（刚吃完早饭就出去散步了。）
- 老人は風呂からあがるやいなや、倒れてしまったそうだ。（听说老人从浴缸里出来的一瞬间倒在了地上。）

二、接尾词「目」（本文）

マスコミが四季の移り変わりを早め早めに教えている。

接尾词「目」接在形容词词干后面表示具有某种倾向、性质，类似中文的“……一点儿”“……一些的”。也可以接在动词连用形后面，表示物体的连接处、状况转变的时候等。常用的例子有：「遠目、早目、長め、厚め、大目、大きめ、結び目、変わり目、つなぎ目、縫い目、控えめ、上がり目」等。

- 今度だけ君の行いを大目にみてやろう。（对于你的所作所为，这次我就原谅你了，下不为例。）
- 不況のため、今年のGDPの伸び率は大きめに見積もっても、そんな数字にはならないだろう。（经济不景气，今年GDP的增长率即便估计得高一些也到不了那个数字吧。）
- 日本の新緑は美しい。紅葉も日本のが見事だ。これはお国自慢のひいき目から言ったものではない。（日本的新绿是美的。红叶也是日本的漂亮。我这么说并不是因为我偏爱自己的国家。）
- 今度の試合ではまったく勝ち目がないと思う。それでも出るつもりなのか。（我以为这次比赛没有胜的可能。即便如此，还是要参加吗？）

三、それにしても（会話）

「雑誌ってみんな早く出ますからね。」「それにしても、ちょっと早すぎますね。」

「それにしても」在句子中起逆态接续作用，即承认前项、前句所说内容，但在道理或感情上还存在难以理解的地方。类似「そうだとしても」。后句往往是说话人自己的看法。

- 今晩は遅く帰るということでしたが、それにしても遅いですね。もう一時半です。（她是说了今晚要晚点回来。不过这也太晚了呀。已经是一点半了。）

- 日本生まれとは聞いていたけど、それにしても高さんの日本語は上手ですね。（听说了小高是在日本出生的。即便如此，他的日语也实在是太棒了。）
- 来春結婚する娘に、頼みもしないのに家具屋からりっぱなパンフレットが贈られてきた。それにしても、どうして結婚することがわかったのだろう。（女儿开春就要结婚了。明明没有委托过，家具店却主动寄来了漂亮的商品介绍的小册子。可是，他们是怎么知道女儿要结婚的呢？）

四、词语「先」（会話）

冬はまだまだ先だよ。

「先」有名词和接尾词两种用法。

（1）表示东西的尖端、末梢。名词用法。

如：「鉛筆の先、指の先、針の先、枝の先、口先」。

（2）表示前面、最前头。名词用法。

- 先のほうから順に中へお入りください。（从第一个开始请按照顺序往里走。）
- 林さんは四軒先に住んでいる。（小林就住在前面第四间屋。）
- ホテルはここから三つ先の駅で降ります。（饭店在前面第三站下车的地方。）

（3）表示最先、首先。常用「先に」。名词用法。

- お先にどうぞ。（请先回去。）
- クラスでは毎日王さんが一番先に教室に来ます。（班里每天就数小王最早到教室。）
- 健康のことが何より先だ。（健康最重要。）
- さすがに彼はどんなことでも先に立ってするのだ。（的确什么事他都干在前面。）

（4）表示将来。名词用法。

- 今から十年先にはこの都会はずいぶん変わると思います。（我想十年后这个城市会发生很大的变化。）
- 先のことですから、今心配してもなんにもならないでしょう。（将来的事，现在担心也没用的。）

（5）表示目的地等。名词用法。

- 課長の行った先を知っていますか。（你知道科长去哪儿了吗？）

（6）接在「送る」「届ける」等动词连用形（サ变动词词干）后面，表示地点，少数也有表示人的。接在某些场所名词后面表示前方、前面。接尾词用法。

如：「連絡先、送り先、行き先、出張先、届け先、あて先、勤め先、庭先、軒先、店先、鼻先、取引先」。

（7）「先」构成的词组

- 先を争う（争先）
  先を急ぐ（急着赶路 / 赶工作）
  先が見える（预见到将来）
  先に立つ（站在前头）
  目と鼻の先（近在咫尺）

五、…からといって…（否定）（会話）

まだ早いからといって、買って損をするわけじゃないでしょ。

「から」是接续助词，表示理由。「からといって」用于提出理由，但是讲话者否定根据这个理由得出的结论。相当于汉语的“虽说是……但是……”，后项常用「とは限らない」「わけではない」等结句。

- 簡単に見えるからといって、すぐにできるとは限らない。（看上去很简单，但是并不意味马上就能做好。）
- 体が丈夫だからといって、働きすぎても病気にならないというわけではない。（身体是很健康，但是并不等于工作过头了也不会生病啊。）
- 喉が渇いたからといって冷たいものばかり飲んでいるとお腹をこわすよ。（口渴就一个劲地喝冷水，那会拉肚子的。）

六、副词「つい」（応用文）

ついたばこに手が行く。

副词「つい」表示控制不住自己，或者出于一种习惯或本能做了明知不该做的事情。句末常用「てしまう」结句。「つい」还可以和表示时间或距离的词一起用，表示讲话人主观判断时间、距离相隔不远。

- 友達の家へ行くと、つい飲みすぎてしまう。（每次去朋友家都会不知不觉地多喝酒。）
- 笑ってはいけないと思っていながら、あまりおもしろかったのでつい笑ってしまった。（我提醒自己不能笑，但实在是太好玩了，还是不由自主地笑了起来。）

- ついさっきまであんなに元気だった李さんが、突然倒れたのでびっくりした。（刚才还是那么健康的小李突然倒下了，真叫人吃惊。）
- ついそこまで買い物に出かけた。（去不远处买了点东西。）

七、并列助词「に」表示并列、添加（応用文）

起きるとすぐ、トーストにコーヒーの簡単な朝食を済ませ、…

并列助词「に」接在名词后面表示并列、添加。

- 黒のスーツに黒のネクタイの男が突然訪ねてきた。（一个身穿黑色套装系黑色领带的男人突然来访。）
- 「昨日のパーティーには、誰が来ましたか。」「えーと、増田さんに北村さんに、それから佐藤さんもいましたよ。（“昨天的聚餐会都有哪些人参加了呢？”“嗯，有增田、北村，还有佐藤。”）
- 日本では朝ご飯はご飯に味噌汁ぐらいですます家が多い。（在日本，很多家庭早饭吃米饭加酱汤。）

八、お互い様（応用文）

おいおい、お互い様じゃないか。

「お互い様」表示彼此彼此。彼此处于同一立场或状态。

- 困るのはお互い様だ。こんな不景気なときには何も私たちだけ困っているのではない。（你我一样都觉得无奈。经济如此不景气，感到无奈的并不是只有我们。）
- 貧乏はお互い様だ。愛ちゃんみたいに働き者の娘をうちの嫁さんにもらえたら、どんなに助かるかしれない。（穷，也是彼此彼此。如能娶到小爱这样勤劳的姑娘做媳妇，真不知对我们有多大的帮助啊。）
- 忙しいのはお互い様だ。おれだって仕事で疲れていて早く寝たいのだ。（也不是只有你忙。我也干活干得很累，想早点儿睡呢。）

九、（た）ところで（応用文）

そんなにいらいらしたところで早く行けるわけじゃない。

「ところで」接在动词过去时后面逆态地连接后项，与「ても」意思基本相同。

（1）用「（た）ところで…ない」的形式表示即便做了前项动作，也得不到

期待的结果。前项常和「いくら」「たとえ」等呼应使用，后项一般是表示预料或判断，也可以用「だめだ」「無意味だ」等。

- これ以上議論したところで、結論は出ないだろう。（再这么讨论下去也得不出个结论吧。）
- どんなに催促したところで、今日中にできるはずはない。（无论怎么催，今天是不可能完成的。）
- いくら親切にしてくれたところで、ありがたいとは思わない。（无论你对我有多客气，我都不会感激你的。）

（2）用「(た)ところで」的形式假设前项事情的发生，后项表示即便如此，在程度或数量上也还是有限的、微不足道的。

- 遅れたところで、2、3分ですから、待ってください。（等我一会儿。即便是迟到也不过是两三分钟而已。）
- 泥棒に入られたところで、取られるものは布団ぐらいしかない。（即便是遭小偷入室偷窃，可以拿走的也就是被子之类的东西。）
- 出世したところで小さな町工場の工場長でしょう。（即便出人头地，也不过就是个街道小工厂的厂长吧。）

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

暖房器具　温暖化　暖かい　幼児　児童　小児科　幼い　頻度　頻繁
頻りに　急き立てる　急ぐ　急激　光る　光線　毛皮　毛布　皮肉
我慢強い　我々　自慢　太陽　陽光　太る　月刊誌　月給　九月　月日
潤滑油　湿潤　潤い　滑る　拾う

二、○に仮名を入れなさい

❶中の記事はすべて10月○ふさわしい記事だ。
❷読み終わって目を上げる○、真夏の太陽がぎらぎらと光っている。
❸朝7時半、市内へ向かう道路は、通勤の車○もう込み始めている。
❹高速道路で事故○○起これば、会社につくの○一時間以上○遅れてしまう。
❺鏡○映った自分の姿に驚いた。
❻起きるとすぐ、トースト○コーヒーの簡単な食事を済ませた。
❼子供たちの顔がゆっくり見られるのは一週間に一度ぐらい○○○○。
❽その大事な休みの日○○○、会社のゴルフなどでなくなってしまう。

❾接待も商売をうまくやるためだから○あきらめている。
❿今の給料○○家のローンを払うのもたいへんだ。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

❶つい・ついに・思わず・うっかり
①鍵をかけてはいけないと言われたのに、(　　)かけてしまった。
②ボールが飛んできたので、(　　)首を引っ込めた。
③仕事に夢中になって(　　)約束を忘れちゃったのだ。
④長年の研究の後、キュリー夫人は(　　)ラジウムを発見した。
⑤新聞を広げると、(　　)漫画を見てしまう。

❷なんだか・なんとなく
①(　　)面倒くさくなったので、明日のパーティーには行くのをやめようと思う。
②(　　)悲しくなって涙がこぼれる。
③(　　)いやな予感がします。
④「その体育館の写真は、左右が逆ですよ。」「そうですか。(　　)変だと思いました。
⑤(　　)空を見上げると、きれいな星が空いっぱいにきらきら光っている。

四、文頭に挙げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶やいなや
①目覚まし時計がなるやいなや(　　)。
②私の前で車が止まるやいなや、(　　)。
③求人広告を出すやいなや、(　　)。
④そのニュースが伝わるやいなや、(　　)。
⑤試合が始まるや否や、(　　)。

❷目
①このスカートはもう少し(　　)してください。
②それも(　　)見るときの印象ではない。
③地味な服装と、(　　)動作。なるべく人に注目されないようにしてください。
④荷物の(　　)固く結ばれていて、なかなか解けない。
⑤彼は、時代が(　　)来たとつくづく感じた。

❸それにしても

①最近物価が高いとは聞いていましたが、それにしても、(　　)。

②清明節は道路が込む。それにしても、(　　)。

③学歴社会では受験勉強がはやっているのはわかるが、それにしても(　　)。

④夏だから少し暑いのは当たり前だけど、それにしても(　　)。

⑤試合に負けたのはしかたがないが、それにしても(　　)。

❹からといって…（否定）

①(　　)、それを態度に出すのはよくない。

②(　　)、大騒ぎする必要はない。

③生活が豊かになったからといって、(　　)。

④何回やってもできないからといって、(　　)。

⑤本をたくさん持っているからといって、(　　)。

❺(た)ところで

①どんなに説明したところで、(　　)。

②どんなに働いたところで、(　　)。

③いまさら走ったところで、(　　)。

④この品なら、どんなに高いところで(　　)。

⑤修理に費用がかかったところで、(　　)。

五、「に」を使って次の文を書き直しなさい。

❶学校では、英語や国語や歴史を習っています。

❷列車の中で弁当とお茶を買いました。

❸朝食にはいつもご飯、味噌汁、それから漬物を用意します。

❹お茶とお菓子を用意して来客を待ちます。

❺昨日の集まりには、北村さんや鈴木さんもいましたよ。

六、次の質問に答えなさい。

❶雑誌やコマーシャルは四季の移り変わりをなぜ早め早めに教えるのですか。

❷マスコミの「早く早く」にせきたてられているってどんなことですか。

❸あなたはコマーシャルに乗せられたことがありますか。

❹「今日一日のストレスの始まりだ」と応用文に書いてあります。なぜそう言うのでしょうか。

七、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶ 不能因为催我们答复，我们就不商量地马上答复你们。（からといって）
❷ 我是想做点什么帮帮他们的。可是除了给些鼓励的话，其余什么都做不了。（くらい／…しか…ない）
❸ 她一看到我就含着眼泪跑了过来。（やいなや）
❹ 虽说你对自己的健康很有信心，但是这么不顾一切地干会伤身体的。（からといって）
❺ 你想瘦一点的心情我能理解。即便如此也不能不吃饭呀。（それにしても）
❻ 即便是不成功也不会失去什么。做不成也试试看吧。（（た）ところで）
❼ 在不动产价格上升时买房，真是愚蠢极了。（目）
❽ 明知道自己很胖，应该少吃一点了。可是看到好吃的就会不由自主地伸出手去。（目／つい…てしまう）
❾ 遗失的钱包再也找不到了，我只有死了这条心了。（とあきらめる）
❿ 听说你上了他的当，损失很大。（乗せられる）

八、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

「ウサギ小屋に住む働き蜂」と西欧人に評されたように、日本人は元来、仕事第一で、遊ぶという観念に乏しい国民だった。いい仕事をすることこそが人生の生きがいであり、したがって仕事以外の自由な時間も、もっぱら仕事の疲れをいやし、ストレスを解消するために使われた。例を挙げれば、テレビを見てゴロ寝をするとか、盛り場で一杯飲むとか、同僚とマージャンをするなどである。なかでも日本独得の大衆娯楽パチンコは、いつでも一人で遊べて、運がよければ景品稼ぎもできる点が受けて、最も人気のある暇つぶし法だった。スポーツではゴルフがあるが、これもあくまで仕事絡みであった。

ビジネスマンの付き合いで、欠かせないのがゴルフである。商取引において、日本ではふだんの付き合いが重要とされ、しばしば接待と称して酒席に招待するが、この酒席とともに多いのがゴルフ接待である。そのためビジネスマンは、こぞってゴルフを始める。したがってゴルフは必ずしも純粋に個人的趣味ではなく、仕事上の利益も伴っている場合が多いのである。

第七課

本音と建前



本文

李さんは会社の仕事にも次第に慣れ、上司の信頼も徐々に増してきました。今回は新しい取引先メーカーとの交渉をまかされ、無事、商談成立にこぎつけました。

木下課長は今後のつきあいを考慮にいれて、先方の長谷川部長を接待することにし、李さんはその準備を頼まれました。

場所は長谷川部長の好みに合わせてカラオケ・スナックになりました。李

建前(名)②	原则
増す(自他五)⓪	增多、增大
今回(名)①	这次
取引先(名)⓪	客户、顾客
任す(委す)(他五)②	委托、托付
商談(名)⓪	洽谈交易
成立(名・自サ)⓪	成立、完成
こぎつける(漕ぎ着ける)(他一)④⓪	划到；经过努力达到
考慮(名・他サ)①	考虑
木下(专)②	木下(姓氏)
先方(名)⓪	对方、前方
長谷川(专)⓪	长谷川(姓氏)

さんは長谷川部長に楽しんでもらうために、雰囲気を盛り上げようと考え、まず、演歌を二、三曲歌いました。

けれども、日本人の場合は、自分が楽しむより相手をたてて楽しませることを第一に考え、接待します。ですから、木下課長は困った顔をしていたのです。

カラオケに招待された長谷川さんが、楽しかったと言ったのは「建前」なのです。「本音」を言えば、自分が歌えなくてあまり楽しくなかったはずです。しかし、長谷川さんは、会社の代表として、個人の感情を抜きにし、不愉快な感情を表に出さず、接待した側の会社に感謝したのです。

「建前」は、「原則として」とか、「表向きには」という意味です。公的な立場からの見解について述べるときに使われます。それに対して、「本音」というのは、その人の本当の気持ちです。日本人社会は、人間関係を優先し、「和」をたいせつにします。この和を保つためには、私的な感情を表面に出さず、原則である「建前」でコミュニケーションすることが必要になるわけです。

会話

(カラオケ・スナックで)

長谷川　李さんは、演歌がうまいですね。

ホステス　ほんとに。中国の方とは思えないぐらい上手よ。ねえ、木下さん。

李　そうですか？ほめていただいたのは初めてですよ。じゃ、今度は、今とてもはやっている歌を歌います。あっ、これデュエットだから長谷川部長も一緒にどうですか。

長谷川　いや、最近の歌はダメなんですよ。

李　あっ、そうですか。じゃ、ボク、みゆきさん（ホステスの名前）と

盛り上げる(他一)④　使(气氛)高涨；堆积
立てる(他一)②　尊重、尊敬
代表(名・他サ)⓪　代表
抜き(名)①　取掉、省去
表(名)③　表面；外表
原則(名)⓪　原则
表向き(名)⓪　公开、表面上
公的(形动)⓪　公的、公共的
立場(名)③①　立场、观点、角度
見解(名)⓪　见解
述べる(他一)②　叙述、陈述
人間関係(名)⑤　人际关系
和(名)①　和睦、和平
優先(名・自他サ)⓪　优先
私的(形动)⓪　私人的、个人的
表面(名)③　表面

*　*　*

ホステス(hostess)(名)①　(饭店、酒馆等的)女招待
流行る(自五)②　流行
デュエット(duet)(名)①　二重唱、二重奏、双人舞
みゆき(美雪)(专)⓪　美雪(人名)

歌います。

長谷川　(一向に楽しい様子を見せない)

木下　(困った顔)

(数日後、李さんと同僚の高橋さんと横山さんは三人でお酒を飲みに行きました。そこで、この間のカラオケ・スナックの話になりました。)

横山　長谷川さんの接待のために行ったのに、李さんが自分だけ楽しんでたって、課長、怒ってらしたわよ。

李　えっ！ほんとに？おかしいな。長谷川さん、帰るときに、「今夜はとても楽しかったです」っておっしゃってくださったよ。

高橋　それは、日本の社会においてはタテマエっていうもんだよ、李さん。

李　タテマエか……。そういえば、この間お金集めたでしょ。

高橋　田村さんの結婚のお祝いのこと？

李　うん。田村さんの結婚のお祝いの回覧が回ってきたとき、みんなが何も言わないで同じようにお金を出すのを見て、僕、驚いちゃった。あれもタテマエ？

横山　それは違うわ。同じ部の人がみんな出していれば、やっぱり、あたしもみんなと同じようにするわ。そのほうが、摩擦が起こらないから。

李　それは、自分に自信がないからでしょう。

横山　まっ、失礼ね。李さん、ときどき失礼なことをするわよ！たとえば、この間、営業一課で飲みに行ったとき、先に帰っちゃったでしょ。あの後、みんなしらけちゃったのよ。

李　だって、僕、お酒、嫌いなんだ。

高橋　李さん、本音は僕だって同じだけど、それが会社のつきあいってものだよ。僕も去年はそうだったけど、「新人類」なんて陰で言われちゃって……。

李　へえ、冷たくされたの？

高橋　まあね。今は違うけど。

一向(に)(副)⓪　完全
横山(专)②　横山(姓氏)
えっ(叹)①　(表示意外等)啊、哎、怎么啦
今夜(名)①　今夜
回覧(名・他サ)⓪　传阅
あたし(代)⓪　(女性用语俗称)我
摩擦(名・自他サ)⓪　摩擦、不和睦
白ける(自一)③　扫兴；退色
新人類(名)③　新人类
陰(名)①　背后；暗中；阴暗处

＊　＊　＊

応用文

日本人の人間関係

「旅の恥はかき捨て」ということわざがある。旅に出たら、どんなことをしても許されるという意味だ。昔の日本では、それほど簡単に旅に出ることはできなかった。多くの人は生まれた土地を離れることなく、死ぬまで同じ所に住み、その上、厳しい上下関係の中に生きていた。だから、旅行はその枠から出られる、ただ一つの機会だったわけだ。それで旅に出たら少しぐらいの自由は許してもよいと考えたのだろう。

無礼講という言葉もある。「今日は無礼講で飲もう」と言えば、そのときだけは相手が自分より上か下かなどは忘れ、失礼があっても少しぐらいなら気にせず付き合うことができる。しかし、このときが過ぎれば、また厳しい上下関係に戻らなければならない。しっかりと決められた社会の枠が壊れずに長く続いたのは、無礼講のような息抜きが時々あったからなのだろう。

現代の日本では、社会全体としての上下関係はほとんどなくなったとはいうものの、昔とはまた違った集団の秩序がしっかりと出来上がっている。その集団の一つは会社である。会社の中では相変わらず、社長、部長、課長、平社員という秩序が厳しく守られ、それを乱そうとする者はあまりいない。ところが、会社の中の人間関係は気にかけるのに、会社の外の人に対しては、関心を持たない人も多い。電車の中で、お年寄りが立っていても知らないふりをしていながら、自分の先輩や会社の上司が乗ってくると、慌てて席を譲ったりすることさえある。このような態度は「ウチ」と「ソト」という関係から説明できる。自分の属している社会を「ウチ」といい、「ウチ」の者に対しては規律正しくその秩序を守るようにする。一方、「ソト」に対しては「ウチ」に対するほどの関心を持たない。

外国人のことを「外人」というが、これもやはり同じような意識から出た言葉ではないだろうか。何年日本に住んでいようと、日本人より日本的であ

恥(名)②	耻辱、丢脸
旅の恥はかき捨て(慣)	出门在外，不怕丢丑
枠(名)②	范围、框架
無礼講(名)⓪	不拘礼节
息抜き(名)④⓪③	喘息
秩序(名)①②	秩序
平社員(名)③	公司普通职员
乱す(他五)②	打乱、破坏
そと(外)(名)①	外边、户外
年寄り(名)③④	老人
先輩(名)⓪	前辈、师兄、师姐
ふり(振り)(名)②⓪	姿态、样子
規律(名)⓪	规律；纪律、秩序
外国人(名)④	外国人
外人(名)⓪	外国人、异国人

ろうと、いつまでも「外人」と呼ばれるという嘆きを聞いたことがある。「日本人は確かに大変丁寧だが、ただし、それはお客様に対する丁寧さであって、自分たちの社会には決して入れてくれない」という嘆きだ。「よそ者」というわけである。このように、「ソト」の者をなかなか「ウチ」へ入れようとしないのは、しっかりと出来上がった「ウチ」の秩序が乱されはしないかと心配し、入れないことで、「ウチ」社会を壊すまいとしているからなのだろうが、これは日本だけのことだろうか。

（荒井礼子ほか『中級から学ぶ日本語』による）

嘆き(名)③　叹息、哀叹　　よそ者(名)⓪　外来人、外人

ファンクション用語

申し出る

学生　先生、期末のお仕事、大変だそうですね。
先生　うん。ゆうべやっと採点が終わってね。
学生　そうですか。何かお手伝いできることがありましたら…。
先生　そうだね。じゃ、わるいけど、この資料をコピーしてくれないかな。
学生　はい。コピーしてすぐ研究室へお持ちします。

言葉と表現

一、动词「増す」（本文）

上司の信頼も徐々に増してきました。

动词「増す」有自动词和他动词两种用法。作自动词时表示数量增多、程度加深。用「増す」表示的程度一般是主体自身拥有的东西。例如：「親しみが増す、食欲が増す、人気が増す、実力が増す、教養が増す、体重が増す、負担が増す、可能性が増す、スピードが増す」等。

- 学習は、自分から積極的に行うことによって興味も増し、能率も上がる。（学习是要自己积极地学，才会增强兴趣，提高效率。）
- 地震は強さも回数も日ごとに増していった。（地震的强度一天比一天厉害，次数也一天比一天多。）
- 最近、中国企業による外国企業の買収が相次いでいる。今後もその勢いが増していくことが予想される。（最近陆续发生了几起中国企业对外国企业的收购。可以预计这个势头今后将会越演越烈。）
- 水かさが増せば船も高くなるわけで、物価が上がれば他の費用も自然と上がっていく道理だ。（水涨船高，物价涨了别的费用自然也会提高的。）

二、…を抜きにして（本文）

個人の感情を抜きにし、不愉快な感情を表に出さず、…

「…をぬきにして」表示「本来あるべき物の中から、A を除いた状態で B をする」。相当于中文的“除去……”。用「…をぬきにしては」的形式可以表示「本来あるべき状態から A を除いた場合、B が成り立たない」。相当于中文“除去 A，B 就不成立”。

- 子供の進路を本人の意見を抜きにして決めるべきではありません。（不可以不征求孩子本人的想法擅自决定他今后的发展方向。）
- きょうは忘年会です。商売の話を抜きにして楽しくやりましょう。（今天是忘年会，我们不谈生意，玩个痛快。）
- 根拠となるデータを抜きにしては、説明になりません。（没有数据的支撑，说明不了问题。）
- こんな大切なこと、部長を抜きにしては決められません。（这么重要的事没有部长决定不了。）

我们还经常看到「抜きで（は）」的用法。意思和「…をぬきにして（は）」相同。

- ワサビ抜きの寿司なんて、まずくて食べられません。（寿司没有芥末不好吃。）
- 説明抜きですぐ討論に入ります。（我们就不作说明了，马上开始讨论。）
- 二国間の話し合いは、経済問題抜きでは進められません。（两国间的谈判一定会涉及经济问题，否则无法进行。）

三、一向（に）…ない（会話）

一向に楽しい様子を見せない。

「一向(に)…ない」表示「全然…ない」「少しも…ない」，中文意思是“完全没有”，强调否定。语感上常伴有讲话者预测或期待着某件事情的发生，但是没有迹象表明事情会发生，因此讲话者在情绪上显得焦躁和疑惑。

- 三十分も待ったが、彼は一向に現れない。（等了他三十分钟。可是他连个人影都没有。）
- 政府がいろいろな手を打ったが、地価は一向に下がる気配がない。（政府采取了各种措施，可是没有迹象表明地价会下跌。）
- いくら手紙を出しても一向に返事がないが、体の具合でも悪いのだろうか。（给他写了好几封信，可是连一封回信都没有。也不知道他身体可好。）

四、词语「この間」和「この前」（会話）

この間、営業一課で飲みに行ったとき、先に帰っちゃったでしょ。

（1）この間

以讲话时间为基准，表示刚过去的一段时间，相当于中文的“前些日子”。在句中构成状语，也可以后续「の」作定语。口语中常用「こないだ」。

- この間からずっと考えていたんだけど、今度学校をやめようと思う。（这些日子我一直在考虑，这次我想辞去学校的工作。）
- この間はいろいろお世話になりました。ほんとうにどうもありがとうございました。（前几天给您添麻烦了，真是太感谢您了。）
- この間の話はとてもおもしろかったです。（上次的谈话很有趣。）

（2）この前

以讲话时间为基准，指前面一次，反义词是「この次」。也可以表示在此之前的日子，近义词是「この間」。

- この前はどこまでやりましたか。（上次做到哪里了？）
- この前の日曜日は雨で行けなかったので、この次の日曜日に行くつもりです。（上个星期天因为下雨没能去成，打算这个星期天去。）
- 父はこの前から、体の調子が悪くて、寝たり起きたりしています。（父亲前些日子开始身体不怎么好，时而要卧床休息。）

五、「から」表示脱离的场所（応用文）

旅行はその枠から出られる、ただ一つの機会だったわけだ。

「から」可以表示从某种不好的状态或事件中摆脱出来。

- 現在の都会生活は、自然の過酷さから人間を守り、一年中快適な生活環境を提供してくれるが、そうした中で生きる人間は果して心身ともに健康であるのだろうか。（现在的都市生活保护了人类，使其免遭严酷的自然的影响，一年四季都能过上舒适的生活。但是我怀疑，生活在这样的环境中，人的身心究竟能不能保持健康呢？）
- しばらくピアノの練習から遠のいていたので、指が思うように動かなくなった。（由于好久没有练钢琴的缘故，手指都有点不听使唤了。）
- 人間の生活は、自然との戦いから始まったといわれています。戦いといっても最初は自然のきびしさからどのように身を守るかということでした。（都说人的生活是从同自然作斗争开始的。其实，说是斗争，最初也就是指人如何远离严酷的自然，保护自己免遭其影响。）

六、接头词「無」「非」「不」（応用文）

今日は無礼講で飲もう。

接头词「無(ぶ)」接在名词或形容动词词干前面，表示「でない」「…がよくない」。例如：「無遠慮、無(不)作法、無難、無事、無愛想」。

「無」还可以读成「む」。例如：「無意味、無免許、無資格、無意識」，表示「その状態がない」「そのものが存在しない」。

与「無」同样表示否定的接头词还有「不(ぶ)」和「非(ひ)」。例如：「不(無)案内、不(無)用心、不器用、不気味、不格好、不愛想」。「不」也可能读成「ふ」，例如：「不案内、不用心、不如意、不妊、不人情、不親切、不払い、不経済」。

和「非」一起用的词有：「非公式、非常識、非能率、非公開、非課税所得、非合法、非科学的」等。

- 一日三食、みな学校の食堂でするのでは、不経済ですね。（一日三餐都在学校食堂吃的话太不经济了。）
- あの人は、健康のことにひたすらとらわれて、病的になっている。しかし、本人はそれにまだ無自覚な状態だ。（他这个人太过注意自己的健康，都已经成病态了。只是，本人还处于无感觉状态。）
- 「神のたたり」なんてまだそんな非科学的なことを信じているのか。（什么“神在作祟”，你还相信这些不科学的事情吗？）

七、ふりをする（応用文）

電車の中で、お年寄りが立っていても知らないふりをしていながら、…

「ふりをする」接在「名词＋の」或动词连体形后面，表示“装作……”“假装……”。一般用在不好的场合。

- 実際はお転婆娘なのに、人前ではおとなしいふりをするのを「猫をかぶる」と言う。（明明是个疯丫头，在人面前还装出一副老实的样子，这叫做“装老实”。）
- 彼女はいつも忙しそうなふりをして、ぼくと顔を合わせてもあいさつしようとしません。（她常常装出很忙的样子，见到我也不想打声招呼。）
- 彼は何でも知っているふりをしていますけど、実は何も知りません。（他装作什么都知道的样子，其实什么都不知道。）

八、…（よ）うと、…（よ）うと（応用文）

何年日本に住んでいようと、日本人より日本的であろうと、いつまでも「外人」と呼ばれるという嘆きを聞いたことがある。

推量助动词「う（よう）＋と」接在动词或活用词的未然形后面，表示无论何种情况结果都是相同的；或者表示无论你做什么都与我没有关系。所举例子可以是两件完全相反的事情，也可以是同种性质的事情。

这个讲法也可以用在体言、形容动词谓语句，用「であろうと、であろうと」的形式。「であろ」是「である」的未然形，「う」是推量助动词。也可以接在形容词后面，用「かろうと」。

- この病気になったら、手術をしようと、薬を飲もうと、もう治らないのだ。（得了这个病，手术也好，吃药也好，都治不好。）
- 彼が大学を選ぼうと、専門学校を選ぼうと、好きにすればいいのです。（上大学也好，进专科学校也好，做自己喜欢的就行。）
- 大事であろうと、小事であろうと、みんな喜んで彼に相談します。（无论大事还是小事，大家都喜欢和他商量。）
- うまかろうと、まずかろうと、黙って食べなさい。（不管好吃不好吃，什么都不要说，吃就是了。）

九、…まいとする（応用文）

入れないことで、「ウチ」社会を壊すまいとしているからなんだろうが、…

否定推量助动词「まい」表示否定的意志。「まい」接在动词、动词型助动词终止形后面，一段动词也可以接在未然形后面，サ变动词也可以是「すまい」。「…まいとする」属于书面语，意思是「ないようにする」，表示主语努

力不让某种情况发生。例如：「笑うまいとする」讲的是主语努力抑制着自己想笑的念头。「…まいとして」的场合，可以省略「して」。

- 目にあふれる涙を人に見られまいとして、体を背けました。（他背过身去不想让人看到自己眼睛里的泪水。）
- 授業に遅れるまいと、急いで地下鉄に乗ってきました。（我急匆匆地乘上地铁，以免上课迟到。）
- 笑うまいとしても、おかしくてつい笑ってしまった。（我不想笑。可是太好玩了，不由自主地笑了起来。）

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

本音　音　音楽　信頼　頼む　盛り上げる　繁盛　働き盛り　盛大
表　表す　表面　白ける　白人　白黒テレビ　上下　下車　下旬
下す　下ろす　木下　部下　乱す　乱暴　任務　任す　嘆き　感嘆

二、次のことばの前に「無・不・非・未」のいずれかをつけてみなさい。

（　　）得意　（　　）関係　（　　）成年　（　　）規則　（　　）関心
（　　）可能　（　　）自然　（　　）開発　（　　）理解　（　　）意味
（　　）神経　（　　）干渉

三、○に仮名を入れなさい。

❶ 今回は商談成立○こぎつけました。
❷ 長谷川さんは会社の代表○して、個人の感情○抜き○し、不愉快な感情を表○出さなかった。
❸「建前」は公的な立場○○○見解について述べるときに使われる。
❹ 和を保つためには、原則である「建前」○コミュニケーションすることが必要になる○○だ。
❺ 李さんは中国の人とは思えない○○○演歌が上手だ。
❻ それは日本社会○おいてはタテマエっていうものだ。
❼ 陰○悪口を言われちゃった。
❽ 多くの人は生まれた土地を離れる○○○○、死ぬ○○同じ所に住み、そのうえ、厳しい上下関係の中○生きていた。
❾ 旅行は厳しい上下関係の枠○○出られる機会だ。
❿ 現代の日本では、社会全体○○○○上下関係はほとんどなくなった○○○○○○○、昔とはまた違った集団の秩序がしっかり出来上がっ

ている。

⓫電車の中で、お年寄りが立っていても知らないふりをしてい○○○、自分の先輩や会社の上司が乗ってくる○、慌てて席を譲ること○○ある。

⓬「今日は無礼講○飲もう」と○○○、その時○○は相手が自分○○上か下かなどは忘れ、失礼があ○○○、少しぐらい○○気にせず付き合うことができる。

⓭何年日本に住んでいよう○、日本人より日本的であろう○、いつまでも「外人」と呼ばれる。

⓮「ソト」の者をなかなか「ウチ」へ入れよう○○○○のは、「ウチ」の秩序が乱され○○ないかと心配し、そうすること○、「ウチ」社会を壊す○○○○○○○からなのだろう。

四、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

息抜き　盛り上げる　陰　保つ　乱す　こぎつける

❶わたくしとしても(　　)であなたのご多幸を祈っていましたよ。

❷何週間もの交渉が実ってようやく契約に(　　)ました。

❸お祭りの気分を最高に(　　)のは、なんと言っても仮装行列だ。

❹人間はじっと運動しないでいても、体温を(　　)ため、刻々栄養分を燃やしている。

❺美しい花だが、繁殖力が強く、生態係を(　　)恐れがあると指摘する専門家もいます。

❻果たして受験勉強は勉強だけをすればよいのか。(　　)も毎日ちゃんと取り入れなければと思います。

五、文頭に挙げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶抜きにして・抜きで

①(　　)の結婚生活なんて、がまんできない。

②(　　)、君の考えを聞かせてくれ。

③交通機関についての問題は(　　)論じることはできない。

④この国の将来は、(　　)ありえない。

⑤(　　)仕事に出る人がいるが、健康上いいことじゃない。

❷一向(に)…ない

①まじめに勉強しているのに、(　　)のはどういうわけだろう。

② 注射もしたし、薬も飲んでいるけれど、(　　) 気配がない。
③ わたしはそのような問題には(　　)。
④ 私の友達の中には、仕事志向で、家庭の事など(　　) 人が多いようだ。
⑤ その息子は母親のいうことに(　　)。

❸ から
① 人間が、(　　)、自由な時間を持つことは、何よりも人間にとって望ましいことだ。
② この10年の間に、中国の自動車産業は(　　)、基礎を固めながら、安定した高度成長期に突入した。
③ (　　) には、どうしたらよいと思いますか。
④ (　　)、ゆとりある生活が送れるように頑張ろう。
⑤ ちびちび節約しても(　　) どころか、もっと貧乏臭くなるだけだ。

❹ ふりをする
① (　　)、実は漫画を読んでいます。
② とても感動したのに、(　　)。
③ 部屋にいるのに、(　　) 電話に出ようとしない。
④ ほんとうは元気なのに、(　　)。
⑤ 間違ったことをやって親に叱られたこともないわけではないが、そんなときは、(　　) のだ。

❺ …(よ)うと、…(よ)うと
① この魚を(　　)、お好きなようにしてください。
② こんなに道が混んでいるのでは、(　　)、遅れることは間違いない。
③ 君が(　　)、どこまでも追いかけていくぞ。
④ 人をかむ犬であれば、それが(　　)、すべて打つべきものだ。
⑤ (　　) 彼は毎日運動をするようにしている。

❻ …まいとする
① 家族の人たちを(　　) 気持ちだったので、会社を辞めたことは言わなかったのだ。
② (　　) けれど、やはりあの子のことが気になって眠れない。
③ (　　) 隠そうとすると、かえって知られてしまうものだ。
④ (　　) が、息子の顔を見ると、がまんできず、つい大声で怒鳴りつけてしまった。

⑤ その貴重な機会を(　　)あれこれと努力してみたが、やっぱりだめだった。

六、次の質問に答えなさい。

❶ 木下課長はどうして困った顔をしていたのですか。
❷ 長谷川さんはあまり楽しくなかったはずなのに、どうして楽しかったと言ったのですか。
❸「建前」と「本音」はそれぞれどんな意味ですか。
❹ 無礼講ということばの意味を説明しなさい。
❺「ウチ」社会と「ソト」社会との関係を説明しなさい。
❻ 上下関係が厳しく守られている日本社会では、なぜ無礼講のような息抜きが必要なのですか。
❼ 日本人はなぜ外国人を「ウチ」に入れようとしないのですか。
❽ 中国にも「ウチ」社会と「ソト」社会が存在していますか。

七、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶ 抛开个人的好恶与每个人友好相处，这在集体生活中是很重要的事情。正因为我们充分注意到了这一点，4年中我们班没有发生过争吵，直到毕业大家都是好朋友。(…を抜きにして)
❷ 从上世纪80年代开始掀起了日本热。乘着这股热，很多外国人来到了日本。对于这一点，很多日本人担心日本社会的秩序会不会因此变得混乱。当然，我们无法说对日本社会的秩序不会产生任何影响。但是，通过留学，留学生们从日本学到了不少的东西，增进了和日本人民之间的理解。(一向に…ない)
❸ 哭也好闹也好你想怎么做就怎么做好了。这么不知羞耻的人我还是第一次遇到。(…(よ)うと、…(よ)うと)
❹ 今天无法逃脱媒体的采访了吧。(から)
❺ 因为刚来这儿不久，一切都很不熟悉。今后请多多指导。(不案内)
❻ 我想他对于这件事情不会装聋作哑，一定会管的。(ふりをする / かまう)
❼ 在吸取外来文化的同时，我们也不想失去自己国家的文化。(まいとする)
❽ 前几天遇见她的时候好像还很健康的样子，怎么会突然病了呢？(この間)
❾ 所剩时间不多了，大家的焦躁情绪也越来越严重。(増す)
❿ 试用了所有的新药都不见效。看到现代医学阻止不了病情的恶化，作为医生我感到揪心般的难受。(ありとあらゆる / 一向に…ない / 胸を締め付けられる)

八、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

年功序列制というのは、勤続年数に応じて、地位や賃金体系が設定されている明確な制度であるが、このように制度化されなくとも、日本のどのような分野における社会集団においても、入団してからの年数というものが、その集団内における個人の位置・発言権・権力行使に大きな影響をしているのがつねである。言い換えれば、個人の集団成員との実際の接触の長さ自体が個人の社会的資本となっているのである。しかし、その資本は他の集団に転用できないものであるから、集団をAからBに変わるということは、個人にとって非常な損失となる。

日本人の転職による移動性の少ないことは、よく「集団主義」とか、会社に対する「忠誠心」などによって説明されたりするが、それはむしろ本書で明らかにする日本人個々人をとりまく社会的条件に対して、個々人の選択の結果生まれた現象と見るべきで、日本人が他の国の人々より、生来そのような性向を顕著に持っている特殊民族だなどと考えるのは当をえていない。

すなわち、個人が同一の会社にとどまるのは、会社に対する忠誠心などというものよりも、ここで論じている社会的損失が、転職した場合、個人にとっていかに大きなものであるかを察知することができるからである。

因みに、近年増加したといわれる転職のケースをみると、その大部分が入社してまもない、たとえば二～三年内の若者層に集中している。彼らの場合は、まだ社会的資本の蓄積が低く、転職による損失が少ないためである。また、転職のケースが中小企業の従業員により多くみられるのは、経済的・社会的安定度が大企業の場合より低いために、個人にとって相対的に社会的資本蓄積の価値が低くなるからである。

（中根千枝『タテ社会の人間関係』より）

第八課

ゴミ



本文

ゴミの処理は多くの国で問題になっている。ほかの国にゴミを運んで、処理をたのむ場合もあるそうだ。日本でも最近、関東地方のある県が、遠く東北地方にまでゴミを運んで処理をたのんだが、話し合いがうまくいかなくて、まだ問題は解決していないそうである。とくにビニールやプラスチックのゴミは処理が難しく、地中に埋めることが多いが、埋める場所も限界に近づいている。

最近の『広報東京都』に、「各家庭から出るゴミは、一人ひとりのちょっとした努力と気づかいで減らすことができます」という記事が出ていた。

関東地方(专)⑤　(日本)关东地区
県(名)①　县
東北地方(专)⑤　(日本)东北地区
話し合い(名)⓪　协商、商议
解決(名・自他サ)⓪　解决
ビニール(vinyl)(名)②　塑料薄膜、乙烯基
プラスチック(plastic)(名)④　塑料
地中(名)⓪②　地中、地下
広報(名)①　宣传、报导
努力(名・自サ)①　努力
気遣い(名)②　操心、担心
減らす(他五)⓪　减少

また、けさの新聞には、北海道のある町の場合についての投書が出ていた。ゴミを出す時は乾電池、生ゴミ、固形燃料など六種類に分けて出す。乾電池は市中の数か所にあるポストに捨てる。生ゴミは処理して、老人のための施設で燃料として使うそうである。「ゴミをこまかく分けて出すのは、最初はめんどうくさいですけど、そのうちになれてしまいます」と投書者は言う。

このような捨てかたの工夫も大切であるが、ゴミをあまり出さないようにすることも必要であろう。買い物をするたびに包み紙を捨てなければならない。おくりものをもらうと、きれいな包み紙の中にまた箱やカンがあって、結局、中のものと同じぐらいのゴミが出る。しかし、きれいな包み紙がなければ、商品は売れないのが現実だ。「一人ひとりの努力」だけでは不十分である。商品の流通機構そのものをかえなければ、ゴミ問題は解決しようもない。

会話

(一)

(管理人(男性)と、マンションへ引っ越してきた女性の会話)

女　あのう。
男　はい。
女　ゴミはどこへ出しますか。
男　地下にゴミ捨て場がありますから、そこへ出してください。
女　いつでもいいですか。
男　生ゴミや紙なんか、もえるゴミはいつでもいいです。
女　はい。
男　でも、かならずバケツに入れて、ふたをしてくださいよ。
女　はい。
男　ふたをしないと、ネコが中のものを出して食べますから。

北海道(专)③　北海道(地名)
乾電池(名)③　干电池
生ゴミ(名)⓪②　厨房扔掉的含水分的垃圾
固形(名)⓪　固形、固体
燃料(名)③　燃料
数か所(名)③　几处
めんどうくさい(面倒臭い)(形)⑥　非常麻烦、极其费事
投書者(名)③　投稿者
包み紙(名)③　包装纸
缶(名)①　罐头
商品(名)①　商品
不十分(名・形动)②　不充分、不完全
機構(名)⓪　机构、组织

＊　＊　＊

管理人(名)⓪③　管理人
引っ越す(他五)③　搬家
捨て場(名)⓪　丢东西的地方
燃える(自一)⓪　燃烧；热情洋溢
バケツ(bucket)(名)⓪　塑料桶、水桶

女　はい、分かりました。
男　もえないゴミ、プラスチックやなんかは、水曜日に建物の裏においてください。水曜日だけですよ。
女　はい。
男　あきカンとかビンとかもね。
女　ええ。あの、乾電池は？
男　乾電池？
女　前にいた町では、乾電池を捨てるポストがいくつかあったんですが。
男　さあ、この辺にはないと思いますが。
女　ゴミはこまかく分けて出したほうが、処理がらくなんですね。出すほうは面倒くさいですけど。
男　まあね。
女　物が豊かになって、ゴミが増えるから、処理がたいへんなんだそうですね。
男　そうですか。
女　お中元やお歳暮の時なんか、箱や包み紙がいっぱいになってしまって困りますね。
男　困りませんね。
女　え？
男　うちはもらわないから。
女　あ、そうですか。じゃ、また。

(二)

(夫と妻がレストランで食事をしながら話している。)
夫　あ、そんなに残すの。
妻　うん、多いもの。
夫　そういうふうに残す人がいるから、ゴミが増えるんだよ。
妻　じゃ、ゴミにしないために、苦しくても残さないで食べなさいと言うの。
夫　ぼくはそうしている。
妻　だからふとるのよ。多い時は残さなきゃだめよ。
夫　ゴミ処理は現代文明の大問題なんだ。ゴミを出さないように努力するのが、現代人の義務だ。
妻　じゃ、言いますけど、あなたがいつも買ってくるラジオやレコードやカメラはどうなの。

空缶(名)⓪　空罐儿
瓶(名)①　瓶
文明(名)⓪　文明
現代人(名)③　现代人
義務(名)①　义务

夫　どうって？
妻　買ってもあまり使わないんだから、ゴミと同じよ。うちじゅうゴミだらけよ。
夫　それなら、君の洋服だって同じだよ。安いからといって買ってもほとんど着ないんだからゴミと同じじゃないか。
妻　そのうちに着るわよ。
夫　いま着ないものはゴミと同じだから、全部捨てれば、うちが広くなるよ。
妻　あなたがおもちゃを捨てれば、わたしも洋服を捨てるわ。
夫　でも、あまり捨てると、市役所がゴミ処理に困るだろうな。
妻　そうね。じゃ、捨てないことにしましょう。

（水谷信子著『総合日本語』による）

応用文

地球の自然を守ろう

1972年、スウェーデンのストックホルムで世界で初めて「国際人間環境会議」が開かれ、多くの国が参加して、地球の自然を守るために国際的に協力しようという話し合いが行なわれた。それ以来、国際会議は定期的に開かれているが、効果はなく、地球の自然破壊は進む一方である。早急に手を打たなければならない。人類は深刻な問題を抱えているのである。

例えば、アフリカでは砂漠が一日に15メートルずつという非常な速さで広がっているという。3000年もの間、緑豊かな美しい土地だった所が、1970年ごろから始まった急速な砂漠化で、今ではすっかり砂に埋もれてしまっている。湖も池も消え、農作物はもちろん、家畜のえさになる草も育たない。この砂漠化を引き起こしたのはほかでもない、私たち人間である。人が木を切り、家畜に草を食べさせる速さと量は、草木が自然に芽を出し、育つ

市役所(名)②　市政府

＊　＊　＊

ストックホルム(Stockholm)(专)⑤　(城市名)斯德哥尔摩
破壊(名・他サ)⓪　破坏
早急(形动)⓪　(也读「そうきゅう」)火急、火速
手を打つ(惯)①　采取措施；拍手；达成协议、成交
人類(名)①　人类
砂漠(名)⓪　沙漠
砂漠化(名)⓪　沙漠化
砂(名)⓪　沙
埋もれる(自一)⓪④　被埋上；埋没
湖(名)③　湖
農作物(名)④③　农作物
えさ(餌)(名)②⓪　饵料；诱饵
家畜(名)⓪　家畜
育つ(自五)②　发育、成长
草木(名)②　(也读「そうもく」)草木
芽(名)①　芽

速さと量とは比べものにならない。

アジアの国々でも、人が木を切り、森林を破壊するということによって、自然環境の変化が起きている。緑のなくなった土地では、少しでも雨が降ると、土が流されて、川底にたまり、川を浅くする。その結果、毎年洪水が起こるのである。

また、地球を取り巻く空気の問題も無視できない。人々の生活から出される二酸化炭素やフロンガスは気温を上げる。車や工場から出される排気ガスは空気を汚し、その汚れた空気も自然破壊につながっている。恐ろしい酸性雨が生み出され、木々や農作物は枯れ、土地そのものも破壊されてしまうのである。酸性雨に汚された川や湖では魚が生きられない。魚も植物も生きられない地球では、人間も生きられないはずである。人間は自分たちの都合ばかりを考えて、地球を自分たちが住めない場所に変えてしまっているのだ。生活が少しでも便利になるようにと工業化を進められるだけ進め、地球の緑をエネルギーに変えて消費し続けてきた国々もあれば、人口増加に伴って人々の生活のために木々を切り倒してきた国もある。このどちらもが自然破壊をもたらしたことは明らかである。

地球の環境問題に関する国際会議があちらこちらで開催され、新聞やテレビでもそのニュースが報道されている。今何か対策を立てて解決を急がなければ、環境破壊はどんどん拡大し、手遅れになってしまう。この大切な地球を守って、住みよい場所にできるかどうかは私たち次第なのである。

（荒井礼子ほか『中級から学ぶ日本語』による）

森林(名)⓪ 森林
川底(名)⓪ 河底
たまる(自五)⓪ 积存；积压
洪水(名)⓪① 洪水
取り巻く(他五)⓪③ 围绕；捧场
空気(名)① 空气
無視(名・他サ)① 无视
二酸化炭素(名)⑤ 二氧化碳
フロンガス(flon gas)(名)④ 氟利昂
気温(名)⓪ 气温
汚す(他五)⓪② 弄脏
汚れる(自一)③⓪ 污染、弄脏
酸性雨(名)③ 酸雨

生み出す(他五)③ 产生
木々(名)① 许多树木
枯れる(自一)⓪ 枯萎、枯死
植物(名)② 植物
国々(名)② 各国
増加(名・自他サ)⓪ 增加
切り倒す(他五)⓪④ 砍倒
明らか(形动)② 清楚、没有疑问
開催(名・他サ)⓪ 召开、举办
対策(名)⓪ 对策
拡大(名・自他サ)⓪ 扩大
手遅れ(名)② 为时已晚、耽误
次第(接尾)⓪ 全凭、视情况而定

ファンクション用語

ことづける

学生 あのう、すみません、こちらに李先生いらっしゃいませんか。
係 今いらっしゃいませんけど。
学生 あのう、じつは二時からの会議にわたしも出るように言われていたんですが、急に用事ができて、出られなくなりましたので、失礼するとお伝えいただきたいんですが。
係 はい。会議に欠席するということですね。わかりました。お伝えします。

言葉と表現

一、…臭い（本文）

最初は面倒臭いですけど、そのうちになれてしまいます。

（1）接在某些名词后面，表示“有……气味”“有……派头”等。如：「汗臭い、かび臭い、酒臭い、泥臭い、ガス臭い」。一般用于贬义。

- 体が汗臭いからはやくお風呂に入りなさい。（你身上有汗臭味，快洗澡吧。）
- 川の魚は泥臭くてあまり好きじゃない。（河鱼有土腥味，我不太爱吃。）
- あの人は最近ちょっとバタ臭くなった。（他最近变得有点洋里洋气。）

（2）接在某些表示贬义的形容动词词干后面，用以强调。如：「面倒臭い、照れ臭い、馬鹿臭い、けち臭い」。一般用于贬义。

- そんな馬鹿臭いことをするのはよしなさいよ。（快别干那种傻事了。）
- うちの親父はけち臭くて、その金を絶対にくれないよ。（我那老爸好小气，这钱是绝对不会给的。）

二、…ようが（も）ない（本文）

商品の流通機構そのものを変えなければ、ゴミ問題は解決しようもない。

「よう」接在动词连用形后面，表示方法。「ようが（も）ない」表示“无法……”。

- その時の気持ちは言葉では表しようがないほどだった。（当时的心情简直无法用语言表达。）
- こんなに壊れてはもう直しようがない。（坏成这样已经无法修了。）
- 彼の行く先がわからないので連絡しようがない。（不知道他的去处，所以无法联络。）
- 彼がかんしゃくを起こしたときは、まったく手のつけようがない。（他发脾气的时候真是拿他没办法。）

「ようがない」还可以表示「はずがない」。

- この道は簡単だから迷いようがない。（这条路不复杂，不会迷路。）
- これだけ丁寧な説明書があるのだから機械が苦手な人でも間違いようがないだろう。（有这么详细的说明书，即便是不善于摆弄机器的人也不会出错。）
- これは安全に作られているので、普通の使い方では怪我のしようがない。（这很安全，所以一般的用法不会受伤。）

三、接尾词「だらけ」（会話）

うちじゅうゴミだらけよ。

「だらけ」接在名词后面，表示有很多。一般用于贬义。

- 間違いだらけの作文は直すのに時間がかかる。（错误百出的作文改起来很费时间。）
- 道が穴だらけで、歩きにくい。（路上坑坑洼洼的不好走。）
- この部屋は誰も住んでいないので、ほこりだらけだ。（这屋没人住，积满了灰尘。）

四、慣用语「手を打つ」（応用文）

早急に手を打たなければならない。

「手を打つ」除了表示鼓掌外，还能表示采取措施或买卖达成协议。

- うわさが広まらないように手を打たなければならない。（要采取措施以免流言蔓延。）
- わたしたちの案に反対する人が出ないように、前もって手を打っておいたほうがよい。（还是要预先采取措施，以防有人反对我们的提案。）
- この値段で手を打つとすれば、どのぐらい注文なさるつもりですか。（如果以这个价格成交的话，那么你们打算订购多少呢？）

五、数字＋も＋の＋名词（应用文）

3000年もの間、緑豊かな美しい土地だった所が、1970年ごろから始まった急速な砂漠化で、…

“数字＋も＋の＋名词”表示数量之多，强调事物程度之厉害。

- 五十キロもの道のりを何日も歩き続け、みんなはもうくたくたに疲れ果てていた。（每天五十公里之多的路，已经连着走了好几天了。大家都累得疲惫不堪。）
- 十人もの男が出入り口をふさいで、人を通さない。（十几个男人堵住了出入口，不让人进出。）
- このプロジェクトにはすでに何千万元もの研究費が使われちゃったのだが、残念ながらまだ何の結果も出ていない。（这个项目已经用去好几千万元的研究经费，遗憾的是还没有出任何成果。）

六、…ようにと（应用文）

生活が少しでも便利になるようにと工業化を進められるだけ進め、…

「…ようにと」接在活用词的连体形后面，可以是「…ようにしようと思って」的省略，表示主语的希望或者动作的目的；也可以是「…ようにしなさいと言って」的省略，表示对对方直接提出希望或要求。

- 風邪を引かないようにと、母は子供にふとんをしっかりかけてやった。（“可不要感冒了”，母亲心里这么想着，一边为孩子盖好了被子。）
- 早く元気になるようにと、医者の言うとおりに治療を受けた。（想要早点康复，我乖乖地接受了医生的治疗。）
- 二人の僧（そう）は、どうか日本に来てくださるようにと、鑑真（がんじん）に頼んだ。（两个和尚拜托鉴真道：“请您来我们日本。”）

● 酒は健康に有害だから、飲まないようにと医者から注意された。（医生提醒我不要喝酒，因为这不利于健康。）

七、动词＋だけ＋同一动词（应用文）

生活が少しでも便利になるようにと工業化を進められるだけ進め、…

这个表达方式可以有三种用法。①「动词(る)＋だけ＋同一动词(て)」，表示除此之外其他该做的事情不做。「だけ」表示限定。②「动词可能态（る）＋だけ＋同一动词」，表示做到不能做为止。「だけ」表示程度。③接在「たい」后面，表示做到欲望得到满足为止。「だけ」也表示程度。

● 文句を言うだけ言って何も手伝ってくれない。（只知道发牢骚，一点儿都不知道帮忙。）
● 少しでも時間があれば読めるだけ読みなさい。（如果有时间，你能看多少就看多少好了。）
● 日曜日は思い切り寝たいだけ寝ることにしている。（星期天我总是睡到不想睡为止。）

八、…に関する（应用文）

地球の環境問題に関する国際会議があちらこちらで開催され、…

「に関する」表示“有关……”“关于……”。「に関する」后接体言作定语，修饰动词作状语时，用「に関して」。一般用于书面语。

● この事件に関する調査報告を読みました。（有关该事件的调查报告我已经看了。）
● 将来に関する希望を聞かせてほしい。（我想请你谈谈你对未来的期望。）
● その写真に関して懐しい思い出がある。（有关这张照片还有一段令人怀念的往事。）
● 双方(そうほう)は当面の世界の情勢など、ともに関心を持つ問題に関して十分に意見を交換した。（双方就当前世界形势等共同关心的问题充分地交换了意见。）

九、动词连用形＋よい（应用文）

この大切な地球を守って、住みよい場所にできるかどうかは私たち次第なのである。

「よい」是补助形容词，接在意志动词的连用形后面（不能接在无意志动词和表示自然现象的动词后面），表示行为、动作主体的一种主观评价，主体在进行某一行为时感到舒服、顺当。

- コンピューターが使いよいかどうかはソフトで決まる。（计算机好不好用取决于软件。）
- 最近はきよい靴は見つけにくいですね。（最近穿起来很舒服的鞋子不易找哪。）
- この万年筆はペン先が滑らかで書きよいです。（这支钢笔笔尖润滑，很好写。）

十、次第（应用文）

住みよい場所にできるかどうかはわたしたち次第なのである。

（1）作名词，表示程序、次序，或情况、经过。

- 文芸の夕べの次第は一応決めました。チェックをお願いします。（文艺晚会的仪式程序已定好了，请确认一下。）
- 結婚式はまえもって決まった式次第に従って順調に行なわれた。（结婚仪式按照预先定好的程序进行得很顺利。）
- 事の次第を十分考慮して適切に対処する。（我会充分考虑情况作适当处理。）

（2）作接尾词用，表示“要看……（而定）”。

- 日本語のレベルがどのぐらい高められるかはきみたちの勉強次第だ。（日语水平能够提高多少，这要看你们的努力情况了。）
- 「地獄（じごく）の沙汰も金次第」とは、お金があれば何でも自由に出来るという金の力を皮肉ったことわざだ。（“有钱能使鬼推磨”这个谚语讽刺了迷信金钱的力量，认为有钱什么都能办到的想法。）
- いいと言ってくれるかどうかはその時のかれの気持ち次第だ。（同意不同意要看他那时的心情了。）

（3）接在动词连用形后面，表示“一……马上就……”，相当于「…するとすぐに」。

- 手紙を受取り次第返事をした。（一收到信立即就写了回信。）
- 着き次第、連絡する。（一到我就联系。）

練習

一、漢字に振り仮名をつけなさい。

機構　構う　固形　固定　固い　燃料　燃える　壊す　破壊　崩壊
早急　早々に　早口　早々　砂漠　砂浜　砂利　無事　無礼講
無視　無料　開催　催促　催し　次第　落第　及第　次回　次に
減らす　減少　加減　地中　生地　地面　地下

二、〇に仮名を入れなさい。

❶ゴミを埋める場所は限界〇近づいている。
❷けさの新聞にゴミ処理についての投書が出〇〇〇。
❸買い物をする〇〇〇包み紙を捨てなければならない。
❹商品の流通機構〇〇〇〇を変えなければ、ゴミ問題は解決し〇〇〇〇〇。
❺ゴミをバケツに入れて、ふたを〇た。
❻地球の自然破壊は進む〇〇〇〇だ。
❼三千年〇〇間、緑豊かな美しい土地〇〇〇所が、今ではすっかり砂に埋もれてしまっている。
❽この砂漠化を引き起こしたのは〇〇〇〇〇〇、私たち人間である。
❾緑のなくなった土地〇〇、少し〇〇雨が降ると、土が流される。
❿酸性雨〇汚された川や湖〇〇魚〇生きられない。魚も植物も生きられない地球では、人間も生きられない〇〇だ。
⓫生活が少しでも便利になるように〇工業化を進められる〇〇進める国もある。
⓬地球を住みよい場所にできるかどうかは私たち〇〇〇なのである。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

気遣い　手を打つ　埋もれる　取り巻く　手遅れ

❶四季の移り変わりに従ってわたしたちの生活を(　　)野山の景色が美しく変わっていく。
❷人に知れる(　　)がない。
❸早く手術をしないと、(　　)になる。
❹(　　)た人材を発掘する。
❺二時間あまりの交渉を経て、重大な問題に関しては(　　)た。

四、次の文の（　　）に「…化」を書き入れなさい。

❶コンピューターの普及が進むにつれ、ますます（　　）社会になるだろう。
❷その有名な小説がついに（　　）されることになったそうだ。
❸工場では（　　）が進み、生産効率も上がってきた。
❹（　　）時代に必要なことは、まず自分の国のことをよく知ることであろう。
❺この製品はすでに（　　）している。
❻時代の変化に伴って人々の価値観も（　　）してきている。

五、文頭に上げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶…くさい
①部屋の中は（　　）けど。もしかすると使った後消さなかったのかしら。
②髪の毛が長くて（　　）ので短く切りました。
③お礼を言うなんて（　　）まねはやめよう。
④そんな考え方は（　　）わ。もう時代遅れよ。
⑤疲れて口をきくのも（　　）ようだ。

❷ようもない
①あっちにもこっちにも借金だらけで、どう（　　）。
②こうなってしまったらなんとも（　　）。
③彼の病気はもう（　　）。手遅れだよ。
④材料がなければ、いくら料理が上手でも（　　）。
⑤飛行機が空港に着くやいなや、新聞記者にとりまかれて（　　）。

❸だらけ
①一週間掃除をしないと（　　）。
②あの人にも、この人にもお金を借りていて、（　　）。
③空缶や紙くずが捨てっぱなしで（　　）。
④試合の後だから、選手たちの服はみな（　　）。
⑤全身に怪我をして（　　）。

❹数字＋も＋の＋名詞
①（　　）大雪で外出できませんでした。
②（　　）熱でたいへんでした。
③（　　）雪が積もった冬のある寒い朝のことだ。
④（　　）生徒が廊下で騒いでいました。
⑤（　　）太い松が美しい枝をたれている。

❺动词＋だけ＋同一动词

①ほしいなら(　　)。

②毎日(　　)三キロ太ってしまった。

③(　　)が、まだ少し足りなかった。

④(　　)気持ちがすっきりした。

⑤(　　)が、生活は一向に改善を見せてくれない。

❻…次第

①彼は怒っていて(　　)その辺にあるものを投げつけた。

②できないことはないさ。何事も君の(　　)。

③お父さんを説得できるかどうかは君の(　　)。

④適当な部屋はまだ見つかりませんが、(　　)お知らせしますからご安心ください。

⑤給料を(　　)両親に送金した。

六、次の質問に答えなさい。

❶日本ではどうしてゴミの処理が問題になっているのですか。

❷広報や新聞には、どんな投書が出ていますか。

❸商品の流通とゴミ問題の解決とはどんな関係にありますか。

❹日本の家庭では、普通ゴミをどのように処理していますか。

❺どうしてゴミ処理は現代文明の大問題だと言われるのですか。

❻「人間と自然」を題として発表してみなさい。

七、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶人破坏森林开辟道路，以便能够利用汽车轻松地登上景色优美的山顶。人把自然界的产物作为资源利用的同时，还在按照自己的方便改变着自然的面貌。(…ようにと)

❷桌上的东西可以随便吃。只是不能拿回家去。(动词＋だけ＋同一动词)

❸“趁还不算太晚，快请医生看看吧。”“可是，这样子说不定要住院的。这么忙的时候住院，真是烦透了。”“不要多想了，治病要紧嘛。”(…ください)

❹看到他伤痕累累的身体，感到十分震惊。说什么安慰他好呢？想了很久也没有找到合适的话来。(だらけ / ようがない)

❺听说一年有3800万游客来京都玩。京都的魅力是什么呢？不是别的，只因为它是一个有着千年历史和文化的古都。(…もの)

❻保护自然是关系到我们人类能否在这个地球上生存的大问题，决不可忽视。如果人类凡事只考虑自己的方便，对自然破坏不采取措施的话，那么也许用不了多久人就会被地球抛弃。(手を打つ)

❼ 住在这一带真不错，安静，离市中心也不远。（…よい）
❽ 这次比赛能不能赢就看你们的努力了。一定要努力哦。（…次第）
❾ 花五百元买这样的东西，真是愚蠢至极。（…くさい）

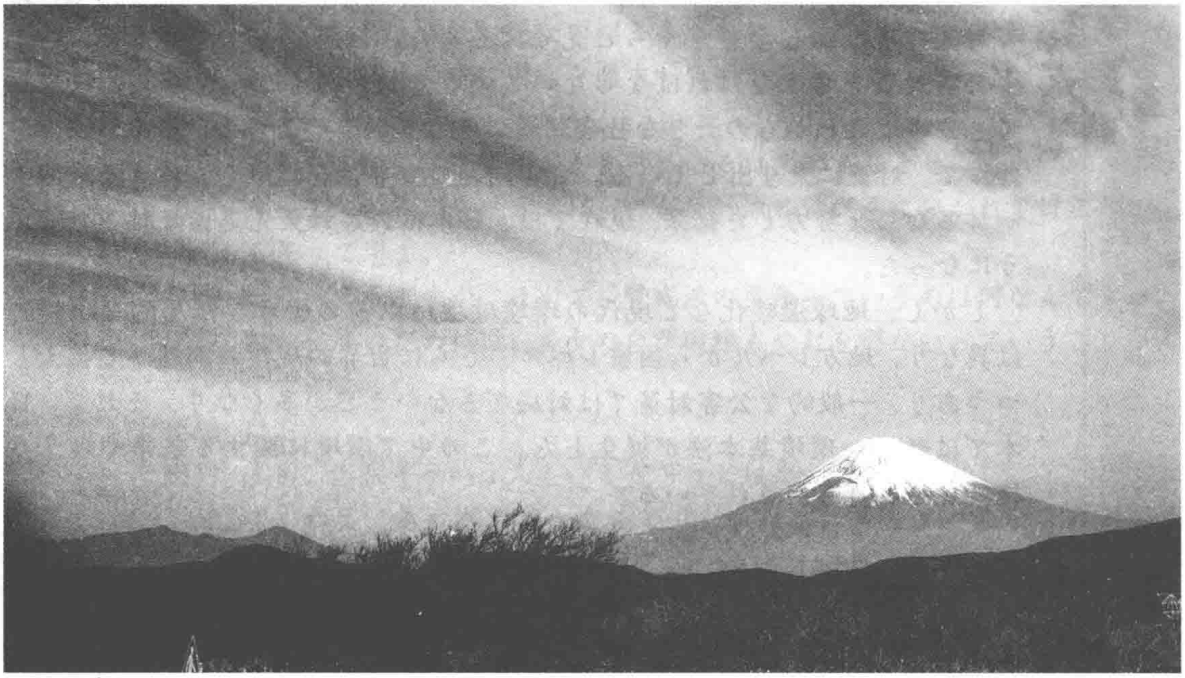
八、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

生きているということは、いろいろな物を使うことであり、使うということはゴミを作り出していることであるとするならば、ゴミはどんどん作り出されていくことになる。ゴミがどんどん増えていくのなら、その始末のしかたを考えないと、たいへんなことになる。

例えば、台所から出るゴミには、野菜くずや魚の骨や食べ残しなどが含まれるから、こまめに始末しないと、はえがわいたり、悪臭が発生したりして、不潔きわまりないことになる。家庭からは、ほかにも古くなって使えなくなった自転車やテレビなどの粗大ゴミと呼ばれるものも出てくる。こうした物を、かってにどこかに捨ててしまうのでは、家の中はきれいにかたづいても、みんなの通る道やちょっとした空き地は、不潔で不快な場所になってしまう。そこで市などが、清掃工場を建て、各家庭のゴミを収集して、まとめて処理するのが普通である。それでも、出てくるゴミの増え方に、清掃工場も収集のための人手もなかなか追いついていかなくて、パニック寸前（すんぜん）の状態が生まれている。

第九課

環境を考える



本文

日本の環境問題は、一時期、世界のどの国よりも深刻だった。「公害先進国」とまで言う人もいる。戦後、経済が高度に成長して、日本は「経済大国」になったおかげで国土は急速に荒廃して、公害が表面化してきた。

水俣と新潟の水銀中毒、四日市の大気汚染、東京・大阪近郊の光化学スモッグ、新幹線沿線の騒音と震動など、日本全土で公害は数えきれない。そのうえ、PCBなど、一つの地域に限られない公害も出てきた。

一時期(名)③ 一个时期
先進国(名)③ 发达国家
荒廃(名・自サ)⓪ 荒废
表面化(名・自サ)⓪ 表面化
水俣(专)⓪ 水俣(地名)
新潟(专)⓪ 新泻(地名)
水銀(名)⓪ 水银
中毒(名・自サ)① 中毒
四日市(专)③ 四日市(地名)
近郊(名)⓪ 近郊
光化学スモッグ(～smog)(名)⑦ 光学烟雾
震動(名・自サ)⓪ 震动
PCB(名) 聚氯联苯

工場廃液によって、河川や海が汚染され、さかなに水銀、カドミウム、PCBなどが蓄積された。さかなをよく食べる日本人にとって、これは大きな問題だ。公害病にかかった住民は、治療法もなく、苦しんでいる。

環境問題が深刻化するにつれて、被害者の住民が公害反対運動に立ち上がった。公害企業に損害賠償を求める裁判が起こされ、四日市の大気汚染訴訟などで、いずれも住民側が勝った。これらの結果から、企業側も真剣に公害対策に取り組む姿勢をやっと見せはじめた。経済成長を考える前に、まず公害対策を考えなければならないという意見が強くなっている。政府なども公害はこれからの大きな社会問題になりかねないと考え、多くの法律を作って、対策に乗り出している。公害問題の重要性を認識した政府と民間が一体となって努力した結果、現在では、日本は公害対策先進国と称されるようになった。

しかし、地球温暖化など現代の環境破壊は以前のような限局的な環境とは異なり、地方レベルから国家レベル、さらに世界的規模の問題へと拡大しつつあり、一般的な公害対策では対応できないことが多くなり、それで、日本では新しい環境基本法が誕生した。この中で環境に関する基準や理念や施策などが打ち出されている。

会話

浜田　ああ、富士山がよく見えますね。

田村　ええ、今日みたいに風の強い、よく晴れた冬の日には、この辺からでも見えるんです。

浜田　本当にいい眺めですね。

廃液(名)⓪　污水、废水、废液
河川(名)①　河川
カドミウム(cadmium)(名)③　镉
蓄積(名・自他サ)⓪　积蓄、积累
公害病(名)⓪　公害病
住民(名)⓪③　居民
治療法(名)⓪　治疗法
苦しむ(自五)③　苦恼；费力；吃苦、受折磨
被害者(名)②　被害人
賠償(名・他サ)⓪　赔偿
裁判(名・他サ)①　审理、审判
訴訟(名・自サ)⓪　诉讼
姿勢(名)⓪　姿势、态度
重要性(名)⓪　重要性
認識(名・他サ)⓪　认识、理解
称する(他サ)③　称为
温暖化(名)⓪　温暖化
限局的(形动)⓪　局限的
異なる(自五)③　不同
レベル(level)(名)①⓪　水平
基本法(名)⓪　基本法
誕生(名・自サ)⓪　诞生
基準(名)⓪　标准、基准
理念(名)①　理念
施策(名)⓪　措施
打ち出す(他五)③⓪　提出

＊　＊　＊

眺め(名)③　风景、景致

田村　ええ。一時、冬でも見えなかったのが、最近、またよく見えるようになったんですよ。

浜田　ああ、そうですか。

田村　車の排気ガスに対する規制が厳しくなりましてねえ。

浜田　あ、なるほど。富士山が見えるのは、空気がきれいになった証拠なんですね。

田村　でも、最近また反対運動が起きましたね、例の観光道路の建設計画に。

浜田　ああ、自然林の中に道路を通すっていう。

田村　ええ。

浜田　いやあ、自然保護団体がだまっているはずがありませんよ。

田村　そうですね。でも地元では、町が反対派と賛成派に分かれて対立しているそうですよ。

浜田　ほう、そうですか。それで、賛成派の主張っていうのは何なんですか。

田村　町の発展のためには、多少の自然破壊もやむを得ないっていうことなんですよ。

浜田　はあ。

田村　まあ、当然そういう人もいるだろうとは思いますけどね。

浜田　でもねえ、あれだけ豊かなみどりは、ほかにありませんからねえ。貴重ですよ。

田村　ええ。

浜田　わたしがあそこの住民だったら、やっぱり反対運動に参加すると思いますよ。田村さんは参加したんですか。

田村　いや、別に。

浜田　そういうことは早いうちにしなくちゃだめですよ。近所の人とみんなで行けばいいじゃないですか。

田村　ええ……。でも、ふだんあまり付き合いがありませんから。

浜田　じゃあ、署名したらどうですか。

田村　署名？そうですねえ。ごたごたするのはどうもねえ。

浜田　じゃあ、がまんするしかないですね。

（高柳和子・遠藤裕子他著『日本語会話』中級にもとづく）

一時(名・副)②　一段时间；一时、暂时
規制(名・他サ)⓪　规定、限制
例(名)①　惯例；先例；例子
自然林(名)②　天然树林
保護(名・他サ)①　保护
黙る(自五)②　沉默
反対派(名)⓪　反对派
賛成派(名)⓪　赞成派
対立(名・自サ)⓪　对立
主張(名・他サ)⓪　主张
多少(名・副)⓪　多少；稍微
署名(名・自サ)⓪　署名、签名
ごたごた(副・名・自サ)④⓪　争吵、纠纷

＊　＊　＊

応用文

富士山はほんとうにあるのか

数十年前のことであった。

万国博覧会見物のために、しばらく日本にいたある外国人が、あるとき、わたしの友人に、こう聞いたそうである。「富士山は、ほんとうにあるのですか。」

この質問には、友人もさすがにおどろいたらしい。よく聞いてみると、日本へ来て富士山を見たいと思っていたが、新幹線に何度乗っても、一度も富士山らしいものは見えない。そのほか、いろいろの場所で富士山が見えるという話を聞くが、実際には見たことがない。あの絵にかいてある美しい富士山は、ほんとうにあるのですか、というのである。

この質問はあまりにとっぴで、笑い話のようでもあるが、そこには笑えないものがある。もちろん質問の意味は、観光の案内書などにはいつも富士山の写真や絵が出ているが、実際はそのような場所にはないのではないかという、単純な問いなのであろう。まさかこれは、日本の空がひどく汚れているという現実の大気汚染の問題をとらえて、ユーモアかひにくで言っているのではないと思うが、公害問題に関係しているわたしなどには、この話は、なにかそのままではすまされない気持ちがする。

工業が盛んになるにつれて、日本の空は汚染され、それは戦前をはるかにしのぐほどになった。富士山の見える日が少なくなったことは言うまでもない。

「富士山はほんとうにあるのか。」というのは、たわいのない話と言えるが、それが、「日本の山河はほんとうにあるのか。」というようなさしせまった話題になったらたいへんである。わたしたちは敗戦のとき、「国破れて山河あり。」ということばを思い出し、しみじみこの気持ちを味わったが、そ

万国(名)① 万国、世界各国
博覧会(名)③ 博览会
とっぴ(突飛)(形动)⓪ 离奇、古怪
案内書(名)⓪③ 观光导游书
単純(名・形动)⓪ 单纯、简单
まさか(名・副)① 难道、怎能、万一
捕らえる(他一)③② 逮住、捕着；抓住
皮肉(名・形动)⓪ 挖苦、讥笑
戦前(名)⓪ 战前
しのぐ(凌ぐ)(他五)② 超过；摆脱；抵御
たわいのない(组)⑤ 糊涂；天真；不足道
山河(名)① 山河
差し迫る(自五)⓪④ 紧迫、迫近、逼近
敗戦(名・自サ)⓪ 输掉、战败
破れる(自一)③ 灭亡；破碎、破损；败北
あり① (「ある」的文言体)有、在
しみじみ(沁沁)(と/する)(副)③ 深切、痛切

れが近ごろになって、「国栄えて山河なし。」といったような思いをするようになろうとは。——そうなったのもみな、われわれ自身がしたことの結果なのである。

われわれはいつの時代にも、自分のしたことにそれぞれ責任をもつようにしなければならないと深く感じる。

（学校図書『国語』にもとづく）

栄える(自一)③② 繁荣兴旺　責任(名)⓪ 责任
思いをする(组) 感到、体会到

ファンクション用語

伝える

学生　あのう、先生にこの間の資料のコピー、できたかどうか聞いてくるように言われたんですが……。
係　ああ、できましたよ。そこのつくえの上に置いてありますよ。
学生　あ、そうですか。じゃ、いただいていきます。
係　どうぞ。

言葉と表現

一、动词「求める」（本文）

公害企業に損害賠償を求める裁判が起こされ、…

「当店でお求めになった品物は一年間の保証つきです」句中的「求める」表示“购买”。此外,「…を求める」可以表示希望、期待某件事的实现,例如:「平和を求める」「幸福を求める」「早期解決を求める」。也可以表示向对方要求做什么。例如:「助けを求める」「援助を求める」「救いを求める」。还可以表示努力地去获得,例如:「職を求める」「良縁を求める」「新しい知識を

求める」。

- 授業にずいぶん遅れた私は先生から理由の説明を求められました。（我上课迟到了很长时间，老师要求我说明迟到的原因。）
- 失業中の兄は職を求めて、毎日新聞広告を見ています。（失业中的哥哥为了寻找工作每天都在看报纸的广告。）

我们也可以经常看到「…が求められる」的用法，表示期待着某件事的实现。

- 被害がさらに広がる見込みで、関係者側の積極的な対応が求められている。（估计受害的范围将会进一步扩大，人们希望有关方面采取积极的应对措施。）
- 医療サービスについての問題がいろいろ指摘された中、医療体制の改善が求められています。（有关医疗服务的各种问题被提出来之后，大家都希望医疗体制进行改革。）
- 二十歳になるとさまざまな権利も与えられるが、多くの義務を果たすことも求められる。（到了二十岁之后会被赋予各种权利，同时也会被要求履行很多义务。）

二、…かねる / かねない（本文）

> 政府なども公害はこれからの大きな社会問題になりかねないと考え、多くの法律を作って、…

「かねる」接在动词连用形后面，表示讲话人不可能做某件事，或认为有困难而拒绝做某件事。含有“即便想做，事实上也不可能……”的语气。

- 雨の中で鳴いている子猫を見かねて、木村さんはそっと抱いて帰ったそうです。（小猫在雨中哀鸣。木村实在是看不下去了，于是轻轻地把它抱回了家。）
- 親友に頼まれたので、断りかねて借金の保証人になりました。（因为是亲友的拜托，感到不好意思拒绝，所以就做了借款的担保人。）
- 友人にお金を借りに行ったのですが、やはり言い出しかねて、そのまま帰ってきてしまいました。（我是去朋友家借钱了，可是觉得难以开口，于是什么也没说就回来了。）

「かねる」的否定是「かねない」，表示有这样的可能性或危险性。和「ないとはいえない」「かもしれない」的意思相近。一般用于不好的事情。

- あんなにスピードを出しては事故も起こしかねない。（开得那么快，难免发生事故。）

- このままほうっておけば、不良学生になりかねない。（就这么放任不管的话，他可能会成为坏学生的。）
- 彼は目的を達するためには、どんなことでもしかねない人だ。（他是一个为了达到目的不择手段的人。）

三、一体となって（本文）

公害問題の重要性を認識した政府と民間が一体となって努力した結果、現在では、…

「一体となって」表示合成一个整体，无法分开。喻指同心协力。

- 夫婦が一体となって働いていれば、いつかは生活がよくなる時がくると思う。（我想只要我们夫妇同心协力地工作，日子总有一天会好起来的。）
- 全員一体となってがんばりさえすれば、今度の危機をきっと乗り切れると思う。（我想只要大家共同努力，一定能够克服这次危机。）
- 親子一体になってやるのはきょうが初めてじゃないですか。（我们父子同心干事情好像这还是第一次吧。）

四、词语「例」（会話）

最近また反対運動が起きましたね、例の観光道路の建設計画に。

（1）表示惯例、先例、实例。

- 寝る前に少し音楽を聞くのが例になっています。（我已经习惯睡觉前听一会儿音乐。）
- この会社も他の家電メーカーの例に倣って海外投資に踏み切りました。（这家公司也像其他家电公司那样开始了海外投资。）
- 例にない渋滞で会社まで一時間遅刻してしまいました。（从来没有这么堵过，到公司迟到了一个小时。）

（2）用「例の」的形式表示谈话双方的交谈中已经成为话题的事情。这种用法多半是为了避免直截了当地说出口。

- その後、何週間も過ぎました。何の返事もなかったので、例の件はうやむやのうちに終わった。（那之后，又过了好几个星期。因为没有任何的答复，那件事也就含含糊糊地过去了。）
- 地震の中心地は五年前の地震で大きな被害をこうむった例の村です。（地震中心就是五年前那场地震中受害最厉害的那个村子。）

● 例のところで、六時に待ち合わせましょう。（我们在老地方六点见面。）

五、まさか（副词・名词）（应用文）

> まさかこれは、日本の空がひどく汚れているという現実の大気汚染の問題をとらえて、ユーモアかひにくで言っているのではないと思うが、…

「まさか」有副词和名词两种用法。作名词时表示“一旦”“万一”。如：

● まさかの時に備えて、食糧や薬品などを用意しておく。（预先准备好粮食和药品，以防万一。）

● まさかの時の用意に毎月少しずつ貯金している。（每个月我都存点儿钱，以备不时之需。）

「まさか」作副词时往往后接否定或反问语，表示“难道……”“不至于”“万没想到”等。

● まさか社長がご存じないはずはないでしょう。（总经理不至于不知道这件事吧。）

● あの試合で、まさかわれわれのチームが優勝するとは思わなかった。（万没想到那场比赛我们队会赢。）

● まさか社長より先に帰るわけにもいかないし。（总不能比总经理早回去吧。）

● まさか私を忘れはしないでしょう。（不至于把我给忘了吧。）

「まさか」还可作为应答，表示难以相信、难以接受和理解。这种用法可视作感叹句的用法。

● 「あなたなら百問全部答えられるでしょう。」「まさか。」（“若是你，一百道题全部能回答吧。”“那不可能。”）

● まさか、うちの子供がカンニングなんか、するはずがない。（没有的事。我家孩子不可能考试作弊的。）

六、「つかまる」「つかまえる」和「とらえる」（应用文）

> まさかこれは、日本の空がひどく汚れているという現実の大気汚染の問題をとらえて、…

这三个动词都和“抓”有关，但在表达方面不完全相同。

（1）つかまる

①「つかまる」常用「A は B につかまる」的形式表示行为主体 A 处于不

安全状态，想用手牢牢地抓住 B 以获得稳定。因此，对 A 来说，B 至少在当时必须是一个处于稳定状态的物体。

另外，人是用手直接抓住物体的，而动物可以利用身体的其他部位。

- 揺れますから、お立ちの方は吊革におつかまりください。（车会有些摇晃，请站着的人抓住吊环。）
- 木の枝につかまってぶら下がっている。（手抓住树枝悬吊着。）
- 猿が尻尾(しっぽ)で枝につかまって、梢から梢へと跳び移る。（猴子用尾巴缠住树枝，从一根树梢跳到另一根树梢。）

② 表示被逮住、被捉住。

- 必死で逃げた鹿もついに狼(おおかみ)の群れにつかまってしまった。（拼命逃的小鹿终于被狼群逮住了。）
- おしゃべりな奥さんにつかまって、つい長時間立ち話をしてしまった。（被爱说话的太太缠住，不知不觉地站着说了好长时间。）

(2) つかまえる

① 表示逮住、揪着、捉拿等意思。所抓住的可以是人或生物，也可以是人或生物的某个部位。

- くもは網を張って虫をつかまえて食う動物だ。（蜘蛛是用张网的办法来捕抓虫子吃的动物。）
- 腕をつかまえて放(はな)さない。（抓住手腕不放。）

② 表示发现自己所期望的对象，并加以挽留。

- お前も年ごろだ。いいお婿さんをつかまえるんだよ。（你也到结婚年龄了，该找个好丈夫了。）
- 雨の日にタクシーをつかまえるのは難しい。（雨天很难叫到出租车。）

③ 表示「に对して」或「命じて」。

- 親をつかまえてからかうとは何事だ。（对父母冷嘲热讽，算什么呀！）
- 息子をつかまえて酒を買いに行かせた。（命令儿子去买酒。）

(3) とらえる

在表示“抓住、逮住”人或生物这一点上「とらえる」和「つかまえる」是相同的。但「とらえる」没有「つかまえる」的第二、三种用法。在表达抽象内容方面，「とらえる」使用的范围更广，类似「瞬間」「文章の内容」「事件の真相」「ポイント」等不能用「つかまえる」的场合也可以用「とらえる」。

- 夏になると、子供たちはせみやとんぼを捕らえてあそぶ。（一到夏天，孩子们就抓蝉、蜻蜓等玩。）
- 文章の意味を正しくとらえて質問に答えなさい。（请在正确理解文章意思的基础上回答问题。）

- 事件の真相をとらえるために、かれはいろいろ工夫しました。（他花了很大工夫弄清事件的真相。）

七、动词「しのぐ」（应用文）

それは戦前をはるかにしのぐほどになった。

「しのぐ」可以表示忍受痛苦、艰苦，排除困难，渡过难关。例如「暑さをしのぐ、飢えをしのぐ」。也可以表示超过，比别人优秀。例如：「若者をしのぐ、教師をしのぐ」。还可以表示躲避、克服、防御。例如：「風雨をしのぐ、退屈をしのぐ」。

- 昨日はほんとうに暑かったですけど、今日は少ししのぎやすいですね。（昨天很热，今天稍微好过些了。）
- 彼の才能は、すでにプロである兄のそれをはるかにしのぎました。（他的才能已经大大超过具有专业水平的哥哥了。）
- ギターはたいして弾けるわけじゃない。退屈しのぎに弾いているだけだ。（我并不怎么会弹吉他，只是弹来消遣消遣的。）

八、思いをする（应用文）

「国栄えて山河なし。」といったような思いをするようになろうとは。

「思いをする」表示感觉到、感受到、体会到。

- 私は一人っ子で、いつも両親が家を留守にしていて寂しい思いをしました。（我是个独生子女，父母亲经常不在家，所以感到很寂寞。）
- つまみ食いを見られて恥ずかしい思いをしました。（偷吃东西被人看见，感到很不好意思。）
- 彼が誠意を示さなければ、私は二度と彼と仕事をするつもりはない。彼と一緒に仕事をしてとてもつらい思いをしたから。（如果他不表示出诚意的话，那我就不会再和他一起工作了。因为和他一起工作，我感到很不开心。）

九、助动词「う」「よう」表示推量（应用文）

…それが近ごろになって、「国栄えて山河なし。」といったような思いをするようになろうとは。

推量助动词「う」接在五段动词、五段动词型助动词及形容词、形容动词未然形后面，「よう」接在五段动词外的其他动词和一段动词型助动词后面。形容词的未然形是「かろ」、形容动词的未然形是「だろ」。推量助动词「う(よう)」表示推测。但是在口语中，用「う(よう)」表示推测的用例甚少，一般用「だろう」「でしょう」表示。

- 四月の上旬に日本へ行けば桜が見られよう。(四月上旬去日本的话，可以看到樱花吧。)
- 午後から天気がよくなろう。(从下午起天气大概会转好吧。)
- あの人が日本の着物を着たら、きっと美しかろう。(她若穿上日本的和服，一定很漂亮。)
- あそこはきっと静かだろう。(那里一定很安静吧。)

十、用言未然形＋う（よう）＋とは（応用文）

「国栄えて山河なし。」といったような思いをするようになろうとは。

「とは」接在「用言未然形＋う(よう)」后面表示吃惊、感叹、失望等情绪，并且经常省去后面部分。在比较随意的口语中也经常会用「なんて」表示。

- あの人が病気だということは聞いてはいたが、こんなに早く死のうとは。(我也听说她病了。但是没有想到会这么快就去世了。)
- こともあろうに、引越しの日にこんなひどい雨が降ろうとは。(真是太巧了，搬家的日子会下这么大的雨。)
- あのおとなしい賢ちゃんが今や、しゃべるのが商売の弁護士になろうとは。(那个老实巴交的小贤如今竟成为靠说话吃饭的律师了，真是没有想到。)

「とは」也可以接在名词、动词型助动词的终止形后面。

- 堂々たる男が過去のことをいつまでもくよくよ言い続けているとは。(一个堂堂的男人老是喋喋不休地说些过去了的事，算什么呀。)
- 見かけたところでは極普通の老人なのに、あれで有名な作家とは、意外でした。(外表看上去是一位极其普通的老人，竟然是一位名作家，真没想到。)
- 今日がわたしの誕生日だということを覚えていてくださるとは、感激しました。(您竟然记得今天是我的生日，我真是太感动了。)

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

水俣病　国境　境目　深刻　時刻　刻む　刻々　公害　被害　損害
廃液　環境　荒れる　荒野　荒波　荒廃　水底　水垢　水質　水銀
新潟　新たな　蓄積　積立　積極的　裁判　判断　判決　訴訟
告訴　訴状　眺め　眺望　地元　署名　栄え

二、○に仮名を入れなさい。

❶ 日本の公害問題は世界のどの国○○○深刻だ。
❷ PCBなど、一つの地域○限られない公害も出てきた。
❸ 被害者の住民○公害反対運動○立ち上がった。
❹ これらの結果○○、企業側も真剣に公害対策○取り組む姿勢をやっと見せ始めた。
❺ 政府なども多くの法律を作って、対策○乗り出している。
❻ 環境破壊は地方レベルから国家レベル○○拡大しつつある。
❼ 一般的な公害対策○○対応できないことが多くなった。
❽ よく晴れた冬の日には、この辺から○○見えるんです。
❾ 自然林の中に道路○通すっていう。
❿ 私○あそこの住民○○○○、やっぱり反対運動に参加すると思う。
⓫ この質問はあまりにとっぴで、笑い話のよう○○あるが、そこには笑えないものがある。
⓬ 公害問題○関係している私などには、この話は、何かそのまま○○済まされない気持ち○する。
⓭ 日本の空は汚染され、戦前○はるかにしのぐほど○なった。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

はるかに　とっぴ　たわいのない　しみじみ　しのぐ まさか　とらえる　つかまえる　思いをする

❶ わたしたちの祖先は寒い冬を(　　)ためにいろいろ工夫した。
❷ ほんとうに子供のように(　　)人だ。
❸ この科学が進歩している時代に、(　　)こう何度も飛行機事

故があるとは信じられない。

❹カメラマンはその歴史的な瞬間を(　　)てシャッターを押した。

❺成績は予想より(　　)よかった。

❻日本へ行ってはじめて、行く前に日本語をきちんと勉強しておけばよかったと(　　)感じた。

❼ボーイを(　　)て、二、三人の客が文句を言っている。

❽はじめての外国暮らしなので、つらい(　　)。

❾(　　)な服装をしているのでみんなに笑われた。

四、文頭に上げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶求める

①被災者の(　　)、多くのボランティアが集まった。

②飢えをしのぐ子供たちを救うために、彼はあちこちを回って(　　)。

③グローバル化社会に適応する人材は常に(　　)。

④21 世紀には石油や石炭などに代わる(　　)。

⑤不況だからこそ経営を活かす(　　)。

❷…かねる

①飛行機の出発時刻はここでは(　　)ので、空港へ直接電話をかけて聞いてください。

②みんなそれぞれのよさがありますから、どちらの会社に就職したらいいか(　　)。

③申し訳ありませんが、先約がございますので、ご希望に(　　)。

④ご招待をいただきましたが、病気のため(　　)。

⑤あの時は(　　)て引き受けたが、やはり、これはやりたくない。

❸…かねない

①油断すると命も(　　)危険な仕事だ。

②あいつは金のためならどんなことでも(　　)。

③飲酒運転は(　　)から、絶対してはならない。

④食事と睡眠だけはきちんととらないと、(　　)。

⑤教育を間違えると、その子の持っている才能を(　　)。

❹まさか

①あの二人はとても仲がよかったから、まさか (　　)。

②大手スーパーと小売店が競争したら、大手が勝つことは明らかだ。まさか(　　)。

③あそこで石油が開発されたって？まさか（　　）。
④まさか中国経済が（　　）とは、だれも思わなかったに違いない。
⑤こんなにいい天気が続いているのですから、明日は（　　）。

❺しのぐ

①今年の夏は暑さが厳しかったけど、このごろようやく（　　）なった。
②後ろで演奏を務めるギタリストは、（　　）ほどの人気です。
③中国経済力は（　　）勢いだ。
④弟は最近、背が伸びて、（　　）ほどになった。
⑤彼は学生野球部の投手だが、（　　）速球を投げる。将来が楽しみだ。

❻とは

①信じられないわ。この私が北京大学に（　　）。
②（　　）、なんとかわいそうな人たちなんだろう。
③こんな大雨なのに（　　）、よほど大事なことがあるのだろう。
④（　　）、さぞ不愉快だったろう。
⑤（　　）、まったく意外でした。

五、次の質問に答えなさい。

❶公害問題が起こる原因はなんですか。
❷中国では、どんな公害問題がありますか。
❸「富士山はほんとうにあるのか」という質問には笑えないものがあると書いてありますが、笑えないものってなんですか。
❹作者はなぜその話はなにかそのままではすまされないという気持ちがするのですか。
❺自然と人間との関係をテーマにして、あなたの考えを話してみてください。

六、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶这种工作可以辞掉的话我马上就想辞掉。不过，不可能这么做。（でも）
❷“这件衬衣能不能再便宜一点？”“对不起，无法再便宜了。”（…かねる）
❸孩子小的时候我不打算工作。我想到他们上小学的时候夫妇再一起工作好了。我不想让孩子有寂寞的感觉。（思いをする）
❹他说我的日语很好，这不会是对我的讽刺吧。（まさか）

❺这件事不能就此算了。要考虑个对策，使今后不再发生同样的事。（ではすまされない）

❻随着经济的发展，人民的收入有了很大的提高。已远远超过了改革开放以前。（しのぐ）

❼“今年二十，明年十八。”这句话听起来似乎有些可笑。但是仔细想想是十分有趣和幽默的。（たわいのない）

❽车站的楼梯上有个人独自拿着个大箱子上不了楼梯。我实在看不下去了，就伸手帮了他。（見るに見かねて）

❾在传达室他们要我出示身份证。这种做法好失礼。（求める）

❿平时很老实的北村竟然说出那种话来，我很意外。（とは）

⓫社会问题、环境问题等在我国也日趋严重。人们期盼着社会向一个能够过充实、轻松悠闲生活的社会转变。（心のゆとりのある／…が求められる）

七、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

近年、科学技術の進歩は、残念なことに、技術的創造の世界にある種の矛盾を引き起こしている。公害問題、自然破壊がそれである。

公害問題として取り上げられるものには、生活排水、工場排水による川、海の汚染、有毒物による環境汚染、排ガスによる大気汚染などがある。人間の生活活動の結果として生じた廃棄物を自然の世界の中へ放出し続けてきたのである。人間の生活活動がそれほど大きくなく、したがって廃棄物の量がそれほど多くなかったときには、それは自然の循環によって分解されてしまい、人間社会に与えた悪い影響は少なかった。いわゆる自然浄化の許容量以内にとどまっていたからである。しかし、近年の経済成長はこの廃棄物の量を急激に増大させ、それは自然浄化の許容量をはるかにしのぐようになってしまった。当然の結果として、いろいろな公害問題が引き起こされるようになったのである。

第十課

教育



本文

日本の現在の教育制度は六・三・三・四制と言われています。これは六歳から始まって、小学校が六年、中学校三年、高等学校三年、大学四年という意味です。そして、義務教育は初めの九年です。義務教育の就学率百パーセント、識字率百パーセントという数字は日本が世界に誇るものです。

近年の統計では、高校への進学率にしても、大学への進学率にしても、とても高くなりました。高校は義務教育ではありませんが、進学率は97パーセントに達し、都市部では事実上全員入学となっています。しかし、希望する高校へ行けるとはかぎらず、不本意な入学が増えるなどの弊害が

制度(名)①	制度	事実上(名)⓪	事実上
高等学校(名)⑤	高中	全員(名)⓪	全体人员
就学率(名)④	入学率	不本意(名・形动)②	非本意的
識字率(名)③	识字率	弊害(名)⓪	弊端、弊病
進学率(名)④	升学率		

出ています。大学への進学率も短大を含めて約50パーセントに達し、大衆化が著しくなっています。しかし、大学の入学試験はとても厳しいです。かつて「四当五落」なる流行語が生まれましたが、これは「睡眠時間を５時間も取っては合格はおぼつかない。4時間で合格」という意味で言われたものです。ですから、希望者の殺到する有名大学への門は依然狭いものとなっています。

日本の教育はめざましい量的発展を遂げましたが、知育偏重で画一的な教育に陥っています。その結果、思考力や判断力、創造力、学ぶ意欲の低下のほか、いじめ、校内暴力、登校拒否などの状況を招き、それらが教育改革の重要な課題になっています。

日本は高学歴社会で進学率が高いため、受験競争がはげしくなっています。いい大学に入るためにはいい高校、いい高校に入るためにはいい中学というぐあいにして、多くの子供たちは小学校の頃から受験勉強を意識した勉強中心の学校生活を余儀なくされます。その受験戦争の厳しさを象徴するものの一つが多くの学習塾や進学塾の存在です。

会話

(一)

李　鈴木さん、日本の教育制度はどうなっていますか。

鈴木　いわゆる六・三・三・四制になっています。つまり小学校六年、中学校三年、高等学校三年、大学は四年です。義務教育は初めの九年です。

李　就学率と進学率はどうですか。

鈴木　義務教育の就学率は百パーセント、高校への進学率は97パーセント、大学への進学率も約50パーセントに達しています。

短大(名)⓪　短期大学
なる　（助动词「なり」的连体形）称、叫、是
流行語(名)⓪　流行语
睡眠(名)⓪　睡眠
おぼつかない(形)⓪⑤　没把握的、不放心的
殺到(名・自サ)⓪　蜂拥而至
目覚しい(形)④　惊人的、异常的
量的(形动)⓪　数量上的
知育(名)①　智育
偏重(名・他サ)⓪　偏重
画一的(形动)⓪　统一的
陥る(自五)③⓪　陷入、落入
思考力(名)②　思考能力
判断力(名)③　判断力
創造力(名)③　创造力
意欲(名)①　热情、想做某件事的欲望
低下(名・自サ)⓪①　低下
校内暴力(名)⑤　校内暴力
登校拒否(名)⑤　逃学、拒绝上学
高学歴(名)③④　高学历
余儀ない(形)③　不得已、无可奈何
象徴(名・他サ)⓪　象征

李　そうですか。各国の学力テストの結果を見ますと、日本の教育レベルがかなり高いようですね。

鈴木　その点がよしあしなんですよ。日本の教育はどうも知識習得面があまりに重く見られ過ぎるんですよ。個性を伸ばしていく教育面が二の次になります。

李　それはどういうところから来ているんでしょうか。

鈴木　私の考えでは、大学の入学試験が大きくかかわっていると思います。その問題の根源には、よい大学に入れば、よい職業に就きやすくなるということがあります。

李　それで、みんないきおい入学試験を目指して勉強することになるんですね。大学入試に落ちたらどうするんですか。

鈴木　たいていは予備校という大学の受験準備のための学校に入って、翌年の受験を目指すんです。こういう学生を「浪人」と呼んでいます。

李　高校をよけい一年なり二年やるのと同じですね。

鈴木　そうなんです。浪人しないで有名大学に入るためにも、小学校のときから子供を塾に通わせ始める両親もそうとういるんです。

李　そうですか。その点は日本も中国も同じで、教育改革の重要な課題ですね。

(二)

（ひろしさんは、今年高校を卒業しましたが、大学の試験に失敗してしまいました。）

父　ひろし、あれだけ勉強したのに、残念だったな。ああ、来年はがんばれよ。予備校の手続きは自分でできるだろう。

ひろし　できるとも。でも……。

父　でもって。

ひろし　実は、大学へ行くのはやめようかと思って……。

父　えっ、何を言っているんだ。お前は兄さんと同じ大学へ行きたがっていたじゃないか。

ひろし　うん、ついこの間までは大学生って何となく楽しそうに見えたからね。でも、もう一年予備校で勉強しても入れるかどうか分からないし……。

*　*　*

学力(名)②⓪　学习实力
善し悪し(名)①②　善恶、好坏
二の次(名)④　其次、次要
かかわる(自五)③⓪　和…有关系
根源(名)③⓪　根源
就く(自五)①②　就业
勢い(名・副)③　气势、趋势；势必
目指す(他五)②　以…为目标
予備校(名)⓪　补习学校
翌年(名)⓪　(也读「よくとし」)第二年
浪人(名)⓪　等待再考的失学学生
よけい(形动・副)⓪　多余；愈加
手続き(名)②　手续

父　大学へ行かないでいったい何をしようと言うんだ。
ひろし　まだはっきりしないけど、しばらくはアルバイトでもしてみようかな。
父　何を、のん気なことを言っているんだ。今の日本では有名な大学を出て、一流の会社に入って、そこで一生働くことが一番安定した道だということが分からないのか。
ひろし　大学なんか行かなくても食べていけるさ。
父　お前は考えが甘すぎるよ。まあ、兄さんが帰ってきてから、もう一度ゆっくり話し合おう。お前の人生にとって大切な問題だから。

（海外技術者研修協会編『現代日本事情』等にもとづく）

応用文

福沢諭吉

福沢諭吉は、1835年1月、大阪に生まれた。

父の百助は、武士で、漢学にくわしく、りっぱな人物であった。しかし、身分が低かったために、小役人としてがまんしなければならなかった。

諭吉は、兄ひとり、姉三人の末っ子として生まれた。父は丈夫そうな赤ん坊を見てたいへん喜んだ。そして、「この子は、大きくなったら、坊さんにしよう。」と言ったという。

当時は、生まれながらにして、家業も身分も決まっていて、武士の子は武士に、農民の子は農民にと、その将来は定まっていた。武士ではあっても、百助のように身分の低い家がらに生まれると、一生下級の武士として終わらなければならなかった。ただ、寺の坊さんだけには、才能と勉強によって出世の道が開かれていた。父が諭吉を坊さんにしようと言ったのは、そのためである。

何を(叹)　(用于反问)说什么呀
のんき(呑気)(形动)①　悠闲
一流(名)⓪　一流
話し合う(他五)④⓪　交谈

＊　＊　＊

福沢諭吉(专)⓪　福泽谕吉(人名)
百助(专)②　百助(人名)
漢学(名)⓪　汉学
小役人(名)②　小官吏
赤ん坊(名)⓪　婴儿
坊さん(名)⓪　和尚(亲切的称呼)
生まれながら(副)⓪④　天生、生来
家業(名)①　家传行业、家业
子(名)⓪　孩子
定まる(自五)③　决定；固定；稳定
家柄(名)④⓪　门第、家世
下級(名)⓪　下级
出世(名・自サ)⓪　成功、出息、发迹

しかし、その父は、諭吉が生まれて一年半ほどして、早くもなくなってしまった。母は、５人の子供をかかえて、郷里の中津にもどった。

諭吉は、すくすくと成長して、大柄な少年になった。

ある日のことである。兄が、畳の上にほご紙を広げて整理していた。諭吉がそこを通り過ぎるとき、足がちょっと紙に触れたようであった。すると、兄は、大声で諭吉を呼び止めた。

「待て。おまえには、目がないのか。今、おまえが踏んだほご紙には、殿様のお名前が書いてあるのだぞ。」

兄は、刀に手をかけんばかりのけんまくである。諭吉は、すぐに手をついて謝ったが、心の中では不満でたまらなかった。「殿様の頭を踏んだわけでもないのに。」と。

また、こんなこともあった。下級の武士の家は貧しく、家来も置いていないので、酒や油などを買うのに、夜になってから、ほおかぶりをして、自分で出かけるというのが習わしであった。しかし、諭吉は、「自分の金で買い物をするのに、何が恥ずかしいものか。」と、昼間、ほおかぶりもせず、堂々と買い物に行った。

諭吉は、このように身分や体面ばかりを気にするような下級の武士の生活が、いやでたまらなかった。19歳のとき、諭吉は、とうとう中津を飛び出して、長崎に向かった。当時、日本はまだ国を閉ざしていて、長崎だけが、オランダ船のために開港されていた。長崎は、いわば、外国の事情を伝えるただ一つの窓だったわけである。

諭吉は、長崎で、オランダ語を３年余り勉強すると、やがて江戸へ出た。江戸には、中津藩の屋敷があった。藩では、そこで、青年たちに、オランダの学問を学ばせようとした。諭吉は、その教師となって塾を開いた。

ところが、せっかく学んだオランダ語を捨てて、英語を学ばなければなら

早くも(副)①　过早地、早就、已经
郷里(名)①　故乡、故里
中津(专)⓪　中津(地名，在九州大分县北部)
すくすく(と)(副)②①　茁壮成长
大柄(名・形动)⓪　魁梧；大花图案
畳(名)⓪　榻榻米
ほご紙(名)②　废纸
呼び止める(他一)④　叫住
殿様(名)⓪　老爷、大人
けんまく(剣幕・見幕)(名)①　气焰
手をつく(组)　跪着双手触地
家来(名)①　仆从、家臣
置く(他五)⓪　雇用
ほおかぶり(頬被り)(名・自サ)③　(用毛巾等)包住头和脸
堂々(と)(副)⓪③　堂堂
体面(名)⓪③　面子、名誉
長崎(专)②　长崎(地名)
閉ざす(他五)②⓪　锁、封闭
開港(名・自他サ)⓪　开放港口；(港口、机场)通航
いわば(言わば)(副)①②⓪　可以说、譬如说
藩(名)①　诸侯领地
屋敷(名)③　宅地；公馆

ない時がやってきた。諭吉が塾を開いた翌年、江戸幕府は、それまでの方針を変えて、長崎のほかに、横浜や函館などの港を開いて、外国船の出入りを許すことにした。諭吉は、時代の動きをそこに見た。世界の様子を知るためには、英語を勉強することが必要であると悟った。しかし、英語を教えてくれる人は、そうたやすくは見つからなかった。諭吉は決心をして、独学を始めた。熱心に勉強して、諭吉の英語は次第に上達していった。

その後、諭吉は視察団に従って、三回にわたって、アメリカやヨーロッパを視察した。これら三回にわたる海外視察で、諭吉は「日本は、すみやかに開国し、各国と交流する必要がある」と、はっきり自覚した。しかし、当時、開国について意見が対立し、諭吉のような考えを持つ者は、西洋かぶれした人間と誤解され、暗殺の危険さえあった。

諭吉は海外視察を終わって帰国すると、時の年号を取って、塾を「慶応義塾」と名付けた。そして、科学と独立自尊の精神を教育の方針とした。

まもなく、明治の新政府ができ、江戸を東京と名を改めて首都に定めた。そうして諭吉が考えていたように、日本は開国の方針を採った。

諭吉は塾で講義するだけでなく、多くの本を書いた。自分の考えていることを、広く世の中に伝えようと思ったのである。1872年には、『学問のすすめ』という本を出した。その書き出しは「天は、人の上に人を造らず、人の下に人を造らず。」という、有名な言葉で始められている。

諭吉は、1901年、66歳でなくなった。時代の先覚者として、また国民の教師として、今日でも、多くの人々から仰がれている。

(石森延男編『新国語』による)

幕府(名)①⓪
幕府(源赖朝后武士总揽军政大权的中央政府)
方針(名)⓪ 方针
函館(专)⓪ 函馆(地名)
港(名)⓪ 港口
外国船(名)⓪ 外轮
悟る(他五)⓪② 觉悟、醒悟
たやすい(容易い)(形)③⓪ 不难、容易
見つかる(自五)⓪ 被发现、被找到
独学(名・他サ)⓪ 自学
視察団(名)④ 考察团
視察(名・他サ)⓪ 考察、视察
速やか(形动)② 快、迅速
開国(名・自サ)⓪ 开国

自覚(名・他サ)⓪ 认识到、觉悟
西洋かぶれ(名・自サ)⑤ 受西方影响、崇洋
誤解(名・他サ)⓪ 误解
暗殺(名・他サ)⓪ 暗杀
年号(名)③ 年号
慶応義塾(专)⑤ 庆应义塾
名付ける(他一)③ 命名、起名
独立(名・自サ)⓪ 独立
自尊(名)⓪ 自尊
改める(他一)④ 改变、修改、改正
講義(名・他サ)①③ 讲义、讲课
書き出し(名)⓪ 起头、开头
先覚者(名)③④ 先知先觉者
あおぐ(仰ぐ)(他五)② 尊为、仰望

ファンクション用語

比 例

A 三人に一人の割合で大学進学を希望していますね。
B しかし、実際の進学率は五人に一人でしょう。
A そうですね。また、三パーセントの人が成績が悪くてどこにも入れないそうです。
B つまり百人に対して三人の割で進学できない人がいるわけですね。

言葉と表現

一、…にしても、…にしても（本文）

高校への進学率にしても、大学への進学率にしても、とても高くなりました。

「に」是格助词，「し」是动词「する」的连用形，「ても」是接续助词。「にしても」接在体言、动词连体形后面以「…にしても、…にしても」的形式构成惯用词组，表示无一例外，相当于汉语的“无论是……还是……”，和「…にしろ、…にしろ」「…にせよ、…にせよ」「…であれ、…であれ」的意思相同。

- これは感染力が強い病気ですから、大人にしても、子供にしても、感染しないように十分に注意してください。（这是传染性很强的病。无论是大人还是小孩都要十分当心，不要感染上。）
- 植物にしても、また動物にしても、日本の風土や気候によって制限を受ける。（无论是植物还是动物，其生长都会因为日本的风土和气候而受到制约。）
- 進学にしても、就職にしても、決めた以上、がんばりなさい。（无论是升学还是工作，决定了就好好努力吧。）

二、…というぐあい（本文）

いい大学に入るためにはいい高校、いい高校に入るためにはいい中学というぐあいにして、多くの子供たちは…

「…というぐあい」意思和「…というよう」「…というふう」相同，说明具体的例子或内容；或用于列举相似的例子加以说明，以便明白易懂。

- この薬は、こういう具合に、水に溶いてから飲んでください。（这个药像这样融化在水里之后再喝。）
- このレストランのランチメニューは今日は魚料理、あしたは肉料理というぐあいに、毎日変わります。（这家餐馆的午餐菜单今天鱼呀明天肉的，每天都变。）
- 二人の議論は、ああ言えばこう言うというぐあいで、なかなか決着がつかない。（两个人讨论，一个人说这另一个人说那的，没有个结论。）

三、…を余儀なくされる（本文）

子供たちは小学校の頃から受験勉強を意識した勉強中心の学校生活を余儀なくされます。

「…を余儀なくされる」表示所做的事不是出于本意，而是不得已而为之。是自己的能力所达不到的。属于书面语。

- 家庭の事情で退学を余儀なくされました。（因家里的原因不得不退学。）
- 母の病気で帰国を余儀なくされました。（因母亲有病，不得不回国。）
- 人件費が高くなったため、新しい支店開設の中止を余儀なくされた。（因为人工费的上升，我们不得不中止新分店的开设。）

四、…にかかわる（会話）

大学の入学試験が（それに）大きくかかわっていると思います。

「かかわる」表示“与……有直接关系”“对……有重大影响”“关系到……”。也作“拘泥于……”。其对象用格助词「に」表示。

- それは私の名誉にかかわる問題ですから、気にしないわけにはいかないでしょう。（那个问题关系到我的名誉，我不可能不在意。）
- 交通だの住宅だの、国民生活にかかわる問題はさきに解決しなけれ

ばならない。（类似交通问题啦，住房问题啦，和民生有关的问题我们必须首先解决。）

- 今度の取引は工場が生きていけるかどうかにかかわるのだから、努力するよりほかない。（这宗生意关系到工厂的生死存亡，所以我们只有努力，没有别的办法。）
- 小事にかかわり、大事を忘れるなんて、わたしはもうあきれて物も言えない。（拘泥于小事，忘了大事。我真是失望，什么也说不上来。）

五、动词「目指す」（会話）

入学試験を目指して勉強することになるんですね。

动词「目指す」表示“以……为目标”。

- 入学試験にパスして目指す大学に入ることができました。（升学考试顺利通过，我可以进我向往的大学了。）
- わが学校の目指すところは知識を与えるだけではなく、人間を育てる教育なのだ。（我们学校所追求的教育不仅仅是传授知识，还有对人的培养。）
- 選手たちは優勝を目指して、日夜練習に励んでいます。（选手们白天黑夜地努力训练，为的是赢得比赛。）

六、并列助词「なり」（会話）

高校をよけい一年なり二年やるのと同じですね。

「なり」是并列助词，接在名词、动词终止形后面，用来列举，表示从被列举的相同事物中可以任选一样。一般用「…なり…なり」的形式。

- アジアなりヨーロッパなり、どこにでも行きなさい。（亚洲也好，欧洲也好，去哪儿都行。）
- 酒なりビールなり飲み物を早く持ってきなさい。（酒也好，啤酒也好，快拿些喝的东西来。）
- バスに乗るなり、タクシーに乗るなりして一人で行きなさい。（坐公交车也好，坐出租车也行，你一个人去吧。）
- テニスをするなりやめるなり決めるのはあなたの勝手だ。（打不打网球随你。）

七、「とも」表示“当然”“一定”（会話）

できるとも。

「とも」是终助词，接在句末，表示“当然”“一定”。

- 「この電話、お借りしてもいいかしら。」（“这个电话我可以借用一下吗？”）
  「いいとも。いくらでも使いなさい。」（“当然可以。你随便用吧。”）
- 「ほんとうにここは天国なの。」（“这儿真的是天堂吗？”）
  「そうだとも。嘘なんかつくものか。」（“当然。我怎么会骗你呢。”）
- 「来月、中国に旅行することになっているけど、おまえどうするんだ。」（“我下个月要去中国旅行，你去吗？”）
  「行きますとも。」（“当然去。”）

八、感叹词「何を」（会話）

何を、のんきなことを言っているんだ。

「何を」是感叹词，用于反问、疑问。含有驳斥语气，用词尖锐。大多后接「んだ」。

- 何を、ばかなことを言っているんだ。自分の子を可愛がらない親がいるものか。（说什么傻话。有不疼爱自己孩子的父母吗？）
- 何を、生意気言うな。（什么！别说大话了。）
- 何を、ぼんやり立っているのだ。（呆呆地站在那里，算什么呀！）

九、「…にして」构成的惯用语（応用文）

当時は、生まれながらにして、家業も身分も決まっていて、…

这种表达方式可以看作是惯用语，表示事物的状况。常用的有：「生まれながらにして」「いながらにして」「今にして」。「にして」还可以接在「たちまち、一瞬、不幸、幸い」等副词后面构成惯用语。

- 生まれながらにして、家庭環境に恵まれていた。（她出生在一个条件优越的家庭里。）
- テレビのおかげで、いながらにして世界各地の様子がわかる。（有了电视，我们可以足不出户知晓天下大事。）
- 今にして思えば、あの時、彼はすでに自分が病気だということがわかっていたのだ。（现在回想起来，那时他已经知道自己生病的事了。）

十、いわば（応用文）

長崎は、いわば、外国の事情を伝えるただ一つの窓だったわけである。

「いわば」是书面语。在说明某件事时，有时为了使说明的内容比较容易被对方理解，会用比喻的方式较形象地进行说明。这种场合，日语要用「いわば」。

用「いわば」的句子，我们多半可以用「言ってみれば」「たとえて言うならば」「言うならば」等替换。「いわば」经常和「ような（に）」一起用。

- 地球上の生命を太陽からの有害紫外線から守っている、いわば「宇宙服」のようなオゾン層を、フロンが壊していることがはっきりした。（很清楚，氟利昂破坏了臭氧层，而臭氧层是保护地球生命使之免遭来自太阳的有害紫外线影响的所谓“宇宙服”。）
- まったく自由のない生活で、いわば籠の鳥のようだ。（完全没有自由的生活，就像是笼子里的鸟一般。）
- 母が亡くなってから、一番上の姉はいわば母のような存在で、あらゆる面で面倒を見てくれた。（母亲去世后，大姐就像母亲一般从各个方面照顾我。）

十一、…にわたる（わたって）（応用文）

その後、諭吉は視察団に従って、三回にわたって、アメリカやヨーロッパを視察した。これら三回にわたる海外視察で、諭吉は…と、はっきり自覚した。

「にわたる」可以接在表示时间的词后面，表示时间范围。一般用于新闻报道。也可以接在表示场所的名词后面，表示空间范围。可以用「にわたる」或「にわたっての」作连体修饰语，也可以用「にわたって」作连用修饰语。

- 中日両国の間には、二千年にわたる友好往来の歴史がある。（中日两国之间有着长达两千年友好往来的历史。）
- 私たちは前後三回にわたってこの問題を討論した。（我们前后三次讨论了这个问题。）
- 今度の台風は日本全域にわたって被害を及ぼした。（这次台风的灾害波及了整个日本。）

十二、タルト型形容动词（応用文）

堂々と買い物に行った。

有一类形容动词由两个汉字组成词干，在现代日语中只有连用形「…と」和连体形「…たる」，所以称为“タルト型形容动词”。タルト型形容动词口语化的表达形式是连用形「…として」，连体形「…とした」。

- 彼は堂々と自分の意見を述べた。（他坦坦荡荡地讲了自己的看法。）
- 悠々（ゆうゆう）たる長江を泳ぐ。（在浩浩长江里游泳。）
- 滔滔（とうとう）たる黄河が東へ流れていく。（滔滔黄河向东流去。）
- 車は坦々（たんたん）とした道を走っている。（车在平坦的道路上行驶。）

練　習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

義務教育　識字率　統計　事実上　不本意　弊害　殺到　量的
遂げる　根源　睡眠時間　偏重　画一　予備校　意欲　拒否　象徴
習得　二の次　陥る　赤ん坊　浪人　家業　頬被り　下級　屋敷
翌年　幕府　函館　視察

二、○に仮名を入れなさい。

❶識字率百パーセントという数字は日本が世界○誇るものです。
❷近年の統計○○、高校への進学率はとても高くなりました。
❸進学率は 97 パーセント○達しています。
❹教育は知育偏重で画一的な教育○陥っています。
❺父の百助は漢学○詳しく、りっぱな人物であった。
❻武士の子は武士○、農民の子は農民○○、その将来は定まっていた。
❼ただ、寺の坊さんだけ○○、才能や勉強によって出世の道が開かれていた。
❽その父は、諭吉が生まれて一年半ほど○○、早く○なくなってしまった。
❾諭吉はそこ○通り過ぎるとき、足がちょっと紙○触れた。
❿兄は刀に手をかけん○○○のけんまくである。
⓫諭吉は時代の動き○そこ○見た。
⓬これら三回にわたる海外視察○、諭吉は速やかに開国する必要がある○自覚した。
⓭江戸○東京○名○改めて首都○定めた。

⑭ その書き出しは「天は、人の上に人を造らず、人の下に人を造らず。」という、有名なことば○始められている。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

❶

殺到　おぼつかない　不本意　二の次　悟る　よけい のんき　抱える　自覚　仰ぐ

① 成績がよくないのは努力が足りないのだと(　　)している。
② 病気になってはじめて健康のありがたさを(　　)た。
③ 被災状況が深刻で国内物資だけでは足りない。外国からの援助を(　　)しかない。
④ 都市の発展のためには新しい空港の建設が必要だが、まわりの住民の反対という問題を(　　)ている。
⑤ (　　)物はいっさい持ち込んではならない。
⑥ エジプト文物展示会には朝から入場者が(　　)した。
⑦ 文句は(　　)にして仕事にかかりなさい。
⑧ 利益どころか、資金の回収も(　　)。
⑨ あした試験があるのにあの子は(　　)遊んでいる。
⑩ (　　)ながらその仕事を引き受けた。

❷ いわば・すなわち
① 君のようにいつも「明日から」と言ってばかりで何もしない、それが(　　)怠けるということだ。
② 富士山と桜は(　　)日本のシンボルだ。
③ その席にいるのが、(　　)今お話した池田君なのです。
④ 蘇州は(　　)中国のベニスといったところです。
⑤ 彼は90日(　　)3か月、中国に滞在することができる。

❸ かかわる・わたる・わたって・及ばない
① 人の命に(　　)仕事だから、絶対に油断してはいけない。
② 謝るには(　　)。これから気をつければいい。
③ これは多くの分野に(　　)研究だから、私たちの力だけでは無理だ。
④ とても複雑な問題だから、二回に(　　)話し合った。

四、文頭に挙げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶ …にしても、…にしても

①平日にしても、祝祭日にしても、南京路は(　　)。
②採用にしても、不採用にしても、結果は(　　)。
③試験問題の作成にしても、論文を書くにしても、(　　)。
④結婚後、今の仕事を続けるにしても、両親と別居するにしても、彼は(　　)。
⑤マイホームを建てるにしてもマンションを買うにしても、サラリーマンの私にとっては(　　)。

❷…を余儀なくされる
①浩志は教師になりたかったのだが、家庭の事情で(　　)。
②今度の事故に対して回避できない責任があるとされ、社長は(　　)。
③地震で家を失った人々は公園での(　　)。
④4時間にわたった交渉の結果、幾つかの問題について(　　)。
⑤病気がまだ完全に治らないが、人手が足りないのできょうから(　　)。

❸…にかかわる
①この手術は(　　)ようなものではありません。
②(　　)者の中には警官がいたそうです。
③(　　)発言をしないように注意してください。
④にせものを売ったことは、(　　)ことだ。
⑤こんな大事な時に(　　)余裕はないよ。

❹なり
①就職するなり(　　)、自分でよく考えて決めたほうがいい。
②和服なり(　　)好きなほうを着なさい。
③肉なり(　　)なんでも注文しなさい。
④英語をマスターしたいならアメリカなり(　　)へ留学したほうがいい。
⑤電話なり(　　)で、知らせてください。

❺…にして
①(　　)、交通事故で、彼は家族を失ってしまった。
②不合格の知らせを受け、望みは(　　)消えてしまった。
③貴族の第一子には、(　　)爵位(しゃくい)がつく。
④川に落ちたその子供は(　　)波に呑まれて沈んでいった。
⑤(　　)大きい事故にならないですんだ。

❻…にわたる / にわたって / にわたり
①(　　)優秀な成績をとった学生に奨学金を与える。

② (　　) 橋の工事がようやく終わった。
③ 試験は 1 月 10 日から(　　) 行われることになっている。
④ 理事会の決定をめぐっては、(　　) 学生の不満が広がった。
⑤ (　　) 戦争が人々を苦しめた。

五、次の質問に答えなさい。

❶ 福沢諭吉はどんな家庭に生まれましたか。
❷ 諭吉のお父さんはなぜ諭吉を坊さんにしたかったのですか。
❸ 諭吉は身分や体面ばかりを気にする下級武士の生活をどう思いましたか。
❹ 諭吉はどのようなすばらしい業績を残しましたか。
❺ この課を勉強して、中国の教育制度と諭吉のような人物のことを話してみてください。

六、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶ 老龄化社会使得国民不得不承担沉重的税收负担。(…を余儀なくされる)
❷ 棒球也好，足球也好，是运动都会受伤的。(…にしても、…にしても)
❸ 你们俩的争吵不仅是你们俩的事，也会影响到整个班级。(…にかかわる)
❹ 快叫住他，别给我母亲打电话。又不是什么致命的病，喝点药，休息休息就会好的。(呼び止める / にかかわる)
❺ 当我瞻仰鲁迅先生故居时，深深地被这位思想家和文学家的精神感动了。(仰ぐ)
❻ 那时，我们的思想还没有像现在这样开放，一说向外国学习就会被误解是迷信外国。(外国かぶれ)
❼ 我们所追求的社会应该是一个平等的、和谐的社会。(目指す)
❽ 必须要和他的父亲或母亲好好商量一下。(なり)
❾ 这个小伙子很聪明，才懂得些摩托车发动机的修理，就举一反三地去修理汽车、拖拉机的发动机了。(一を聞いて十を知る / というぐあいに)

七、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

(一)

このような国立の学校に対して、福沢諭吉、津田梅子などは、それぞれ独特の校風を持った私立学校をつくり、自分の経験を生かした教育を行いました。

津田梅子は、六歳でアメリカに留学し、帰国してから一生を女子教育に捧げた人です。岩倉具視が欧米に向かって出発するとき、五人の女子留学生をつれて行きましたが、その中で、一番若かったのが、この津田梅子でした。

梅子の父は農学者で、すすんだ思想の持ち主でした。彼は、日本に文明をもたらすのは、教育のある女性だと考えていました。そういう女性をつくるためには、幼いうちに欧米に送って教育しなければならないと、まだ6歳の自分の娘を手放す決心をしたのです。

梅子は、アメリカ人の家庭で、アメリカ人と同じ生活をしながら、アメリカのことば・風俗・習慣・ものの見方などを身につけて、11年後の明治15年に帰国しました。

帰国後、女学校で英語を教えましたが、淑やかで従順なだけの女性を求めている日本の社会に満足できませんでした。そこで、明治22年に、再びアメリカに留学して、大学で生物学を学んで帰国したのち、明治33年に、私立の津田女子英学塾をつくりました。

福沢や梅子のほかにも、新島襄の同志社、大隈重信の東京専門学校(のちの早稲田大学)などがつぎつぎとたてられ、外人宣教師によって、ミッションスクールもたくさんつくられました。こうして、公立・私立ともに、学校教育は盛んになっていきました。

(ポプラ社 『日本の歴史9』 より)

(二)

ホワイトカラーの求人を超える大卒者がいるために、ブルーカラーになる人も多く、また一流企業に就職することも難しくなっている。この就職状況は、大卒だけでエリートが保証される時代を終わらせ、大卒でも一流大学だけがエリート・コースとして意味を持つようになり、それに対する競争をさらに激化させる。しかし一方では、大学の価値が落ちたことから、学歴に対する信仰が失われ、適当に勉強して適当な大学に進むとか、専修学校などのように就職能力にプラスになる学校への進学へ転換する人も出てくる。企業も学歴より実力主義をとるようになる。長い間、日本を支配してきた学歴主義が、かなり大幅に崩れているといえるだろう。日本人の教育好きも、立身出世主義から生まれた学歴社会を前提として起こったものなので、その効用が低下するにつれて、進学率がストップしたことも理解できる。

学習の窓

句子重音(プロミネンス)

(一) 一个句子中有两个声调单位时

(1) 高低型 ○ これを ください。

(2) 低高型 ○ みんなで なんにんですか。

(二) 一个句子中有三个声调单位时

(1) 高低低型 ○ あまり むずかしく ありません。

(2) 低高低型 ○ わたしは じどうしゃで いきました。

(3) 低低高型 ○ このかみは しろいです。

(4) 高高低型 ○ しろくて きれいな ほんです

(5) 低高高型 ○ へやは ひろくて きれいです

注：直线 ── 为高音，折线 ┐ 为高音转折为低音。

第十一課

日本語の学習



本文

今、日本語の学習が多くの国でブームとなっている。特に若者の日本語学習者数の伸びが目ざましく、日本へ来る留学生もずいぶん増えている。国際交流における日本語の重要さもこれから見直されるであろう。

王さんが中国から日本へ来てもう二年半になる。時のたつのは実に早いものだ。王さんがまだ日本語の勉強を始めたばかりのころ、先生が「二年もたてば、かなり上手になる」と言われたが、確かに先生の言われたとおりだ。

よく日本語は難しいと言われる。王さんも学ぶほど難しくなるような気がする。王さんは日本語の勉強でずいぶん苦労したにもかかわらず、語彙や文法の点でまだまだ分からないところがある。彼はいま、留学の時間を十分に利用してむだのない毎日をおくっている。そして、来年の夏までに日本語が完全に身につくよう努力したいと思っている。

完全(かんぜん)(名・形动)⓪　完全、完善、完美　身(み)につく(组)　(把知识等)学到手、掌握

会話

鈴木　王さんのように日本語が達者になるまでにはずいぶんご苦心があったでしょうね。

王　いや、私などは達者どころではありません。時々下らない間違いをして、お恥ずかしいくらいです。でもこのごろはいくらか分かってきたような気がします。

鈴木　いくらかどころじゃない。ほんとによくお分かりなんだから、そうご謙遜なさらなくてもいいですよ。私はいつも感心しているんですが、発音や調子が日本人そっくりなので、どうしてそんなにお上手になったのかと思っているんです。

王　そうおだてると本気にしますよ。あなたは口がお上手だから。

鈴木　いや、おべっかじゃありません。たいていの中国人の日本語には、どことなく中国人くさいところがあるものですが、あなたのには全くそれがなく、いかにも自然なので、実はいつかお伺いしたいと思っていたんですよ。

王　日本語の発音はさほどのことはありませんが、閉口するのは長音と短音の区別ですね。これはよほど気をつけないと間違いますね。

鈴木　日本語では何が一番難しいですか。

王　日本語の名詞、代名詞、形容詞、副詞などの使い方は比較的簡単ですが、動詞や助動詞の変化はややこしくて閉口ですね、ことにテニヲハときたら、お話になりませんね。

鈴木　そう言えば、中国語の「四声」だってそうでしょう。

王　それはそうですけれども、日本語ほどじゃないと思いますね。その証拠には鈴木さんの中国語はなかなか上手じゃないですか。

＊　＊　＊

達者(形动)⓪　熟练；健康；精明
苦心(名・自サ)②　苦心
下らない(组)⓪　无价值、无意义、低俗的
おだてる(煽てる)(他一)⓪　捧、煽动、挑唆
本気(名・形动)⓪　认真；真的
おべっか(名)②　恭维、奉承
どことなく(副)④　总觉得、总好像
さほど(然程)(副)⓪　并不那么
閉口(名・自サ)⓪　闭口无言；为难；折服
長音(名)①　长音
短音(名)⓪①　短音
よほど(余程)(副)⓪　很、颇；几乎
代名詞(名)③　代词
形容詞(名)③　形容词
副詞(名)⓪　副词
比較的(副)⓪　比较的
動詞(名)⓪　动词
助動詞(名)②　助动词
ややこしい(形)④　复杂、麻烦
殊に(副)①　特别
話にならない(组)　不值一谈、无话可说

鈴木　あなたもなかなかお世辞がうまいですね。われわれの中国語の「四声」ときたらめちゃめちゃですよ。

王　「四声」は字や語彙や短文をくっつけて覚えるほうがいいですね。

鈴木　それはそうでしょうが、それを覚えるのができないんですよ。ぼくのように忘れっぽい者には、単語や熟語を暗記するだけでさえやっとなのに、「四声」の規則や例外をいろいろつめ込まなくちゃならないんですから、本当にいやになっちゃいますね。

王　私も忘れることと、怠けることにかけては、引けを取らない方ですから、ほかの人のことは言えないんですが、結局は根気の問題ですね。いくら頭のいい人でも根気がよくなければ語学はだめですね。平凡ですが、こつこつやるより仕方がありませんね。

鈴木　確かにそうですね。私もあなたが日本語を話すくらい中国語が流暢に話せるといいですがね。

王　ご冗談でしょう。私の日本語などはまだものになっておりません。しかし前よりは少し上達したと思います。ただ困ることは日本語には実姉と実子とか、私立と市立とかのように発音が同じで意味の違った言葉が多いのと、単語の発音の似ているのが多いことですよ。

鈴木　そうでしょうね。われわれでもずいぶん困るんですから。

王　それについてはずいぶんこっけいな失敗談がありますよ。電車の中で、「下ろしてください」と言おうとして、「殺してください」と言ってしまって恥をかきました。

鈴木　どうせ外国語で間違うのは当たり前ですから、「習うより慣れよ」というつもりで練習するんですね。

王　お互いにそのつもりで練習しましょうね。

（長沼直兄『標準日本語読本』にもとづく）

世辞(名)⓪　奉承话、恭维话
めちゃめちゃ(目茶目茶・滅茶滅茶)(名・形动)⓪　乱七八糟、一塌糊涂
短文(名)⓪　短句
くっつける(他一)④　粘上、使靠近；撮合
熟語(名)⓪　成语、熟语
暗記(名・他サ)⓪　熟记、暗记
詰め込む(他五)⓪③　装满；硬灌
引け(名)⓪　见拙、逊色
引けを取らない(组)　不逊色
根気(名)⓪　耐心、毅力
平凡(名・形动)⓪　平凡、普通
こつこつ(と)(副)①　孜孜不倦、勤勉
流暢(形动)①　流畅
ものになる(惯)　成功、成材
実姉(名)⓪　亲姐姐
実子(名)⓪　亲生子
私立(名)①　(也读「わたくしりつ」)私立
市立(名)①　(也读「いちりつ」)市立
こっけい(滑稽)(名・形动)⓪　滑稽、可笑
失敗談(名)③　失败的经历
恥をかく(组)　丢丑、丢脸
どうせ(副)⓪　总归、反正
当たり前(名・形动)⓪　当然；普通
習うより慣れよ(组)　熟能生巧

＊　＊　＊

応用文

一休さんの話

一休さんは臨済宗の禅僧一休宗純の愛称である。その生涯に様々な逸話を残したことから江戸時代に説話集が作られ、頓智で有名となる。昭和の中頃まで、絵本の童話や紙芝居の題材としてよく用いられていた。

テレビアニメは一休をモデルとする『一休咄』などの頓智咄を原作としている。『一休咄』は民衆の願いを歴史上の人物に仮託した読み物である。

ある日、和尚さまの碁の友達の竹斎さんから、使いの人が来て和尚さまにこう言うのです。

「いつも、お寺に遅くまでおじゃまをして申しわけありませんでした。たまには一休さんをおつれしてこちらへおでかけください。」

「それはありがたい。」

和尚さまは、喜びました。そして、一休さんをつれて竹斎さんの家に来ました。

なんと大きな屋敷でしょう。前を川が流れていて、橋を渡ったところが、竹斎さんの屋敷の門です。

ところが、橋を渡ろうとした和尚さまが、ふと、立ちどまりました。

「……竹斎め、失礼なやつだ。わしを呼んでおきながら……。」

どうしたのかと、一休さんが見ると、橋の前に、立札がたっています。こう書いてあるのです。

一休(专)① 一休(和尚名)
臨済宗(专)③ (禅宗一派)临济宗
禅僧(名)⓪ 禅宗和尚
一休宗純(专)①+① 一休宗纯
(1394－1481，日本室町中期僧侣，法名宗纯)
愛称(名)⓪ 爱称
逸話(名)⓪ 趣闻、轶事
説話集(名)③ 民间故事集
中頃(名)⓪② (时间的)中间；(场所的)中央
絵本(名)② 连环画
童話(名)⓪ 童话
題材(名)⓪ 题材
アニメ(animation)(名)①⓪ 动画
モデル(model)(名)①⓪ 原型、模特儿
原作(名)⓪ 原作
民衆(名)⓪ 民众、大众
仮託(名・自他サ)⓪ 假托、托词
和尚(名)① 法师、方丈；僧人；和尚
竹斎(专)② 竹斋(人名)
使い(名)⓪ 使者
つれる(連れる)(他一)⓪ 带来
ありがたい(形)④ 难得；值得感谢、值得庆幸
橋(名)② 桥
門(名)① 门
ところが(接)③ 但是
ふと(副)⓪① 偶然、突然
立ち止まる(自五)⓪④ 停下、止步
め(奴)(接尾) 混蛋、兔崽子
やつ(奴)(名)① 家伙、东西
わし(代)⓪ (老年男性用语)我
立札(名)② 告示牌

このはし
わたるべからず

和尚さまは怒ってしまいました。
「竹斎のやつ、自分の屋敷の橋を、直しもしない。きっと、板がくさっているんじゃろう。ばかばかしい。一休や、帰るぞ。」
けれども、このとき、一休さんは、ははあと思いました。さては……。
そこで、和尚さまに言いました。
「大丈夫です。橋の真ん中を通っていけばいいのです。」
一休さんは、すたすたと、渡っていきました。
「こ、これ、一休。危ないぞ。」
「平気、平気。」
とうとう、一休さんは、渡ってしまいました。
和尚さまは、こわごわ、橋の真ん中を通って。
「やれやれ。」

そこへ、門をあけた。竹斎さんが現われました。
「ほほう、来ましたな、一休さん。」
「はい、まいりました。」
「だが、橋をわたる前に、立札が目に入らなかったかね。」
「見ました。見ました。」
「なんと書いてありましたかね。」
「このはしわたるべからず、とありました。」
そこで竹斎さんは、きっとして、
「ではなぜ、渡ってきたのですか。」
しかし、一休さん、すましたものです。
「はい、はしわたるべからず、とありましたから、真ん中をわたってまいりました。」
それを聞いて、さすがの竹斎さんも感心してしまいました。

（寺村輝夫『一休さん』による）

べからず(组)　禁止、不可、不能
板(名)①　板
ばかばかしい(馬鹿馬鹿しい)(形)⑤　无价值、荒谬、愚蠢
ははあ(叹)②　(想起了、明白了时发出的声音)哈哈啊
さては(叹)①　(用于忽然发现的时候)原来是
すたすた(と)(副)②①　(目不斜视地)急忙、飞快
こわごわ(恐恐)(と)(副)⓪③　战战兢兢
やれやれ(叹)①　(放心、紧张等)哎呀呀；(疲倦、愕然)哎呀
きっと(する)(副)①③　神情严峻
澄ます(自五)②　若无其事
端(名)⓪　边、边缘

ファンクション用語

例　証

李　日本人のあいさつには、天気の言葉がたくさんありますね。例えば、「いいお天気ですね」とか、よく言うでしょう。

王　そうですね。天気の言葉を例に取ると、中国語にもよく出てきますね。

李　強いて言えば、あいさつの言葉も文化の一面を表わしていますね。

王　そうですね。例を挙げれば、いろいろありますね。

言葉と表現

一、「直す」构成的复合动词（本文）

国際交流における日本語の重要さもこれから見直されるであろう。

「直す」接在动词连用形后面构成复合动词，表示“重新做……”。

- こんな書き方では、ちょっと説得力がないので、もう一度書き直したら？（这种写法没有说服力，重写一次怎么样？）
- 失敗したものは作り直してください。（做坏了的请重新做。）
- この本は 10 年前一度読んだ。もうほとんど忘れたので読み直そうと思っている。（这本书十年前看过，可几乎全忘了。我想重读一遍。）

二、…にもかかわらず（本文）

王さんは日本語の勉強でずいぶん苦労したにもかかわらず、語彙や文法の点でまだまだわからないところがある。

「かかわらず」是动词「かかわる」的否定形，表示“不管”“不能”。「にもかかわらず」接在简体句后面。但是体言谓语句和形容动词谓语句要接在「である」或体言、形容动词词干后面，也可以用「活用词连体形＋のにもか

かわらず」的形式。

「にもかかわらず」表示“尽管…但是…”“虽然…但是…”。

- 彼はまだ35歳の若さだ。それにもかかわらず、大学教授になった。（他还很年轻，只有35岁。尽管如此，已经是大学教授了。）
- 周りが静か(なの)にもかかわらず、いつもと違う場所なので、ちっとも眠れない。（尽管周围很安静，可是因为换了个地方，所以一点儿也睡不着。）
- ひどい災害に見舞われたにもかかわらず豊作をかちとった。（尽管遇到了严重的灾害，可是仍然获得了丰收。）

「にかかわらず」还可以表示不受某种情况的制约。表示这种含义时，一般接在表示正反对立含义的词汇后面，如「大小」，或接在同一用言的肯定与否定式，及反义词和「体言＋のいかん」后面。

- 昼夜にかかわらず仕事を続けている。（不论白天或黑夜不断地工作。）
- 好む好まないにかかわらず、やらなければならない。（无论喜欢或不喜欢，都必须干。）
- 難しいやさしいにかかわらず、一度やってみるつもりだ。（无论难易如何，我打算试一试。）
- 天候のいかんにかかわらず、運動会を行なう。（无论天气好坏，运动会照常举行。）

三、副词「よほど」（会話）

これはよほど気をつけないと間違いますね。

副词「よほど」表示程度非同一般。也可以用「よっぽど」，表示强调。常用形态如下：

(1) よほどの /…のは、よほど…だろう

- 彼は我慢強い人だから、よほどのことがないかぎり気の弱いことを言わない。（他是个很能忍耐的人，只要没有万不得已的情况，不会服软。）
- よほど疲れていたのでしょう。彼は帰ってくるとご飯も食べずに寝てしまいました。（他大概非常累。回到家没吃饭就睡了。）
- あんなに大声で泣くのはよほど悲しいからだろう。（哭得那么伤心，应该是很难过吧。）

(2) よほど…ないと

- 初心者向けですから、よほどわかりやすくないと読めないでしょう。（因为是面向初学者的，所以如果不写得很易懂的话，他们会看不懂的。）

- 雪の日はよほど気をつけないと転んで怪我をする。（下雪的日子，稍不留神就会摔倒受伤。）
- よほどがんばってやらないと、明日までには間に合いませんね。（不好好努力干的话，明天之前是完不成的。）

（3）…より、よほど…だ

表示二者程度上差异很大。类似的说法有「ずっと」。

- 暑いとはいえ、空気が乾燥しているだけに日本よりはよほどしのぎやすいようだ。（虽说很热，但是因为空气干燥，好像比日本要好过多了。）
- AさんよりBさんのほうがよほど良く勉強する。（B比A学习用功多了。）
- 医療制度に関して言えば、中国より日本のほうがよほど進んでいる。（要说医疗制度，我觉得日本比中国进步多了。）

（4）よほど…（し）よう

表示自己非常想做某件事，但是不能做。常和「と思った」一起用。

- 子供の茶碗の洗い方があまりにも不器用なので、よっぽど自分でやってしまおうと思ったが、我慢して見ていた。（孩子洗碗的样子实在是笨拙。我真想自己做，但还是强忍着在一旁看着。）
- 黙って聞いていられない。よほど言い返してやりたかった。（我可无法一声不吭地听着。真想回敬几句。）
- よほど途中で帰ろうと思ったが、だれも席を立たないので仕方なく最後まで見ていた。（很想看到一半就回去的。但是没有人离开。没办法只能看到结束了。）

四、…ときたら（会話）

ことにテニヲハときたら、お話になりませんね。

「ときたら」是口语的表达形式，可用于以下三种情况。

（1）提出某个人或某件事为话题，并在下面的谈话中对该人或该事加以评论，且内容大多含有不满、批评或自嘲等语气。

- あの会社の電話応対ときたら、不親切で頭に来る。（要说那家公司接电话的情形，真是粗暴，让人生气。）
- 最近、母ときたら、私の結婚のことばっかり気にしているのよ。ほんとうにうるさい。（要说妈妈呀，最近老是惦记着我的婚事，真是烦人。）
- お宅の息子さんはよく勉強していいですね。うちの子ときたらテレビばかり見ていて困っています。（您家的孩子学习用功，真不错呀。我家的孩子啊，每天只知道看电视，真叫人心烦。）

（2）表示一提起或一看到 A 自然会联想到 B。

- 中華料理ときたら、とにかく餃子ですね。（提起中国料理就会想到饺子。）
- お寿司ときたら、やっぱりあのすし屋ですね。ネタがいいうえに安いから。（要说寿司啊，还是那家寿司店的好。材料好，又便宜。）
- ヨーロッパ旅行ときたら、なんと言ってもパリとローマでしょう。（要说去欧洲旅游嘛，当然还是去巴黎和罗马。）

（3）表示按顺序来说，A 的下面自然就是 B 了。

- 京都、大阪ときたら、次は神戸にするべきだよ。（京都、大阪，接下来自然就是神户了。）
- あいつ、また男の子が生まれたそうだ。一郎、二郎ときたら、次は三郎かな。（听说他又生了个男孩。一郎、二郎，下面自然就是三郎了。）

五、…やっと（のこと）だ（会話）

単語や熟語を暗記するだけでさえやっとなのに、…

「やっと（のこと）だ」表示做某件事已经是竭尽全力，根本不可能再做其他事情。相同的说法有「精一杯だ」。

- 主人の給料では、家族四人が食べていくのがやっとで、子供を学校に行かせる余裕はまったくない。（丈夫的工资只够一家四口吃的，没有多余的钱可以送孩子上学。）
- とても小さな部屋で、ベッドを入れるだけでもやっとだ。それでも、狭いながら我が家だから、すごく嬉しかった。（屋子很小，只能放一张床。但是，再小也是我自己的家，所以我很开心。）
- とても難しい本なので、一日に三千字翻訳するのがやっとのことだ。（这本书很难，一天最多只能翻译三千字。）

六、…にかけては（会話）

わたしも忘れることと、怠けることにかけては、引けを取らない方です。

「にかけては」接在名词后面，表示“（别的不清楚）在……方面、……”。一般用于表示别人好的地方。可以和「…について言えば」「…のことでは」「…の面では」等替换。

- 味にかけては、中華料理は世界一だ。（味道嘛，中国菜是世界第一。）
- 洋子は音楽にかけては天才的な所がありますね。（洋子在音乐方面很

有天赋呀。）

- デザインにかけては、彼女の設計したものはみんなから喜ばれている。（关于款式方面，她的设计受到了大家的欢迎。）

七、どうせ…から（なら）（会話）

どうせ外国語で間違うのは当たり前ですから、「習うより慣れよ」というつもりで練習するんですね。

副词「どうせ」表示横竖如此，反正如此。常和「(だ)から」「なら」呼应使用。和「(だ)から」呼应使用时，表示的是一种既定的事实，与「なら」呼应时，表示的是假定。

- どうせ勤めるなら、なるべく給料のいい会社にしよう。（终归要工作的，就尽可能地找个工资高一点的公司吧。）
- どうせ助からないなら、本当のことを教えよう。（反正没救了的话，那就把真相告诉他吧。）
- どうせ間に合わないのですから、ゆっくりやりましょう。（反正来不及了，慢慢地干吧。）

八、「…つもりだ」表示讲话者内心想法（会話）

「習うより慣れよ」というつもりで練習するんですよ。

「つもりだ」除了表示计划、意图之外，还可以表示主语对某件事情的深信不疑。不过这种深信可能是非事实的。用于第三人称时，一般用「…つもりのようだ」「…らしい」「…つもりかもしれない」等表示推测。用于第二人称时，一般用上述表示推测的表达形式或疑问句。这种用法接在动词现在时或过去时，「名词＋の」、形容词或形容动词的连体形后面。

- まだまだ元気なつもりだったが、あの程度歩いただけでこんなに疲れてしまうとは。（我还觉得自己很健康呢，没想到只走了那么点路就累成这个样子了。）
- お前は自分が立派なことをやったつもりだろうが、とんでもない思い違いだよ。（你大概觉得自己干了件很了不起的事情吧。你的想法大错特错了。）
- またそんなことを言ってる。お前はあくまでも自分が正しいと言い張るつもりかい？（还在这么说呢。你是无论如何都要坚持说自己是对的吗？）
- お前はいったい何様のつもりだ？（你以为自己是谁呀？）

九、「…ことから」表示推断的依据（応用文）

その生涯にさまざまな逸話を残したことから江戸時代に説話集が作られ、…

「ことから」和「ところから」相同，表示推断的依据，后句是成为判断根据的理由。

- 道路が湿っていることから、昨夜は雨が降ったことがわかった。（道路都是湿的，可见昨晚一定下过雨了。）
- 女性が夜でも一人で歩けることから、治安のよい社会といえるでしょう。（女人一个人晚上走也没问题，可见社会治安不错。）
- いつ行っても長い列が並んでいることからも、この店の人気のすごさがわかる。（任何时候去都有人排长队等着，可见那家店人气很旺。）

十、なんと…（の）だろう（応用文）

なんと大きな屋敷でしょう。

这个句型表示讲话者带有吃惊、感叹的心情称赞或者批评某件事情。一般用于书面语。口语中常说「なんて…んだろう」。

- 水平線に夕日が沈んでいく。なんと美しい景色だろう。（夕阳慢慢地消失在地平线，多美的景色啊。）
- 一瞬にして部屋が押し流されてしまった。津波ってなんと恐ろしいものだろう。（房子顷刻间就被冲走了。海啸是多么可怕的东西啊。）
- あんなばかなことをするなんて、なんと無謀（むぼう）な若者たちなのでしょう。（做出如此愚蠢的事来，真是一群鲁莽的年轻人啊。）

十一、…べからず（応用文）

このはし渡るべからず。

「べからず」由推量助动词「べし」的未然形「べから」加否定助动词「ず」构成，表示禁止。这是文言语法的表达方式，但在现代日语中尚有出现。「べからず」接在动词终止形后面。

- 車内でたばこを吸うべからず。（车内禁止吸烟。）
- 芝生（しばふ）の中に立（た）ち入（い）るべからず。（禁止进入草坪。）
- ここでは釣をするべからず。（这儿禁止钓鱼。）

十二、助词「や」（応用文）

一休や、帰るぞ。

（1）并列助词。表示列举。

- あれやこれやとたずねる。（这呀那呀地问了许多。）
- 国語や数学や理科などの授業がある。（有国语、数学、物理等课。）

（2）接续助词。接在动词、活用词的终止形后面，表示“一…立刻就”。和「…やいなや」「…とすぐに」意思相同。

- 目覚まし時計が鳴るや、毛さんは飛び起きた。（闹钟刚响，小毛就从床上跳了起来。）
- それを知るや、飛び出した。（一知道那件事马上就跑了出去。）
- 気持ちが緩んだせいか、休暇に入るや、風邪を引いてしまった。（也许是心情放松了的缘故吧，刚放假就感冒了。）

（3）终助词

① 接在名字后面，用于父母或关系亲近的人招呼孩子。

- 洋子や、ちょっとここへ来なさい。（洋子，上这儿来一下。）
- 次郎や、そこにあるはさみを取ってちょうだい。（次郎，把那儿的剪刀拿来。）
- 弘や、早く出かけないと学校に遅れますよ。（小弘，再不出门要迟到了。）

② 用「…う（よう）や」的形式，表示劝诱或命令。这种用法不是很客气，一般用于男性朋友之间。

- 天気がよくないから、帰ろうや。（天不好，早点回家吧。）
- 列車に乗り遅れちゃいけないからすぐに出発しようや。（快点出发吧，赶不上列车麻烦大了。）

③ 表示轻松随意地说。感觉比较粗鲁。

- こんな映画、つまんないや。早く帰ろうよ。（这种电影太没意思了，早点回去吧。）
- これはすごいや。どこで買ったの？（这个东西不错，在哪儿买的？）
- 「この自転車のパンクをなおしてよ。」「今忙しくて、できるものか。」「じゃあ、いいや、自転車屋に持って行くから。」（“这辆自行车的轮胎爆了，给修一下吧。”“我现在很忙，没时间修。”“那就算了，我拿到自行车行去修。”）

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

見直す　正直　率直　煽てる　閉口　殊に　特殊　根気　根源　根性
色気　気配　平凡　凡人　滑稽　滑走　円滑　流暢　屋敷　立札
世辞　達者　謙遜　証据　根据　規則　禅僧　逸話　逸脱　頓智
絵本　題材　題目　仮託　真ん中

二、○に仮名を入れなさい。

❶日本語は学ぶ○○難しくなるような気がする。
❷体が弱い○○○○○○○一日も休まずに学校に出ている。
❸日本語が達者になる○○○○ずいぶん苦心した。
❹私○○は達者○○○ではない。時々下らない間違いをして、恥ずかしい○○○だ。
❺日本語は難しいです。ことに助詞の使い方○○○○お話になりません。
❻単語や熟語を暗記するだけでさえ○○○なんです。
❼私は忘れること、怠けることに○○○○、引けを取らない方です。
❽語学そのものはこつこつやるより○○○○○○ね。
❾あなたが日本語を話す○○○英語が流暢に話せるといいですね。
❿○○○外国語で間違うのは当たり前のことです○○、「習うより慣れよ」というつもりで練習するんですね。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な形にして入れなさい。

よほど　引けを取らない　おだてる　どことなく　いかにも
どうせ　こつこつ　ものになる　こわごわ　すたすたと

❶子供が大きな虫を(　　)つかんだが、すぐ手をはなしてしまった。
❷どんな仕事でも、真心をこめて(　　)やれば、認められるものだ。
❸(　　)失敗することがわかっているのだから、こんな実験をする意味がない。
❹(　　)気をつけないと間違いますね。
❺たいていの西洋人の日本語には(　　)西洋人くさいところが

あるが、ジョンさんの日本語は(　　)自然なので、実にびっくりした。

❻ 振り向きもせずに(　　)立ち去った。

❼ もうやめなさいよ。あの子は(　　)と本気にしますから。

❽ あの子は勉強はだめだけど、いたずらにかけてはだれにも(　　)。

❾ 十年間の苦労が実り、彼の演奏技術が(　　)てきた。

四、文頭に上げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶ よほど

① この成績だったら、(　　)大学には合格できないよ。

② 現代社会では(　　)認められない。

③ 日本語の敬語は使い方が難しいから、(　　)間違えてしまう。

④ (　　)彼はそんなに怒らないでしょう。

⑤ あんなにがたがた震えているとは、(　　)。

❷ …ときたら

① 現代音楽ときたら、(　　)。

② あの人の日本語ときたら、(　　)。

③ この前のパーティーときたら、(　　)。

④ 先輩の林さんときたら、(　　)。

⑤ 上海の梅雨ときたら、(　　)。

❸ どうせ…から

①「なぜ説明しないんですか。」
「どうせ(　　)から。」

②「なぜ手術をうけないんですか。」
「どうせ(　　)から。」

③「まだ食べられるのに、なぜ捨てるんですか。」
「どうせ(　　)から。」

④「なぜ試験を受けないんですか。」
「どうせ(　　)から。」

⑤「松本さん、近ごろ中国語の勉強は前ほどじゃないね。なぜですか。」
「どうせ(　　)から。」

❹ つもりだ

① 彼女は自分が(　　)でいるらしく、よく高級レストランで食事をしたりしている。

② 自分では(　　)、他人から見れば間違っていることもある。

③ (　　)言ったことが逆に怒らせることになった。

④（　　）、もう一度一からやり直して一緒に暮らしてみることにした。
⑤学生たちは（　　）、いろいろなポーズをとった。

❺ことから
①（　　）彼はせっかちな人と見られる。
②（　　）今度の事件が彼女への打撃はひどく大きかったことがわかる。
③（　　）ボーイフレンドでもできたのかと気付いた。
④（　　）、彼女もホームシックになっていると感じた。
⑤（　　）面接に失敗したとわかった。
⑥（　　）、収入より支出の多いことを「赤字になる」といいます。
⑦（　　）、「雪子」と名づけました。

五、「それにもかかわらず / それでも / それにしても / それなのに / にかかわらず」をそれぞれ一度ずつ使って文を完成しなさい。

❶苦いので砂糖を入れた。（　　）まだ苦い。
❷伊勢丹のものは高いと聞いていたが、（　　）高すぎる。
❸単調で根気の要る研究ですね。（　　）毎日こつこつ研究を続けていらっしゃるなんて、ほんとうに感心します。
❹明日入学試験です。（　　）準備は全くできていません。
❺各家庭の使用量（　　）、水道料金は一定額を徴収します。

六、次の質問に答えなさい。

❶王さんの経験では、語学の学習において一番大切なことはなんですか。
❷日本語の勉強について、あなたは何か滑稽な失敗談がありますか。話してみてください。
❸「習うより慣れよ」ってどういう意味ですか。あなたの経験談を話してみてください。
❹あなたの知っている一休さんの話を一つ話してみてください。

七、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶老林，我有点事想和您商量一下。”“商量？什么事？”“我想辞去现在的工作。”“辞职？为什么呀？”“现在的工作挺复杂的，我不行啊。像我这样没有耐心的人干不了。”“但是，任何工作没有耐心都是不行的。认真干会成功的。怎么样，重新考虑一下吧。”（ものになる /…なおす）

❷“提起那傻瓜，我算是服了。在大家面前，竟然做出那种丢脸的事来。”“是啊。不过，不管怎么傻总还是你的弟弟吧。再同他说一次怎么样？”“说了也没用。反正肯定他不会理解我们的。”（…ときたら / どうせ）

❸“对于我来说日语阅读比说要容易得多。说时，我怎么也定不下心来，所以常常有些不该错的错误，真是不好意思。而且，我觉得反正肯定好不了了，最近连口语练习也变得讨厌起来。”“那可不行啊。外语这东西是越练越好。”（…より…よほど / ほど）

❹我煮的咖啡味道和香味也许并不比那些廉价咖啡馆的差。（…にかけては / 引けを取らない）

❺生活本来就是那样的，只有忍耐。是吗？（よりしかたがない）

❻铃木尽管年纪大了，记忆力差了，可还是拼命努力。终于，他的汉语说得不亚于一起学习的任何人。（…にもかかわらず / 引けを取らない）

❼考试题目太多，光做一遍就已经是竭尽全力了。根本没有时间检查一遍。（やっとのことだ）

❽我是想帮他的，没想到反给他添了麻烦。（つもりだ）

❾“多漂亮的花啊。”“好看吧。这花有股香味，我很喜欢。”“在哪儿买的？”“不，是朋友送的。喜欢的话送给你好了。”（なんと…だろう）

八、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

言葉はいつも正しく伝(つた)わるとはかぎりません。相手の言ったことを自分がまちがって受け取ったり、自分の言ったことを、相手がまちがって受け取ったりすることがあります。それを誤解(ごかい)といいます。

私はかつて、留学生の一人から。

「あなたは私の写真をとったでしょう。」

といわれて、びっくりしたことがありました。これは一つの語が多くの意味をもっていることから起こる誤解です。「とる」には「写真をうつす」の他に、「うばう」「ぬすむ」「つかまえる」「えらぶ」「おこなう」など、いろいろな意味があります。この場合には。

「あなたは、私の写真をとって下さったでしょう。」

と言えば、誤解は避(さ)けられるのです。

第十二課

あいまい語について



本文

あいまい語というのは、危険語と言っていいでしょう。あるいは条件語と言ってもいいでしょう。あいまい語の代表的なものは、「適当に」とか、「いいように」といったことばです。こういったことばは、一口に言って、相手を戸惑わせることになります。

ふりかえって、わたくしたちの日常の言葉づかいを考えると、どうもあいまい語が多いようです。「よろしいように」とか、「お気に召すように」とか、「けっこうです」「まあまあ」「どうも、どうも」など、あげればきりがないほどです。その原因はいろいろあるのでしょうが、長い間、明確な意志の表現は社会生活をする上で危険であるといった悲しい時代が、日本に続いたということを見逃すわけにはいきません。「口は災いの門」だとか、

あいまい(曖昧)(形动)⓪ 暧昧、含糊
一口(名)② 一口；一言、三言两语
戸惑う(自五)③ 不知所措、犹疑不决
お気に召す(组) 「気に入る」的敬语
きりがない(组) 无止境
明確(名・形动)⓪ 明确
災い(名)⓪ 祸、灾祸、灾害
口は災いの門(惯) 祸从口出

「言わぬが花」だとか、あるいは、「キジも鳴かずば撃たれまい」だとか、甚だしきに至っては「沈黙は金」——まったく口のきけないのがいちばんりっぱだということわざまであるのです。これは、逆に見れば、話すことは危険であるということです。

会話

(一)

李　日本に来てもう一年になるんですが、日本人は本当に何を考えているのか今でもよく分からないんで、困っています。この間、協力して欲しいことがあって相談すると、「考えさせてください」というので、期待しているんですが、まだ、なんの返事もないんですよ。

田中　それはそうですよ。「考えさせてください」という表現は、つまり「ノー」という意味なんですから。王さんも同じような経験がありますか。

王　ええ。初めて日本に来たときに、日本の友達が「今度、私の家に遊びに来てね」っていったんです。それで、「いつ行けばいいの」と言ったら、すごく困った顔をしているの。どうしてなのか後で先輩に聞いたら、日本人は人を家によぶつもりがなくても「今度、遊びに来てね」というらしいのよね。

田中　「今度、遊びに来てください」というのは、ほんとうに来てくれというのではなくて、あいさつのひとつなんですよ。たとえば、朝、人に会うと、「おはよう、どちらまで」「はい、ちょっとそこまで」といった会話をします。これだって、どこに行くのかを知りたいわけじゃなくて、そんな会話のやりとりがあいさつになっているんです。こういう言い方が誤解を生む原因になっているんでしょうね。

李　中国にも、「お出かけですか」「ええ、ちょっとそこまで」という、同じような表現があります。同じアジアの国だからでしょうか。アメリカではイエスとノーをはっきり表わすそうですが、私は、こういったやわらかい表現のほうがレベルの高いコミュニケーションだと思うんですがね。

田中　日本語は、相手のことを思いやって間接的に回りくどい表現になるわけ

言わぬが花(慣)　少说为妙
きじ(雉)(名)⓪　野鸡
きじも鳴かずば撃たれまい(慣)　言多必失、多言招祸
甚だしい(形)⑤　很甚
沈黙は金(慣)　沉默是金
逆(名・形动)⓪　反过来、相反

＊　＊　＊

思いやる(他五)⓪④　体贴、体谅
間接的(形动)⓪　间接的
回りくどい(形)⑤　绕圈子、拐弯抹角

ですが、ストレートにいうよりは、相手にあまり衝撃を与えないですむ良さもあるわけです。日本の気候、風土、文化などの背景が、言葉や表現の仕方に影響を与えているんですね。

（日本語教育・教材研究会編『日本語作文』による）

（二）

王　日本語はあいまいな表現が多くて大変です。
佐藤　はっきり言わないことがありますからね。
王　ときどき、イエスなのかノーなのかわかりません。
佐藤　ほお、例えば？
王　そうですね。例えば「いいですよ」とか。
佐藤　確かに両方の意味で使いますね。
王　ですから、どっちの意味か迷うことがあります。
佐藤　声の調子が違いますけどね。
王　でも、それだけではまだ……。
佐藤　自分のためになることに対して「いいですよ」は、OKの意味です。相手のためにすることに対して「いいですよ」だったら、必要ないという意味です。
王　後の場合、イエスの意味で「いいですよ」って言いませんか。
佐藤　そのときは、普通「お願いします」とか「ありがとう」とか言いますね。
王　なるほど。
佐藤　相手に対し頼んでいるのか勧めているのかで意味が決まってきますね。
王　でも、必要ないというときの「いいですよ」でも本心なのか、遠慮なのかよくわかりません。
佐藤　それは難しい問題ですね。
王　本心なら、あんまり言うとしつこいと思われるし、遠慮なら、一度だけしか言わないと冷たいと思われるんじゃないかと……。
佐藤　そこは日本人でも悩むところです。
王　どうしたらいいでしょう。
佐藤　もう一度くらいあまり強くならないように言ってみるのがいいんじゃないですか。

（加茂隆『あいまいな日本人』による）

ストレート(straight)(名・形动)③　直截了当；直球
両方(りょうほう)(名)③⓪　双方
本心(ほんしん)(名)①　真心
しつこい(形)③　腻人、纠缠不休

応用文

頼む言い方と勧める言い方

満員の乗り物の中で、お年寄りに席をゆずるときに、君は、なんと言って席を立つだろうか。「どうぞ。」だろうか。それとも、「どうぞ、おかけください。」だろうか。それとも、もっとほかの言い方をするだろうか。「腰をかけるように」ということを言うだけでも、本当にたくさんの、いろいろな言い方があるものだ。

お父さんやお母さんが、君に向かって言うなら、「そこにすわりなさい。」とでも言うだろう。偉そうにしたおじさんなら、「いいから、かけたまえ。」などと言うかもしれない。気楽な友達どうしなら、「すわれよ。」だけでもいい。また、女の人なら、「すわって。」などとなる。

これらは、どれも、命令調か、またはそれに近い言い方だが、命令調では具合の悪い場合はいっぱいある。そんなときによく使われるのが、

「すわってください。」　「おかけください。」

という言い方だ。これは、「……してください。」と、こちらが頼んでいる言い方だから、相手の人に、命令されているような感じをあたえないですむ。女の人の「すわって。」は、この「すわってください。」の「ください」を省いた言い方なのだ。

これに次いでよく使われるのが、

「すわる？」　「おかけになる？」

などの言い方だ。これは、相手にその気があるかどうかたずねるような言い方で、相手の意志を尊重した感じをあたえる。

これと似た言い方に、

「すわらない？」　「おかけになりませんか？」

などがある。やはり、相手にその気がないかとたずねる言い方だが、これには、「ひょっとしたら、相手にその気がないかもしれない。」という点に気を配った感じがある。こうなると、命令調からだいぶ離れて、ずっと柔らかになる。

＊　＊　＊

満員(名)⓪	名额已满；满员；满座	次ぐ(自五)⓪	仅次于；接着
命令調(名)⓪	命令的口吻	尊重(名・他サ)⓪	尊重、重视
省く(他五)②	省略	ひょっとしたら(组)	也许、有可能
		気を配る(组)	注意

これらの頼む言い方とたずねる言い方を組み合わせると、一生懸命に頼むような言い方になって、ますます柔らかな感じになる。

「すわってくださる？」　「かけてくださいますか？」

「すわってくださらない？」　「かけてくださいませんか？」

こんなばかていねいな言い方はしたことがない、と君は思うかもしれない。けれども、君も、「教えてくれる？」「見せてくれない？」などとは言うだろう。これは、「くれる」「くれない」という部分が「くださる」「くださらない」ほどていねいでないだけで、言い方としては、「……してくださる？」「……してくださらない？」と同じなのだ。

これらはみな、命令調をさけて、相手に気をつかった言い方だが、ほかに、相手にすすめるような言い方というのもある。

「すわったらどう？」　「おかけになったらいかが？」

「すわったら？」　「おかけになったら？」

これは、次のように、「わたしもするから、あなたもいっしょにしましょう。」とすすめるような言い方で言うこともできる。

「すわりましょう。」　「かけましょう。」

このほか、

「すわってごらん。」　「かけてごらんなさい。」

などと言うこともできるが、これは、「ちょっと試してみるように。」と、勧める言い方だ。

このようないろいろの言い方も、どんな口調で言うかによって、すっかりちがった感じのものになることがある。例えば、「すわって。」も、強い口調で言うと、しかっているような感じになるし、「すわったらどう？」も、ぶっきらぼうな調子で言うと、「どうして早くすわらないのか。」と、なじっているような感じになる。

（石森延男編『新国語』による）

ばかていねい（馬鹿丁寧）(形动)③　过分恭敬
避ける(他一)②　避开、避免
気を使う(组)　用心、费神；照顾、考虑
試す(他五)②　尝试、试试
口調(名)⓪　语调、腔调
ぶっきらぼう(形动)③④　生硬、直率、粗鲁
なじる(他五)②　责问、责备

ファンクション用語

概　括

李　総じて言えば日本語の敬語の使い方は難しいですね。
王　そうですね。でも、一口に敬語と言っても人を尊敬して言う言葉とか、自分の行為をけんそんして言う言葉とか、いろいろあるでしょう。
李　それをまとめると、尊敬語、謙譲語、丁寧語があります。
王　一言で言えば、敬語は人と場合によって使い分けないと、かえって失礼になることもありますね。

言葉と表現

一、一口に（本文）

こういったことばは、一口に言って、相手を戸惑わせることになります。

「一口に」表示“简单地”“笼统地”。这里的「一口」是“三言两语”、“简而言之”的意思。

- 一口に喫茶店といってもずいぶん店によって性格が違うね。（笼统说都是咖啡馆，但不同的店就有不同的特点。）
- いろいろご意見を伺いましたが、一口に言うとどういうことですか。（您说了很多意见，简单地说，是怎么回事啊？）
- 一口にいけないと言って相手のすることをとめるわけにもいかない。（又不能简单地说声“不行”来阻止对方的行动。）

二、词语「きりがない」（本文）

あげればきりがないほどです。

「きり」是动词「切る」的名词形，表示“限度”、“终结”。「きりがない」

表示“无止境的”“没完的”。

- 理屈を言えばきりがない。（理由说起来没个完。）
- そんなことを気にしたらもうきりがない。（那种事介意起来那就没个完了。）
- 自然に対する人類の認識はほんとうにきりがないものですね。（人对于自然的认识真是无止境的啊。）

三、…うえで（本文）

明確な意志の表現は社会生活をする上で危険であるといった悲しい時代が、…

「うえで」可以接在名词后面，也可以接在动词现在时或过去时后面。

接在名词后面时，表示某一方面。这种用法很多场合可以和「関係」「点」「面」「場合」等词替换。接在动词现在时后面时，表示做某件事时，或者在做某件事的过程中。一般接下来讲的是这个场合或这个过程中需要注意的地方或问题。「うえで」接在动词过去时后面时，表示先做该动词所表示的动作，然后根据其结果再做行为，相当于「…てから」。

- 暦のうえではもう春だというのに、まだまだ寒い日が続いている。（虽说日历上已经是春天了，可是每天却还是很冷。）
- 地図のうえではすぐ行けそうに見えるが、歩いて行くと1時間以上かかる。（从地图看似乎一会儿就可以走到。可是，走着去要花一个多小时。）
- 血圧の高い人が運動するうえで特に注意すべきことは何ですか。（血压高的人运动时应该特别注意些什么呢？）
- 車はここで生活していくうえで、欠かせないものです。（要在这儿生活下去，车是不可缺少的工具。）
- 詳しいことはお目にかかったうえで、またご相談いたします。（具体事情等见了面再商量。）
- 野菜は5分間煮たうえで味をつけます。（蔬菜煮5分钟之后再放调味料。）

「うえ」除了和助词「で」一起用之外，还可以和「に」「は」一起用。不过，「うえに」表示的是累加，「うえは」接在动词过去时后面表示“既然……就……”。

- 道に迷ったうえに雨に降られて、さんざんでした。（迷了路，又被雨淋，真是狼狈不堪。）
- 新品は操作が簡単なうえに、スピードも速い。（新产品操作简单，而且速度也快。）
- もう進学をあきらめると決めたうえは、そのつもりで、将来のことを考

えていかなければならない。（既然你已经决定不想升学了，那么就按这个想法好好考虑一下将来的生活。）

- こうなったうえはしかたがない。（既然事情已经变成这样，那也只能如此了。）

四、…に至っては（本文）

甚だしきに至っては「沈黙は金」──まったく口のきけないのが一番りっぱだということわざまであるのです。

「至っては」由动词「至る」的连用形接「ては」构成。例如「ストライキは、幸いに日本全国に至らなかった。」句中的「に至る」表示某事物经过变化最终达到某种状态或结果。而「に至っては」则用来表示事情“发展到非常严重的程度，这才……”，一般句末会用「しないわけにはいかなくなった」「…せざるをえない」「全くだめだ」「どうしようもない」等结句。

- あの学生はいい調子で遊んでばかりいたが、留年を宣告されるに至ってはじめて問題の大きさに気づいた。（那个学生一直在开心地玩，直到被告知要留级时才感到问题的严重。）
- 私はアルコールに弱い。ビールくらいなら少しは飲めるが、白酒に至っては匂いをかいだだけでも酔ってしまう。（我酒量不行。如果是啤酒什么的还能喝一点儿。至于白酒，就是闻々味道也会醉。）
- 彼は医者嫌いだが、39 度の熱が 3 日も続くに至っては、とうとう医者に行かざるを得なくなった。（他讨厌看病，39 度的高烧持续了 3 天，才不得不去看了医生。）

五、动词「思いやる」（会話）

日本語は、相手のことを思いやって間接的に回りくどい表現になるわけですが、…

（1）表示“体谅”“体贴”。

- だれもが人を思いやる心をもてば、世の中はどんなに明るくなるでしょう。（如果每个人都能替别人着想，那世界将会变得多么美好啊。）
- 長く病床生活をしている彼女の気持ちを思いやっていろいろ慰めた。（我非常体谅她长期过着病床生活的心情，给了她百般的安慰。）
- あの子はたとえすこしでも親の苦労を思いやるといいのにね。（那孩子如能稍稍体谅一些大人的辛苦就好了。）

（2）表示“遥想”。

- 年のせいか、私は近ごろよく遠い昔のことを思いやる。（大概是上了年纪的关系吧，我近来时常遥想很久以前的事。）
- 故郷を思いやると、幼い時の様子が映画のように頭の中に浮かんできた。（每当遥想故乡，童年时的情景像电影般浮现在脑海。）

（3）用「思いやられる」的形式，表示“令人担心”。

- そんなに勉強がきらいでは、将来が思いやられるね。（那么讨厌学习，前途真令人担忧。）
- はやく止めなさい。でないと、後の結果が思いやられる。（快别让他干，不然的话，后果令人担忧。）

（4）常用「思いやる」的连用形「思いやり」作名词。表示“同情心”“体谅”“关怀”等意思。

- 田中さんは思いやりがある人ですから、かれに頼んでみましょうか。（田中是个富有同情心的人，拜托他怎么样？）
- そのままで帰らせたのですか。ほんとうに思いやりがない人ですね。（你就那样打发他回去了吗？真是个没有同情心的人。）

六、词语「ためになる」（会話）

自分のためになることに対して「いいですよ」は、OKの意味です。

「ためになる」表示“有用的”“对……有好处的”。

- 私の話は耳に痛いがためになる話だ。「良薬は口に苦し」というんだ。（我的话听起来不舒服，可却是为你好。所谓“良药苦口”嘛。）
- わたしは学生のためになる本を書こうとして、たくさんの参考書を読んだ。（为了写出对学生有帮助的书，我看了很多的参考书。）
- そんなことをするとためにならないよ。よくよく考えたうえで行動しなさい。（做这种事对你不利，还是好好想想再行动。）

表示“利益”、“好处”、“有用”等意思的「ため」是名词，不仅可以和「なる」结合构成一个惯用词组，也可以单独用。例如：

- 君のためを思って言うんだ。（我是为你好才说的。）
- 家族のためを思って我慢したんだ。（考虑到家族的利益我才忍着。）

七、「でも」与其他助词的重叠（応用文）

お父さんやお母さんが、君に向かって言うなら、「そこにすわりなさい。」とでも言うだろう。

表示委婉的「でも」经常会和其他助词重叠使用。例如：

- 旅行の楽しみは、未知の世界を発見する喜びとでも言えるでしょう。（也许可以说旅游的乐趣在于发现未知的世界。）
- 風の強い、よく晴れた冬の日には、この辺からでも見えるんです。（冬天天气晴朗、风很大的日子，从这儿也能看到富士山。）
- 鈴木さんは昼食にでも出かけていたんでしょう。（铃木也许是出去吃午饭了吧。）
- 旅行中、病気にでもなったら困るよ。（旅途中生病的话就麻烦了。）
- これは父がとても大事にしているものだから、気をつけて持ちなさい。こわしでもしたら承知しないよ。（这是父亲非常珍惜的东西，搬的时候要小心一点。摔坏了我可不原谅你。）

八、动词连用形＋たまえ（応用文）

いいから、かけたまえ。

「たまえ」是动词「給う」的命令形，接在动词连用形后面作助动词用，表示略带尊敬语气的命令，不过，现在较多用「ください」。多为成年男子用语，常对同辈或同辈以下的人使用。

- 今日をきっかけに、ときどき遊びにきたまえ。（今天来了，以后可要常来啊。）
- 公園に行って散歩したまえ。（你去公园里散散步吧。）
- もう用意してあるなら、読みたまえ。（准备好了的话，那就读吧。）

九、词语「気」（応用文）

これは、相手にその気があるかどうかたずねるような言い方で、…

「気」可以表示呼吸，如「気がつまる」。也可以表示气量、气度，如「気が大きい」「気が小さい」。还可以表示气质、心神、情绪、心思等。「気がある」是个惯用词组，表示“有心”“爱慕”。此外，与「気」组成的常用惯用语还有：

「気が重い(軽い)」「気が気でない」「気が進む」「気が済む」「気が乗る」「気を変える」「気を揉む」「気を取る」「気を使う」「気を配る」等等。

- 先生の話を思い出すと、気が重くなる。（一想起老师说的话，心情就变得沉重起来。）
- ビザがなかなかおりないので、日本の学校の入学に遅れはしないかと、気が気でない。（签证老是下不来，所以急得什么似的，生怕赶不上日本学校的开学。）
- なにかやらせてもらわないと気が済まない。（不让我干点什么，我的心里就不舒坦。）

十、「あわせる」构成的复合词（应用文）

これらの頼む言い方とたずねる言い方を組み合わせると、一生懸命に頼むような言い方になって、…

「あわせる」接在动词连用形后面构成复合动词或复合名词，表示两个以上的东西合在一起。例如：「乗り合わせる、待ち合わせる、つなぎ合わせる、居合わせる、抱き合わせる、結び合わせる、食い合わせる、隣り合わせ」等。

- ほんのありあわせで、ご馳走などとは言えません。（只是些现成的便饭，无所谓请客。）
- ある朝、隣り合わせに座ったのを機会に、こう話しかけてみた、「よく、ご一緒になりますね。」（一天早上我们相邻而坐，利用这个机会，我试着和她攀谈："我们好像经常碰面啊。"）
- たまたま二人は同じ電車に乗り合わせたのだが、別に予め約束しておいたわけではない。（我们俩只是偶尔地坐同一辆电车，并不是事先约好的。）
- 田中さんは居合わせた客に向かって愛想よく微笑を投げかけている。（田中对着在场的客人友好地投以微笑。）

十一、接头词「ばか」（应用文）

こんなばかていねいな言い方はしたことがない。

「ばか」接在一部分词前面，表示程度过分了。常用的有：「ばかていねい」「ばか正直」「ばか騒ぎ」「ばか高い」「ばか安い」等等。

- 世の中には様々な人がいますから、ばか正直に人の話を聞くとだめ

ですよ。（社会上有各种各样的人存在，过分老实地相信别人的话不行啊。）

- これ、ばか安いね、買おうか。（这，太便宜了，买吧。）
- 林さんは酔うとばか騒ぎをするから、あまり飲ませないでよ。（小林喝醉了就胡闹，别让他多喝了。）

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

戸惑う　迷惑　困惑　戸口　戸棚　災い　門　門限　撃つ　打撃
衝撃　沈黙　黙々と　協力　間接的　誤解　風土　風格　悩む
苦悩　煩悩　勧誘　勧める　尊重　尊敬　気楽　口調　一口

二、○に仮名を入れなさい。

❶ 私たちの日常の言葉遣いを考えると、○○○あいまい語が多いようだ。あげれば○○○○○ほどだ。
❷ 甚だしき○○○○○○「沈黙は金」ということわざ○○あるくらいだ。
❸ 協力してほしいことがあって相談する○、「考え○○てください」と言う○○、期待しているんですが、なん○返事○ないんですよ。
❹ この前、日本の友達が「今度、私の家に遊びに来てね」って言ったの。○○○、「いつ行けばいいの」と言っ○○、すごく困った顔をしていたの。
❺ どこへ行くのかを知りたい○○じゃない。
❻ ストレートにいうよりは、相手にあまり衝撃を与えない○○○よさもある。
❼ 相手に対して頼んでいるのか勧めているのか○意味が決まってきますね。
❽ 命令調○○具合の悪い場合はいっぱいある。
❾ これらはみな、命令調をさけて、相手○気を使った言い方だ。
❿ どんな口調で言うか○○○○、すっかり違った感じのものになる。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで（　　）に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

一口　至っては　戸惑う　思いやる　つもり　きりがない 見逃す　回りくどい

❶ 思いがけない誘いを受けた私は返事に（　　）てしまった。

❷注意深く検査する(　　)だったが、不良品を二、三個(　　)てしまった。
❸時間がないので、(　　)説明を省いて、結論だけ言いましょう。
❹隣のおばあさんは自分の孫のことを言いだしたら、もう(　　)。
❺(　　)客といっても、主人の上役、息子の友人、自分の母親など、いろいろの場合が考えられる。
❻少しは親の気持ちを(　　)といいですね。
❼甚だしきに(　　)だれにも断らずに2週間学校を休んだ人もいる。

四、次の文を読んで(　　)の中に、「うえは・うえに・うえで・うえ」のうちで、一番適当なものを選んで入れなさい。

❶何でもよく考えた(　　)決めるべきだ。
❷だまされた(　　)金までとられて、ほんとうにひどい目にあった。
❸古い(　　)汚いアパートだから、どんなに安くても借り手がつかない。
❹すべての条件を十分に検討した(　　)この契約書にサインをしてください。
❺合格、不合格は最終面接をした(　　)決められる。
❻やると言った(　　)どんなことがあってもやる。
❼あの人とは仕事の(　　)だけの付き合いで、私生活については詳しいことはよく知らない。

五、文頭に挙げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶ …に至っては
①今年の夏は例になく暑かったが、(　　)。
②私は何をしても不器用だ。(　　)。
③(　　)、本格的な政治改革をするほかない。
④親心はたいていわかるつもりだが、最近の親が(　　)、わたしはとうてい理解できない。
⑤原因の調査を放っておいた警察も、(　　)、調査せずにはいられなくなった。

❷ひょっとしたら…かもしれない
①ひょっとしたら、彼の箱には(　　)。
②ひょっとしたら、あの人は(　　)。王さんにそっくりだから。
③ひょっとしたら、青木さんは(　　)。二人は高校の同級生だから。

④ ひょっとしたら(　　)。「いっしょに店でもつくろうか」と友達から誘われているんです。
⑤ ひょっとしたら(　　)。空が曇ってきましたから。

六、次の質問に答えなさい。

❶ あいまい語というのはどんな言葉ですか。
❷ あいまい語の生まれた原因はなんですか。
❸ あなたの知っているあいまい語の例を言ってみてください。
❹ 話の口調と言い方にはどんなかかわりがありますか。
❺ 先生、親、友達、クラスメートに席を譲るときの言い方を練習してみてください。

七、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶ 国际收支盈余现象只集中在某个国家、某个地区的话，对于世界经济的健康发展绝不是令人满意的事。(黒字 / 健全 / うえで / 好ましい)
❷ 最近小王上课经常迟到。有时迟到 5 分钟，有时是 10 分钟，甚至也有迟到半个小时的。(…に至っては)
❸ “美国人说话时清清楚楚地表明‘是’或‘不是’。而日本人会为对方着想，说话暧昧，喜欢拐弯抹角。”“是啊。刚来日本时，我怎么也习惯不了，常常不知所措。”“我也是。什么‘适当地……’‘你看着办好了’等等，真是举不胜举啊。就是现在，虽然好像稍微开始习惯一些了，但有时还会听不明白。日语真难啊。”(思いやる / きりがない)
❹ 不是气量小的人是不会干这种事的。(気の小さい)
❺ 因为这次失败心情非常沉重。(気が重い)
❻ 他很少用这么生硬的口吻说话的。是不是有什么不顺心的事呀。(ぶっきらぼう / 気に入らない)
❼ 对方的答复来了吗？不会是对方没有同我们合作的意愿吧。(ひょっとしたら)

八、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

私ども日本人の日常のあいさつで、よく学生が問題にするのは、隣近所の人たちとのあいさつです。

A　いいお天気になりましたね。
B　ええ、そうですね。
A　お出かけですか。
B　ええ。ちょっとそこまで。

A　行っていらっしゃい。

というやりとりです。日本に住んでいる外国人で、少し日本語が話せると、きっと日本人からこんなふうに声をかけられるようになります。

こんなアメリカ人が、「どこへ行こうと、私の自由だ。」などと言い出すと、私は「そらきた。」といつも思います。

「日本人はね、あなたがよそゆきの格好をしているのを見て、外出するらしいと思うでしょう。いつもと違うと感じるわけですね。そのときに、その洋服はすてきだとか、今日はおきれいだとかは言わないのです。日本人は人とのつきあい方が慎重だから、そういうことを言うのは、考えようによっては、失礼になることだってあるでしょう。けれど、なんとかして、今日のあなたは特別だ、ということを相手に伝えたいのです。どこへ行くかを聞いているのじゃないのです、そんなことを聞くのが失礼なことは、十分知っているんです、日本人だって。だから、それを受けるほうも、『私のことを認めてくれてありがとう。でも、私の出かける先は私事であって、あなたには関係のないことだし、またあなたも、そこまで聞いているわけではないことを、私はよく承知しております。けれど、黙っていては、せっかくの好意を無にすることになるでしょう。』と考えるのです。だから、いちばん無難な答え方として、『ちょっとそこまで』と答えるのです。そうすればね、相手は、出かける人に対するあいさつとして、これはほんとの気持ちで、『行っていらっしゃい。』って言うんです。わかるでしょう、日本人の心のやりとりが。」

（池田摩耶子『日本語再発見』より）

第十三課

擬声語と擬態語



本文

次のように、物音や動物の鳴き声を表わす語を擬声語といいます。
「雨戸がガタガタと鳴る。」
「太鼓をトントンとたたく。」
「メーメーと羊が鳴く。」
「ワンワンと犬がほえる。」
また、次のように、物事の状態や身ぶりなどを、その感じがよく現われるように示す語を擬態語といいます。

擬声語(名)⓪ 拟声词
擬態語(名)⓪ 拟态词
物音(名)③④ 响声、声响
鳴き声(名)⓪③ 叫声
雨戸(名)② 木板套窗
ガタガタ(と/する)(副)⓪① 喀哒喀哒地响；摇晃；发抖
太鼓(名)⓪ 大鼓
トントン(と)(副)① 咚咚地轻击声；事情进展顺利
メーメー(と)(副)①+① 羊叫声
羊(名)⓪ 羊
ワンワン(と)(副)① 狗叫声
犬(名)② 狗
ほえる(吠える)(自一)② (狗)叫；(兽、风)吼

「蝶がひらひら飛んでいる。」
「本が箱にぎっしりつまっている。」
「腕をぐるぐる回す。」

擬声語と擬態語は音節の組み合わせ方が、規則的な体系をなしているものがたくさんあります。また、現代の文章では、擬声語は片仮名で書かれることが多いが、擬態語は平仮名も用いられ、表記は一定していません。

会話

(「ポンポン」や「にこにこ」ということばについて、正雄君と恵子さんが話し合っています。)

正雄 「ポンポンと手をたたく。」って言うだろう。なんだと思う、「ポンポン」って。

恵子 音がしたことでしょう。「はさみでチョッキンチョッキン。」って言うのも、同じだわ。

正雄 そうだね。「カーンとホームラン。」とも言うね。ほかに、どんな言い方があるかな。

恵子 「パラパラ雨が降る。」 「トントン戸をたたく。」たくさんあるわ。

正雄 「パラパラ」 「トントン」ね。「ガヤガヤ」 「パタパタ」というのもあるね。

恵子 正雄さん、「パラパラ」とか「ガヤガヤ」とか、くり返すことばが多いわね。

正雄 ほんとうだ。ほかに、もっとあるかなあ。

恵子 ええと。「ザーザー雨が降る。」 「にこにこ笑う。」これもくり返しよ。

正雄 ちょっと待って。「ザーザー」 「にこにこ」——。両方ともくり返しには違いないけれど、違うよ。

蝶(名)① 蝴蝶
ひらひら(と)(副)① (轻或薄物)飘动
ぐるぐる(と)(副)① 连续不断地转；一层层地缠绕
音節(名)⓪ 音节
規則的(形动)⓪ 有规律的
体系(名)⓪ 体系
成す(他五)① 构成、形成
文章(名)① 文章
表記(名・他サ)① 用文字写出、记载
一定(名・自サ)⓪ 一定、固定

* * *

ポンポン(と)(副)① (形容击掌、击鼓、放枪等声音)嘭、砰、噼啪；直言不讳貌
正雄(专)⓪ 正雄(人名)
恵子(专)① 惠子(人名)
はさみ(名)③② 夹子；剪刀
チョッキン(副)① (剪刀剪物声)喀嚓喀嚓
カーン(と)(副)⓪ 金属碰击声
ホームラン(home run)(名)③ (棒球)本垒打
パラパラ(と)(副)① (下雨的样子)淅淅沥沥；(翻书声)哗啦哗啦
ガヤガヤ(と)(副)① 吵吵嚷嚷
パタパタ(と)(副)① (物体连续碰撞声)哗啦哗啦、吧嗒吧嗒

恵子 どうして。
正雄 「ザーザー」や「ポンポン」は音だけれど、「にこにこ」なんていう音はないもの。
恵子 そうね。「くねくね曲がる。」「ざらざらした紙」なんかも、音じゃないわ。音でないものは、なんと言えばいいのかしら。
正雄 何かの様子だろう。
恵子 そう、様子を表わすことばね。そうすると、音を表わすことばと、様子を表わすことばがあるのね。
正雄 恵子さん、さっき「ざらざらした紙」って言ったけれど、「すべすべした紙」というのも、紙の様子だろう。
恵子 そうね。紙の様子でも、ずいぶん違うわね。
正雄 指でさわった感じが違うんだよ。
恵子 音を表わすことばでも、同じようなことがあるかしら。
正雄 そうだなあ。
恵子 あ、これはどう。「トントン戸をたたく。」と「ドンドン戸をたたく。」、ずいぶん感じが違うでしょう？
正雄 うん。弱くたたく音と、強くたたく音の違いだね。

応用文

ツルの恩返し——テレビ放送

題名の字幕が消えても、静かな音楽は、そのまま続いている。画面は、雪の降る村はずれの風景である。背景は、池になっている。

語り手 むかしむかし、夫婦ふたり暮らしの農家がありました。冬の間は、夫は毎日町へたきぎを売りに行きました。

池の岸から、たきぎを背負った農夫が現れる。すると、けたたましい鳴き声が聞こえる。

ザーザー(副)① (下雨或流水声)哗啦哗啦
くねくね(と/する)(副)① 弯弯曲曲、蜿蜒
ざらざら(と/する)(副)⓪① 粗糙、不光滑
すべすべ(と/する)(副)① 光滑、溜光
指(ゆび)(名)② 手指
さわる(触る)(自五)⓪ 触、碰、摸

* * *

鶴(つる)(名)① 仙鹤
恩返し(おんがえし)(名・自サ)③ 报恩
字幕(じまく)(名)⓪ 字幕
村はずれ(むら)(名)③ 村头、村子的尽头
語り手(かたりて)(名)⓪ 旁白、讲解人；讲话人
二人暮らし(ふたりぐ)(名)④ 两人生活
たきぎ(薪)(名)⓪ 柴、柴火

「なんだろう、あの鳴き声は。」

農夫は、はっと前方を見る。ツルが、わなにかかっている。救いを求めるような鳴き声がする。はばたきの音が聞こえる。農夫が背中のたきぎをほうり出して、かけよってくる。

「おお、かわいそうに。よしよし、今、助けてやるぞ。」

農夫は、ツルの足をわなからはずす。ツルは、農夫に、二度も三度もおじぎをして、大きくはばたき、舞い上がる。農夫は満足げに見送っている。

語り手　雪は、夜になってもやみませんでした。その夜、貧しげな農家のうす暗い土間でなわをなっている男。……そうです。きょう町へ行く途中、ツルを助けてやった、あの農夫です。炉ばたで、縫い物をしているのは、その妻です。

ふたりとも、無言のままでいる。いろりの火が、ちょろちょろ燃えている。すると、若い女の声がする。

「ごめんください。ごめんください。」
「おやっ、だれか来たようだ。」
「まあ、だれだろう。こんな雪の降る夜ふけに。」
「ごめんください。ごめんください。」
「はあい、今開けてあげるよ。だれだね。」

農夫が立って戸を開ける。すると、みのを着た娘が現れる。

農夫(名)①　农夫
けたたましい(形)⑤　(声音)尖利的、吵人的
前方(名)⓪　前方、前面
わな(罠)(名)①　(捕野兽用)圈套；暗算
わなにかかる(组)　上圈套、被暗算
救い(名)⓪　救、拯救
背中(名)⓪　背
はずす(外す)(他五)⓪　解、卸、拆
羽ばたく(自五)③　拍打翅膀
舞い上がる(自五)④　舞上去
見送る(他五)⓪③　目送；送行
薄暗い(形)⓪④　微暗的
土間(名)②　泥地的房间
なわ(縄)(名)②　绳子
なう(綯う)(他五)①　搓、捻
炉端(名)⓪　炉边
縫い物(名)④③　缝纫、针线活
とも(接尾)　全、都
無言(名)⓪　沉默、无言
いろり(囲炉裏)(名)⓪　地炉、坑炉
ちょろちょろ(と)(副)①⓪(火焰、水流)微弱、微小
みの(蓑)(名)①　蓑衣

「だれだね。おまえさんは。」

「はい、道に迷って、困っている者でございます。お願いです。どうか、ひと晩泊めてください。」

「ほう、道に迷ったのか。かわいそうに。この雪では道もわかるまい。だが、こんなあばら家では……。」

妻も、炉ばたから立って、ふたりのそばに来る。

「まあまあ、頭から雪をかぶって……。さあさあ、入って、火におあたりなさい。こんなきたない家だけれど……。」

「ありがとうございます。それでは、お言葉に甘えまして……。」

妻が、娘の手をとって、炉ばたへ行く。

語り手　そのあくる朝のこと、娘はいちばん早く起きて、掃除、食事の用意など、まめまめしく働きました。そして、朝の食事の時です。

「お願いがございます。わたしは、両親に死に別れましたので、親類の家の世話になりたいと思って出てきたのです。きのうまで、あちらこちらさがしましたが、どうしてもその家がわかりません。しばらく、この家に置いていただけないでしょうか。」

「そんなら、いっそ、うちの子になってもらおうか。うちには、子供がないことだし。」

「そうそう。こんな貧乏なうちだけど。」

語り手　そうして、娘は、この家の子になりました。さて、その夜、娘は、夫婦の前に手をついて言いました。

「お父さん、お母さん、お願いがございます。」

「ほう、なんだい。」

「わたしは、機を織ることができます。どうぞ、機織り場を作ってください。」

「そうか、それはありがたい。それでは、さっそく機織り場を作ってあげよう。」

泊める(他一)⓪　留宿
あばら家(荒家)(名)③　破房子
甘える(自一)⓪　撒娇；接受(您的)好意
あくる(明くる)(连体)⓪　明、翌
まめまめしい(形)⑤　诚恳的、勤快的
親類(名)⓪　亲戚
いっそ(副)⓪　索性、倒不如
貧乏(名・形动・自サ)①　贫穷
機(名)②　织布机
織る(他五)①　织、编织
機織り場(名)⓪　织布的地方

「もう一つ、お願いがございます。……わたしが機織り場にいるときは、決して、中をごらんにならないでください。」

「それはまた、どういうわけで……。」

「そのわけは、どうかお聞きにならないでください。」

「そうか、おまえが見るなと言うなら、わしは見ないよ。」

「わたしも、決して見ないことにしますよ。」

語り手　農夫は、さっそく、家の裏に、機織り場を作りました。機織り場ができあがると、娘は夜もおそくまで、機を織りました。

機織り場の小屋。トンカラリ、トンカラリと、機の音がしてくる。

語り手　三日めの夜、娘は、機織り場から出てきて、一反の織物を、夫婦の前に差し出しました。

「やっと、一反、織りあがりました。」

「まあ、なんとみごとなものだろう。見たことも、聞いたこともない、みごとな織物。」

「これは、何という織物かね。」

「はい、あやにしきと申します。これを町へ持っていって、売ってください。きっと、良い値段で売れます。わたしは、これからも、毎日織り続けます。」

語り手　農夫は、あくる日、あやにしきを町へ売りに行きました。その日の夕方のことです。

妻が、ひとりで、炉ばたで縫い物をしている。機織りの音が聞こえてくる。

「どう考えても不思議だ。あんな粗末な糸で、どうして、あのようなみごとな織物ができるのだろう。ひと目、のぞいてみたいものだ。……いやいや、のぞいてはならぬと言われた。……でもたったひと目、のぞいてみたい。……そうだ。こっそりのぞいてみよう。」

小屋(名)⓪②　小屋
トンカラリ(副)①　(老式织布机的织布声)
反(接尾)　布匹单位名称(长约10.6米，宽0.34米)
差し出す(他五)⓪③　伸出、拿出
なんと(副)①　多么
みごと(見事)(形动)①　好看；精彩；完全
織物(名)⓪③②　纺织品、织物
あやにしき(綾錦)(名)③　织锦缎
こっそり(と)(副)③　悄悄地、偷偷地
そっと(副)⓪　悄悄地、暗中
駆け戻る(自五)⓪④　奔回、跑回

妻が、そっと機織り場に近づき、窓から中をのぞいたとたんに、「あっ」と驚く。機織り場の中でも、「あっ」と叫ぶ娘の声。妻は、ころがるようにして、家の中にかけもどり、ぺたんと座ったまま、大きな息をしている。そこへ、夫が帰ってくる。

「おい、喜んでくれ。あのあやにしきは、びっくりするほど高く売れたぞ。」
「あの、あの、娘は、ツル……ツルだよ。機織り場の中をのぞいてみたら、ツルが機を織っていた。」
「えっ、ツルだって。……なんで、機織り場の中を見たのだ。」
「ご、ごめんなさい。ひと目、見たくて、見たくて……。」

まもなく、娘が機織り場から出てきて、夫婦の前に両手をつき、泣きながら語る。

「実は、わたしは、このあいだ助けていただいたツルでございます。ご恩返しに、一生、おそばで働こうと思って、参ったのでした。あやにしきは、わたしの胸の毛を使って織った物でございます。けれども、ツルの正体を見られたので、もう人間の姿でいることが、できなくなりました。それで、お別れしなければなりません。どうぞ、おふたりとも、いつまでもお達者で……。」

娘は、泣きながら外に出ていく。夫婦は、あわてて、そのあとを追う。娘の姿がぱっとツルに変わる。ツルは、ひと声、悲しげに鳴いて、舞い上がり、家の上を二、三度回ってから、夕もやの中に見えなくなる。
音楽と共に「終わり」の文字が出る。

（東京外国語大学附属日本語学校編『日本語』による）

ぺたんと(副)② 扑通地
息をする(组) 喘气；呼吸
なんで(何で)(副)① 何故、为什么
胸(名)② 胸；心里
正体(名)① 原形、真面目
追う(他五)⓪ 追、追赶
一声(名)② 一声
悲しげ(形动)⓪③ 伤心地
夕もや(名)⓪ 暮霭、晚雾

ファンクション用語

見積り

A 火事で工場の損失はどのぐらいでしょうね。
B 多く見積っても、せいぜい二十万元でしょう。
A そのぐらいはあると思われますね。生産回復にはどのぐらいかかるでしょう。
B 半年と予想されています。

言葉と表現

一、日语拟声词和拟态词

拟声词是表达事物、人、动物声音的词；拟态词是用音声化的手法将事物状态和样子按照感觉表达出来的词。日语拟声词和拟态词中有不少是二拍词根的重复，如：「きらきら、くるくる」。也有不少是用与前二拍字母相近的音加以重复，如：「あたふた、てきぱき」。也有的是以「ん」「り」结尾的，如：「かちん(と)、ぺたん(と)、ぐるり(と)」。还有的是一拍或二拍词根加促音「っ」，如：「ぴかっ(と)、さっ(と)」等等。

当有相对应的清浊两组拟声词或拟态词时，浊音往往给人以重的感觉，而清音往往用于表示轻轻地、软软地。如：「とんとん」用于表示轻轻地叩门声，「どんどん」用于连续使劲地敲门或击墙；「ころころ」表示小而圆的东西在滚动，而「ごろごろ」则用于石头等重物的滚动。同样，表示重量很轻、很薄的物体的飘动，如蝴蝶、旗帜要用「ひらひら」，气球、云、鸟的羽毛却要用「ふわふわ」。

所以拟声词、拟态词较难掌握。但是掌握好了，无疑会使你的日语表达更为生动，更加自然。因此，学习、掌握拟声、拟态词是非常重要的。

下面，我们介绍一些常见的动物、鸟类的叫声。

メーメー（羊）　ワンワン（狗）　があがあ（鸭子）　こけこっこ（鸡）
ぴよぴよ（小鸡）　かあかあ（乌鸦）　ぽっぽ（鸽子）　もうもう（牛）
にゃあにゃあ(猫)　ちゅうちゅう(鼠)　ぶうぶう(猪)　けろけろ(青蛙)
じいじい（蝉）　ぶんぶん（蜜蜂）　ヒヒーン（马）　ウォー（猛兽）

二、词语「様子」（会話）

何かの様子だろう。

名词「様子」除了表示情况、状态外，还能表示仪表、神态或征兆、迹象等。

- 飛行機で台風の様子や大きさを調べたりする。（用飞机监测台风的情况及风力。）
- 手術をするかどうかはもうしばらく様子を見てから決めましょう。（再观察一段时间视情况再决定是否动手术吧。）
- 学校の教師らしい様子の女性がたずねてきた。（有位看上去像是教师模样的妇女来访。）
- 長い間勉強を手伝ってあげたが、成績がよくなる様子はなかった。（我长时间地在学习上帮助他，可是不见他成绩有所好转。）

三、动词「はずす」（応用文）

農夫は、鶴の足をわなからはずす。

动词「はずす」可以表示把原先戴着的、挂着的、安装着的东西拿掉。例如：「めがね、手袋、ボタン、壁の絵、看板、ネクタイ」等。也可以表示从团体、组织或范围中去掉。例如：「担当をはずされる、メンバーからはずされる」。还可以表示离开、失去或偏离目标等。例如：「席、ねらい、タイミング、シーズン」等。

- 近視なので、めがねをはずすと何も見えなくなってしまう。（因为是近视，所以拿掉眼镜就变得什么也看不清了。）
- 今度の事故に対して負うべき責任があるとされ、4 月から今の仕事をはずされることになっている。（我被裁定对这次的事故负有责任，已经决定从 4 月份起将被解除现在的工作。）
- 連休には人出が多いので、ゴールデンウィークをはずして旅行しようと思っている。（长假外出旅游的人多，我打算避开黄金周出去旅游。）

四、副词「いっそ」（応用文）

そんなら、いっそ、うちの子になってもらおうか。

副词「いっそ」在句子中表示“与其这样，不如索性……”，这也许不失为摆脱目前状态的一个办法。常常会和「なら」「だから」「より」等一起用。

句末一般用意志、要求、劝诱、判断等表达讲话者的心情或看法。

- 一時は、こんなに誤解されるのなら、いっそ何もかも言ってしまおうかと思った。（我曾经想与其被这样误解，不如索性把什么都说出来。）
- 今の仕事は残業が多いし、給料が安い。ストレスがたまるばかりだから、いっそ思い切って転職しようか。（现在的工作加班多，工资少，精神压力越来越重。还不如下定决心换份工作。）
- どうせわかるんだから、いっそ今のうちに話してしまったほうがいい。（反正早晚会知道的。所以不如现在就说出来，这样比较好。）
- 黙っていてもこちらの意思は相手に通じない。いっそ思い切って打ち明けてしまおう。（保持沉默，对方是不会知道我们的想法的。不如下决心说出来。）

五、形容词「ありがたい」（応用文）

そうか、それはありがたい。

「ありがたい」的原意是“难得的”。一般用于对别人的好意和配合表示不胜感激。如第 11 课里出现的「それはありがたい」。同时还可以用「ありがたいことに」表示“值得高兴的”“值得庆幸的”。

- ご配慮ほんとうにありがたいことです。（谢谢您的关心。）
- 何の不自由もなく暮らしていられることをありがたいと思わなければならない。（我们能够自在地生活，应该心存感激才是。）
- あの人はちょっとしたことでもありがたく思うようだ。（她这个人一点儿小事好像也会感到高兴的。）
- ありがたいことに無事に帰ってこられた。（值得庆幸的是能够安安全全地回来。）
- あなたも人の親になったから、そのうち親のありがたさがわかってくるでしょう。（你已经为人父（母）了，不久就会知道父母的重要了。）

以下是两个和「ありがたい」有关的惯用语。

- 思わぬ親切にありがた涙を流した。（对于对方意想不到的善意，他流下了感激的眼泪。）
- 急ぐのに食事を出されてありがた迷惑だ。（我急着要走，他却留我吃饭。真是添麻烦的好意。）

六、…と言うのなら（応用文）

おまえが見るなと言うなら、わたしは見ないよ。

表示后句的判断是基于之前谈话内容做出的。

- 行きたくないというのなら、行かなくてもいい。（不想去的话就别去了。）
- あなたが来なくてもいいというのなら、わたしはあした来ないよ。（你说可以不来，那我明天就不来了哦。）
- 自分に責任があるというのなら、さっさと辞任してください。（认为自己有责任的话，那就干脆辞职吧。）

七、どう…ても（応用文）

どう考えても不思議だ。

「どう…ても」表示「どうしても」「どれほど…ても」。

- 仕事はどうなってもいい。すぐ病院に連れて行こう。（工作不用管了，快带他到医院去吧。）
- どう見てもにせものとは思えない。（怎么看都不像是假货。）
- どう頑張ったってあの人には追いつかない。（怎么努力都赶不上他。）
- どう見積もっても採算があわない。（怎么算都不划算。）

有关副词「どう」的用法，请记住以下例句。

- そのうちどうにかなるでしょう。（到时候会有办法的吧。）
- それはどうとも言えない。（那我可说不清楚。）
- わたしにはどうすることもできない。（我可是没办法可想。）
- これは人の意志ではどうにもならないことだ。（这是人的意志无能为力的事情。）

八、「あがる」构成的复合动词（応用文）

機織り場ができあがると、娘は夜もおそくまで、機を織りました。

「あがる」接在动词连用形后面构成复合动词，除了表示自下而上外，还可以表示具体事情的完成。也可以接在无意志自动词后面，表示程度达到极限。例如：「飛び上がる、浮かび上がる、起き上がる、できあがる、仕あがる、刷り上がる、染め上がる、晴れ上がる、震え上がる、燃え上がる」等。

- 彼の演説が終わったとたん、会場には万雷（ばんらい）の拍手が沸き上がった。（他的演讲刚结束，会场上就响起了雷鸣般的掌声。）
- この仕事は今週中には仕上がりそうにありません。（这项工作本周内是完不成的。）

● 招待状は刷り上がったばかりで、あしたから配付します。（邀请信刚印好，明天开始分发。）

● 焚き火が時々勢いよく燃え上がり、若者たちがそれを囲んで踊っている。（篝火在熊熊地燃烧，年轻人围着篝火在跳舞。）

● あまり恐かったので、わたしはぞっとして思わず震え上がった。（实在是太可怕了，我觉得毛骨悚然，不由得哆嗦起来。）

九、「ようにして」（応用文）

妻は、転がるようにして、家の中にかけもどり、…

「ようにして」的前面部分是对后面动作、行为的具体、形象性描述。

● 骨折した足を引きずるようにして階段をあがってきました。（她拖着那条骨折了的腿从楼梯爬了上来。）

● 私は座っていた石から、もんどりうつようにして転げ落ちました。（我从坐着的石头上翻筋斗般地滚落了下来。）

● 山田はその上半身を机の上に折り曲げるようにして、顔をわたしに近づけました。（山田上半身弯曲地靠在桌子上，把脸凑了过来。）

● 引きずるようにして私をここまで連れてきたのは何のためですか。（你硬拖似的把我带到这儿来，为什么呀？）

十、感叹词

（1）おお

① 对外界的刺激作出直觉的反应时发出的声音，具有要采取相应动作的含义。

● おお、寒い。（哦！冷！）

● おお、かわいそうに。（哦！怪可怜的！）

② 向对方作出积极的反应时发出的声音。语气粗，男子用，含义和「はい」相同。

● 「おじさん、どこにいるんですか。」「おお、ここだ。」（“叔叔，你在哪儿呀？”“哎！我在这儿。”）

● 「財布がみつかりました。」「おお、それはよかった。」（“钱包找到了。”“哦！那太好啦。”）

③ 想起某件事时发出的声音，带有自言自语的性质。

● おお、そうだ。電話をしなくてはいけない。（噢！对了！要打个电话去。）

● おお、思い出した。あなたは黄先生の息子さんでしたね。（噢！想起来了。你是黄老师的儿子吧。）

（2）ああ

① 喜悦、悲伤、惊讶、慨叹等时发出的声音。

● ああ、うれしい。（呀！我真高兴！）
● ああ、どうしよう。（啊！我怎么办好呢？）

② 答应或回话时发出的声音，语气不如「はい」谦恭。

● 「それでは、よろしくお願いします。」「ああ、承知しました。」（“那么，请您多多关照。”“嗯，我知道了。”）
● 「先生もいらっしゃいますか。」「ああ、行きますよ。」（“老师，您也去吗？”“对，我也去啊。”）

③ 想起某件事或领会、醒悟等时发出的声音。

● ああ、そうだ。引き出しに入れたんだ。（噢！对了！是放在抽屉里了。）
● ああ、そうなんですか。（哦！是这样啊。）

（3）よしよし

安慰对方时发出的声音，具有答应对方要求的含义，是「よし」的连发形式，用于朋友之间或对晚辈的场合。

● よし、よし、もう泣くな。（好了、好了，别哭了。）
● よしよし、君の気持ちはよく分かった。（好了、好了，你的心情，我理解了。）

（4）おやっ、おや、あっ、えっ

①「おやっ」和「おや」是遇到意外的或疑惑的事情时发出的声音，前者程度深，伴有紧张的语气。

● おやっ、金がない。どろぼうだ。どろぼうだ。（呀！钱没了！有小偷！有小偷！）
● おや、もう昼食の時間だ。（哎呀！已经是吃午饭的时间了。）

②「あっ」是遇到危急、感到吃惊或突然发觉什么事情时发出的声音。

● あっ、あぶない。自動車が来る。（哎呀！危险！汽车来了。）
● あっ、財布を落としてしまった。（哎呀！我把钱包丢了。）

③「えっ」是听到意外的消息而感到惊异或疑惑时发出的声音，具有不相信的语气。

● 「許さんが車にひかれたそうです。」「えっ。いつ、どこで？」（“听说小许被车轧了。”“啊？什么时候的事？在哪儿呢？”）
● 「張さんが病気だよ。」「えっ、病気だって。ほんとか。」（“小张生病了。”

“啊？病了？真的吗？”）

（5）まあ

遇到意外的事情而感到惊讶或赞叹时发出的声音。女子用。

- まあ、おどろいた。（哎哟！吓了我一跳。）
- まあ、きれい。何という花ですか。（哎呀！真漂亮！这叫什么花呢？）
- まあ、呉さん、しばらく。（哎呀！小吴，好久不见了。）

（6）はい、はあい

① はい

A　被人叫到时发出的应答声，语气谦恭。

- 「徐さん。」「はい。」（“小徐。”“有！（到！）”）

B　表示应答对方的问话或在听对方讲话时发出的声音，态度恭敬。

- 「だれだね。お前さんは。」「はい、道に迷って、困っている者でございます。」（“你是谁呀？”“啊，我是迷了路，正在发愁的人。”）
- 「これは尊敬の敬語です。」「はい。」「謙譲の敬語はそれです。」「はい。」（“这是表示尊敬的敬语。”“是。”“表示谦让的敬语是那个。”“是。”）

C　向对方作出肯定的回答或答应对方时发出的声音，语气客气。

- 「これは日本の伝説ですか。」「はい、そうです。」（“这是日本的传说吗？”“嗯，是的。”）
- 「では、お願いしますよ。」「はい、分かりました。」（“那就拜托您了。”“好，我知道了。”）

D　招呼或提醒对方时发出的声音。

- はい、みんな黒板を見てください。（好，请大家看黑板。）
- はい、五十円のおつりです。（好，找给您50日元。）

② はあい

对来自外面或较远地方的招呼作出应答时的声音。

- 「ごめんください。」「はあい、どなたさまですか。」（“有人吗？”“来啦，是哪一位？”）
- 「劉さん！」「はあい。」（“小刘！”“哎！”）

（7）ほう

因惊讶、受感动而发出的感叹声，男子用，年纪大的女子也用。

- ほう、そんなことがあったのですか。（哦！有过那种事啊？）
- 「おばあちゃん、算数の試験で百点取った。」「ほう、それはよかっ

たね。」（“奶奶，我算术考试得了 100 分。”“哦！那好极啦。”）

（8）まあまあ

由于意想不到而感到惊讶时发出的感叹声，语气强而亲切，女子用。

- まあまあ、こんなひどい雨によく来られましたね。（哎呀，下这么大雨你还来，真不容易呢。）
- まあまあ、どうしたんですか、そんなに泣いて。（哎呀，哭得这么厉害，怎么啦？）

（9）さあさあ

劝诱或催促对方赶快行动时发出的声音，是「さあ」的连发形式。

- さあさあ、どうぞおかけください。（来、来，快请坐。）
- さあさあ、起きなさい。もう七時ですよ。（快、快，起床吧，已经七点啦。）

（10）そうそう

① 从对方的讲话受到启发，突然想起忘记了的事情时发出的声音。

- 「何か買ってくるものはありませんか。」「そうそう、薬を買ってきてください。」（“有什么要买的吗？”“哦，对了，请帮我买点药来。”）
- 「きょうどなたかいらっしゃいますか。」「そうそう、きょうは梁先生がおいでになります。」（“今天有客人来吗？”“哦，对了，今天梁先生要来。”）

② 表示同意对方所说的事情时发出的声音。

- 「これは形容詞ですね。」「そうそう、そのとおりです。」（“这是形容词吧。”“对、对，是形容词。”）
- 「この昔話は聞いたことがあるね。」「そうそう、一年生の時に徐先生が話してくださった。」（“这故事，我们听说过吧。”“对、对，一年级时徐老师给我们讲过。”）

（11）いやいや

否定对方的说法或自己否定自己的想法时发出的声音，语气强而简慢，是「いや」的连发形式。

- 「これは君の辞書だろう。」「いやいや、わたしのではない。」（“这是你的词典吧。”“不、不，不是我的。”）
- 「映画を見に行こうかな。いやいや、やはり勉強を続けよう。」（“去看电影吧。不、不，还是继续学习吧。”）

（12）おい

呼喊关系亲密的平辈或晚辈时发出的声音。男子用，语气简慢。

- おい、もう時間だ。出かけよう。（喂！到时间啦，我们走吧。）

●おい、おい、そこを通ってはだめだ。（喂！喂！那里不准走。）

（13）あの

招呼人或说话时，一时说不出下文而发出的声音，跟关系亲密的人或晚辈讲话时用得多。声音拖长变成「あのう」，也用「あのね」的形式。语气亲密。

●あの、この道は公園に行きますか。（请问，这条路到公园吗？）
●あの、少しお願いがあるんですが、聞いてくれますか。（这个……我有件事想拜托你，你能帮我吗？）

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

雨戸　省く　尊重　避ける　口調　詰まる　物音　身ぶり　音節
成す　太鼓　規則的　体系　恩返し　土間　無言　機　蓑　岸
荒屋　小屋　一反　織物　正体　胸の毛

二、次の（1）から（10）の動物の鳴き声を書きなさい。

❶からす（　　）
❷にわとり（　　）
❸ひよこ（　　）
❹猫（　　）
❺牛（　　）
❻蝉（　　）
❼ねずみ（　　）
❽かえる（　　）
❾はと（　　）
❿蜂（　　）

三、（　　）に適当な擬声語か擬態語を入れなさい。

❶頭からシャワーを（　　）浴びて汗を流す。
❷ネックレスの糸が切れ、真珠が（　　）と飛び散った。
❸先生が来ないらしく、隣の教室は（　　）と騒がしい。
❹鐘が（　　）響きわたる。
❺はさみで（　　）やっていたと思うと、美しい切り絵ができあがった。

⑥ 台風で、一日中窓が(　　)鳴りどおしだった。
⑦ 大きな蛾(が)が窓ガラスのむこうで(　　)している。
⑧ 道が(　　)曲がりくねっている。
⑨ 朝から、(　　)と大工(だいく)仕事の音が聞こえてくる。
⑩ 音楽にあわせて、太鼓を(　　)たたく。
⑪ 地球は太陽のまわりを(　　)回っている。
⑫ 蝶が花から花へ(　　)飛んでいる。
⑬ 温泉に入ったあとは、肌が(　　)になる。
⑭ 靴の中に砂が入って(　　)と気持ちが悪い。
⑮ 3日続きの連休でどの列車にも(　　)人が乗りこんでいて割込むすきがない。

四、次の語群から最も適当なことばを選んで(　　)に入れなさい。

❶ ぺたんと　ちょろちょろ　こっそり　そっと　ぱっと

① 遅刻して恥かしかったので、教室の後のドアを(　　)開けて中に入った。
② 画面が(　　)変わり、山の場面から海になった。
③ たきぎが(　　)燃えていて、ちっとも暖かくない。
④ 空気をぬいた空気ぶとんは(　　)平らになった。
⑤ 友達が眠っている間に、(　　)手紙を読んでしまった。

❷ まあ　おやっ　えっ　ほう

① (　　)、この子はなんと頭がいいでしょう。
② (　　)、小屋の中にだれかいるようだ。
③ (　　)、アメリカへ旅行に行くんですか。それはすばらしいです。
④ (　　)、それはめずらしいですね。ぜひ一度見せてもらいたいですね。
⑤ (　　)、すてき。わたしにもください。
⑥ (　　)、朱さんが入院したって。何の病気ですか。

❸ そうそう　さあさあ　よしよし　まあまあ

① (　　)、お前にも買ってきてやる。
② (　　)、こちらへ来て、手を洗いなさい。
③「曹さんも通訳になるそうですね。」「(　　)、この前、彼は

そう言っていました。」

④（　　）、こんな夜更けに、どうしたんですか。

⑤（　　）、話してやるから、もう泣くな。

⑥「ひと目でいいから、見てみたいですね。」「（　　）、ひと目でいいです。」

五、文頭に挙げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶はずす

①（　　）、二度とゆっくり話し合えるチャンスはないかもしれない。

②すみませんが、課長は（　　）ので、のちほどまたお電話をいただけませんか。

③今が絶好のチャンスだ。（　　）もうどうにもならないことだ。

④この議題についての資料がまだ整っていないので、（　　）。

⑤すみません。急用で発表会に出られなくなりました。（　　）。

❷いっそ

①そんなにつらい思いをするのなら、いっそ（　　）？

②今から出発しても間に合わないから、いっそ（　　）。

③早く返事しないと相手に悪いよ。いっそ（　　）？

④紛糾（ふんきゅう）させるぐらいなら、いっそ（　　）。

⑤そんな絵なら、いっそ（　　）。

六、次の質問に答えなさい。

❶娘はどうして農家の子になったのですか。

❷農夫の妻が驚いたほど粗末な糸で、どうしてみごとなあやにしきができるのですか。

❸農夫の妻は、どうして「ごめんなさい」と夫にあやまったのでしょう。

❹この物語が私たちに教えてくれることについて話してみてください。

七、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶这么闷闷不乐也不是个办法。索性忘掉一切玩儿个痛快，怎么样？（いっそ）

❷这个星期天你如果有空的话，能来帮我搬家就好了。（ありがたい）

❸我很想去留学、可是你说不去我就不去。（というのなら）

❹我们三个人一直到毕业座位都是前后左右，简直就是肩膀挨着肩膀般地度过的。擦橡皮的声音、翻书的声音都能听到。（ようにして）

⑤ 无论怎么说他都没有改变心意的样子。（様子）
⑥ 到了冬天，天空中可以看到成群的大雁往南飞去。（群れを成す）
⑦ 本周的日程已经排得满满的了，一点儿空都没有。（ぎっしりつまっている）
⑧ 如果大家都这么叽叽嘎嘎吵吵嚷嚷的话，那在说些什么一点儿都听不清楚。（がやがや）
⑨ 雨在淅淅沥沥地下着。可是天空却很晴朗，不需要带伞去吧。（ばらばら）
⑩ 睡到半夜被咚咚咚的敲门声惊醒了。（どんどん）
⑪ 第一次擦高楼玻璃时，身体一直发抖，根本无法擦洗。（がたがた）
⑫ 没有迹象表明经济在短时间内会有所好转。（様子）

八、辞書を調べながら、次の日本語を中国語に訳しなさい。

（一）

A 山田さん、入院なさったんですって？
B ええ、最近仕事が忙しくて、毎日くたくたになるまで、残業していたけど…。
A それが原因？
B ええ、ときどき胸がむかむかするとか、朝起きると喉がからからだと言っていました。帰ってきても、ぼんやりしていることが多くなって…。変だなと思っているうちに、きのう会社で倒れてしまったんです。
A それは心配ですね。でも、入院してのんびりすれば、よくなりますよ。ところで、奥さん、あなたは大丈夫ですか？なんだか、顔色が悪いですよ。
B それが、きのうから風邪気味…。
A 疲れたでしょう。熱はありますか。
B 少しぞくぞくします。今朝からふらふらして、頭はがんがんするし、おなかはきりきり…。
A それはたいへんだ！奥さんこそ病院へ行かなくちゃ！

（二）

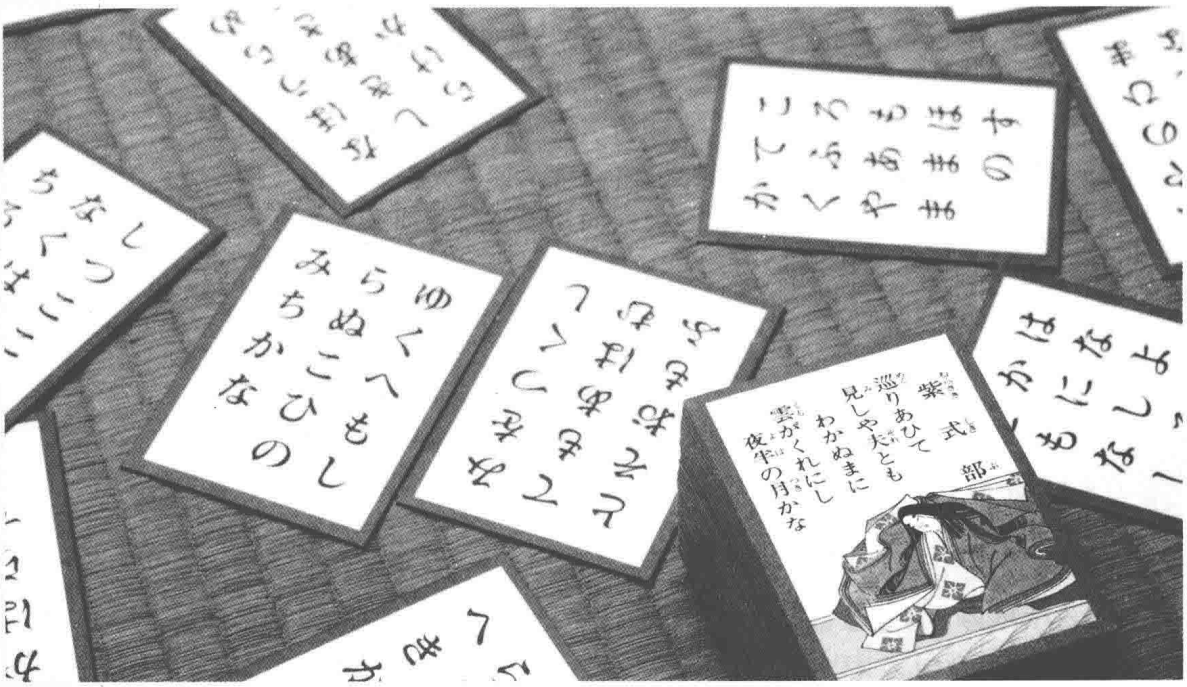
今、日本では看護婦不足が大きな問題になっている。看護婦の仕事はいやいややれるような仕事ではない。ほんとうに人間を愛し、仕事を愛していなければつづけられない。救急車で病人が運ばれたとき、家族はおろおろする場合が多い。入院が長くなれば、患者もその家族もぴりぴりしてくる。しかし、どんな時でも看護婦はにこにこと話をし、相手の心を落ち着かせるようにしなくてはならない。また、たとえ真夜中でも、呼び出しブザーが鳴れ

ば、きびきびと行動しなくてはならない。それがどんなにつらい仕事でも、むっとした顔をしてはいけない。もし看護婦がげんなりした顔をして仕事をしていたら、病人は心までも病気になってしまうだろう。このように心も体もへとへとになってしまう仕事だから、看護婦になろうとする人が少ないのも無理はない。

（増田アヤ子著『擬声語・擬態語』専門教育出版より）

第十四課

ことわざ



本文

まえもって注意深く用心して事に当たれば失敗のないことをたとえて、「ころばぬ先の杖。」といったり、事が起こってからあわてて準備することを「盗人を捕えて縄をなう。」と戒めたりします。古くからあるこのような文句を「ことわざ」といいます。

ことわざは、ふだんのままの言葉で、口拍子に合うように作られていますから、意味がよく分かり、たやすく覚えることができます。

まえもって(副)③⓪　预先、事先
注意深い(形)⑤　小心翼翼、特别小心
用心(名・自他サ)①　注意、小心；提防
事に当たる(组)　从事、做事
たとえる(喩える)(他一)③　比喻
つえ(杖)(名)①　手杖、拐杖
転ばぬ先の杖(慣)　未雨绸缪
盗人(名)⓪　也读「ぬすっと」盗贼、小偷
盗人を捕えて縄をなう(慣)　临渴掘井
戒める(他一)⓪④　规劝、劝诫；戒备
口拍子(名)③⓪　用嘴打拍子

「短気は損気」「亀の甲より年の功」のように、同音を重ねたものがあるかと思えば、「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥。」「桜折るばか、かき折らぬばか。」のような対句形式のものもあり、また、「すき腹にまずいものなし。」(五七音)「かわいい子には旅させよ。」(七五音)「帯に短し、たすきに長し。」(七七音)のように、音数の重ねかたで調子を整えたものも、少なくありません。

たとえの多いことも、ことわざの表現上の特色です。「猫に小判」「二階から目薬」などは、今でも広く知られていることわざですが、だれかが初めてこれらを言い出したときは、たいへん気のきいたたとえに思われ、長く人々の印象にとまって、今日まで伝えられてきたものでしょう。

また、ことわざには、逆説的な言いかたや、意味の反対の言葉を連ねたものが少なくありません。「急がば回れ。」とさとされ、「話し上手の聞き下手。」と憎まれ口を聞かされては、普通の言葉以上に、聞く耳にはこたえたに違いありません。

会話

(一)

男子学生　ねえねえ、驚いたよ。来学期の新しい学習委員、李さんだってさ。
女子学生　え？ほんと？なんでまた彼に白羽の矢が立ったわけ？

短気(名・形动)①　没耐性、性急
损气(名)①　损失、吃亏
短气は损气(惯)　急性子吃亏
龟の甲(组)④　龟甲、龟壳
年の功(组)④　年高经验多、阅历深
功(名)①　功、功劳、功勋
龟の甲より年の功(惯)　姜是老的辣
同音(名)⓪　同音
一时(名)⓪④　一时
聞くは一时の恥、聞かぬは一生の恥(惯)　求教是一时之羞，不问是一生之耻
柿(名)⓪　柿子
对句(名)⓪　对句
空き腹(名)⓪　(又读「すきばら」)空腹、饿肚子
短し(文言形容词)③　短的、(见识)浅的
たすき(襷)(名)⓪③　束衣袖的带子；(选举)斜挂肩上的布条
音数(名)③　音节数
小判(名)①　(日本古时的小金币)
猫に小判(惯)　投珠与豕
目薬(名)②　眼药
二阶から目薬(惯)　远水救不了近火
気が利く(组)　机灵、敏慧
逆说(名)⓪　反论、异说
连ねる(他一)③　成排、连接
急がば回れ(惯)　欲速则不达
さとす(谕す)(他五)⓪②　教诲、晓谕
话し上手(名・形动)④　很会说话(的人)
聞き下手(名・形动)⓪　不善于听人说话(的人)
憎まれ口(名)④　招人讨厌的话
応える(自一)③②　响应、反应；触动

＊　＊　＊

来学期(名)③　下学期
白羽の矢が立つ(惯)　(从许多人中)被选中

男子学生　もめてたらしいけど、結局は先生の鶴の一声だって。
女子学生　なるほど。先生、李さんのこと気に入ってたものねえ。

(二)

学生　班長、だめです。わたしにはそんな大役は務まりません。
班長　大丈夫よ。何事も案ずるより産むが易し。やってみなけりゃわからないじゃない？
学生　で、でも僕、石橋を叩いて渡る性格なもので……。
班長　叩くのはいいけど、思い切って渡らなければ前に進まないの！さ、がんばって。

(三)

学生 A　李さんは頭がよくて、日本語も得意なんだ。今英会話も習っているんだって。
学生 B　英会話もマスターしたら「鬼に金棒」だね。

(四)

学生 A　いいパソコンを買ったんだけど、うちではだれも使えないんだ。
学生 B　もったいないね。「宝の持ち腐れ」だね。

(五)

学生 A　バイトの金が安くて全然貯金ができないんですよ。
学生 B　「ちりも積もれば山となる」ですよ。毎月百元ずつでも貯金したらどうですか。

(六)

学生 A　大学受験のために一生懸命勉強したけど、入学してから全然勉強しなかった。もうすぐ試験があるから心配だなあ。
学生 B　「のど元すぎれば熱さを忘れる」だね。ずっと勉強を続けていればよかったのにね。

もめる(自一)⓪　发生争执、纠纷
鶴の一声(慣)　鹤鸣一声，百鸟哑音；权威者的一句话
大役(名)⓪　重任、重大使命；重要角色
務まる(自五)③　胜任、能担任
案ずるより産むが易し(慣)　百思不如一试；想想难上难，做做却简单
石橋を叩いて渡る(慣)　叩石渡桥；小心谨慎
マスター(master)(名・他サ)①　老板、雇主；掌握(知识、技术)
鬼に金棒(慣)　如虎添翼
もったいない(形)⑤　浪费、可惜
宝の持ち腐れ(慣)　抱着金碗挨饿；怀才不遇
ちりも積もれば山となる(慣)　积少成多
喉元過ぎれば熱さを忘れる(慣)　好了伤疤忘了疼

(七)

女子学生　ねえねえ、班長から会議の記録をまとめてって頼まれたんだけど、この言葉、どういう意味かわかる？辞書ひいてもよくわからないのよ。

男子学生　そんなら班長に聞いたほうが早いよ。聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥だよ。

女子学生　だってもう二回も聞いたのよ。ほら、仏の顔も三度って言うじゃない……。

(八)

学生A　聞いた？張明さん、来月いっぱいで退学だって。自分で会社起こすらしいぜ。先生、すごくショックを受けてる、灯台下暗しだなあ、だってさ。

学生B　へーえ、張明さんってそんな力があるようには見えなかったよなあ。能ある鷹は爪を隠す、だな。

(九)

学生A　なんだか、今年のサッカー選手はみんな五十歩百歩で、個性が感じられないな。

学生B　ええ、わたしもそう思います。体力も技術もどの人も同じようで、まさにどんぐりの背比べっていう感じですよねえ。

(十)

女子学生　李さん、この間二人で歩いているところをクラスの張さんに見られてたんです……。

李　え、ほんと？やばいなあ。

女子学生　「やっぱりうわさは本当だったのね。火のないところに煙は立たないものね」って言われちゃいました。

李　気をつけよう。壁に耳あり障子に目ありだからね。

仏の顔も三度(慣)　事不过三；忍耐是有限度的
退学(名・自サ)⓪　退学
ショック(shock)(名)①　打击
灯台下暗し(慣)　远明近暗；当局者迷
能ある鷹は爪を隠す(慣)　真人不露相
五十歩百歩(慣)　五十步笑一百步
どんぐり(団栗)(名)①⓪　橡实、橡子
背比べ(名)③　比身高
どんぐりの背比べ(慣)　半斤八两
やばい(形)②　危险的
火のないところに煙は立たない(慣)　无风不起浪
壁に耳あり(慣)　隔墙有耳
障子(名)⓪　纸拉门、纸拉窗

*　*　*

応用文

いろはガルタ

日本のお正月の遊びには、外で遊ぶ「たこあげ」や「羽根つき」「こま回し」、家の中で遊ぶ「カルタ取り」「福笑い」「すごろく」などがあります。カルタ取りに使われる「いろはガルタ」にはことわざが使われているので、遊びながら楽しくことわざを覚えることができます。

いろはガルタというのは、「いろは」四十七文字に「京」の字を加えた四十八文字をそれぞれ頭につけて、昔からのことわざやたとえを書いた読み札と、それを絵にした絵札（取り札）とからできているものです。現在の大阪や京都を中心にできた大阪ガルタと京ガルタ、名古屋を中心にできた尾張ガルタ、東京でできた江戸ガルタがあります。ことわざは同じものもありますが、少し違うものもあります。例えば、「い」のことわざは次のようです。

江戸ガルタ　犬も歩けば棒に当たる
京ガルタ　一寸先はやみ
尾張ガルタ　一を聞いて十を知る

「いろは」とは今の「あいうえお」やアルファベットの「ABC」と同じようなものです。カルタの意味は難しくてよくわからないものもありますが、昔の子供たちは遊びながら、そのまま覚えて言葉や字の練習をしました。

まず、絵札を並べます。そろえてきれいに並べるやり方とバラバラに散らして並べるやり方があります。そして、字の書いてある札を読んでもらって絵札を取ります。いちばんたくさんの絵札を取った人が勝ちです。人数は読む人が一人と、絵札を取る人が二人以上六人ぐらいまでが適当です。

カルタ取りの読み手になってことわざを何度も言ってみましょう。また、取った絵札を見ながらことわざを言ってみたり、読み手の人が頭文字だけ言ってほかの人がそのことわざを全部言ったり、読み手が「犬も歩けば」と言っ

いろはガルタ(名)④	伊吕波纸牌	犬も歩けば棒に当たる(慣).	多嘴惹祸
凧揚げ(名)②③	放风筝	一寸先はやみ(慣)	前途莫测
羽根つき(名)②④	拍羽毛毽	一を聞いて十を知る(慣)	知一晓十
こま回し(独楽回し)(名)③	转陀螺	アルファベット(alphabet)(名)④	拉丁文字
カルタ取り(名)③	抽纸牌游戏	ばらばら(と)(副・形动)⓪	分散、凌乱
福笑い(名)③	蒙眼拼像	人数(名)①	人数
すごろく(双六)(名)⓪	升官图游戏	頭文字(名)④	首字母、大写字母
尾張(专)①③	尾张(地名)		

たら、続きの「棒に当たる」と答えてことわざを完成したりするゲームもできます。それに、カルタ取りを見ているだけでも、ことわざが覚えられます。一回に一つでも「ちりも積もれば山となる」です。ことわざが使えるようになれば「鬼に金棒」です。

ことわざは、使いかたによって、さまざまの役目を果たしてきました。

第一は、なんといっても、知識を伝える働きです。村の年寄りは、長い年月の経験によって悟ったことを、若い人々に伝えるために、ことわざによる耳学問の方法をとりました。今日でもよく耳にする「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉がいい例です。このような知識は、日常の衣食住の生活に深い関係があるばかりでなく、地方によっては、「彼岸過ぎてのばかごやし」などといって、農業を営むうえの知恵を授ける大事な目安にもなってきました。

ことわざの第二の働きは、教訓に利用された点です。年寄りたちは、めいめいの長い生活経験から、この世を生きぬくために、どうすることがいいか、どうしなければならないのかを悟っていました。その経験から悟った知恵を、ことわざに託して、若い人たちに示しました。人のことをうらやましがる者があれば、「人の花は赤い」とか、「他人の飯は白い」とか言って反省させ、飲みすぎたりして、体を壊すことのないように、「腹も身のうち」「腹八分目に医者いらず」などと教えました。

第三に、それは、会話にユーモアをただよわせ、社会生活をなめらかにする働きをもっています。「下手の横好きですよ。」と、謙遜して語れば、「いや、好きこそものの上手なれといいますから。」と切り返しただけで、社交は活気づくことでしょうし、人の誤りを注意してやるのにも、「弘法も筆の誤り

果す(他五)② 实现、完成
年月(名)① 年月
耳学問(名)④③ 道听途说之学、
彼岸(名)⓪② 彼岸
ばかごやし(馬鹿肥し)(组)③ 不起作用的肥料
営む(他五)③ 经营
授ける(他一)③ 教授、传授
目安(名)⓪① 大致的标准、目标
教訓(名)⓪ 教训
めいめい(銘々)(名)③ 各自、各个
この世(名)⓪③ 人世、今世
託す(他五)② 托、委托；借口
羨しい(形)⑤ 羡慕
飯(名)② 饭
反省(名・他サ)⓪ 反省、重新考虑
腹(名)② 腹、肚子

身の内(名)② 属于身体(的一部分)
八分目(名)⓪④ (也读「はちぶんめ」)八分、八成、十分之八
ただよう(漂う)(自五)③ 漂、洋溢
なめらか(滑らか)(形动)② 光滑；通顺
横好き(名)⓪ 对专业以外事物的爱好
下手の横好き(慣) 笨拙却爱摆弄
好きこそ物の上手なれ(慣) 爱好生巧匠
切り返す(他五)⓪③ 反击、反砍
社交(名)⓪ 社交
活気づく(自五)④ 活跃起来
弘法(专)⓪ 弘法大师（774~835、空海和尚的谥号）
筆(名)⓪ 笔；毛笔
誤り(名)③④⓪ 错误
弘法も筆の誤り(慣) 智者千虑必有一失

でしょう。」と言えば、角がたたないですみます。また、「どんぐりの背比べ」とか、「花よりだんご」とかいうように、ことわざ自体にユーモアを含んでいるものは、話の中にうまく織り込まれて、会話を生き生きとさせるでしょう。

（『日本語ジャーナル』、東京外国語大学附属日本語学校編『日本語』にもとづく）

角が立つ(慣) 不圓滑、有棱角
団子(名)⓪ 团子、丸子
生き生き(と/する)(副)③② 生动活泼、生气勃勃

ファンクション用語

注　釈

A 制服について一言話してくださいませんか。
B ま、よく言われていることですが、制服は個性を無視しているという意見があります。
A 現状はどうなっていますか。
B 確かなことは言えませんが、学校や企業などでは制服を決めているところがかなり多いと思います。
A あなたはどう思いますか。
B これは私の個人的な意見ですけど、人と人との区別がすぐつくし、職場の統一がとれるので、仕事をするのにはよいのではないかと思います。

言葉と表現

一、「用心」「注意する」「気をつける」（本文）

まえもって注意深く用心して事に当たれば失敗のないことをたとえて…

(1)「用心」表示小心提防，以防止某种事情的发生。很少用「…に用心する」的形式表示提防的对象。「用心」可作名词，也可以用「用心する」作サ变动词。

- この辺は夜九時ごろになると、通行人があまりいないので用心して帰ってください。（这一带到了晚上九点左右行人就很少了，你回去时要多加小心。）
- 燃えやすい物ですから、火の用心をしっかりとしてください。（这是易燃物，请小心失火。）
- 泥棒に用心して鍵をかけて出かけた。（我锁好了门外出，以防小偷入室。）

(2)「注意する」有三种含义：集中注意力；忠告、提醒；特别当心某件事，但提防的程度不如「用心」。

- 話さないで、先生の話を注意して聞いてください。（别说话了，用心听老师讲。）
- 何回も注意してやったが、聞いてくれなかった。（提醒他好多次了，可是他就是不听。）
- お忘れ物がないようにご注意ください。（请注意不要遗忘您的物品。）

(3)「気をつける」表示留神、注意。

- 言葉遣いに気をつけてください。相手(先方)はあなたの先生でしょう。（注意措词，对方是你的老师呀。）
- 風邪を引かないように気をつけてください。（请当心，别感冒了。）
- 工事中で道は歩きにくいです。気をつけて歩いてください。（正在施工，路不好走，请当心。）

二、…がある（いる）かと思えば、…もある（いる）（本文）

同音を重ねたものがあるかと思えば、「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」のような対句形式のものもある。

表示“刚看到……，接着又发现了……”，指同类事物的并存。

- 中国風の家があるかと思えば、西洋風の家もある。（既有中国式的房子，又有西洋式的房子。）
- どこも同じですが、親切にしてくれる人がいるかと思えば、不親切な人もいる。（哪儿都一样，既有热情待人的人，也有不热情的人。）
- 間違いだらけの文章があるかと思えば、表現が正しくて、文もなめらかなものもある。（有错误百出的文章，也有表达正确、文思流畅的好文章。）

三、动词「整える」（本文）

音数の重ねかたで調子を整えたものも、少なくありません。

动词「整える」常用「調子、材料、食事、準備を整える」表示把需要的东西准备好。「服装、化粧、部屋を整える」表示把原本显得有点乱的东西整理好，让人看到不至于难堪。「整える」还可以用「縁談、商談、交渉を整える」，表示合同、协议、婚约等谈妥。

- 決勝戦が始まる前に、体の調子を整えておきましょう。（在决赛前让我们把身体调整好。）
- 身なりを整えることはとても大切です。見た目がいい加減であるならば、会った人に気持ちよい印象を持ってもらえません。（注意穿着整齐这很重要。一眼望去衣着随便的人会让见面的人感觉不舒服。）
- カーニングとは半角の英字間の間隔を調整する機能です。これにより文字間隔をバランスよく整えることができます。（所谓调距功能是调整半角英语字母间隔的功能。用这个功能可以调整字母间的距离，使之平衡匀称。）

四、词语「気がきく」（本文）

たいへん気のきいたたとえに思われ、…

表示机灵、考虑得周全、能随机应变等意思。以「気のきいた」形式作定语时，表示新颖、别致。

- 客がたばこを取り出したら、子供が灰ざらを持ってきた。ほんとうに気のきく子供だ。（客人拿出烟来，孩子见了马上就拿来了烟灰缸，真是个机灵的孩子。）
- もう寝る時間なのに、まだ帰ろうとしない。気がきかない人だ。（已是就寝的时间了，可还是不想走，真是不识相。）
- 二人だけで話したいんだろうと思って、わたしは気をきかせて帰ってきた。（我想他们想两人单独谈谈吧，就知趣地回来了。）
- 長くヨーロッパで生活したので、いつも気のきいた服装をしている。（他在欧洲生活过很长时间，因此服饰总是那么新颖别致。）

五、动词「こたえる」（本文）

普通の言葉以上に、聞く耳にはこたえたに違いありません。

（1）表示呼应、报答。例如：「好意、希望、期待、ニーズ、時代の要請、民意、声援」等。用「…にこたえる」。

- このような時こそ、先生のご恩にこたえ、私たち教え子は協力すべきではなかろうか。（这种时候，不是更需要我们这些做弟子的同心协力，报答老师的恩情吗？）
- 政治家は常に時代を先取りし、そのニーズにこたえなくてはなりません。（政治家必须要经常引领时代，回应时代的要求。）
- 地元の声援にこたえて、そのA高校野球チームはついに念願の甲子園出場を果しました。（A高中棒球队没有辜负地方上的声援，终于如愿以偿地进入了甲子园比赛。）

（2）表示来自外界的刺激或打击使其深受影响。用「…にこたえる」，也有如例3不出现「に」的句子。

- 年のせいか寒さが身にこたえるようになった。（大概是年龄的关系吧，感到都冷到骨头里去了。）
- その時の先生の叱責（しっせき）は私の胸に強くこたえ、今でも忘れられない。（当时老师的训责深深地触动了我，至今都难以忘怀。）
- 商談の失敗がこたえたらしく、いつも強気の社長が妙にしょんぼりしている。（洽谈失败像是给了社长很大的打击，平时强硬的社长也变得不同寻常地无精打采起来。）

六、形容词「もったいない」（会話）

もったいないね。「宝の持ち腐れ」だね。

「もったいない」表示不珍惜有利用价值的东西或人，“可惜了”“糟蹋掉了”。也可以表示对于长辈等对自己的关心感到不胜惶恐，“不敢当”“不相配”。

- まだ使えるのに捨ててしまうともったいない。（这东西还能用，扔了可惜。）
- あんな有能な人物を放っておくのはもったいない。（让这么有能力的人闲着太可惜了。）
- 先生に見舞いに来ていただくともったいないことです。（先生来探望我，真是不胜惶恐。）
- こんなことをしては時間がもったいない。（做这种事，时间浪费了。）
- 本人同士はどう思っているのかわからないが、私からみれば、彼女はあの人にはちょっともったいない。（我不知道他们本人是怎么想的。以我之见，她配他是可惜了。）

七、副词「いっぱい」（会話）

聞いた？張明さん、来月いっぱいで退学だって。

（1）表示全部。

- 精いっぱいがんばったから、後悔なんかはしない。（因为我已尽了力，所以一点儿也不后悔。）
- この次の試合には、力いっぱい戦うつもりだ。（下次比赛，我可是要竭尽全力地拼了。）
- 今週いっぱいでこの仕事をすませるつもりだ。（我打算这星期把这项工作干完。）

（2）表示数量很多。

- 目に涙をいっぱい浮かべていた。（眼里充满了泪水。）
- 日曜の南京路はいつも買い物の人でいっぱいだ。（星期天的南京路常常挤满了买东西的人。）
- 部屋が本でいっぱいになっている。（屋子里堆满了书。）

（3）表示极限。

- これでいっぱいですから、値引きはできません。（这刚够本，不能再让价了。）
- 時間いっぱい寝ている。（睡到时间睡足为止。）
- 収入いっぱいに暮らしているので、そんなに高いものはとても買えない。（我可是全靠收入过日子，买不起那么贵的东西。）

八、「かえす」构成的复合动词（応用文）

「いや、好きこそものの上手なれといいますから。」と切り返しただけで、社交は活気づくことでしょう。

「かえす」接在动词连用形后面，表示对于别人对自己做的事情进行反击。也可以表示不觉厌烦地重复做某件事。例如：「打ち返す、殴り返す、跳ね返す、言い返す、睨み返す、切り返す、読み返す、聞き返す、掘り返す、繰り返す、思い返す、巻き返す」等。

- 忘れ去りたい過去をいまさら掘り返すこともあるまい。（想要忘记的过去你现在又何必把它重新翻出来呢？）
- 古典はいつ読んでも新しい発見があるので、何度も読み返した。（古典作品无论何时读都会有新的感受，所以我反复读了好几遍。）

● 叱られた子供が親をにらみ返した。（被骂的孩子眼睛反瞪了一下他的父母。）

● いま思い返しても、行かなかったのが残念だ。（现在重新想起来，对于当时没有去还感到遗憾呢。）

九、词语「働き」（応用文）

第一は、なんといっても、知識を伝える働きです。

「働き」可以表示作用、功能，也可以表示实际成绩等含义。

● 携帯電話は電話以外に、カメラや辞書などたくさんの働きをする。（手机除了可以打电话外，还有拍照、字典等很多功能。）

● 胃腸の働きがよくないため、よく便秘するのです。（因为肠胃功能不好，所以经常晏便秘。）

● 彼は今度の研究で抜群の働きをしたので社長から高く評価されている。（在这项研究中，他发挥了出众的作用，所以得到了社长极高的评价。）

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい

用心　授ける　杖　文句　拍子　目薬　逆接　石橋　金棒　鷹　爪
活気　謙遜　障子　頭文字　仏　羽根　絵札　役目　彼岸　知恵
反省　筆　煙　目安　横好き

二、○に仮名を入れなさい。

❶ 用心して事○当たれば失敗がない。
❷ ことわざは口拍子○あうように作られている。
❸ たいへん気の利いたたとえ○思われ、長く人々の印象○とまって、今日○○伝えられてきたものです。
❹ 毎月百元ずつ○○貯金したらどう？
❺ 家庭の事情で来月いっぱい○退学する。
❻ いろはガルタは読み札とそれを絵にした絵札と○○できているものだ。
❼ 人数は読む人が一人と、絵札を取る人○２人以上６人ぐらい○○○適当です。
❽ カルタ取りを見ているだけ○○、ことわざが覚えられます。
❾ 地方によっては、農業を営む○○○知恵を授ける大事な目安にもなっ

てきました。
⑩ その経験○○悟った知恵を、ことわざ○託して、若い人たちに示しました。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

❶ 目安　めいめい　活気づく　戒める　気の利く

① 勉強を怠けた生徒を(　　)ため、廊下に立たせるのはよくないことだ。
② 彼女だからこそ、そんな(　　)たとえを思い出すことができます。
③ 太りすぎかどうかを判断する(　　)はまず第一に、身長に対する体重の割合だ。
④ 安全のため、子供たちが(　　)勝手に行動しないようにしてください。
⑤ 改革・開放政策のおかげで、わが国の経済が(　　)てきた。

❷ 用心　注意

① あの人は口がうまいから、(　　)しないとだまされますよ。
② この辺は道路が走りにくくて、事故がよく起こるから、(　　)して運転しなさい。
③ 出かける前に火の(　　)を忘れないでください。
④ 足元にご(　　)。
⑤ 万一の(　　)に、食糧などをたくさん買っておいた。
⑥ 細かいところまで考えてから行動する彼の(　　)のよさは、とても私たちにはまねができない。

四、次の文の意味にあたることわざを言いなさい。

❶ 危険な近道をするよりも遠回りでも安全、確実な道を歩いた方が結局は得である。(　　)
❷ 値打ちのあるものでも、相手によっては、その値打ちがわからない。(　　)
❸ まだるい方法で、ほとんど役に立たない。(　　)
❹ 他人のものはよく見える。(　　)
❺ 名人もごくまれには間違える。(　　)
❻ どれもこれも平凡で、抜きん出るものがない。(　　)

❼ 名目より実利を取れ。(　　)
❽ 物事が中途半端で、結局は役に立たない。(　　)
❾ 気が短く、すぐに腹を立てると、結局は自分の損になる。(　　)
❿ 役に立つものを持ちながら利用しない。(　　)
⓫ 強い上にもさらに強さが加わる。(　　)
⓬ 苦しかったことも過ぎ去れば全く忘れてしまう。(　　)
⓭ 手近の事情はかえってわかりにくいものである。(　　)
⓮ 本当に実力のあるものは、やたらにそれを現さないものだ。(　　)
⓯ 事前にあれこれ心配するよりも、実際にやってみると案外たやすい。(　　)

五、文頭に挙げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶ 整える
① (　　)、あとは出発を待つだけです。
② 十人分の(　　)、2時間もかかった。
③ 最近新しい家を買いました。(　　)ずいぶん疲れました。
④ お食事の(　　)出かけてください。
⑤ (　　)面接会場に向かった。

❷ こたえる
① 年を取ると、階段の上がり降りが(　　)。彼は少し階段をあがったら息を弾(はず)ませていました。
② 私のこんな言い方はあなたの(　　)かもしれませんが、しかし「良薬は口に苦し」ですよ。
③ 今日のような体力のいる仕事は彼の(　　)だろう。
④ (　　)、今朝は起きることができなかった。
⑤ きのうの(　　)、きょうは足や腰が痛い。

❸ いっぱい
① この仕事は(　　)かかりそうで、それまではほかの仕事はたぶんできないと思います。
② 銀行からは(　　)借りています。それでもやっぱり少し足りません。
③ 年寄りの私は(　　)のあの二人に参った。後生(こうせい)恐るべし。
④ (　　)微笑みを浮かべていて、愛想のよい女の子でした。
⑤ (　　)寝ていたので、もう少しで遅刻しそうになりました。

❹ …を中心に
① 今年の大学祭も例年のように、(　　)計画を進めています。

② 被災地の救援活動は(　　)行っています。
③ 台風の影響は(　　)関西地方全体に広がる見込みです。
④ 地球は(　　)回っている惑星の一つです。
⑤ あそこのホールは(　　)座席が配置されているので、響きがすばらしいようです。

六、次の質問に答えなさい。

❶ 言葉の面から見れば、日本語のことわざはどんな種類がありますか。
❷ 社会生活の中で、ことわざはどんな役目を果していますか。
❸ いろはガルタとはどんなものですか。その遊び方を説明してください。

七、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶ 海拔三千米以上的高原气候，如果说我的身体一点儿没有感觉，那是胡说。但总还是平安回来了。(標高 / 身にこたえる)
❷ 这家餐馆看到带孩子来的顾客就会拿来孩子用的高脚椅子，想得真够周到的。(気が利く)
❸ 父母关系的好坏对于孩子性格的形成起着很大的作用。(働きをする)
❹ 说是让这样一位有才能的人每天无所事事地玩也太浪费了，于是有很多人来给他介绍工作。(もったいない / 持ち込む)
❺ 休息了两个月，精神上有些松懈了。再过一周就要开学了。我要在这之前好好调整好节奏。(気が緩む / 調子を整える)
❻ “初春天气变化大，有时天气很暖和，有时却很冷。不注意的话很容易感冒。”“是啊。中国有句俗话说，‘热至秋分，冷至春分’，说得一点儿也不错。”“是啊。古人把从多年的经验中悟出来的道理寄予俗语中了。所以，俗语充满幽默，又富有智慧。”(…が…あるかと思えば…もある)
❼ 明天要考试了今天才复习，真是临渴掘井。(盗人を捕えてなわをなう)
❽ 据刚才发布的消息说，以铃木教授为核心的研究小组取得了新的研究成果。(…を中心とする)
❾ 对于那家伙的狂妄自大我也狠狠挖苦般地反击了他。(切り返す)

八、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

今日、日本人の間で無意識(むいしき)に使われている言葉、つまり、すっかり日本語になりきっている言葉の中にも、実は中国の古書(こしょ)に由来(ゆらい)し、その故事(こじ)に典拠(てんきょ)を持つものが非常に多い。

故事などというと、何か堅苦(かたくる)しく、若い人には魅力のないもののように思われがちであるが、決してそうではない。古来(こらい)中国の書(しょ)にはなかなかユー

モラスな話が多い。ここに一例をあげよう。

よけいな付足しをする、必要以上の説明を加えるという意味で、よく「蛇足を加える……」などと使われる「蛇足」も故事から出た言葉である。

楚の国の人が、その召使を集めて酒を飲ませようとした。しかし、みんなに飲ませるほどたくさんあるわけではないので、蛇の絵を早くかきあげた者から先に飲ませることにした。召使のひとりが蛇の絵をかいてしまって、更にその蛇に足をかき足していた。そのうちに他の者が先にかいてしまい、その酒を飲んだ。無用のものを付け足していた者は、ついにその酒を飲むことができなくなったという。これから出た言葉である。

学習の窓

日本の都、道、府、県名

都　東京都

道　北海道

府　大阪府　京都府

県　青森　岩手　宮城　秋田　山形　福島　茨城　栃木　群馬　埼玉
千葉　神奈川　新潟　富山　石川　福井　山梨　長野　岐阜　静岡
愛知　三重　滋賀　兵庫　奈良　和歌山　鳥取　島根　岡山
広島　山口　徳島　香川　愛媛　高知　福岡　佐賀　長崎　熊本
大分　宮崎　鹿児島　沖縄

第十五課

友好のために



本文

日本語ガイドが語る

去年は中国の友好観光年であった。海外からの観光客は延べ870万人に達し、過去最高をマークした。その中では、日本人観光客が一番多かった。

外国の観光客にとって、中国はたいへん魅力のある観光地である。960万平方キロという広大な土地に、すばらしい風景や文化遺跡がたくさんある。さらに改革・開放以来の新しい変化もみごとなものである。中国では、観光資源が豊かであるばかりでなく、観光環境もたえず改善されつつある。

友好観光年のために豊富多彩な観光プログラムが用意された。例えば、観

ガイド(guide)(名)①	导游、引路	観光地(名)③	观光地
延べ(名)①⓪	总计(人次)	広大(形动)⓪	广大、广阔
過去(名)①	过去	遺跡(名)⓪	遗址、古迹
マーク(mark)(名・他サ)①	标记；商标；创造纪录	豊富多彩(形动)⓪	丰富多彩

光客のニーズに応じて設けられた、テーマ別の観光コースや民族色豊かなフェスティバルなどがとくに注目されている。友好観光年というネーミングでも分かるように、この大規模な観光活動の目的は何よりも中国と外国との友情を深めることである。古い友人同士の友情をさらに深め、より多くの新しい友人をつくりたいと、みんなは心から望んでいる。

会話

(座談会)

司会　去年は友好観光年で、新年の鐘が鳴ると、さっそく観光客の第一陣が降りたちましたね。

王　そうですね。われわれの仕事は忙しいほど張り合いがあります。お客さんが大勢来てくれるわけですから。

司会　ガイドは民間大使だといわれます。みなさんは中国と日本との民間交流に貢献なさってるわけですね。きょうは民間交流の経験を大いに語っていただきたいと思います。

張　いつもは通訳ばかりやってましてね。記者から取材されるなんてことはめったにないから、もちろんしゃべらせてもらいますよ。

司会　では、始めにガイドという仕事についてちょっと。

李　ぼくはこの仕事が気に入ってるんです。

司会　みなさんが今の仕事に就いた動機は？

馬　ぼくはずっと前に大学を卒業して旅行社の日本語ガイドに就職配分されたのです。自分から選んだわけじゃなかったんですけど、だんだん好きになってね、今ではすっかり気に入ってるんですよ。

唐　ぼくはちょっと違います。中国と日本は文化も歴史も深い関係があるから、中日両国人民の友好を深める仕事をやろうと、日本語学校を卒業したらすぐ杭州旅行社につとめたんです。

ニーズ(needs)(名)①　需要、要求
民族色(みんぞくしょく)(名)④　民族色彩
フェスティバル(festival)(名)①　庆祝活动；节目、喜庆日
ネーミング(naming)(名・自サ)⓪　命名、取名
大規模(だいきぼ)(形动)③　大规模的
望(のぞ)む(他五)⓪　希望、指望；眺望

＊　＊　＊

座談会(ざだんかい)(名)②　座谈会
陣(じん)(接尾)①　第…批
降(お)り立(た)つ(自五)⓪③　下去、下来
張(は)り合(あ)い(名)⓪　竞争；起劲、有劲头
大使(たいし)(名)①　大使
貢献(こうけん)(名・自サ)⓪　贡献
記者(きしゃ)(名)①②　记者
取材(しゅざい)(名・自他サ)⓪　采访、取材
めった(滅多)(形动)①　不多、稀少
しゃべる(他五)③　说、讲；不停地说
旅行社(りょこうしゃ)(名)②　旅行社
配分(はいぶん)(名・他サ)⓪　分配

司会　平和と友好のかけ橋役として、みなさんはどうやっていいサービスを提供しているか、苦心談をざっくばらんにひとつ。

王　劉さんは名ガイドの一人ですよ。まず劉さんから、どう？

劉　いやいや、どういたしまして。仕事柄でしてね、ガイドである以上、表現技術を磨くのはあたりまえと思ってるだけです。例えば、同僚の曲さんは「私は曲と申します。苗字は曲ですが、人間は曲がってません。まっすぐです。」とやります。お客さんはいっぺんに気持ちがなごんで、たちまち親近感をもってくれます。

司会　みなさんはことばの面でいろいろ経験があるそうですね。

呉　ガイドはことばの商売ですから、それがしっかりしてないと、いいサービスはできっこない。仕事を始めた当初はエビ料理をヘビ料理といいまちがえたりして興ざめさせたし、長城では「右側は老人コース、左側は若者コースです」と注意するんですが、お年寄りたちが苦笑いしてるのに気がついてね、「熟年コース」と改めたら、お客さんがにっこりしてくれました。ちょっとしたことばの問題ですね。

周　中国も日本も漢字を使いますが、使い方はずいぶんちがってるから、気をつけないと笑い話になってしまいますね。例えば、中国では「賢妻良母」、日本では「良妻賢母」でしょう。

司会　みなさんは友好の種をまく、平和の花を咲かせる、いわば畑を耕す人ですね。友好に尽力なさっていれば、お客さんからお返しをいただくこともおありでしょう。

王　ぼくは日本訪問に行った時、以前接待した友人が、電話をくれたり、会いに来てくれましたよ。おばあちゃんが遠くからわざわざ訪ねてきて案内してくれたりね。帰国する日には、みなさん集まって、涙ながらに別れを惜しんでくれて、……。

陳　ぼくは日本へ行った時、友好協会の会長さんなどが来てくださったし、以前接待した子供たちまでが歓迎に集まってくれました。みんな大きくなっちゃってね。帰国してから、子供たち全員の名前でプレゼント

掛け橋(名)②　浮桥；桥梁
ざっくばらん(形动)①　坦率、开诚布公地
仕事柄(名・副)⓪　(由于)工作关系
いっぺんに(副)③　马上就、一下子、同时
なごむ(和む)(自五)②　温柔、稳静
親近感(名)③　亲近感
当初(名)①　当初、最初
エビ(蝦・海老)(名)⓪　虾
興ざめる(興醒める)(自一)④　扫兴、败兴
長城(专)⓪　长城
苦笑い(名・自サ)③　苦笑
熟年(名)⓪　(五六十岁左右的)中老年
良妻賢母(名)⑤　贤妻良母
種(名)①　种子
畑(名)⓪　旱田
耕す(他五)③　耕、耕作
尽力(名・自サ)①⓪　尽力、努力
惜しむ(他五)②　舍不得；惋惜
友好協会(名)⑤　友协
会長(名)⓪　会长
歓迎(名・他サ)⓪　欢迎

が届いたんです。テープ一本。日本ではやってる歌だろうと思って、聞いてみたら一言ずつ子供たちの声がはいっていました。みんな中国と私をなつかしがってて、陳さん元気でいてくださいって言ってるんですよ。男は泣くもんじゃないが、この時は録音を聞きながら、ぼくも涙がとまらなかったですよ……。

司会　いや、面白いお話をいろいろありがとうございました。おうかがいしてるときりがありませんね。今日はひとまずこの辺で。

応用文

上海を訪れる

……けたたましく鳴らされるクラクションで目が覚めた。寝ぼけ眼で窓から外を見ると、町はもうすっかり目覚めている。太極拳や朝市へでも向かうのであろう人々と自転車の洪水、そして人や物で一杯のトラック。まだ6時前だというのに、町中が人であふれている。さすが中国第一の商業都市上海だけあって、わき上がるようなエネルギーとけん騒で、ホテルの窓も揺らぐかと思えるほどだ。町に出ると、人、自転車、車が一体となってつくり出すエネルギーの波に、はじき飛ばされてしまいそうになる。すれ違う人たちの顔がこんなにも明るく見えるのは、早朝から容赦なく照りつける真夏の太陽のせいなのだろうか。休む間もなく話し続けるどの顔にも、明るい笑いの絶えることがない。

月の光に誘われて出た夜の町にも、明るい笑顔はあった。すずかけの木の下に腰を下ろしてビールを飲んでいると、私の周りに人が集まってきた。一見して服装の違う人間を珍しいと思ったのだろうか。「日本人か」「どこから来

一言(名)②　一句话、三言两语
なつかしがる(懐かしがる)(自五)⑤　怀念、眷恋
ひとまず(一先ず)(副)②　暂且、暂先

*　*　*

寝ぼけ眼(名)④　睡眼惺忪
朝市(名)②③　早市
町中(名)⓪　整个城市
沸き上がる(湧き上がる)(自五)④　沸腾；涌现
エネルギー(徳Energie)(名)②③　精力；能源
けんそう(喧騒・喧噪)(名・形动)⓪　喧嚣、嘈杂
揺らぐ(自五)⓪②　摇晃
はじく(弾く)(他五)②　弹、拨弄；排斥
飛ばす(他五)⓪　使飞起；吹跑；飞溅
はじき飛ばす(他五)⑤⓪　弹飞、弹开
すれ違う(擦れ違う)(自五)④⓪　擦肩而过；(争论)意见不一致
早朝(名)⓪　早晨、清晨
容赦(名・他サ)①　留情；宽恕、原谅
照りつける(自一)④⓪　毒晒、暴晒
絶える(自一)②　断绝、停止
すずかけのき(篠懸の木)(名)⑥　法国梧桐
腰を下ろす(组)　坐下
一見(名・他サ)⓪　乍一看、一看
服装(名)⓪　服装

たのか」そういう意味なのだろうと見当はつけてみたが答えられない。そうだ、中国では友好の印にたばこを勧めるのだった。だれかにそう教えてもらったことを思い出して、胸のポケットからたばこの箱を取り出した。しばらくして、一人が遠慮がちに手を出した。その手に後が続いて、あっという間に空になってしまった。「謝謝」の声を聞いて、「中日友好に一役買ってるんだ」とうれしくなった。片言の日本語で、あるいは上海語で争うように語りかけてくるどの顔にも、笑顔がこぼれている。なんでこんなに明るいのだろう。国を挙げての経済発展、国際化のかけ声の下でがんばることしか知らない私には、この明るさは理解し難いものだ。

……黄浦江から流れ出る水がもう届かなくなったのだろうか、黄色く濁っていた海の色がエメラルド色に変わった。ジャンクの姿ももう見えなくなった。それにしても、あの明るさは何なのだろうか。私はもう一度上海を訪れようと決めた。そしてあの明るさがどこから来るのか、確かめてみたいと思った。

『鑑真号』の甲板の上で心地よい風に吹かれながら、私は文字どおり、「上海、再見(ツァイチェン)」を誓った。

(荒井礼子ほか『中級から学ぶ日本語』による)

見当(けんとう)をつける(组)　估计、推测
ポケット(pocket)(名)②①　口袋
空(から)(名)②　空
一役買(ひとやくか)う(组)　出了力；主动承担任务
片言(かたこと)(名)⓪④　只言片语
争(あらそ)う(他五)③　争夺；竞争
語(かた)りかける(他一)⓪⑤　(向某人)搭话
こぼれる(零れる)(自一)③　洒落、溢出
国(くに)を挙(あ)げて(组)　举国
掛声(かけごえ)(名)③②　吆喝声；喝彩声
濁(にご)る(自五)②　混浊
エメラルド(emerald)(名)③　艳绿色；祖母绿
ジャンク(junk)(名)①　中国帆船
鑑真号(がんじんごう)(专)③　(船名)鉴真号
甲板(かんぱん)(名)⓪③　甲板
心地(ここち)よい(形)④　愉快、惬意
誓(ちか)う(他五)②⓪　发誓、宣誓

ファンクション用語

条件

A　交通費も出るとすれば、どうしますか。
B　たとえ交通費が出ても、この仕事はやりたくありません。
C　私もそういう条件では応じかねます。場所が近ければ、引き受けますけど。
B　地下鉄で行くとしても、一時間以上かかりますから。

言葉と表現

一、词语「延べ」（本文）

海外からの観光客は延べ870万人に達し、…

「延べ」表示同一东西无论重复几次，每次都作一次计算的合计数。相当于汉语的“总计”“人次”。

- その中で日本人観光客は延べ60万人を超えている。（其中日本游客总数超过60万人次。）
- この仕事は3人で5日かかったから、延べでは15日かかったことになる。（这工作3个人干了5天，所以总计就是花了15天。）
- 海水浴場の人出は一週間で延べ10万人を超えた。（来海水浴场游泳的人一星期超过10万人次。）

二、めったに…ない（会話）

記者から取材されるなんてことはめったにないから、…

表示做某件事的次数很少。可以用「めったにない」的形式，也可以用「めったに…（动词）ない」。

- 定年になってから昔の同僚とも遠く離れてしまって、めったに会うこともありません。（退休以后和以前的同事都疏远了，很少见面。）
- 我が家は郊外にあるので、よほどのことがないと、客がめったに来ません。（我家在郊外，所以没有特别的事情，很少有客人来。）
- 若いころは病院に行くのはめったにないことでしたが、年を取ってからは、ほとんど毎月のように行っています。（年轻时很少去医院看病。可是上了年纪后几乎每个月都要去医院。）

三、接尾词「役」（会話）

平和と友好のかけ橋役として、みなさんはどうやっていいサービスを提供しているか、…

「役」除了作为一个独立的词表示职务、角色等以外，还能作为接尾词，和其他名词构成一个名词。如：「相談役、世話役、主人役、相手役、憎まれ役、聞き役、案内役」等。

- わたしたちの会社の相談役になっていただけないでしょうか。（是不是可以请您做我们公司的顾问？）
- 朱さんが世話役になってクラス会を開くことに話が決まった。（决定由小朱作为联系人召开班会。）
- 他の人をなじらないでください。私が自分からこの憎まれ役を買ったのですから。（别责备别人了，是我自己主动承担这做恶人的角色的。）

四、…っこない（会話）

それがしっかりしていないと、いいサービスはできっこない。

「っこ」是接尾词。「っこない」接在动词连用形后面，用强烈的断定口气否定事情发生的可能性。相当于「…するはずがない」「…するわけがない」「絶対…しない」。「っこない」只用于口语。

- そんなことは子供にできっこない。（这种事小孩根本不会做。）
- 誰にも分かりっこない。（谁也不会知道。）
- あの子はあまりおとなしすぎるので、たとえわからなくても聞きっこないよ。（那孩子实在是太老实了，所以即便不懂也不会问的。）
- 自分の問題は人に解決してもらえっこない。（自己的问题是不能由别人解决的。）

五、接续助词「ながら」（会話）

みなさん集まって、涙ながらに別れを惜しんでくれて、…

「ながら」主要接在体言后面，常用「…ながら」「…ながらに」「…ながらの」的形式，表示在保持事物原有状态下进行动作或评述问题。这种表达方式已基本成为习惯用语，可以用的词语有限。

- トマトは皮ながら食べる物じゃないと言った人もいる。（也有人说西红柿不该连皮儿吃。）
- 昔ながらのやり方で、もう改められない。（老规矩，已经改不了了。）
- 彼は生まれながらに目が見えなかったが、世界でも有名なギター奏者となった。（他天生眼睛看不见，却成了世界著名的吉他演奏家。）

六、动词「とまる」（会話）

この時は録音を聞きながら、ぼくも涙がとまらなかったんですよ…

动词「止まる」可以表示一直在动的东西停止不再动，例如：「電車、時計、おしゃべり」等。也可以表示止住，例如：「痛み、出血、くしゃみ、あくび」等。还可以表示原本流畅的东西因某种原因堵住了，例如：「電車、水道」。写汉字「留」时还可以表示“固定、落在、铭记”等意思。

- おかしくて笑いが止まらない。（实在是太滑稽了，所以才笑个不停。）
- この都市では地価の上昇が止まらない。（这座城市的地价在不停地上涨。）
- 水道工事のため、午後十時から午前六時まで水が止まります。（因下水道工程的需要，下午十点至上午六点停水。）
- 太りすぎてボタンが留まりません。（太胖了，纽扣都扣不上。）
- この壁掛けは画鋲（がびょう）では留まりません。（这幅壁挂用图钉钉不住。）

七、…というのに（応用文）

まだ6時前だというのに、町中が人であふれている。

「というのに」由词组「という」和助词「のに」组合而成，在句中起连接作用。「というのに」接在简体句后面，表示“虽说是……可是……”。「というのに」含有强烈的意外、不满、惊呆的语气。

- もう三十歳だというのに、まだ子供のようだ。（虽说是三十岁的人了，可还像个孩子似的。）
- ボートが沈むというのに、まだ乗ろうとする。（小船快要沉了，可是还有人想要上来。）
- 風邪を引いているというのに、無理をして授業に出ようとする。（虽说在患感冒，可还是硬要去上课。）

「というのに」还可以接在动词命令形后面。

- 行けというのに、なぜ行かないのか。（叫你去，为什么不去？）
- やめろというのに、なぜやめないのだ。（叫你停下来，为什么不停？）
- 見るなというのに、なぜ見るのか。（叫你不要看，为什么看呢？）

八、…だけあって（応用文）

さすが中国第一の商業都市上海だけあって、わき上がるようなエネルギーとけん騒で、…

「だけあって」接在体言、活用词连体形后面，表示讲话者一直以来所了解的事情获得了证实，很有感触。类同「やっぱり…だからだ」。一般用于好的、

积极意义的事情。

「だけあって」经常和「さすが(に)」一起用。

- 北京はわが国の首都だけあって、町もきれいだし、交通も便利だ。(北京不愧是我国的首都，城市整洁漂亮，交通也很方便。)
- あの司会者はさすがに外国語大学出身だけあって、外国語が堪能(たんのう)だ。(那个主持人不愧是外国语大学毕业生，外语很棒。)
- このレストランの料理はなかなかの評判だけあって、おいしい。(这家餐馆的菜果真名不虚传，很好吃。)

九、…かと思うほど（应用文）

わきあがるようなエネルギーとけん騒で、ホテルの窓も揺らぐかと思えるほどだ。

「…かと思うほど」「…かと思えるほど」「…かと思われるほど」强调程度很高，高到让人这么去想。

- 一瞬にして息が止まるかと思うほどの痛みを感じました。(刹那间我感到了一阵疼痛，觉得似乎自己的呼吸都要停住了。)
- もう永遠に夜が明けないのではないかと思われるほど、長い長い一夜だった。(这是一个很长很长的夜晚。长得让人觉得天是不是永远都不会亮了。)
- もうもどってこられないのではないかと思うほど絶望しました。(我感到绝望了，不会是回不来了吧？)

十、接头词「真」（应用文）

早朝から容赦なく照りつける真夏の太陽のせいなのだろうか。

「真」读作「ま」。接在名词或形容词前，表示强调或增加了“真正的”“真诚的”“纯粹的”等意思。

- 真っ赤なバラの花がたくさん咲くと、きれいです。(众多的红玫瑰盛开时，是很美的。)
- 真っ昼間(ぴるま)からお酒を飲むのはよくありません。(大白天就喝酒，这不好。)
- 真っ暗な道を一人で歩くのはこわいです。(我害怕在漆黑的夜晚一个人走路。)

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

過去　遺跡　豊富多彩　民族色　熟年　種　貢献　動機　配分
提供　仕事柄　磨く　耕す　接待　良妻賢母　第一陣　望む　鐘
親近感　興ざめる　眼　濁る　争う　朝市　容赦　目覚める　黄色い
真夏　洪水　笑顔　一役買う　畑　印

二、○に仮名を入れなさい。

❶海外○○○観光客は延べ870万人○達し、過去最高○記録した。
❷観光客のニーズ○応じたコースが注目されている。
❸この大規模な観光活動の目的は中国と外国○○友情を深める○○です。
❹われわれの仕事は忙しい○○張り合いがあります。
❺皆さんは友好の種をまく、平和の花を咲かせる、○○○畑を耕す人ですね。
❻友好○尽力していれば、お客さんからのお返し○あるでしょう。
❼みなさん集まって、涙ながらに別れ○惜しんでくれた。
❽男は泣く○○ではないが、この時は録音を聞きながら、ぼくも涙がとまらなかった。
❾町中が太極拳や朝市○○○向かうのであろう人々であふれている。
❿人、自転車、車が一体となって作り出すエネルギーの波○、飛ばされてしまいそうになる。
⓫中国では友好の印○たばこを勧める。
⓬一人が遠慮がちに手を出した。その手○後が続いて、あっという間にたばこの箱が空になってしまった。
⓭どの顔○○笑顔がこぼれている。その笑顔○どこから来るの○、確かめて見たいと思った。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

はりあい　すれ違う　一役買う　惜しむ　見当がつく　望む　注目する 心地よい　ざっくばらんに　寝ぼけ　容赦なく　マーク　遠慮がちに

❶勉強がよくできるあなたに(　　)たいのは、よくできない子を思いやって手伝うことだ。

❷ 鈴木さんは若い有能な学者で、すでにたくさんの学者たちが(　　)ような研究をしていた。
❸ (　　)間もなく、日はあわただしく落ちて夕闇が迫ってきた。
❹ 子供ができて生きる(　　)が出てきた。
❺ 今年の犯罪率は過去最高を(　　)した。
❻ (　　)言えば、私はいまのあなたのやり方に反対です。
❼ 田中さんと(　　)のに気付かなかった。
❽ 時は(　　)過ぎてしまうものだから、大切にしてください。
❾ だれもやりたくない仕事に(　　)た。
❿「取りなさい。取りなさい。」と何回も勧めたので、その子はやっと(　　)手を出した。
⓫ 海の底には(　　)ほどたくさんの魚が住んでいる。
⓬ (　　)春の風に誘われたのか、遠足に出る人が多かった。
⓭ (　　)ていたので、先生がなにをおっしゃったのかまったく覚えていない。

四、下線の部分を「真」を使って書き換えなさい。

❶ 暗い道を女が一人で歩くのは危険です。(　　)
❷ 夜中に赤ん坊の泣き声で何度も目を覚まされた。(　　)
❸ 彼は病気なのか青い顔をしています。(　　)
❹ あの学生はいつもクラスで一番先に手をあげて、質問に答えました。(　　)
❺ ひさしぶりに大学の先生に出会いました。先生は髪の毛がもう白くなりました。(　　)

五、文頭に挙げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶ めったにない
① 冬なのに(　　)。
② 自分で作るのが経済的だから、(　　)。
③ 医療技術が進んでいる今日でも、(　　)。
④ こんな珍しい宝石は世界中どこをさがしても(　　)でしょう。
⑤ 私は幼いときから体が丈夫です。病気のため(　　)。

❷ っこない
① 北京には文化遺跡がたくさんあるので、3 日間ではとても(　　)。
② こんなきつい教育プログラムは(　　)。
③ まだ日本語が十分でないのに、日本語で講演なんか(　　)。

④名門校だから、そう簡単に(　　)。
⑤この仕事は3日間では(　　)。

❸というのに
①もう四月だというのに、(　　)。
②山だというのに、(　　)。
③もうおとなになったというのに、(　　)。
④日も暮れたというのに、彼は(　　)。
⑤太陽も高く昇ったというのに、(　　)。

❹さすが…だけあって
①さすが海南島だけあって、(　　)。
②さすが大食いだけあって、彼は(　　)。
③さすがにオリンピック選手だけあって、(　　)。
④さすが会社が大きいだけあって、(　　)。
⑤さすが一流店だけあって、(　　)。

六、次の質問に答えなさい。

❶観光地としての中国の魅力はなんでしょうか。
❷観光業を発展させる一番重要な目的はなんですか。
❸ガイドという仕事が上手にできるためにはどうすればいいですか。
❹作者が寝ぼけ眼で窓から外を見ると、何が目に映りましたか。
❺上海訪問を通じて、作者が一番印象的だと感じたのはなんですか。

七、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶我想，我们在漫长的人生中感悟到的东西，对孩子们来说不是那么简单可以理解的。(っこない)
❷他是个直来直去的人，所以难免会有得罪人的地方，请别介意。(ざっくばらん)
❸母子俩流泪告别的情景真是可怜。(ながらに)
❹(两个男士的对话) “我想因为是星期天可能会很拥挤的。可人还是太多了呀。”“是啊。收入增加了，我们的生活也变宽裕了。可以拨出一部分支出用于休假和购物了。”“是啊。说起这些，我倒是听说前些日子你去了趟广州、深圳，那儿怎么样？”“真不愧是开发区，发展真快啊。” (さすがに…だけあって)
❺好热啊。虽说已经是九月底了，可还是像夏天那么热。小王，请把窗户开到最大。(というのに / いっぱい)
❻这里的群山一年四季都是云雾缭绕，很少能看到山顶的。(雲がかかる / めったにない)

❼ 上海世博会的参观人数达到了 7 千多万人次，超过了日本的爱知世博会。（延べ）

❽ 用力按住被割开的手指，血马上就被止住了。（とまる）

❾ 地震发生时我正在教室上课。当时我很害怕，感到天是不是就要塌下来了。（…かと思うほど）

❿ 日本全国都笼罩着寒气。京都从早上开始下起雪来了。在这隆冬季节，哪儿都不去，关在家里是最舒适的吧。（真）

八、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

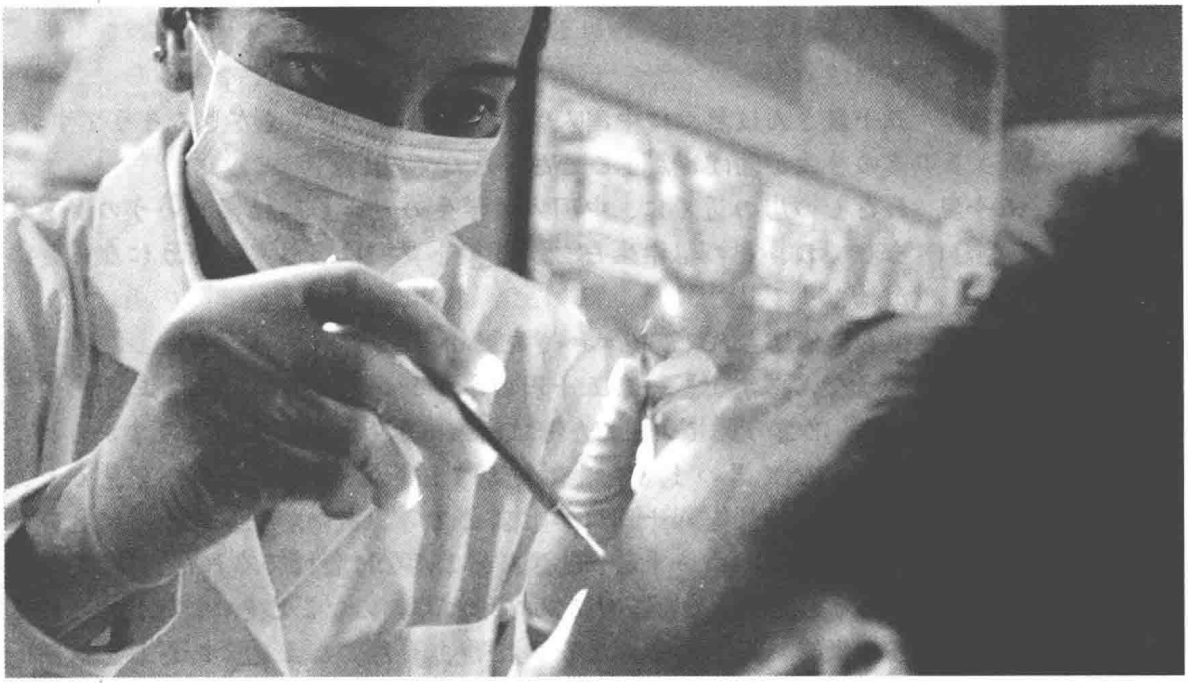
中日両国は一衣帯水の隣国である。中国の港湾都市寧波は日本とは海を隔てただけの距離にある。歴史上、寧波の人は日本の天皇とも多くの交流を持ち、こうした交流は 7 百余年前の元代にまでさかのぼることができる。

元の大徳 3 年(1299 年)、朝廷は寧波普陀の高僧一山を選び、詔書を携えて日本へ派遣した。

一山は日本に行ってから京都に住み仏教の経典を説いた。京都の士民はわれがちに一山の住まいにせっせと足を運んだ。皇宮に住む後宇多上皇にも侍臣を通じてこの消息が伝わり、一山をたいへん敬い慕い、数回にわたり侍臣を派遣し、仏教の経典について一山にいろいろ教わった。一山は経典にもとづいて回答し、後宇多上皇に称賛、尊敬された。一山は日本に 20 年間滞在し、日本の社会、文化、仏教などに大きな影響を与えた。彼が死去すると、後宇多上皇は自ら彼のために肖像画を描き、「宋地万人傑、本朝一国師」とほめたたえた。

第十六課

五十嵐勝さん



本文

これは30数年前の話である。

五十嵐勝さんは日本の船橋市で八百屋を営んでいる。1982年ごろから個人的に続けてきた日中友好活動が『人民日報』と雑誌『人民中国』に紹介されたのがきっかけとなって、その業績を描いた映画『北京の西瓜』が大林宣彦監督によって1989年に完成され、そして倉石武四郎賞を受賞した。1992年に中国留学生後援協会を設立し、その会長となる。

五十嵐勝さんは中国ではもう大変な有名人である。とくに日本に留学した

五十嵐勝(専)②+⓪	五十岚胜(人名)
船橋市(専)④	船桥市(地名)
八百屋(名)⓪	蔬菜店；多面手
人民日報(専)⑤	人民日报(报纸名)
人民中国(専)⑤	人民中国(杂志名)
業績(名)⓪	业绩、成绩
西瓜(名)⓪	西瓜
大林宣彦(専)③+②	大林宣彦(人名)
監督(名・他サ)⓪	监督、导演
倉石武四郎(専)②+②	仓石武四郎(人名)
受賞(名・他サ)⓪	受奖、获奖
後援(名・他サ)⓪	后援、支援
設立(名・他サ)⓪	设立、开设
有名人(名)③	名人

者はだれでも知っている。留学生の成田空港出迎え、保証人引き受け、宿やアルバイトのあっせん、そしてホームパーティー。そのため家業の八百屋がおろそかになり、借金がたまって、店と自宅が競売されそうになったことまである。

会話

記者　五十嵐さんは熱心に中国人留学生の世話をしてくださるそうですが、そのきっかけはどんなことだったのでのしょうか。

五十嵐　わたしの店の近くに、中国人留学生のための船橋寮というのがありましてね、その留学生たちが野菜を買いに店へ来るようになったのが始まりでした。

記者　彼らに値切られてアタマへきたとか……。

五十嵐　そうなんですよ。一束五十円のホウレンソウを二十円も三十円も負けろ、と言うんです。わたしは商人で金もうけが大好きですからね、イヤだなと思いましたよ。それで彼らがやってくるのを見ると、五十円の値札を八十円につけ変えて「まあいいや、五十円に負けとこう」。すると、「五十嵐さんがこんなに負けてくれた!」とみんな実にうれしそうな顔をするんですね。そんなことを四、五日やってるうちに、わたしも気がとがめてきました。こんなにわたしを信用してくれる人間がこの世の中にいたのか。それをだましていいものだろうか。信用してくれた人間を手玉にとるようなまねはもう一切やめようと思った。それ以後はもうけを少なくして、本当に安く売るようにしたもんだから、うちの店に買いにくる留学生がだんだん多くなり、親しくなっていった、というわけです。

記者　89年に五十嵐さんのことを映画にした『北京の西瓜』という作品が公開されましたね。大林宣彦さんの監督で。あの映画は『人民中国』

成田空港(专)④　(日本)成田机场
保証人(名)⓪　保证人、担保人
宿(名)①　落脚处、住处
あっせん(斡旋)(名・他サ)⓪　斡旋、调停、介绍
おろそか(疎か)(形动)②　疏忽、草率
自宅(名)⓪　自己的住宅
競売(名・他サ)⓪　拍卖

*　*　*

値切る(他五)②⓪　杀价、压价
頭に来る(组)⑤　头疼；酒上头；气得发昏
一束(名)④　一把、一捆、一束
ホウレンソウ(菠薐草)(名)③　菠菜
負ける(他一)⓪　让价、减价
金もうけ(金儲け)(名・自サ)③⓪　赚钱、获利
値札(名)⓪　价格牌
…とく(组)　「ておく」的口语形式
とがめる(咎める)(自他一)③　责备、挑剔；盘问
気がとがめる(组)　于心不安、过意不去
信用(名・他サ)⓪　相信、信任
手玉に取る(组)　玩弄人、捉弄人
どっさり(と)(副)③　很多、好多

で五十嵐さんのことを紹介した記事から生まれたものとか。

五十嵐　そうなんですよ。たまたま大林さんたちの一行が中国からの帰りの飛行機で『人民中国』をめくっていて見つけたんだそうです。

記者　あの映画にはとても感動させられました。

五十嵐　映画にも出ていましたが、私が初めて寮の忘年会に招かれたとき、みなさんから、「ニイハオ、ニイハオ」と熱烈に歓迎していただきました。テーブルの上には、私の店の野菜を材料にした料理がたくさん並んでいます。ギョーザやら、炒めものやら、どれもこれも実にうまかった。

記者　お宅でもよくパーティーを開いて留学生をよんでくださるそうですが……。

五十嵐　月に1回やってます。30人ぐらい招いてね。この10年でうちのパーティーに出た留学生はおよそ4000人になります。

記者　それじゃあ、お金がたいへんでしょう。

五十嵐　狭いところだし、たいしたご馳走はしません。私の方でビールやギョーザ、料理の材料をどっさり置いておいて、つくるのは留学生。その方が楽しいんですよ。

記者　映画『北京の西瓜』に、五十嵐さんが成田空港で「林正忠様の愛人様歓迎」と書いたプラカードをかかげて待っている場面がありましたが、あれはほんとうのことですか。

五十嵐　そうですよ。留学生やその家族を成田空港へ送り迎えするのも、私の重要な仕事になっています。その日、林正忠さんという留学生から「妻が日本に来るのだけれども、荷物が多いので、出迎えに行ってもらえないか」と頼まれました。彼は学校から直接空港へ行き、私はワゴン車を運転して行くことにしたのです。ところが、飛行機が到着したのに、林さんはまだ来ていません。しかたなく私はいつもワゴン車に置いてあるプラカードに「林正忠様の愛人様歓迎」と書き、それをかかげてロビーで待っていました。中国では「愛人」は配偶者のことだが、日本ではまるで意味がちがうでしょう。まわりからニヤニヤ笑われてしまって、あれは閉口した。

記者　成田空港へ行くとき、お店の方は？

五十嵐　平均して月に四、五回行ってますが、まず一日仕事ですからね。女房にやってもらうしかない。

林正忠(专)①+①	林正忠(人名)	ロビー(lobby)(名)①	(饭店)大堂
愛人(名)⓪	爱人；情人、情妇	配偶者(名)③	配偶
プラカード(placard)(名)③	标语牌	まるで(副)⓪	完全
ワゴン車(wagon〜)(名)②	客货两用汽车	ニヤニヤ(と/する)(副)①	独笑、嗤笑
到着(名・自サ)⓪	到达		

記者　奥さんもたいへんですね。

五十嵐　最初はよく夫婦ゲンカやりましたね。「おれのやってることは正しい。だからおれについてこい。女のくせに、文句があるなら出て行け」なんてどなったこともありました。今は喜んでいっしょに留学生の面倒を見ています。

記者　私に言わせれば、五十嵐さんはまさに「日本の雷鋒」ですね。

五十嵐　何回も中国の人からそう言われましたよ。私はそんな人知らないんで、「雷」という字を見て、「エッ？なんでおれが雷おやじなんだ」と首をひねりましたが。

記者　留学生のことで商売がおろそかになって借金がたまったため、とうとうお家を競売にかけられる破目になったそうですが……。

五十嵐　私はもともと福島から集団就職で上京してきた人間でね、いろいろやったあげく、八百屋商売があたって、けっこう順調だったんですが、留学生に入れあげて、すっかり落ち目になった。理由が理由だけに、後悔はしませんでしたが、さすがに参りました。日本の『読売新聞』に「日本のお父さん映画化——八百屋はピンチ、それでも意気盛ん」という記事が大きく載りました。まもなく、留学生たちが「五十嵐さん緊急援助会」というのをつくり、千円、二千円と出しあって百十六万円の小切手を渡してくれました。借金の額はとてもそんなものじゃなかったですが、留学生たちがせっせとかせいだお金ですからねえ、涙が出るほどうれしかった。

記者　中国からもいろいろあったそうですね。

五十嵐　ええ、北京、上海、天津、南京、そんな大都会ばかりでなく、湖南、福建、江西からも手紙や送金がありました。中国からも援助の手をさしのべてもらえるなんて、考えもしませんでした。

どなる(怒鳴る)(自他五)② 大声喊叫；大声斥责
雷鋒(专)① 雷锋(人名)
雷(名)④③ 雷、雷神
首をひねる(组) 左思右想
破目(名)② 地步、窘境
福島(专)② 福岛(地名)
順調(形动)⓪ 顺利
入れ揚げる(他一)④ (为情人或嗜好)花费很多钱
落ち目(名)③② 败运、倒霉
後悔(名・他サ)① 后悔
読売新聞(专)⑤ 读卖新闻(报纸名)
映画化(名)⓪ 拍成电影
ピンチ(pinch)(名)① 危急、危机

意気(名)① 意气、气概
緊急(名・形动)⓪ 紧急
小切手(名)② 支票
額(名)⓪ 数额
せっせと(副)① 不停地、一个劲儿地
天津(专)① 天津(地名)
稼ぐ(他五)② 挣钱；取得(分数等)
湖南(专)① 湖南(地名)
福建(专)① 福建(地名)
江西(专)① 江西(地名)
送金(名・自他サ)⓪ 汇款、寄钱
差し延べる(他一)④⓪ 伸出

記者　今度、念願の「中国留学生後援協会」が発足したそうですが、おめでとうございますと言うべきか、ご苦労さまと言うべきか…

五十嵐　一人の力ではどうしても限度があります。協会ができて力強い輪となれば、もっと多くの留学生の面倒を見ることができます。

記者　私も留学生のOBとして、心から感謝いたします。

（『人民中国』にもとづく）

応用文

特別診療

それは三十数年前、日本留学中のことであった。私をずっとさいなんでいた歯の病気はひどくなる一方だった。一週間寝たっきりで食べることも、寝ることもできなかった。

日本の医療費は非常に高いから、これまで歯科病院にいくことができなかったが、今度はどうしても我慢できず、近くの山田歯科病院の山田院長に見てもらった。六十五歳の山田先生は私の歯をくわしく検査してから、「四本の歯がすごくわるくなっている。どうしてこんなにひどくなるまで歯医者に行かなかったのか。お金が原因だろうか」と私に聞いた。

私は恥ずかしくてうなずいた。そこで、山田先生が私の肩をたたきながら、「これからあなたはここに来てください。お金の事は心配いりません」とやさしく言った。私は山田先生の顔を見ても、納得できない気持ちだった。日本に来てから、お金の問題でこんな経験をしたことがなかったので、自分の聞きまちがいではないかと疑った。そうして、山田先生は紙と鉛筆を出して、先に「円」という字を書いて、それから「円」の前に太い字で「0」を書いた。

こうして、私のための二十回あまりの「特別診療」が始まった。治療中、先生がときどき自分の青年時代のドイツでの留学の体験を私に話した。一番

念願(名・他サ)⓪　多年的心愿、愿望
発足(名・自サ)⓪　(团体、会议等)开始活动
力強い(形)⑤　强有力
OB(オービー)(名)③　前辈、校友、老毕业生

＊　＊　＊

診療(名・他サ)⓪　诊疗
さいなむ(苛む)(他五)③　折磨、虐待、责难
医療費(名)②　医疗费
歯科(名)②①　齿科
院長(名)①　院长
検査(名・他サ)①　检查
納得(名・他サ)⓪　理解、领会
疑う(他五)⓪　怀疑

困ったのはやはりお金がなかったことだ。ドイツ国内を旅行する時も、徒歩とトラックだったそうだ。先生は「留学生活は私の人生の中で一番困難な時期でしたが、同時に私の人生の中で一番価値がある時期でした。」と言った。そして、「だから、あなたの今の状況は、私は理解できます。私の力のおよぶ範囲で援助したい。あなたはどのような困難にあっても、がんばらなければなりません。この貴重な留学生活を大切にして、たくさん勉強して、将来は人類に貢献してください。あなたの国はあなたたちを待っているから、がんばってください。」と言った。

最後の治療は土曜日の休みの日だった。その日は山田先生が早く病院に来て、4時間も治療してくれた。そして、回復した私の歯を見て大変喜んでくれた。先生の疲れたけれども喜びにあふれている顔を見て、私は万感が胸に迫った。

（日本国際交流研究所編『日本』にもとづく）

徒歩(名)① 徒步
時期(名)① 时节、时期；季节
回復(名・自他サ)⓪ 恢复
万感(名)⓪ 万感、百感
胸に迫る(组) 深有感触

ファンクション用語

色

A 大学の友だちにネクタイをプレゼントしたいんですが、どんな色がいいでしょうか。
B 大学の友だちにですか。少し色の濃いものがいいでしょう。
A そうですね。色の濃い方がいいかも知れませんね。

参考：赤(レッド)　黄色(イエロー)　青(ブルー)
白(ホワイト)　緑(グリーン)　黒(ブラック)
金色(ゴールド)　銀色(シルバー)　桃色(ピンク)
灰色(グレー)　茶色　オレンジ色　紫色

言葉と表現

一、…がきっかけとなって（本文）

『人民日報』と雑誌『人民中国』に紹介されたのがきっかけとなって、…

「きっかけ」意思为契机。「…がきっかけとなって」表示某件事情成为契机。

- たまたま同じバスで通学していたことがきっかけとなって、親しくなったんです。（我们因为上学有时坐同一辆公交车，由此慢慢地就熟悉起来了。）
- 株と地価の値下がりがきっかけとなって、景気全般が悪くなってきました。（股价和地价的下跌引起了整个景气开始恶化。）
- 父の海外転勤がきっかけとなって、私はアメリカの大学へ行くようになった。（我的父亲被调到国外工作。我呢，因为这个机会就在美国上了大学。）

「きっかけ」还有以下用法。

- 転居をきっかけにして、わたしも会社をやめて自分の店を持つ決心をした。（趁搬家的机会，我也下定决心辞去公司的工作，自己开一家商店。）
- 二人は何のきっかけで知り合ったのですか。（两人结交的机缘是什么呢？）
- 同窓会での再会がきっかけで、二人はまた親しく付き合うようになった。（同窗会上的再次相见使两人重新亲近起来。）

二、…がおろそかになる（本文）

そのため家業の八百屋がおろそかになり、借金がたまって、…

「おろそか」的意思是敷衍、马虎、不认真。经常说「…がおろそかになる」「…をおろそかにする」「…がおろそかで」。

- 一方に気を取られたら他方がおろそかになることがよく見られる。（顾此失彼的事是经常可以看到的。）
- 勤めをおろそかにしたため会社に首を切られた。（他因为工作马虎被公司解雇了。）
- 彼は受け持ちの仕事を決しておろそかにしない、まじめな男だ。

（他是个对接受的工作决不懈怠、认真负责的人。）

三、助词「やら」（会話）

ギョーザやら、炒めものやら、どれもこれも実にうまかった。

（1）接在体言、用言连体形或「用言连体形＋の」后面，表示列举。用「やら」表示列举的句子含有不限于这些，还有其他的语气。表示列举的「やら」是并列助词。

- 生花やら茶道やらの日本文化に特に興味を持って習っている。（我对插花啦、茶道之类的日本文化特别感兴趣，所以正在学。）
- あの人はなにか気に入らないことがあると、泣くやら騒ぐやらで、ほんとうにたまったものじゃない。（那人只要有什么不顺心的事，就又哭又闹的，真让人受不了。）
- 自分を生んだ親がまだ生きているということを知ったかれは悲しいやら嬉しいやらとても複雑な気持ちだった。（当他得知自己的亲生父母都还活着时，又悲又喜，心情复杂极了。）

（2）用「…のやら…のやら」的形式并列含相反意义的词，表示不知属于其中的何种情况。后面常接类似「わからない」一类的词。

- この料理は食べたことがないので、おいしいのやらおいしくないのやら、さっぱりわからない。（这菜没吃过，所以不知道是否好吃。）
- 初めての外国留学なので、そこは暑いのやら寒いのやら、物価が高いのやら安いのやら、すこしもわからない。（第一次去国外留学，所以那儿是热还是冷，物价是贵还是便宜，一点儿也不清楚。）

（3）与表示不确定或疑问的词一起用，表示不确定或疑问。这种含义的「やら」是副助词。

- あの人はどんな人やら私にはわかったものではない。（他是个什么样的人我怎么知道！）
- これはいつやら貸してあげると約束をした本です。（这是什么时候讲好要借给你的书。）
- どこにしまってあるのやら、母に聞かないとわからない。（不问母亲就不知道放在哪儿了。）

四、词语「どれもこれも」（会話）

どれもこれも実にうまかった。

「どれもこれも」用于指物，意思和「どれも」相同，只是语气比「どれも」更强。指人时要用「だれもかれも」，指场所时，用「どこもかしこも」。

- どれもこれも平凡で、抜きん出たものはない。（不论哪个，都很一般，没有特别好的。）
- だれもかれも私の気持ちを理解してくれない。（大家都不理解我的心情。）
- 春になると、どこもかしこも緑いっぱいだ。（一到春天，到处是一片绿色。）

五、副词「まるで」（会話）

日本ではまるで意味がちがうでしょう。

（1）表示“完全如此”。用于比喻时，常和比况助动词「ようだ」呼应使用。

- すっかりやせてしまって、まるで病人のようです。（他现在瘦极了，简直像个病人。）
- 現実のものとは思えない。まるで夢幻（むげん）の世界のようです。（难以想象这是现实的东西。简直像梦幻中的世界。）
- 一流の大学に入れるなんて、まるで夢のようですね。（想不到能进一流大学，这简直像在做梦。）

（2）和否定意义的谓语呼应，表示完全否定。

- 日本語はまるで話せない。（日语一点儿不会讲。）
- まるで話が違います。（话完全对不起来。）
- いつ話したの。わたし、まるで忘れてしまったの。（什么时候讲的？我，完全忘了。）

六、副词「まず」（会話）

平均して月に四、五回行ってますが、まず一日仕事ですからね。

（1）表示首先要做的事。

- 話は後にして、まず料理を注文しましょう。（话待会儿再说，先点菜吧。）
- 火事がおこったら、まず電源を切ってください。（如果发生火灾的话，请先切断电源。）
- なんといっても、まず健康だ。（不管怎么说，首先是身体健康。）

（2）表示大致、差不多，类似「おおよそ」「だいたい」「おそらく」。

- 今学期習ったものは一応復習したから、試験はまず安心だ。（这学期学的东西都复习过了，所以考试大概不会有问题。）
- 留学生活は楽じゃないと思えば、まず間違いがない。（以为留学生活不会轻松，这么想大概不会错。）
- 熱もほとんどありませんから、仕事に行っても、まず大丈夫でしょう。（已经几乎不发烧了，就是去工作大概也没问题吧。）

七、动词＋しかない（会話）

女房にやってもらうしかない。

提示助词「しか」除了接在名词、副词等后面，与否定呼应表示限于某一事项进而否定其他外，还能接在动词终止形后面，表示“（没有其他方法）只好……”。

- バスも電車もないところだし、自転車も2、3日前修理に出したので、歩いていくしかない。（这是个没有汽车和电车的地方，自行车也在两三天前拿出去修了，所以只好走着去了。）
- こんなに探しても見つからないのだから、もと来た道を引き返すしかない。（这么找也找不到，所以只好顺着来时的路回去了。）
- 母がいない間は自分で料理を作るしかない。（母亲不在时只好自己做饭。）

八、…くせに（会話）

女のくせに、文句があるなら出て行け。

「くせに」是接续助词，接在“体言＋の”或活用词连体形后面，表示既定的逆态条件，相当于汉语的“明明……却……”“尽管……可是……”。这种表达方式比「のに」含有更强的责怪和蔑视或嘲讽的语气。一般用于同伴之间的谈话，不用于郑重谈话场合和书面语。后句内容假如不需明言则可以省略。

- 子供のくせに、大人のような口調で話している。（明明是个孩子，说话的口气却像个大人。）
- 自分が悪いくせに、人のことを責めている。（明明自己不好，却还在责怪别人。）
- 下手なくせに、やりたがるのだ。（明明做不好，却很想做。）
- 返事をすぐくれると約束したくせに、三か月たってもくれない。（说好马上给答复的，可是3个月都过去了，还没有答复。）

九、…に言わせれば（会話）

私に言わせれば、五十嵐さんはまさに「日本の雷鋒」ですね。

「私に言わせれば」的意思类似「私の意見では」。听起来对于下面即将陈述的意见，说话人充满了自信。

- 西洋人は海水浴が好きですけれど、医者に言わせれば、人や動物が長時間紫外線に当たると、皮膚が傷つけられ、皮膚がんなどの原因となるそうです。（西方人喜欢海水浴。但是医生的看法是，人和动物如果长时间照射紫外线的话，皮肤会受伤，容易得皮肤癌。）
- あなたがその石を大事にしているところをみると、どうやらあなたは、その石を珍しいものと思っているようだが、私に言わせればそれは極普通の石で、故郷の山々にはいくらでもあるんだ。（你那么珍惜那块石头也许是因为你觉得它很稀有。可是依我看，这不过是块普通的石头，在我的家乡要多少有多少。）
- クラシック音楽が好きな母に言わせれば、現代音楽は音楽の部類に入らないということだ。（在喜欢古典音乐的母亲看来，现代音乐不能算是音乐。）

十、词语「破目になる」（会話）

とうとうお家を競売にかけられる破目になったそうです。

「破目」表示“境地”“地步”等意思。「破目になる」表示落到某种地步。用于贬义。

- うっかり話したため、私は批判を受ける破目になった。（因为无意中说了，使我落到受批判的地步。）
- こんな苦しい破目になるとは自分でも思わなかった。（陷入如此的困境，连我自己也没想到。）
- こんな破目になってもまだ平気だと言っている。（到了这种地步，他还说无所谓。）

十一、名词＋が＋同一名词＋だけに（会話）

理由が理由だけに、後悔はしませんでした。

话题中具体事物具有的性质。通过表示原因的「だけに」后半部导出应

得的结果。至于该具体事物具有什么样的性质则取决于后半部内容。例如：「ここの料理は、素材が素材だけに味も格別だ」。根据后半部「味も格別だ」可以判断「素材」是好的。同样，如果后半部是「大した料理はできやしない」，那么「素材」就不灵光了。这句例句可以译成：这里的料理正因为材料好，所以味道也特别好。

- 子供が病気になり、手術費用が足りなかったので大事な自宅を売却した。しかし、理由が理由だけに少しも後悔しなかった。（孩子病了，手术费不够，所以我卖掉了对一家人来说非常重要的自家住宅。不过，因为理由十分充足，所以我一点都不后悔。）
- 祖父は今年九十歳で元気だが、歳が歳だけに昼間もうとうとしていることが多くなってきた。（祖父今年九十岁了，身体还很硬朗。但是，正因为上了年纪，最近白天也经常迷迷糊糊的。）
- この商品は今までのものよりずっと性能がいいのですが、値段が値段だけにそうたくさんは売れないでしょう。（这个商品的性能确实比以往的要好很多。可是因为价格太贵，不太好卖。）
- 親の励ましと愛情があって、彼の病状は快方に向かっているが、病気が病気だけに、そうすぐに治るわけはないだろう。（有了亲人的鼓励和关爱，他的病正在好转。但是因为这次病得不轻，不可能马上治愈的。）

同该语法同属一类的还有：「名词＋が＋同一名词＋なら」。前半句表示如果是话题中具体事物具有的性质的话，后半句表示可能出现的结果。常和「だろうが / だろうに / かもしれない」一起使用。

- 世が世ならあいつも出世できただろうに。（如果社会待他公正的话，也许那家伙也能够出人头地吧。）
- 時代が時代なら、好きなときに海外へ行けただろう。（如果不是这个年代，我们也能在想去的时候去国外旅游。）
- こんな運転をやめなさい。場合が場合なら大きな事故になるかもしれないよ。（以后不要这样开车了。不会每次都这么幸运，下次说不定会出大事故的。）

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

船橋市　船遊び　船板　小船　八百屋　後援　援助　宿　宿舎
一束　約束　束縛　配偶者　偶然　値札　値切る　値段　念願
願望　願う　発足　開発　出発　発売　苛む　荷物　疑う　疑問
徒歩　歩道橋　万感　万歳　万一　迫る　迫力

二、○に仮名を入れなさい。

❶雑誌の紹介○きっかけ○なって、五十嵐さんの業績を描いた映画が大林監督に○○完成されました。
❷日本○留学したものは誰でも五十嵐さんを知っています。
❸借金がたまって、店と自宅が競売されそうになったこと○○あったのです。
❹一束 50 円のほうれんそう○ 20 円○ 30 円○負けろと言うんです。
❺信用してくれる人間○手玉○取るようなまねはもうやめようと思いました。
❻あの映画は『人民中国』○五十嵐さんのことを紹介した記事○○生まれたのです。
❼わたしが初めて寮の忘年会に招かれたとき、みなさん○○熱烈に歓迎してもらいました。
❽ギョーザ○○炒め物○○、どれもこれも実にうまかった。
❾中国○○○援助の手をさしのべてもらえるなんて、考え○しませんでした。
❿歯の病気で一週間寝た○○○○、食べることもできませんでした。
⓫先生の、疲れているが、喜び○あふれた顔を見て、万感が胸○迫りました。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

どれもこれも　せっせと　破目になる　気が咎める　頭に来る
おろそか　まるで　手玉に取る　まず　首をひねる

❶普段、勉強を(　　、)にしているので、いつも盗人を捕えて縄をなうことになります。
❷30 分以上待たされて(　　)ました。
❸人を(　　)人はいつかきっと手玉に取られるに違いありません。
❹先生に注意されるまで、あの間違いに(　　)気がつかなかったのです。
❺前に老人を立たせて、自分が座っているのは(　　)ので、席を譲りました。
❻(　　)平凡ですね。気の利いたデザインはありませんか。
❼「級長にはだれがなるんでしょうね。」「呂さんが選ばれることは(　　)間違いないでしょう。」
❽「どうしてあの人ばかりいい成績をとるのか」と林さんは(　　)ています。

❾ 仕事をするときには(　　)仕事をして休むときにはゆっくり休んでください。
❿ どうせやる(　　)から、わたしは何も言わずにやり始めました。

四、次の語群から最も、適当な例示を表す表現を選んで(　　)に入れなさい。

とか　にしても　やら　なり　といった

❶ びっくりする(　　)悲しむ(　　)、ニュースを聞いた人たちの反応はさまざまです。
❷ 北京(　　)上海(　　)、中国の大都会には地方から出てきた若者が多いです。
❸ 何か困ったことでもあれば、親に(　　)先生に(　　)相談してみたらどうですか。
❹ 夜どんなに遅くなっても、タクシーを拾う(　　)友達に送ってもらう(　　)して必ず家に帰ってください。
❺ わたしはパソコン、スキャナー(　　)ものが苦手です。

五、文頭に挙げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶ きっかけ
① (　　)、三十年前のある出来事を思い出した。
② (　　)、私は料理に興味を持つようになった。
③ (　　)、わたしは酒とたばこをやめました。
④ (　　)、日本留学を考えるようになった。
⑤ (　　)日本語が好きになり、日本語を習おうと決心した。

❷ やら
① 忘年会では、彼は嬉しくて、(　　)大騒ぎしました。
② (　　)で、お正月の準備が忙しい。
③ (　　)、次々と結婚のお祝いに訪れた。
④ あの人は(　　)見当がつかない。
⑤ あの人はぼくの意見に(　　)聞いていてますますわからなくなった。

❸ くせに
① 自分が失敗したくせに(　　)。
② 声がよくないくせに、(　　)。
③ 何も手伝ってくれないくせに、(　　)。
④ この車はガソリンをよく食うくせに、(　　)。

⑤ 目が悪いくせに（　　）。

❹ 名詞＋が＋同一名詞＋だけに

① この学校は施設はそれほどではないが（　　）学生が優秀だ。

② とこも気に入っているのですが、（　　）買えないもが残念です。

③（　　）、子供もあんなふうにわがままになるのだ。

④ 今回は（　　）、責任の追及から逃れられないだろう。

⑤ ここは景色がきれいです。しかし（　　）頻繁には来られないんですね。

六、次の質問に答えなさい。

❶ 五十嵐さんが中国人留学生の世話をしたきっかけはどんなことだったでしょうか。

❷ 五十嵐さんのことを映画化する企画はどんなことから生まれたのですか。

❸ 留学生のために落ち目になった五十嵐さんのことを見て、留学生たちは何をしましたか。

❹ 歯の病気がひどくなるまで、「わたし」はどうして歯医者に行かなかったのですか。

❺ 山田先生はなぜ「わたし」に 20 回あまりの「特別診療」をしてくれたのですか。

❻ この課を習って、中日友好をテーマに感想を発表してみてください。

七、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶ 他嘴里说一点儿都不好吃，结果却全都吃光了。（くせに）

❷ 长期折磨我的胃病越来越厉害了，只有请医生做手术了。（さいなむ / しかない）

❸ 真没想到《帮帮山区的孩子》这篇报道在报上刊登后，会有这么多人伸出援助之手。一个人的力量毕竟是有限的，向大家呼吁后问题就解决了。（差し伸べる / どうしても）

❹ “听说因为不重视经营，这家公司的生意一年比一年差，已经欠下几百万元的债务。”“据我所知欠债远不止这些。因为债台高筑，公司面临破产，公司大楼也将被拍卖。”（おろそか / 破目になる）

❺ 几年前，我有机会拍摄一个朋友正在做的蝴蝶收藏标本。当被拍摄的实物放在眼前时，我被它鲜艳的色彩和漂亮的造型惊呆了。这成了一个契机，我和朋友开始去山里拍摄蝴蝶生态照片。（コレクションをする / きっかけ）

❻ 我的弟弟很喜欢电影。据他说，这部电影不错。故事情节很有趣，音

乐和画面都很协调。（…に言わせれば）

❼ 你买了十个，送你一个好了。（負ける）

❽ 母亲也老了。最近老是听她在说："东西究竟放在哪儿了，怎么找也找不到。"（やら）

❾ 正因为不是高峰时段，这条路才好开的。（名词＋が＋同一名词＋だけに）

八、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

ハルビンには、中国に居留する、身寄りのない外国籍の老人を引き取ってめんどうを見る養老院がある。私が訪ねた日本人の女性Aさんは二階に住んでいる。部屋は明るく清潔で、きちんと片づいている。カーペットを敷いた床にはちり一つない。ベッド、ソファー、テーブル、戸棚など、家具はみんなそろっている。カラーテレビもある。窓ぎわには植木鉢も並んでいる。

「あなたは、どういうことで中国へ来られたのですか。」

この問いかけが、Aさんを昔のつらい思い出に誘うことになった。Aさんは小柄だがしゃっきりとしている。広島県の生まれ、五歳のとき父に死なれて、生活が苦しくなった。人の話で、中国の東北へ行けば金をかせげると聞いて、19歳のとき、ひとりで牡丹江へ来て、ある病院の看護婦になった。20歳のとき、ここで建築技師の宮島さんと結婚した。二人の男の子をもうけたが、病気で死なせてしまった。1944年、夫は徴兵されて、戦死した。

「あのときは、わたしも死んでしまいたかった。あの戦争ではほんとうにひどい目にあいました。」とAさんは涙を拭った。

それでも、彼女は生き抜いてきた。1948年、中国人の炭鉱労働者と結婚して以来、落ちついた暮らしをしていたが、数年前夫が病死した。地元の政府は身寄りのないAさんの気の毒な境遇を知って彼女を養老院に引き取った。

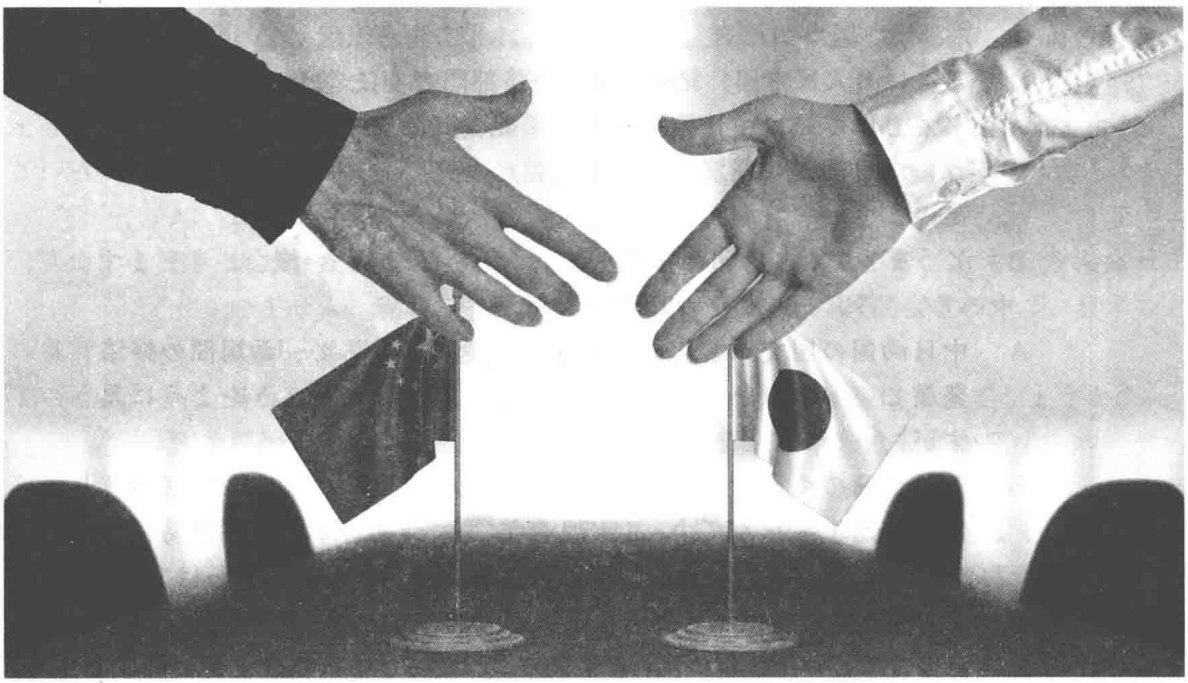
Aさんは以前親戚を見舞いに帰国したことがある。ところが、どうしたことか、日本では食も進まず落ちついて眠れない。もともと半年滞在の予定だったが、親戚が引きとめるのもことわって、三か月で帰ってきた。

「わたしのふるさとは、中国なんです。」と、Aさんは、ためらいもなくこう話を結んだ。

（『人民中国』にもとづく）

第十七課

中日経済の展望



本文

1972年9月21日、中日両国政府は共同声明を発表して、両国間の不正常な状態が終わり、両国関係の歴史に新たな一ページが始まったことを宣言した。それ以来、両国の友好協力関係はすでに各方面に豊かな実りをもたらしている。

共同声明と1978年の平和友好条約を基礎に、両国間の頻繁な相互訪問によって、両国関係の順調な発展が保証されるようになった。民間の友好交流もいっそう拡大され、両国間の友好都市はすでに120余りになり、経済貿易の関係も深まり、共同声明発表の1972年に10億ドルだった両国の貿易額は現在では200倍の2000億ドルに達した。

展望(名・他サ)⓪	展望；瞭望	条約(名)⓪	条约
共同声明(名)⑤	共同声明	基礎(名)②①	基础
正常(名・形动)⓪	正常	頻繁(名・形动)⓪	频繁
宣言(名・他サ)③	宣言、宣告	相互(名)①	互相、彼此
すでに(既に)(副)①	已经	いっそう(副)⓪①	越发、更加
実り(名)⓪	成熟；成果	貿易額(名)④	贸易额

一衣帯水の隣国として、二千年の友好の歴史をもつ中日両国はたがいに協力して、未来に目を向けて努力すれば、両国関係の前途はいよいよ明るく広いものになるであろう。

会話

（Aは『人民中国』記者、Bは経済部門の責任者。）

A 私どもは本誌に中日国交正常化の記念特集を出すつもりですから、きょうは中日両国の経済貿易の展望についていろいろお話をうかがいたいと思います。

B どうぞ、なんでも聞いてください。私もこれをいい機会と考えますから、いろいろお話ししたいと思います。

A 中日両国の国交正常化の歴史をふり返って見ると、両国間の経済貿易の発展というものが、その中で大きな役割を果たしてきたように思うのですが、いかがでしょうか。

B その通りです。中日両国の国交正常化というのは、まさに経済貿易の協力から始まったんです。1952年6月に最初の中日民間貿易協定が調印されました。これが両国関係正常化の第一歩にもなったわけです。

A その後、その道は年とともにだんだん広くなりましたね。

B そうです。1962年に、半官半民方式による「中日総合貿易に関する覚書」が調印されました。それでまもなく、北京と東京にそれぞれの事務所が設けられ、両国間の貿易も急速に増えました。

A 「水が流れてくれば、自ずと用水路も開かれる」のことわざ通り、その民間貿易が文字通り呼び水となってついに1972年9月に国交正常化を迎えたわけですね。

B それもまったく両国人民の努力のおかげです。いまこうして国交正常化の記念日を迎えるに当たり、「水を飲むときは、井戸を掘ってくれた人

一衣帯水(名)②+⓪ 一衣带水
隣国①⓪ 邻国
目を向ける(组) 面向、眼睛朝…看
前途(名)① 前途

* * *

部門(名)①⓪ 部门
責任者(名)③ 负责人
本誌(名)① 本刊
国交正常化(名)⓪ 邦交正常化
特集(名)⓪ 特集
協定(名)⓪ 协定
調印(名・自サ)⓪ 签订、签字
第一歩(名)① 第一步
半官半民(名)⓪ 半官半民
総合(名・他サ)⓪ 综合
覚書(名)⓪ 备忘录
用水路(名)③ 水渠
呼び水(名)⓪ 起因；泵的起动水
記念日(名)② 纪念日
掘る(他五)① 掘、挖

の恩を忘れてはならない」ということばを改めてかみしめています。

A　そうですね。そうして、経済貿易面での協力が国交正常化を促し、その国交正常化がまた経済貿易を大いに発展させる結果にもなったわけですね。そのあげた成果はどれぐらいになりますか。

B　両国間は次々と協定を調印し、各分野で合作を発展させています。例えば、1972年に10億ドルに過ぎなかった貿易額は現在では200倍にも成長して、2000億ドルに達しました。日本は中国にとって、最大の貿易相手となりました。

A　そうですか。両国の経済貿易関係は新しい段階に入ったと言えますね。

B　その通りです。両国政府や経済界の交流も日増しに盛んになりました。

A　かつて「井戸を掘った」人びと——民間貿易の方は？

B　新しい友人がたくさんできましたが、古い友人のこともちろん忘れていません。現在、中国に設置されている外国の民間企業の中で、日本のものが一番多いですよ。

A　そうですか。新しい段階に入った中日経済の展望はどうでしょうか。

B　周知のように、中国は総じて言えば資源も労働力も豊かです。知識層のレベルも低くありません。日本は資源に乏しいが、資金力、技術、そしてレベルの高い管理能力を持っています。ですから、両国はそれぞれの特長をさらに生かして、合作を進めてゆくべきです。これは両国人民の利益になるだけでなく、アジアの安全と世界の平和のためにも望ましいことです。

A　きょうはいろいろうかがって中日経済の展望についてよくわかりました。どうもありがとうございました。

（『人民中国』にもとづく）

かみしめる(噛み締める)(他一)④⓪　咬住；细嚼；玩味
促す(他五)③⓪　促使、促进
成果(名)①　成果
次々と(副)②　一个接一个
段階(名)⓪　阶段
経済界(名)③　经济界
日増しに(副)⓪③　日益
設置(名・他サ)①⓪　设置；设立
周知(名・自サ)①　众所周知
総じて(副)①⓪　总的、一般说来
労働力(名)③　劳动力
乏しい(形)③⓪　缺乏、不足
資金力(名)②　资金能力
管理(名・他サ)①　管理
特長(名)⓪　特长
望しい(形)④⓪　最理想的

応用文

世々代々友好的につきあっていこう

中日両国の間には昔からずっと友好交流の歴史があった。しかし、近代に入り、日本軍国主義が中国に対して侵略戦争を起こしたことで、両国の友好関係は大いに破壊された。この不幸な歴史は中国人民に多大な災難をもたらしただけでなく、日本国民にも大きな被害を与えた。われわれは歴史を銘記することを強調しているが、恨みを抱き続けるためのものではない。歴史をかがみとして未来に向かうためであり、平和を守るためであり、中日両国の人民が子々孫々世々代々にわたって友好的に付き合っていくためである。

1972 年の国交正常化以来、中日両国政府と民間は、中日共同声明と中日平和友好条約の原則と精神に基づいて、友好協力関係を発展させるのに大きな努力を払い、喜ばしい成果をあげた。

両国の指導者は互いに訪問し、政府間の会議、民間人会議、中日友好 21 世紀委員会の会議などを定期的に行い、それによって両国関係を健全に前向きに発展させてきた。中日友好協力は双方に有利であるだけでなく、アジアと世界の平和・安定にも極めて重要である。国交正常化以来、両国間の貿易額が急増し、両国間の人的交流も盛んになり、友好関係を結んだ都市も百以上にのぼった。さまざまな形の交流を通じて、両国人民の相互理解と友情はたえず深まり、中日友好はすでに両国人民の心にしっかりと根をおろしている。

中国の現代化建設において、日本は円借款を提供し、中国のインフラ建設、

*　*　*

世々代々(名)①+①　世世代代
軍国主義(名)⑤　军国主义
侵略戦争(名)⑤　侵略战争
不幸(名・形动)②　不幸
銘記(名・他サ)①　铭记、永远不忘
恨み(名)③　仇恨
子々孫々(名)①+⓪　子子孙孙
喜ばしい(形)⑤　可喜的
民間人(名)③　民间人士
健全(形动)⓪　健康、健全；坚实、稳固
前向き(名・形动)⓪　面向正面；向前看、积极地
双方(名)①　双方
有利(名・形动)①　有利
極めて(副)②　极其、非常
急増(名・自他サ)⓪　骤增、陡增
人的(形动)⓪　人的
のぼる(上る)(自五)⓪　(数量)达到、高达
根を下ろす(组)　扎根
円借款(名)③　日元借款

環境保護、エネルギー開発などを支援して積極的な役割を果たした。大勢の日本友人が中日友好のために心血を注いだことを中国人民は永遠に銘記している。

日本の国民は創造力にたけており、勤勉で英知と向上心に富んでいる。明治維新以降、日本は世界の先進的文明を吸収し、アジアで最初の近代国家に発展した。限られた資源と国土の中で、世界の注目を集める発展を成し遂げた。制造業、情報、金融などの分野で進んでおり、世界一流の省エネ、環境保護技術を持っている。これは日本国民の誇りであり、中国人民が学ぶべきものである。

もちろん、中日関係にはいろいろな曲折もあった。しかし、歴史が証明しているように、仲よくすれば、両方に利益があり、仲が悪くなれば両方とも傷つく。中日両国間に、問題や意見のくい違いが起こることは避けがたい。だが、双方が歴史を尊重し、中日共同声明と中日平和友好条約の原則を守りさえすれば、必ず障害を排除し、矛盾を解決し、友好協力事業を推し進めることができる。

国交正常化以来の歴史は「千里の行も足下から始まる」という中国の言葉の正しさを証明している。今日の中日友好協力のあらゆる成果はいずれも両国人民のたゆみない努力のたまものにほかならない。「世々代々友好的につきあっていこう」という遠い目標を持ち、未来に目を向けて努力さえすれば、中日友好協力事業は必ずますます発展するであろう。

（『北京週報』等にもとづく）

心血を注ぐ(组)　注入心血
たける(長ける)(自一)②　擅长
英知(名)①　睿智、才智
向上心(名)③　上进心
以降(名)①　以后、自那以后
成し遂げる(他一)④⓪　完成
製造業(名)③　制造业
曲折(名・自サ)⓪　弯曲、曲折；(情况)错综复杂
証明(名・他サ)⓪　证明
傷つく(自五)③　受伤；受到创伤、(名誉)受损
食い違う(自五)⓪④　不一致、有分歧
障害(名)⓪　障碍、妨碍
排除(名・他サ)①　排除、消除
矛盾(名・自サ)⓪　矛盾
推し進める(他一)⑤　推进、推动
千里の行も足下から始まる(惯)　千里之行始于足下
いずれも(组)⓪　全都、不论哪个
弛みない(形)④　不懈的
たまもの(賜物)(名)⓪④　恩赐；结果
目標(名)⓪　目标

ファンクション用語

形

店員 いらっしゃいませ。
客 花瓶を見せてください。
店員 これはいかがですか。
客 丸いのより、少し細長いのがほしいのですが。
店員 では、これはいかがでしょうか。
客 いい形ですね。じゃ、これにしましょう。

参考：球形(きゅうけい)　方形(ほうけい)　円形(えんけい)　立方体(りっぽうたい)　長方形(ちょうほうけい)
楕円形(だえんけい)　四角(しかく)

言葉と表現

一、…を基礎に（する）（本文）

共同声明と1978年の平和友好条約を基礎に、両国間の頻繁な相互訪問によって、…

表示“以……为根基”“以……为基础”。

- 本教材は日常生活で最も頻繁に使われる語彙、表現を基礎に作ったものだ。（本教材是以日常生活中使用最频繁的词汇、表达为基础编写的。）
- 平等互恵などの五原則を基礎に、世界各国との友好関係を発展させる。（我们要以平等互利等五项原则为基础，发展同世界各国的友好关系。）
- この地域では、農業人口が人口全体の3分の2を占めているので、農業を基礎に、経済を発展させなければならない。（这个地区，农业人口占总人口的三分之二，所以必须要以农业为基础发展经济。）

二、词语「向ける」（本文）

未来に目を向けて努力すれば、両国関係の前途はいよいよ明るく広いものになるであろう。

「向ける」表示“朝……方向”时，除了和「目」组成常用词组外，还有「顔を向ける、足を向ける、背中を向ける、心を向ける」等。作为转义，「向ける」还能表示派遣、拨用等意思。

- そとから村田さんの話し声がしてきたので、みんなドアのほうに目を向けた。（外面传来了村田的说话声，于是大家的眼睛都朝门口望去。）
- あの子はもうすこし心を勉強に向けるといいね。（那孩子把心思再多放点儿在学习上就好了。）
- 収入の2割を貯金に向けようと思ったが、でも無理のようだ。（原想把收入的百分之20存起来，不过，看样子做不到。）

三、…を…と考える（会話）

私もこれをいい機会と考えますから、いろいろお話ししたいと思います。

表示“把……看做……”。

- 私はずっとかれのことをいい友達と考えていたが、私にこんなことをするとは思いもよらなかったのだ。（我一直把他看做好朋友。可是没想到他会对我做出这种事来。）
- あなたは自分のことをなんと考えているのですか。こんな偉そうな口調で言って。（你把自己看做什么了！用这么傲慢的口吻说话。）
- これを自分への試練と考えている。（我把这看做是对自己的考验。）

四、副词「おのずと」（会話）

水が流れてくれば、自ずと用水路も開かれる。

副词「おのずと」也可以讲「おのずから」，表示某状态的发生不是因为本人的意愿或外部的原因，而是自然而然形成的。用「おのずと」的句子，句末大多会用「わかる、できる、知れる、できてくる、解決する、決まっている」等结句。

- 競争の世界に身を置くと、おのずと競争心がわいてくる。（一旦置身于竞争的世界，自然会产生竞争意识。）
- 実社会に出れば、おのずと人は成長するものだ。（到了现实社会上人自然就会成长。）
- 努力すれば道はおのずから開けてくると思う。（只要努力道路自然会向你敞开。）

五、総じて言えば（会話）

中国は総じて言えば資源も労働力も豊かです。

表示一般来说、概括地说。

- 総じて言えばあなたのいまの能力では、とてもかれらに及ばないよ。（总的说，以你现在的能力是比不上他们的。）
- 総じて言えば、アフリカはまだ貧しいものですから、各国の援助を望んでいます。（概括地说，非洲还很穷，期望各国的援助。）
- 総じて言えば、女の人はよく泣くものだ。（一般来说，女人爱哭。）

六、…が望ましい（会話）

これはアジアの安全と世界の平和のためにも望ましいことです。

「…が望ましい」是「…であってほしい」「…てほしい」的比较柔和的说法。

- 適当な運動を毎日続けることが望ましい。（希望能坚持每天适量的运动。）
- 包装はゼロ、容器は再使用できるものが望ましい。（希望是零包装。容器呢，希望是可以再利用的。）
- 両国関係を健全に前向きに発展させることが望ましい。（希望两国的关系向健康积极的方向发展。）
- 今週土曜日のクラブ活動は全員参加が望ましい。（希望大家都参加本周六的俱乐部活动。）

七、词语「払う」（応用文）

友好協力関係を発展させるのに大きな努力を払い、…

「払う」可表示各种含义。

（1）表示拂去、掸去、除去等。

- 蝿がうるさく飛んでいて追い払ってもすぐやってくる。（苍蝇令人讨厌地飞着，赶走之后马上又飞了回来。）
- 私は体についた雪をポンポンと手で払って部屋に入った。（我用手啪啪地掸去身上的雪，走进了屋子。）

(2) 表示付钱。

●今日の食事代はぼくが払うよ。(今天的饭钱由我来付。)
●今月の家賃はまだ払っていないね。(这个月的房租还没付呢!)

(3) 表示将自己的注意力、精力等放在某一方面。

●深圳を開発させるために、われわれはどんなに大きな努力を払ったか、みなさんはまだ覚えているでしょう。(大家一定还记得,为了开发深圳我们曾作出了多大的努力!)
●注意を払って道を渡ってください。(过马路时要小心。)

八、词语「前向き」(応用文)

それによって両国関係を健全に前向きに発展させてきた。

(1) 表示面向前方。

●洋子、横のほうを向かないで、前向きに座わりなさい。(洋子,不要看旁边,面朝前面坐好。)
●前向きに置いてください。(请面朝前放。)

(2) 表示丢弃陈旧的习惯,采取积极的、进步的、朝前的姿态。

●前向きの姿勢で両国間の問題を処理する。(用向前看的态度来处理两国间的问题。)
●われわれは目先のことばかりに目を向けてはいけない。前向きに問題を見、処理しなければならない。(我们的目光不能只停留在眼前,要用积极的、向前的态度来看待、处理问题。)

九、词语「根をおろす」(応用文)

中日友好はすでに両国人民の心にしっかりと根をおろしている。

「根をおろす」表示扎根。

●何百年もの間に形成されたこの習慣はすでに人々の心に深く根をおろしているので、そう簡単に取り除かれるものじゃない。(几百年中形成的这种习惯已在人们心中扎下了根,所以不是那么简单地可以除去的。)
●長く農村に根をおろして、農民の生活を経験したからこそ、こんなすばらしい、農村の生活を描いた作品が書けたわけだ。(正因为他长期扎根于农村,体验过农民的生活,所以才能写出如此优秀的描写农村生活的作品。)

- われわれの手によってうつくしい、豊かな国を建設しようという呼びかけはすでに私たちの胸に根をおろしている。（用我们的双手建设一个美丽、富饶的国家这一号召在我们心里已经扎根。）

十、…にほかならない（応用文）

たゆみない努力のたまものにほかならない。

「…にほかならない」接在体言或相当于体言性质的词语后面，用于断定事物只能是「にほかならない」前面部分所表示的内容，不可能是其他。

- 若い人が外来語を好むのは、それなりの理由があるからにほかならないのである。（年轻人喜欢用外来语无非是因为有他自己的理由。）
- わたしが「気功」をやっているのは、健康を増進するためにほかならない。（我练习气功无非是为了增进健康。）
- 実力テストでこのようないい成績が取れたのもたゆまぬ努力の結果にほかならない。（在能力考试中取得这么好的成绩，不外乎是坚持努力的结果。）

十一、「おし」构成的复合动词（応用文）

友好協力事業を推し進めることができる。

「おし」写成「押し」「推し」，可以和很多动词构成复合动词。由「おし」构成的复合动词主要表示强行、硬来，或起加强语气的作用。例如：「おし潰す、おし迫る、おし広める、おし流す、おし通す、おし黙る、おし殺す、おし付ける、おし切る」等。

- 政府は福祉に重点をおいて政策をおし進めようとしている。（政府打算把政策的重点放在社会福利方面。）
- 戦争が少年の夢をおし潰しました。（战争打碎了少年的梦想。）
- 怒って出て行こうとするのをおし止めました。（他生气地要离开，我拦住了他。）

練習

一、次の漢字にふりがなをつけなさい。

頻繁　協定　覚書き　促す　設置　乏しい　健全　極めて　曲折

排除　弛み　矛盾　段階　実り　宣言　相互　前途　展望　特集
調印　用水路　井戸　侵略　銘記　原則　円借款　保護　心血
向上　吸収　金融

二、〇に仮名を入れなさい。

❶1972年9月21日、中日両国関係の歴史〇新たな一ページ〇始まった。
❷それ以来、両国の友好協力関係はすでに各方面〇豊かな実り〇もたらしている。
❸友好条約〇基礎〇、両国の頻繁な相互訪問〇〇〇〇、両国関係の順調な発展〇保証されるようになった。
❹一衣帯水の隣国〇〇〇、中日両国はたがいに協力して、未来〇目〇向けて努力すれば、両国関係の前途は明るく広い〇〇になるでしょう。
❺私もこれ〇いい機会〇考えます。
❻経済貿易の発展がその中で大きな役割を果たしてきた〇〇〇思うのです。
❼1962年に、半官半民方式〇〇〇「中日総合貿易〇〇〇〇〇覚書」が調印された。
❽国交正常化の記念日を迎える〇〇〇〇、中日友好に貢献した人々が思い出された。
❾1972年には10億ドルに〇〇〇〇〇〇貿易額が現在では200倍〇〇成長した。
❿日本は資源〇乏しいが、技術、そしてレベルの高い管理能力を持っている。
⓫われわれは歴史を銘記することを強調しているが恨みを抱き続けるための〇〇ではない。
⓬それによって両国関係を健全に前向き〇発展させてきた。
⓭友好関係を結んだ都市も百以上〇のぼった。中日友好はすでに両国人民の心〇根〇おろしている。
⓮日本の国民は創造力〇たけている。
⓯仲よくすれば、両方に利益があり、仲が悪くなれば両方〇〇傷つく。
⓰中日共同声明と友好条約の原則を守り〇〇〇〇〇、友好協力事業はさらに発展する〇〇であろう。

三、次の語群から最も適切なことばを選んで(　　)に入れなさい。

❶

日増しに　たえず　極めて　たゆみない　自ずと　健全に 望ましい　心血を注ぐ

① 事情は(　　)曲折しているから、慎重に処理したほうがいいと思う。
② 悪いことをすると、(　　)知れるものだ。
③ 農業が(　　)現代化されるにつれて、農村と都会との差が次第に縮められて、最後になくなるはずだ。
④ 一人の力ではどうしても無理なときもあるので、みんなが協力することが(　　)。
⑤ 両国政府の努力によって両国間の交流が(　　)行なわれてきた。
⑥ 長い間のつきあいによって、理解と友情は(　　)深まった。
⑦ (　　)努力を払ったので、こんなすばらしい成果をあげたわけだ。
⑧ 新製品の開発に誰よりも(　　)だけに、成功の喜びも大きかった。

❷ しかない　には違いない　にすぎない　に決まっている　にほかならない

① 無理なダイエットをするより、健康的に食べて、よく運動するのがいい(　　)。
② この質問の意味が理解できる人は、100 人中 10 人(　　)。
③ この病気を治すためには、入院して手術を受ける(　　)でしょう。
④ 両親のきびしい態度は、愛情の表れ(　　)。
⑤ 彼は日本人(　　)が、ずっと中国にいたから中国語しか話せない。

四、文頭に挙げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶ おのずと
① 隠しても、(　　)。
② 座席は特に指定されているわけではないが、みんなの座る場は(　　)。
③ 悩みの原因を追及すれば、(　　)。
④ 才能がある人は(　　)ものだ。
⑤ 好きなことなら(　　)。

❷ おし…
① 台風はその影響範囲をさらに(　　)、今夜には九州南端に接近する模様です。

② 納期が(　　)いるので、今日は残業してもらわなければならない。
③ いやな仕事を(　　)られましたが、断りました。
④ 津波はほんとに恐ろしいものだ。家なんかはあっという間に波に(　　)。
⑤ 何を聞いても、彼は(　　)ままでした。

❸…にほかならない
① 彼女の成功は、(　　)。
② フロンガスがこれほど問題にされるのは、(　　)。
③ 親が子供をしかるのは、(　　)。
④ 二人の喧嘩の原因は、(　　)。
⑤ 彼の病気の原因は(　　)。

五、次の質問に答えなさい。

❶ なぜ民間貿易を中日関係の呼び水と言うのですか。
❷ 中日両国が友好的に付き合うことはどんな意味を持っていますか。
❸ 中日関係にはいろいろな曲折もあったと応用文は言っています。それについて、話してみてください。
❹ 日本語を勉強しているあなたは中日両国関係の将来をどのように展望していますか。
❺ どうして歴史を銘記しなければならないのですか。

六、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶ 回顾建国六十多年来的历史，展望未来，我们感慨万分。只要我们努力，前途一定是光明的，前景是宽广的。(…にあたって)
❷ 一般认为，如果孩子小时候心理的成长和发育不很健康的话，那么孩子的人格形成就容易产生乖僻，对于社会生活的适应能力就会变得差。因此，使孩子具有健康的身心比什么都重要。我们希望大家都要无微不至地关心孩子们的成长。(歪みが生じる / 健全 /…が望ましい)
❸ 我想时间自然会解决问题的。她的这份悲伤会随着时间的过去慢慢变淡的。(おのずと)
❹ 我们最希望的是所有材料一起交。如果来不及的话，先交报名表也行。(望ましい / そろえる)
❺ 正如俗话说的“水到渠成”。任何事情只能听其自然，不能强求啊。(おのずと / よりほかない)
❻ 以这为基础，稍作修改怎么样？(…を基礎に)
❼ 总的来说企业是在健康地向前发展。企业取得这么大的发展无非是大

家努力的结果。但是，我们不能满足于这些，要有更远大的目标，必须要放眼世界。（総じて言えば / …にほかならない / 目を向ける）

❽ 这孩子很机灵。如果能把机灵劲儿用在学习上就好了。（向ける）

❾ 他好像对中日关系很感兴趣，说要报考这方面的研究生。（払う）

七、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

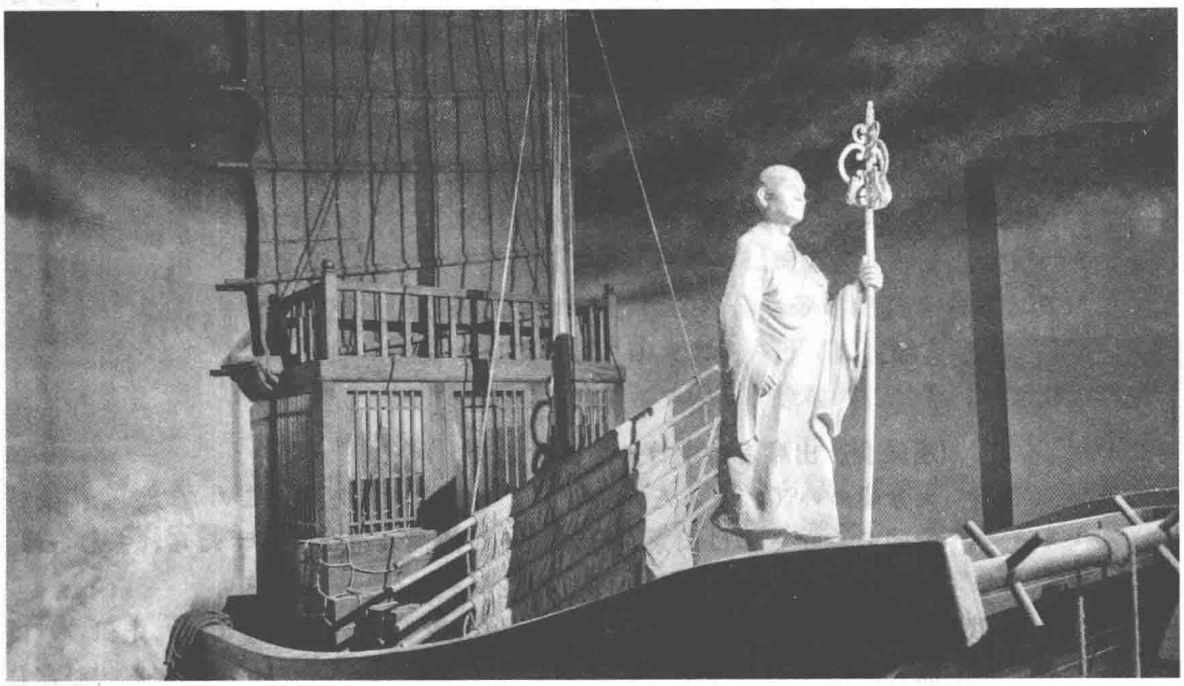
多くの日本の友人は、中国政府の指導者の談話の一段をよく思い出している。

「甲午(日清)戦争以来、日本軍国主義は中国を侵略し、ことに「九・一八事変」以後は長期にわたって中国の広い面積を占領して、中国人民の生命財産に重大な損失を与え、日本人民もまた深くその害を受けた。しかし、両国人民の二千年の友好の歴史と比べればこれは短い一瞬にすぎない。わたしたちはこのような不幸な歴史がもたらした過去を、過去のものにするために努力をしているところだ。今後、中日友好を強め、アジアの経済と文化を繁栄させ、アジアと世界の平和を守るために共に努力しなければならない。」

この談話に深く感動された日本の多くの友人は、「過去の積怨を忘れるために努力している中国に対し、日本は、歴史の教訓を忘れることのないよう努力することによって報いなければならない。そうしてこの二つの種類の努力を結合させ、花を咲かせ、実を結ばせてこそ、はじめて日本と中国、ひいてはアジアの新時代が開かれる」と言っている。

第十八課

徐福渡海のナゾ



本文

徐福の人と業績については２千年以上も前に書かれた『史記』に記録されている。『史記』の後からも伝えられてきた伝説は少なくない。

秦の始皇帝が琅玡山に登ったとき、夢にまで見た「長寿の仙薬」が東海の中にある神山に行けば手に入ると聞かされ、そこで、徐福に渡海を命じた。徐福は博学多才の人で、航海、医薬まで学識の及ばぬところはなかった。

徐福(专)①	徐福(人名)	仙薬(名)①⓪	长生不老药
渡海(名・自サ)⓪	渡海、航海	神山(名)⓪②	祭神的山；神仙住的山
史記(专)①	史记	命じる(他一)⓪③	命令、吩咐；任命
伝説(名)⓪	传说	博学多才(名)⓪	博学多才
秦(专)①	秦朝	航海(名・自サ)①	航海、航行
始皇帝(专)⓪②	始皇帝	医薬(名)①	医药；医疗和药品
琅玡山(专)③	琅玡山(山名)	学識(名)⓪	学识
長寿(名)①	长寿		

徐福の一行は海を漂流したすえ、ある島に上陸した。一行はそこを開拓し、連れてきた少年少女を育てた。そして、先住民族に農耕技術や医薬の知識を教えて尊敬され、ついにそこにとどまり、帰国することはなかった。

この話は中国でも日本でも長く伝えられてきた。しかし、徐福とはいったいどこの人なのかについてはずっとナゾとされてきた。ところが、前世紀の80年代初め、中国で全国的な地名調査が行われた時、江蘇省の徐阜村は昔徐福村だったということが確認されたそうである。これがきっかけとなって、専門家が徐福村周辺の調査を進めた結果、徐福の旧居や当時の造船場など多くの遺跡が見つかり、1985年に徐福村という名前が正式に復活したのだった。このことが中国と日本で大きな反響を呼び、徐福の研究がブームとなったのである。

会話

(座谈会。出席者は中日の徐福研究者。)

司会 大分春めいて、だんだん暖かくなってきましたが、このたび、徐福会訪中団のみなさんは山東から江蘇へと徐福の遺跡をたずねられましたね。印象に残るところも多かったと思いますが……。

久武 私は久武と申します。じつは徐福の52代目の孫なんです。先祖の姓は徐となっておりました。それがなぜ久武になったかというと、ご存じのように、日本にも戦国時代があったんですが、その時に先祖が戦いに敗けまして、世を忍ぶために、36代目の孫が久武を名乗りました。ですから、私はれっきとした中国人です(笑い)。このたび、ほんとうに親子が会うような気持ちで中国に来ました。

漂流(名・自サ)⓪ 漂流
上陸(名・自サ)⓪ 登陆
一行(名)⓪③ 一行
先住(名)⓪ 原住、土著
農耕(名)⓪ 农耕
止まる(留まる)(自五)③ 停止;停留
地名(名)⓪ 地名
江蘇省(専)④ 江苏省(省名)
徐阜村(専)① 徐阜村(村名)
専門家(名)⓪ 专家
旧居(名)① 故居
造船場(名)⓪ 造船厂
復活(名・自他サ)⓪ 复活;复辟
反響(名・自サ)⓪ 反响、反应

* * *

春めく(自五)③ 有春意
山東(専)① 山东(省名)
久武(専)③ 久武(姓氏)
孫(名)② 孙子
先祖(名)① 始祖、祖先
姓(名)① 姓、姓氏
戦国時代(名)⑤ 战国时期
世を忍ぶ(組) 隐姓埋名、隐居
名乗る(自他五)② 作为自己的姓;自称;自报姓名
れっきとした(歴とした)(組)⓪③ 确实的;(出身)高贵的
親子(名)① 父母与子女

佐藤　久武さんが私たちの気持ちを言ってくれました。徐福は偉大な人ですね。2千年以上も前に農耕や紡績の技術を持ってきてくれたんですから。そのご恩をいつまでも忘れず、日本と中国の友好を末長くつづけたいと思います。

鈴木　徐福の古里でみなさんの熱烈な歓迎をうけて、日中両国人民の親近感を改めて体験しましたね。嫁に行った娘が実家に帰ってきたような気持ちですね。

司会　秦の始皇帝の時に、徐福は少年少女３千人と多くの技術者をつれて、神山と仙薬を捜しに海に出て最後に日本に着いたそうですが、これが事実だったとすれば、偉大な壮挙だったことは疑いありません。でも、徐福はどうして東の日本へ向かったのでしょうね。

張　研究者の間には、二説あります。一つは避難説。つまり、いつまでたっても成果があがらないので、徐福は始皇帝の懲罰をおそれて逃げてしまった。もう一つは探険説。山東のあたりでは、始皇帝の以前から海の探険が行われていましたね。ですから、徐福のことを「中国のコロンブス」と呼ぶ人もいますよ。

司会　では、日本に行ってからの徐福についてお話しください。

安部　日本には、徐福の上陸地の記念碑とか、お墓とか、徐福宮とか、その遺跡や伝説がたくさんあります。

高橋　私は富士山の近くにおりますが、ここでは、徐福は富士登山中になくなったといわれているんです。神社では徐福を「医薬の神」として祭っています。

吉田　私は東京都の八丈島におりますが、島の人はみんな徐福の子孫だといわれていますよ。徐福は85隻の船を率いていたんだが、暴風雨にあったので、散り散りになってね、少女たちの船は八丈島に、少年たちの船は青ケ島に流れ着いた。

偉大(形动)⓪　伟大的
末長く(副)③　永久、长久
実家(名)⓪　娘家
壮挙(名)①　壮举
避難(名・自サ)①　避难
懲罰(名・他サ)⓪①　惩罚
逃げる(自一)②　逃跑；躲避
探険(探検)(名・他サ)⓪　探险
コロンブス(Christopher Columbus)(专)②　哥伦布（1451～1506）
上陸地(名)③④　登陆地
記念碑(名)②　纪念碑
お墓(名)⓪　墓、墓地
神(名)①　神
祭る(他五)⓪②　祭祀、供奉
八丈島(专)③　八丈岛(岛名)
子孫(名)①　子孙
率いる(他一)③　带领、率领
暴風雨(名)③　暴风雨
散り散り(形动)⓪　四散、离散
青ケ島(专)③　青岛(岛名)

司会　それじゃ、たなばた様じゃありませんか。

吉田　そうなんですよ。神様のお申しつけで、青ケ島の青年と八丈島の娘は毎年の春に一度だけ会える。その時に、娘たちは赤い花をつけたわらじを編むんです。それを海岸に置いてからかくれる。だれが自分の編んだわらじをはくか、はいた男が意中の人で、結ばれるんです。春が過ぎると、男と女は別れなければなりません。

山田　徐福は秦の進んだ技術を日本に持ってきてくれましたね。これが日本社会の生活向上と文明開化にどれだけ役に立ったかわかりませんよ。ですから、徐福は日本で「農耕の神」、「医薬の神」、「紡績の神」として祭られているんです。

西村　こんど来てみて分かったことですが、中国で徐福の出身地争いがありますね。これは日本で徐福の上陸地争いがあるのと同じですね。でも、それはたいした問題じゃないと思います。大切なのは徐福が日中文化交流に果たした役割と日中両国の深い関係を探ることでしょう。

谷口　西村さんの言う通りですね。私たちは徐福の研究を通して、日本の国民に、二千二百年も前に日中両国に親戚関係があったことを知らせ、日中友好を末長くつづけたいと思っています。

司会　本日はおかげさまで、実りのある座談会になりました。どうもありがとうございました。

（『人民中国』にもとづく）

応用文

天平の甍──シナリオ

ナレーション

「今から千二百年前の天平年間、唐から高僧を日本へ招くという任務を

たなばた（七夕）(名)⓪　七夕
神様(名)①　神；上帝
申し付け(名)⓪　命令、吩咐
わらじ（草鞋）(名)⓪　草鞋
海岸(名)⓪　海岸、海滨
隠れる(自一)③　隐藏、不外露
意中(名)⓪①　意中
文明開化(名)⑤　文明开化
出身地(名)③　出身地
探る(他五)⓪②　探、摸；探听；探索
谷口(专)②　谷口(姓氏)

＊　＊　＊

天平(专)⓪
天平(日本圣武天皇时代的年号，729～749)
甍(名)⓪　屋顶瓦
シナリオ（scenario）(名)⓪　电影剧本
ナレーション（narration）(名)②⓪　(影视)解说词
唐(专)①　中国唐代
高僧(名)⓪　高僧

与えられた留学僧一行は、半年かかって、やっと揚州に着いた。」

地図

雲岡から揚州に至るまでの道を、白い線で示す。

揚州・川の橋

普照たち、船から岸へ上がると、この国の商人や外国人の群れの中を通り、橋へ上がって行く。（音楽、終わる）

ナレーション

「揚州は当時、海外貿易に栄える国際都市であった。」

道抗、立ち止まって指す。

道抗　「寺は、あの丘の上です。」

大明寺の丘

道抗と普照たちが上がって来る。門の中へ入る。

鑑真の居間

渾天儀など珍しい物に鑑真の博学ぶりがうかがわれる。香炉からゆるやかに煙がただよっている。

道抗のうしろに並んで座っている普照たち。

鑑真は今まで経典をひもといていたらしく、ひろげられた一巻を静かにまきもどしていく。

道抗　「こちらが先程お耳に入れました、日本の僧たちでございます。」

栄叡　「奈良、興福寺の僧、栄叡と申します。」

普照　「同じく大安寺の僧、普照でございます。」

玄朗　「私も大安寺でしばらく修業しておりました、玄朗と申します。」

普照　「お弟子たちのうちより、ご推薦をよろしく……」

と鑑真を見つめて言う。静かにうなづく鑑真。

講堂

集まっている弟子たち、30数名。

留学僧(名)④	留学僧	窺う(他五)⓪	窥视；窥探；伺机；看出
揚州(专)①	扬州(地名)	経典(名)⓪	经典；经书
雲岡(专)①	云岗(地名)	ひもとく(紐解く)(他五)③	阅读；翻阅
普照(专)①	普照(和尚名)	僧(名)①	和尚、僧侣
上がる(自五)⓪	(从低处往高处)上	奈良(专)①	奈良(地名)
群れ(名)②	群、伙	興福寺(专)①	兴福寺(寺院名)
道抗(专)①	道抗(和尚名)	栄叡(专)①	荣睿(和尚名)
大明寺(专)①	大明寺(寺院名)	同じく(副)②	同样的
鑑真(专)①	鉴真(和尚名)	大安寺(专)①	大安寺(寺院名)
居間(名)②	起居室	玄郎(专)①	玄郎(和尚名)
渾天儀(专)③	浑天仪	弟子(名)②	弟子
博学(名・形动)⓪	博学	推薦(名・他サ)⓪	推荐

長老の座に座っている鑑真。

普照、栄叡、玄朗、道抗たち、その傍に座って控えている。

ナレーション

主だった鑑真の弟子たちが、各地の寺からあつめられた。

広く、ほの暗い講堂を、重苦しい沈黙が支配している。鑑真は、一同に静かな目を向けていたが、

鑑真　「……祥彦はどうだ。」

祥彦と呼ばれた僧は、顔をあげ、

祥彦　「日本へ行くには、広い海を渡らねばならず、百人のうち一人も辿り着かぬと聞いております。」

鑑真　「その海を、この人たちは渡って来ているではないか。」

徳清が鑑真に向い、

徳清　「しかし、大勢のものが日本へ渡るとなれば、国は許しますまい。」

普照たち、緊張している。

鑑真はしばらく口をつぐんでいたが、やがて、自分にも語りかけるように、

鑑真　「お前たちも知っている通り、百十余年前、求法の熱に燃える若い玄奘三蔵は、国の許しを得ぬまま、西のインドをめざして、長安を旅立った。」

聞いている栄叡たち。

鑑真　「ここにいる日本留学僧たちは、わが国の求法僧たちがインドへ向ったと同じように、仏典と授戒師を求めて、わが国へ来られたのだ。この求めに応えて、誰か日本へ渡り、戒律の法を伝えるものはないか。」

鑑真は左右の弟子たちをかえりみる。

弟子たちは黙って答えない。

普照、栄叡たちは、息を呑んで弟子たちに目をそそぐ。

道抗　「どうか、私と一緒に日本へ渡ってほしいのだ。」

普照　「どなたか、お願いします。」

栄叡　「(頭をさげ) この通りです。どうか日本へ、私どもと一緒に、どうか。」

長老(ちょうろう)(名)⓪	长老
座(ざ)(名)①⓪	座位
控(ひか)える(自一)③②	在近旁伺候
ほの暗(ぐら)い(形)④⓪	昏暗、微暗
重苦(おもくる)しい(形)⑤	郁闷、沉闷
支配(しはい)(名・他サ)①②	支配、统治
祥彦(しょうげん)(专)①	祥彦(和尚名)
徳清(とくせい)(专)①	德清(和尚名)
口(くち)をつぐむ(口を噤む)(慣)	闭口
求法(ぐほう)(名・自サ)①⓪	求佛法
玄奘三蔵(げんじょうさんぞう)(专)③+③	玄奘三藏(和尚名)
長安(ちょうあん)(专)①	长安(地名)
旅立(たびだ)つ(自五)③	动身、起程
仏典(ぶってん)(名)⓪	佛典、佛书
授戒師(じゅかいし)(名)②	授戒师
戒律(かいりつ)(名)⓪	戒律
法(ほう)(名)⓪	法
左右(さゆう)(名・他サ)①	左右
顧(かえり)みる(他一)④	回头看；回顾
息(いき)を呑(の)む(慣)	倒吸一口气
目(め)を注(そそ)ぐ(组)	凝视

弟子たちはやはり口をひらかない。

鑑真　「(しずかに) 法のためである。どんな困難があろうと、恐れてはならない。……お前たちが行かないなら、私が行くことにしよう。」

鑑真の思いがけない言葉に、弟子たちは驚きのため、おそれたように、顔をあげ、やがて、うたれたように、首を垂れる。

(シナリオ『天平の甍』による)

口を開く(组)　开口　思いがけない(组)⑤⑥　意想不到
恐れる(自一)③　害怕、恐惧　垂れる(自他一)②　下垂；垂下

ファンクション用語

材料·原料

店員　いらっしゃいませ。
客　セーターをちょっと見せてください。
店員　はい。これはいかがですか。
客　原料は何ですか。
店員　アクリルです。軽くてやわらかい肌ざわりですよ。
客　でも、吸水性は羊毛に及ばないでしょう。羊毛のがほしいんですが、ありませんか。
店員　はい、あります。どうぞ、お選びください。

参考：綿　ナイロン　プラスチック　ビニール　ゴム
木　鉄　銅　銀　金　セメント　れんが

言葉と表現

一、接尾词「めく」(会話)

大分春めいて、だんだん暖かくなってきましたが、…

「めく」接在某些名词后面，构成五段动词，表示「…らしく見える」，类似汉语的“像……样子”“有……气息”“带……味道”等。

- 天気が春めいてきた。（天气已经带有春天的气息了。）
- 彼の話は少し皮肉めいた所がある。（他的话里有点讽刺的味道。）
- はじめて聞きましたが、謎めいた話ですね。（第一次听说，这件事真像是个谜啊。）

二、…は疑い（は / も）ない（会話）

これが事実だったとすれば、偉大な壮挙だったことは疑いありません。

表示“毫无疑问”“确实”。

- かれが言ったのが事実だとすれば、あなたがうそを言っていることは疑いない。（如果他说的是事实的话，那么毫无疑问你是在说谎。）
- どこへ行っても人気があるところを見ると、かれがりっぱな人だということは疑いない。（从他无论去哪儿都很受欢迎这一点来看，毫无疑问他是个很不错的人。）
- レントゲンの検査による判断ですが、あなたが肺病であることは疑い（は）ありません。（根据 X 光检查判断，你确实是患了肺病。）

三、どれだけ…かわからない（会話）

これが日本社会の生活向上と文明開化にどれだけ役に立ったかわかりませんよ。

这个句型与我们以前学过的「どんなに / どれほど…かわからない」（参考第 3 册第 8 课）相同，表示“真不知多么（如何）……”。「わからない」也可以用「知れない」替换，意思不变。

- いまのわたしたちの幸福のためにどれだけの人が犠牲になったかわからない。（不知有多少人为了我们今天的幸福生活而牺牲了。）
- 両手を無くされた春子さんは正常な社会生活が出来るまでにどれだけ苦労したか知れない。（失去双手的春子为了能过正常的社会生活不知付出了多少心血！）
- 九死に一生を得た兄はどれだけ喜んだかわからないね。（死里逃生的哥哥真不知有多高兴啊。）

四、格助词「より」表示起点或来由（応用文）

「お弟子たちのうちより、ご推薦をよろしく、…」と鑑真を見つめて言う。

格助词「より」除了表示比较的对象外，还能接在体言后面表示起点或来由。与「から」相同。

- 遠くの方より昔の友人がやって来た。（老朋友自远方来。）
- ここより先には何もありませんよ。（这儿往前什么也没有。）
- 赤道（せきどう）より北を北半球（きたはんきゅう）という。（赤道以北叫北半球。）
- 失敗は不注意より生（しょう）ずることが多い。（失败大多缘于疏忽。）

五、动词「控える」（応用文）

その傍に座って控えている。

「控える」有自动词和他动词两种用法。自动词用于表示等候或侍立在一旁，也可以表示空间或时间迫在眉睫。

- 村の背後には山が控えています。（村子的背后紧靠着山。）
- 受験者は胸をどきどきさせながら隣室に控えています。（考生的心扑通扑通地跳着，在旁边的候考室等着。）
- 決戦の日が3日後に控えています。（决战的日子就在3天后。）

他动词的用法一般用于表示时间或空间上很近。表示时间关系的「…を控えて」也可以用「…を前に（して）」。例句3的「控える」表示记录下来。

- 娘の結婚式を3日後に控えてその準備に忙しい。（3天后就是女儿的婚礼，我忙着做准备。）
- 近くに有数の観光地を控えて発展した地方都市です。（这是个地方小城市，附近有个有名的旅游胜地，这儿是以此发展起来的。）
- 大事な電話番号を手帳に控える習慣になっている。（我习惯把那些重要的电话号码记在小本子上。）

六、…に燃える（応用文）

百十余年前、求法の熱に燃える若い玄奘三蔵は、国の許しを得ぬまま、…

「…に燃える」表示充满激情、热情洋溢。「に」前面一般用表示感情的词。例如：「使命感、意欲、向学心、嫉妬、希望、理想」等。

- わたし、希望に燃えて大学に進学したの。だって、大学生になるのはわたしがずっと憧れていた夢だったんだもん。（我满怀希望跨入大学的校门。因为成为大学生是我一直以来的梦想。）
- 彼は外国で習った知識を国に生かそうという愛国の情に燃えて日本から帰国しました。（他满怀爱国热情从日本回到了祖国，想把在国外学到的知识贡献给祖国。）
- 理想に燃えて辺鄙な田舎へやってきた。医者がいないところだから、大学で習った知識がここで役に立つと思うととてもうれしい。（满怀理想来到了偏僻的农村。这里没有医生，一想到大学里学到的知识能够在这儿发挥作用，我真是太高兴了。）

七、惯用语「息を呑む」（应用文）

普照、栄叡たちは息を呑んで弟子たちに目をそそぐ。

惯用语「息を呑む」表示由于紧张、吃惊等喘不过气来。

- 思いがけないドラマの終わりに、私はあっと息を呑んだ。（电视剧意想不到的结局，使我深感吃惊。）
- みな息を呑んでサーカスの演技を見ている。（大家都屏住呼吸看着杂技团表演。）
- 自転車がトラックと衝突しそうになったのを見て、みんな思わず息を呑んだ。（看到自行车差点和卡车相撞，大家都不由得倒吸了一口冷气。）

八、「う（よう）と」表示“不管……也”（应用文）

どんな困難があろうと、恐れてはならない。

接续助词「と」接在助动词「う」「よう」「まい」后面，和「ても」相同，表示逆态假定前提，相当于汉语的“不管……也”“即便……也”“无论……也”。

- だれに何と言われようとかまわない。（不管别人说什么我都不在乎。）
- 学校は家からずいぶん離れている。それでも、雨が降ろうと、風が吹こうと、毎日学校へ行く。（学校离家很远。尽管如此，不管刮风还是下雨，我每天都去学校。）
- 行こうと行くまいとぼくの勝手だ。（去与不去是我的自由。）

九、词语「思いがけない」（応用文）

鑑真の思いがけない言葉に、弟子たちは驚きのため、おそれたように、…

「思いがけない」表示「考えていない」「思ってもいない」。在句中可以用「思いがけない」的形式后续名词或结句，也可以用「思いがけなく」的形式后续用言。

- 昨日、銀座で思いがけない人に会ったよ。誰だと思う？（昨天，我在银座碰到了意想不到的人，你猜是谁？）
- 友だちの紹介で、高級マンションが思いがけなく安く手に入った。（通过朋友的介绍，没想到我弄到了一套高级公寓，而且价格很便宜。）
- その調査の結果、思いがけない事実が明らかになった。（调查结果，弄清了一个意想不到的事实。）

練習

一、漢字にふりがなをつけなさい。

学識　漂流　開拓　先住民族　旧居　復活　先祖　世を忍ぶ
名乗る　懲罰　率いる　探る　渡海　業績　始皇帝　遺跡　造船
避難　探険　甍　天平　経典　先程　戒律　仏典

二、〇に仮名を入れなさい。

❶秦の始皇帝が夢〇〇〇見た「長寿の仙薬」〇海の神山に行けば手に入ると聞かされた。
❷徐福は航海、医薬まで学識の〇〇〇〇〇ところはなかった。
❸徐福の一行は海〇漂流した〇〇、ある島〇上陸した。ついにそこ〇とどまり、帰国する〇〇はなかった。
❹このたび徐福の遺跡をたずねられ、印象〇残るところも多かったことと思います。
❺26 代目の孫が久武〇名乗りました。
❻徐福は 2 千年以上〇前に農耕の技術を持ってきてくれた。
❼これが事実だった〇〇〇〇、偉大な壮挙だったことは〇〇〇〇ありません。
❽日本へ行って〇〇〇徐福についてお話しください。

⑨ 徐福が持ってきてくれた秦の進んだ技術は日本社会の生活向上と文明開化に○○○○役に立った○わかりません。
⑩ 揚州は当時、海外貿易○栄える国際都市であった。
⑪ 渾天儀など珍しい物○鑑真の博学ぶり○うかがわれる。
⑫ お弟子たちのうち○○、ご推薦をよろしく……。
⑬ 百十余年前、求法の熱○燃える若い玄奘三蔵はインド○めざして長安○旅立った。
⑭ この求め○応えて、誰か日本へわたるものはないか。
⑮ 鑑真は左右の弟子たち○かえりみる。
⑯ 鑑真の思いがけない言葉○弟子たちは驚きのため、おそれたように顔をあげた。

三、次の語群から最も適切なことばを選び、(　　)に入れなさい。必要な場合は適当な活用形にして入れなさい。

❶ ゆるやかに　重苦しい　思いがけない　ほの暗い　探る
れっきとした　散り散り　隠れる　世を忍ぶ　どれだけ

① 日が出たかと思うと、また雲の中に(　　)てしまいました。
② あの人は(　　)部屋の窓際に立って夜の景色を眺めるのが好きです。
③ 行きは一緒でしたが、帰りは(　　)になってしまいました。
④ さっき口喧嘩でもしたかのように、(　　)沈黙が部屋を支配しています。
⑤ (　　)家柄だけあって、言葉遣いも普通の人と違いますね。
⑥ (　　)で、寂しい山寺でひっそり暮らしているあのおじいさんはいったいどんな人間でしょう。
⑦ 海の底は神秘的な世界です。この神秘的な世界を(　　)ために、(　　)の人が自分の命を捧げたかわかりません。
⑧ 30分も待って、車がやっと(　　)動き出しました。
⑨ スピーチ・コンテストで入賞するなんて、まったく(　　)ことです。

❷ いかにも　いまにも　ちょうど　まるで

① 今の若者のファッションは(　　)30年前のファッションにそっくりだ。
② 浅草の仲見世(なかみせ)は(　　)東京の下町らしい。
③ 有名なあの会社に就職できるなんて、(　　)夢のようだ。

① その子は先生に注意をされて(　　)泣き出しそうだった。

❸ 口をつぐむ　目を注ぐ　息を呑む

① 子供たちは教室のガラスを割ったのが誰かと先生に聞かれても、(　　)まま一言もしゃべらなかった。
② わずか三日見ない間の、激しい母の衰弱ぶりに、私は(　　)思いだった。
③ 世界各国が中国の経済改革に(　　)でいる。

四、文頭に上げたことばを使って次の文を完成しなさい。

❶…めく

① 彼の話は(　　)聞こえましたが、目は真剣でした。
② (　　)口調で話しかけてきた男が、実は詐欺師でした。
③ モナリザは(　　)微笑みを浮かべています。
④ (　　)ことは全然しなかったのに、大勢の人が買いに来た。
⑤ 日一日と、(　　)まいりました。その後、お元気でいらっしゃいますか。

❷…となれば

① 自分でやるとなれば (　　)。
② 彼は仕事となれば(　　)。
③ 黄先生の弟子となれば(　　)。
④ パソコンを操作するのはそれほど難しくないが、プログラミングとなれば(　　)。
⑤ この地方は秋ともなれば、(　　)。

❸…う(よう)と

① どんなに(　　)、いい考えは出てこない。
② あしたの日帰り旅行は(　　)必ず行きます。
③ いつ試験を(　　)、普段から勉強していれば困ることはない。
④ どんなにつらいことが (　　)、最後までやりぬかなければならない。
⑤ どんなに(　　)、これだけは許すわけにはいかない。

五、次の質問に答えなさい。

❶ 徐福はどんな人ですか。
❷ 徐福はどうして日本へ向かったのですか。
❸ 久武さんは徐福村に来てどういう気持ちがしましたか。

❹ 鑑真はなぜ日本へ行くことにしたのですか。
❺「お前たちが行かないなら、私が行く」という鑑真のことばに、弟子たちはどうして打たれたように首を垂れたのですか。
❻ あなたの知っている鑑真のことを日本語で話してみてください。

六、括弧内のことばを使って次の中国語を日本語に訳しなさい。

❶ 连年的战争，田地荒芜了，一家妻离子散。人们从心底里希望战争早一点结束。(すえ / 散り散りになる)
❷ 我们乘坐的船途中遇到了风暴。经过数日的海上漂泊，终于登上了一个不知名的小岛。出海前准备的食粮都吃光了，我们只能摘些野果子吃。(…(た)末 /…尽くす)
❸ 哥伦布发现新大陆在当时真不知引起了多大的反响。(どれだけ…か)
❹ 房间里好像正在进行什么仪式。(…めく)
❺ 到了阴历十二月，原本匆忙的气氛会变得更厉害。(…ともなれば / 拍車がかかる)
❻ 蔚蓝的湖和湖背后被积雪覆盖着的阿尔卑斯山浑然一体，构成了一幅美丽的景致。(控える / 作り上げる)
❼ 五年前，我满怀希望告别亲人来到了上海。时间过得好快，一晃马上就五年了。(…に燃えて)
❽ 考试临近，学生也失去了平时的悠闲，开始紧张起来。(…を控えて)

七、辞書を調べながら次の日本語を中国語に訳しなさい。

阿部仲麻呂は716年19歳で遣唐留学生に選ばれ、翌年、遣唐使に従って入唐した。その後、長く唐にとどまり、唐名を晁衡という。753年入唐した遣唐使とともに帰国することを願い出て許可され、鑑真一行らを伴って蘇州より出航したが、仲麻呂の乗った船は安南に流れ着いた。苦心の末、長安に戻り、73歳でなくなった。異民族出身で唐の官史として活躍した人は少なくないが、仲麻呂は日本人として唯一の例といってよく、その学識文才はよく知られていた。李白、王維らとも交遊があり、それぞれ関係の詩が残っている。なお、彼の「天の原ふりさけみれば春日なる三笠の山に出でし月かも」(大空をはるかに見渡すと東の方に月がのぼってゆくが、あの月は昔、奈良にいたころ、三笠山に出たのと同じ月であるのかなあ)という詩は望郷の詩として有名である。

学習の窓

日本人の姓(部分)

田	吉田(よしだ) 池田(いけだ) 前田(まえだ) 飯田(いいだ) 岡田(おかだ) 松田(まつだ) 竹田(たけだ) 武田(たけだ) 太田(おおた) 八田(はった) 田中(たなか) 田辺(たなべ)
藤	佐藤(さとう) 伊藤(いとう) 加藤(かとう) 工藤(くどう) 近藤(こんどう) 遠藤(えんどう) 斉藤(さいとう) 後藤(ごとう) 藤田(ふじた) 藤本(ふじもと) 藤間(ふじま) 藤野(ふじの)
木	鈴木(すずき) 佐々木(ささき) 高木(たかぎ) 木下(きのした) 木村(きむら) 木山(きやま) 直木(なおき) 並木(なみき) 三木(みき) 八木(やぎ) 平木(ひらき) 木内(きうち)
山	山本(やまもと) 山口(やまぐち) 山田(やまだ) 山崎(やまざき) 山下(やました) 大山(おおやま) 加山(かやま) 山野(やまの) 山内(やまうち) 横山(よこやま) 村山(むらやま) 森山(もりやま)
井	井上(いのうえ) 新井(あらい) 荒井(あらい) 坂井(さかい) 酒井(さかい) 三井(みつい) 飛鳥井(あすかい) 石井(いしい) 今井(いまい) 大井(おおい) 金井(かねい) 河井(かわい)
村	中村(なかむら) 木村(きむら) 村上(むらかみ) 田村(たむら) 西村(にしむら) 内村(うちむら) 岡村(おかむら) 村山(むらやま) 村(むら)田 村松(むらまつ) 川村(かわむら) 草村(くさむら)
本	松本(まつもと) 橋本(はしもと) 坂本(さかもと) 本田(ほんだ) 本山(もとやま) 山本(やまもと) 本居(もとい) 吉本(よしもと) 本多(ほんだ) 浜本(はまもと) 塚本(つかもと) 竹本(たけもと)
中	中野(なかの) 中島(なかじま) 中条(なかじょう) 中条(ちゅうじょう) 田中(たなか) 竹中(たけなか) 中井(なかい) 中村(なかむら) 中西(なかにし) 中根(なかね) 嶋中(しまなか)
小	小林(こばやし) 小野(おの) 小川(おがわ) 小山内(おさない) 小泉(こいずみ) 小出(こいで) 小糸(こいと) 小金井(こがねい) 小島(こじま) 小杉(こすぎ) 小松(こまつ) 小山(こやま)
川	石川(いしかわ) 長谷川(はせがわ) 川崎(かわさき) 川上(かわかみ) 川口(かわぐち) 川村(かわむら) 川端(かわばた) 川井(かわい) 香川(かがわ) 大川(おおかわ) 市川(いちかわ) 荒川(あらかわ)
その他	三浦(みうら) 渡辺(わたなべ) 安達(あだち) 足立(あだち) 森(もり) 金子(かねこ) 高橋(たかはし) 菊地(きくち) 菊池(きくち) 林(はやし) 清水(しみず) 堀内(ほりうち) 阿部(あべ) 安部(あべ) 辻(つじ) 上島(うえしま) 江口(えぐち) 大江(おおえ) 金子(かねこ) 菊田(きくた) 楠本(くすもと) 河野(こうの) 斎藤(さいとう)

单词索引

あ

愛称(名) 11
愛人(名) 16
相手役(名) 3
あいまい(曖昧)(形动) 12
青木(专) 1
青ヶ島(专) 18
仰ぐ(他五) 10
赤丸(名) 1
上がる(自五) 18
赤ん坊(名) 10
空缶(名) 8
明らか(形动) 8
あきらめる(他一) 6
悪循環(名) 4
アクセント(名) 5
あくる(连体) 13
挙げる(他一) 1
揚げる(他一) 4
朝市(名) 15
足首(名) 5
味付け(名・自サ) 4
あしらう(他五) 5
与る(自五) 5
あたし(代) 7
頭に来る(组) 16
当たり前(名・形动) 11
あっさり(と/する)(副) 4
あっせん(斡旋)(名・他サ) 16
穴子(名) 4
アニメ(名) 11
あばら家(名) 13
甘える(自一) 13
雨戸(名) 13
あまりに(副) 6
あやにしき(綾錦)(名) 13
誤り(名) 14
あら(叹) 6
争う(他五) 15
改める(他一) 10
蟻(名) 3
あり(「ある」の文語体) 9
ありがたい(形) 11
アルファベット(名) 14
暗記(名・他サ) 11
アンクレット(名) 5
餡子(名) 3
暗殺(名・他サ) 10
案ずるより産むが易し(惯) 14
案内書(名) 9

い

家柄(名) 10
いか(名) 4
意気(名) 16
生き生き(と)(副・自サ) 14
勢い(名・副) 10
息抜き(名) 7

息をする(组) 13
息をのむ(惯) 18
幾重(名) 5
以降(名) 17
石橋を叩いて渡る(组) 14
いずれも(何れも)(组) 17
伊勢海老(名) 4
遺跡(名) 15
伊勢丹(专) 5
依然(副) 4
急がば回れ(惯) 14
板(名) 11
偉大(形动) 18
一衣帯水(名) 17
一時(名・副) 9
一時期(名) 9
一時的(形动) 2
意中(名) 18
一流(名) 10
一を聞いて十を知る(惯) 14
一休宗純(专) 11
一見(名・他サ) 15
一行(名) 18
一向に(副) 7
一戸建て(名) 6
一切(名・副) 4
一寸先はやみ(惯) 14
いっそ(副) 13
いっそう(副) 17
一定(名・自サ) 13
一時(名) 14
一般的(形动) 3
いっぺんに(副) 15
一本取られる(惯) 1
逸話(名) 11
営む(他五) 14
犬(名) 13
犬も歩けば棒に当たる(惯) 14
衣服(名) 5
居間(名) 18
戒める(他一) 14
芋(名) 4
医薬(名) 18
いやらしい(形) 5
意欲(名) 10
依頼(名・他サ) 4
いらいら(と/する)(副) 6
甍(名) 18
入り混ぜる(自五) 2
医療費(名) 16
入れ揚げる(他一) 16
色合い(名) 5
色あせ(名) 5
いろはガルタ(名) 14
いろり(囲炉裏)(名) 13
岩(名) 1
巌(名) 1
岩手県(专) 4
言わぬが花(惯) 12
いわば(副) 10
インゴット(名) 5
院長(名) 16

う

うかがう(窺う)(他五) 18
受けがよい(组) 2
薄暗い(形) 13
埋もれる(自一) 8
歌い継ぐ(他五) 2
疑う(他五) 16
打ち掛け(名) 5
打ち出す(他五) 9
移り変わり(名) 6
移る(自五) 2
器(名) 4
促す(他五) 17
鰻(名) 3
うなぎ登り(名) 4
ウニ(海胆) 4
うまみ(旨味)(名) 4

生まれながら(副) 10
生み出す(他五) 8
埋め尽くす(他五) 5
恨み(名) 17
羨ましい(形) 14
雲岡(专) 18

え

映画化(名) 16
映像(名) 2
英知(名) 17
えさ(餌)(名) 8
えっ(叹) 7
江戸時代(专) 3
エネルギー(名) 15
えび(海老)(名) 15
絵本(名) 11
エメラルド(名) 15
演歌(名) 2
円借款(名) 17
演じ分ける(他一) 3
宴席(名) 4

お

追う(他五) 13
欧米(名) 1
欧米型(名) 4
大型(名) 4
大柄(名・形动) 10
大地主(名) 1
大道具(名) 3
オービー(OB)(名) 16
お気に召す(组) 12
置く(他五) 10
惜しい(形) 4
推し進める(他一) 17
惜しむ(他五) 15
おしゃれ(名・形动・自サ) 5
和尚(名) 11
恐れる(自一) 18
小田急(专) 5
おだてる(他一) 11
織田信長(专) 3
穏やか(形动) 2
落ち(名) 3
陥る(自五) 10
落ちが付く(组) 3
落ち目(名) 16
おっしょうさん(名) 3
同じく(副) 18
鬼に金棒(惯) 14
お墓(名) 18
十八番(名) 2
帯(名) 5
おふくろ(名) 4
おべっか(名) 11
お坊さん(名) 3
覚書(名) 17
おぼつかない(形) 10
主(形动) 1
思い思い(に/の)(副) 5
思いがけない(组) 18
思いやる(他五) 12
思いをする(组) 9
重苦しい(形) 18
表(名) 7
表向き(名) 7
親子(名) 18
オランダ(专) 1
折から(组) 5
織り込む(他五) 5
降り立つ(自五) 15
織物(名) 13
織る(他五) 13
おろそか(疎か)(形动) 16
尾張(专) 14
恩返し(名・自サ) 13
音曲(名) 3
音数(名) 14

音節(名) 13
温暖化(名) 9

か
カーン(と)(副) 13
海岸(名) 18
海岸線(名) 1
解決(名・自他サ) 8
開港(名・自他サ) 10
開国(名・自サ) 10
外国人(名) 7
外国船(名) 10
開催(名・他サ) 8
外人(名) 7
開拓村(名) 4
会長(名) 15
ガイド(名) 15
回復(名・自他サ) 16
回覧(名・他サ) 7
戒律(名) 18
顧みる(他一) 18
蛙(名) 3
化学肥料(名) 4
掲げる(他一) 4
かかわる(係わる)(自五) 10
柿(名) 14
書き出し(名) 10
下級(名) 10
家業(名) 10
額(名) 16
画一的(形动) 10
角形(名) 4
学識(名) 18
学者(名) 1
拡大(名・自他サ) 8
各地(名) 2
確定(名・自他サ) 1
学力(名) 10
隠れる(自一) 18
陰(名) 7
掛け声(名) 15
架け橋(名) 15
駆け戻る(自五) 13
過去(名) 15
重ねて(副) 1
重ねる(他一) 4
飾りつけ(名) 4
歌詞(名) 1
火事(名) 1
歌手(名) 2
果汁(名) 4
頭文字(名) 14
稼ぐ(他五) 16
河川(名) 9
ガタガタ(と/する)(副) 13
仮託(名・自他サ) 11
片言(名) 15
刀(名) 3
片方(名) 5
語りかける(他一) 15
語り手(名) 13
語る(他五) 3
傍ら(名) 4
家畜(名) 8
課長(名) 5
鰹節(名) 4
活火山(名) 1
活気付く(自五) 14
合唱曲(名) 2
華道(名) 5
角が立たない(惯) 14
カドミウム(名) 9
かなえる(他一) 2
悲しげ(形动) 13
必ずしも(副) 1
金儲け(名・自サ) 16
かぶ(蕪)(名) 4
壁に耳あり(惯) 14

カマス(鰆·鮛)(名) 4
かまぼこ(名) 4
我慢強い(形) 6
神(名) 18
髪型(名) 5
神様(名) 18
かみしめる(他一) 17
雷(名) 16
亀の甲(组) 14
亀の甲より年の功(惯) 14
かもし出す(他五) 5
ガヤガヤ(と)(副) 13
空(名) 15
カルタ取り(名) 14
枯れる(自一) 8
川底(名) 8
缶(名) 8
漢学(名) 10
歓迎(名・他サ) 15
観光地(名) 15
感情(名) 2
鑑真(专) 18
鑑真号(专) 15
間接的(形动) 12
完全(名・形动) 11
缶詰(名) 4
乾電池(名) 8
関東地方(专) 8
監督(名・他サ) 16
甲板(名) 15
管理(名・他サ) 17
管理人(名) 8

き

キー(名) 2
消え残る(自五) 2
気温(名) 8
気が利く(惯) 14
気がとがめる(组) 16
季刊誌(名) 6
木々(名) 8
聞き下手(名・形动) 14
貴金属(名) 5
菊菜(名) 4
聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥(惯) 14
紀元前(名) 1
機構(名) 8
既婚者(名) 5
きじ(雉)(名) 12
儀式(名) 5
きじも鳴かずば撃たれまい(惯) 12
記者(名) 15
基準(名) 9
起承転結(名) 3
傷つく(自五) 17
規制(名・他サ) 9
擬声語(名) 13
季節感(名) 4
基礎(名) 17
規則的(形动) 13
期待(名・他サ) 3
擬態語(名) 13
気遣い(名) 8
着付(名) 5
着付師(名) 5
きっと(する)(副) 11
絹(名) 5
記念碑(名) 18
記念日(名) 17
木下(专) 7
基本法(名) 9
君が代(专) 1
義務(名) 8
肝(名) 4
逆(名・形动) 12
逆説(名) 14
ギャル(名) 5

旧居(名) 18
急増(名・自他サ) 17
教訓(名) 14
興ざめる(自一) 15
強制(名・他サ) 4
業績(名) 16
協定(名) 17
経典(名) 18
共同声明(名) 17
競売(名・他サ) 16
郷里(名) 10
曲芸(名) 3
曲折(名・自サ) 17
曲目(名) 2
きらきら(と/する)(副) 6
きらめき(名) 2
きらり(と)(副) 5
桐(名) 1
切り返す(他五) 14
きりがない(组) 12
切り倒す(他五) 8
規律(名) 7
儀礼(名) 1
極めて(副) 17
均一(名・形动) 5
銀色(名) 2
緊急(名・形动) 16
近郊(名) 9
金糸(名) 5
銀糸(名) 5
近所(名) 2
金ぴか(名) 5
気を配る(组) 12
気を使う(组) 12

く

食い違う(自五) 17
空気(名) 8
草木(名) 8
苦心(名・自サ) 11
下らない(组) 11
口直し(名) 4
口は災いの門(惯) 12
口拍子(名) 14
口調(名) 12
口をつぐむ(组) 18
口を開く(组) 18
くっつける(他一) 11
くつろぎ(名) 5
国々(名) 8
国を挙げて(组) 15
くねくね(と/する)(副) 13
首をひねる(组) 16
求法(名・自サ) 18
組み立て(名) 3
クラクション(名) 6
ぐるぐる(と)(副) 13
苦しむ(自五) 9
黒ずむ(自五) 5
軍国主義(名) 17

け

系(名) 2
芸(名) 3
敬遠(名・他サ) 5
慶応義塾(专) 10
稽古(名・他サ) 3
恵子(专) 13
経済界(名) 17
景品(名) 5
契約(名・他サ) 6
形容詞(名) 11
毛皮(名) 6
けしからん(组) 1
桁(名) 5
けたたましい(形) 13
月刊誌(名) 6
結末(名) 3
結末が付く(组) 3
家来(名) 10

県(名) 8
見解(名) 7
限局的(形动) 9
検査(名・他サ) 16
原作(名) 11
元首(名) 1
玄奘三蔵(专) 18
健全(形动) 17
けん騒(喧騒)(名・形动) 15
原則(名) 7
現代人(名) 8
言動(名) 3
見当をつける(组) 15
県内(名) 4
けんまく(剣幕)(名) 10
玄郎(专) 18

こ

子(名) 10
濃い(形) 4
小石(名) 1
功(名) 14
後援(名・他サ) 16
豪華(名・形动) 5
後悔(名・他サ) 16
航海(名・自サ) 18
公害病(名) 9
光化学スモッグ(名) 9
高学歴(名) 10
高カロリー(名) 4
抗議(名・他サ) 4
講義(名・他サ) 10
交響曲(名) 2
貢献(名・自サ) 15
考古学(名) 1
高座(名) 3
公式(名・形动) 1
高脂質(名) 4
皇室(名) 1
向上心(名) 17
洪水(名) 8
高僧(名) 18
広大(形动) 15
講談(名) 3
公団住宅(名) 6
高地(名) 4
公的(形动) 7
高等学校(名) 10
校内暴力(名) 10
荒廃(名・自サ) 9
興福寺(专) 18
鉱物(名) 1
広報(名) 8
弘法(专) 14
弘法も筆の誤り(惯) 14
甲羅(名) 4
考慮(名・他サ) 7
ゴールドジュエリー(名) 5
ゴールドラッシュ(名) 5
声(名) 6
誤解(名・他サ) 10
こぎつける(他一) 7
小切手(名) 16
古今和歌集(专) 1
極(副) 2
国事(名) 1
国書(名) 1
国章(名) 1
国政(名) 1
国土(名) 1
国民(名) 1
国名(名) 1
苔(名) 1
固形(名) 8
心地よい(形) 15
小作人(名) 1
こざっぱり(と/する)(副) 2
古事記(专) 1
五十歩百歩(惯) 14
腰を下ろす(组) 15

戸籍簿(名) 1
応える(自一) 14
ごたごた(副・名・自サ) 9
国歌(名) 1
国旗(名) 1
滑稽(名・形动) 11
国交正常化(名) 17
こつこつ(と)(副) 11
こっそり(と)(副) 13
固定(名・自他サ) 5
ごてごて(と)(副) 4
異なる(自五) 9
殊に(副) 11
事に当たる(组) 14
この世(名) 14
小判(名) 14
五兵衛(专) 1
こぼれる(零れる)(自一) 15
コマーシャル・ソング(名) 2
こま回し(名) 14
小耳に挟む(惯) 3
込める(他一) 2
小屋(名) 13
小役人(名) 10
暦(名) 1
ゴルフ(名) 6
転がる(自五) 3
ごろごろ(と/する)(副) 3
転ばぬ先の杖(惯) 14
コロンブス(专) 18
こわごわ(と)(副) 11
紺色(名) 5
今回(名) 7
根気(名) 11
根源(名) 10
金色(名) 5
今春(名) 4
渾天儀(专) 18
昆布(名) 4
紺ブレ(名) 5
今夜(名) 7

さ

差(名) 1
座(名) 18
ザーザー(副) 13
災害(名) 1
最低(名・形动) 4
さいなむ(苛む)(他五) 16
栽培(名・他サ) 4
裁判(名・他サ) 9
在来(名) 5
酒井(专) 1
栄える(自一) 9
酒場(名) 2
先付け(名) 4
作詞(名・自他サ) 2
探る(他五) 18
避ける(他一) 12
細石(名) 1
差し出す(他五) 13
差し迫る(自五) 9
差し延べる(他一) 16
刺身(名) 4
授ける(他一) 14
定まる(自五) 10
定める(他一) 1
座談会(名) 15
早急(形动) 8
作曲(名・自他サ) 1
ざっくばらん(形动) 15
殺到(名・自サ) 10
さては(叹) 11
茶道(名) 5
さとす(他五) 14
悟る(他五) 10
砂漠(名) 8
砂漠化(名) 8
座布団(名) 3
さほど(副) 11

左右(名・他サ) 18
ざらざら(と/する)(副) 13
触る(自五) 13
山河(名) 9
酸性雨(名) 8
賛成派(名) 9
山地(名) 1
産地(名) 4

し

しいたけ(名) 4
歯科(名) 16
自覚(名・他サ) 10
四角い(形) 4
時期(名) 16
史記(名) 18
敷居が高い(慣) 3
色彩(名) 4
識字率(名) 10
敷き詰める(他一) 4
式典(名) 5
事業部(名) 5
資金力(名) 17
資源(名) 1
始皇帝(专) 18
思考力(名) 10
仕事柄(名・副) 15
施策(名) 9
視察(名・他サ) 10
視察団(名) 10
子々孫々(名) 17
事実上(名) 10
刺繍(名・他サ) 5
師匠(名) 3
姿勢(名) 9
視線(名) 5
自然食(名) 4
自然(と/に)(副) 3
自然林(名) 9
自尊(名) 10
子孫(名) 18
自体(名・副) 3
次第(接尾) 8
自宅(名) 16
仕立て(名) 5
実家(名) 18
しつこい(形) 12
実子(名) 11
実姉(名) 11
失敗談(名) 11
指摘(名・他サ) 3
私的(形动) 7
シナリオ(名) 18
しのぐ(凌ぐ)(他五) 9
支配(名・他サ) 18
字幕(名) 13
自慢(名・他サ) 2
地味(名・形动) 5
しみじみ(と/する)(副) 9
しめくくり(名) 4
市役所(名) 8
社交(名) 14
社宅(名) 5
借金(名・自他サ) 4
しゃべる(他五) 15
ジャンク(名) 15
ジャンル(名) 3
周囲(名) 3
収穫物(名) 4
就学率(名) 10
週刊誌(名) 6
周知(名・自サ) 17
住民(名) 9
重要性(名) 9
授戒師(名) 18
修行(名・他サ) 5
熟語(名) 11

熟年(名) 15
取材(名・自他サ) 15
受賞(名・他サ) 16
主題曲(名) 2
主張(名・他サ) 9
出身地(名) 18
出世(名・自サ) 10
出店(名・他サ) 5
主婦(名) 2
潤滑油(名) 6
純金(名) 5
順調(形动) 16
障害(名) 17
上京(名・自サ) 4
祥彦(专) 18
障子(名) 14
称する(他サ) 9
正体(名) 13
商談(名) 7
象徴(名・他サ) 10
聖徳太子(专) 1
承認(名・他サ) 1
商人(名) 1
商売(名・自サ) 6
上半身(名) 3
消費者(名) 4
商品(名) 8
証明(名・他サ) 17
条約(名) 17
上陸(名・自サ) 18
上陸地(名) 18
食材(名) 4
触手(名) 4
植物(名) 8
助言(名・他サ) 1
徐々に(副) 5
初代(名) 1
ショック(名) 14
諸島(名) 1
助動詞(名) 11
署名(名・自サ) 9
白ける(自一) 7
知らず知らず(副) 2
白羽の矢が立つ(慣) 14
私立(名) 11
市立(名) 11
汁(名) 4
汁物(名) 4
汁碗(名) 4
知れ渡る(自五) 2
陣(接尾) 15
秦(专) 18
進学率(专) 10
親近感(名) 15
心血を注ぐ(组) 17
审查員(名) 2
神山(名) 18
真実(名・形动・副) 1
新人類(名) 7
人的(形动) 17
震動(名・自サ) 9
シンプル(形动) 3
甚兵衛(专) 1
神武天皇(专) 1
信用(名・他サ) 16
信頼(名・他サ) 4
心理学者(名) 6
侵略戦争(名) 17
診療(名・他サ) 16
尽力(名・自サ) 15
森林(名) 8
人類(名) 8
親類(名) 13

す

酢(名) 4
西瓜(名) 16

水銀(名) 9
推薦(名・他サ) 18
睡眠(名) 10
数か所(名) 8
末長く(副) 18
スカート(名) 5
好きこそ物の上手なれ(慣) 14
空き腹(名) 14
救い(名) 13
すくすく(と)(副) 10
すごろく(名) 14
すずかけの木(名) 15
すする(啜る)(他五) 6
進んで(副) 1
スタイル(名) 2
すたすた(と)(副) 11
すでに(副) 17
捨て場(名) 8
ストックホルム(专) 8
ストレート(名・形动) 12
砂(名) 8
スナック(名) 2
すべすべ(と/する)(副・自サ) 13
澄まし汁(名) 4
澄ます(自五) 11
速やか(形动) 10
すれ違う(自五) 15

せ

姓(名) 18
成果(名) 17
背比べ(名) 14
正座(名・自サ) 3
正式(名・形动) 1
青春(名) 5
正常(名・形动) 17
成人式(名) 5
精神的(形动) 6
正装(名) 5
製造業(名) 17
制度(名) 10
西洋(名) 2
西洋かぶれ(名・自サ) 10
成立(名・自サ) 7
せきたてる(他一) 6
責任(名) 9
責任者(名) 17
セクシー(形动) 5
世辞(名) 11
世々代々(名) 17
せせらぎ(名) 2
せっせと(副) 16
設置(名・他サ) 17
セット(名) 3
設立(名・他サ) 16
説話集(名) 11
背中(名) 13
セミナー(名) 6
全員(名) 10
先覚者(名) 10
宣言(名・他サ) 17
戦国(名) 3
戦国時代(名) 18
前菜(名) 4
先住(名) 18
先進国(名) 9
扇子(名) 3
戦前(名) 9
先祖(名) 18
禅僧(名) 11
前途(名) 17
先輩(名) 7
先方(名) 7
前方(名) 13
専門家(名) 18
仙薬(名) 18
千里の行も足下から始まる(慣) 17

そ

僧(名) 18
増加(名・自他サ) 8
壮挙(名) 18
送金(名・自他サ) 16
相互(名) 17
総合(名・他サ) 17
総じて(副) 17
総称(名・他サ) 5
装飾(名・他サ) 5
造船場(名) 18
創造力(名) 10
早朝(名) 15
双方(名) 17
添える(他一) 4
即位(名・自サ) 1
素材(名) 4
訴訟(名・自サ) 9
育つ(自五) 8
そっと(副) 13
袖(名) 5
そと(名) 7
染まる(自五) 2
染め抜く(他五) 5
それなのに(接) 6
損(名・形动) 6
損気(名) 14
尊重(名・他サ) 12

た

大安寺(专) 18
第一歩(名) 17
大会(名) 5
退学(名・自サ) 14
大規模(形动) 15
体系(名) 13
体形(名) 5
太鼓(名) 13
題材(名) 11
対策(名) 8
大使(名) 15
大衆的(形动) 2
帯刀(名・自サ) 1
代表(名・他サ) 7
タイプ(名) 3
太平洋(专) 1
大名(名) 3
大明寺(专) 18
代名詞(名) 11
体面(名) 10
大役(名) 14
太陽(名) 6
代理(名・他サ) 6
対立(名・自サ) 9
絶える(自一) 15
耕す(他五) 15
宝くじ(名) 6
宝の持ち腐れ(惯) 14
炊き合わせ(名) 4
たきぎ(薪)(名) 13
託す(他五) 14
たける(長ける)(自一) 17
凧揚げ(名) 14
多種多様(形动) 4
多少(名・副) 9
たすき(襷)(名) 14
たそがれ(名) 2
畳(名) 10
漂う(自五) 14
立ち止まる(自五) 11
立場(名) 7
立ち見(名) 3
立ち寄る(自五) 2
断つ(他五) 4
達者(形动) 11
立札(名) 11
建前(名) 7
立てる(他一) 7

喩える(他一) 14
たなばた(七夕)(名) 18
谷口(专) 18
種(名) 15
旅立つ(自五) 18
旅の恥はかき捨て(惯) 7
たまもの(賜物)(名) 17
たまる(自五) 8
黙る(自五) 9
試す(他五) 12
たやすい(形) 10
弛みない(形) 17
垂れる(自他一) 18
たわいのない(组) 9
反(接尾) 13
短音(名) 11
段階(名) 17
短気(名) 14
短気は損気(惯) 14
探検(名・他サ) 18
団子(名) 14
単純(名・形动) 9
男女(名) 6
誕生(名・自サ) 9
短大(名) 10
短文(名) 11
暖房器具(名) 6

ち

知育(名) 10
チェーン(名) 5
誓う(他五) 15
力強い(形) 16
竹斎(专) 11
蓄積(名・自他サ) 9
地中(名) 8
秩序(名) 7
地名(名) 18
茶色(名) 5
茶漬け(名) 6
注意深い(形) 14
中小企業(名) 5
中毒(名・自サ) 9
注目(名・自他サ) 4
蝶(名) 13
長安(专) 18
調印(名・自サ) 17
長音(名) 11
朝刊(名) 6
長寿(名) 18
長城(专) 15
町人(名) 1
懲罰(名・他サ) 18
長老(名) 18
直営店(名) 5
チョッキン(副) 13
千代に八千代に(组) 1
ちょろちょろ(副) 13
散り散り(形动) 18
ちりも積もれば山となる(惯) 14
治療法(名) 9
沈黙は金(惯) 12

つ

対句(名) 14
杖(名) 14
使い(名) 11
次々と(副) 17
漬物(名) 4
就く(自五) 10
次ぐ(自五) 12
つじつまが合わない(组) 1
突っ込み(名) 3
包み紙(名) 8
務まる(自五) 14
つぶやく(他五) 3
詰め込む(他五) 11
連ねる(他一) 14

鶴(名) 13
鶴の一声(慣) 14
連れる(他一) 11

て

低下(名・自サ) 10
低地(名) 1
手遅れ(名) 8
でこぼこ(名・形动・自サ) 2
デザイナー(名) 5
弟子(名) 18
手品(名) 3
手玉に取る(组) 16
手続き(名) 10
手ぬぐい(名) 3
手振り(名) 3
手間(名) 4
デュエット(名) 7
照りつける(自一) 15
伝説(名) 18
店頭(名) 4
天皇(名) 1
天平(专) 18
てんぷら(名) 4
展望(名・他サ) 17
手を打つ(慣) 8
手をつく(组) 10

と

戸(名) 3
問う(他五) 3
唐(专) 18
統一(名・他サ) 1
同音(名) 14
道抗(专) 18
登校拒否(名) 10
動詞(名) 11
当初(名) 15
投書者(名) 8
トースト(名) 6
どうせ(副) 11
灯台下暗し(慣) 14
到着(名・自サ) 16
堂々(と)(副) 10
東南アジア(名) 5
どうにもならない(组) 4
東北地方(专) 8
童話(名) 11
通り相場(名) 5
渡海(名・自サ) 18
咎める(自他一) 16
時には(组) 6
…とく(组) 16
独学(名・他サ) 10
特集(名) 17
徳清(专) 18
特長(名) 17
独立(名・自サ) 10
どことなく(副) 11
ところが(接) 11
閉ざす(他五) 10
年の功(组) 14
年寄り(名) 7
どっさり(と)(副) 16
とっぴ(形动) 9
止まる(自五) 18
どなる(怒鳴る)(自他五) 16
とにかく(副) 6
殿様(名) 10
飛ばす(他五) 15
徒歩(名) 16
乏しい(形) 17
土間(名) 13
戸惑う(自五) 12
富む(自五) 3
止め処ない(组) 2
泊める(他一) 13
とも(接尾) 13
豊臣秀吉(专) 3

捕らえる(他一) 9
取引(名) 4
取引先(名) 7
取り巻く(他五) 8
努力(名・自サ) 8
トンカラリ(副) 13
どんぐり(団栗)(名) 14
どんぐりの背比べ(慣) 14
トントン(と)(副) 13

な

名(名) 1
内閣(名) 1
なう(綯う)(他五) 13
長着(名) 5
中頃(名) 11
長崎(专) 10
中津(专) 10
眺め(名) 9
鳴き声(名) 13
嘆き(名) 7
和む(自五) 15
成し遂げる(他一) 17
なじる(他五) 12
成す(他五) 13
懐かしがる(自五) 15
名づける(他一) 10
納得(名・他サ) 16
何を(叹) 10
名乗る(自他五) 18
生ゴミ(名) 8
なめらか(滑らか)(形动) 14
奈良(专) 18
習うより慣れよ(组) 11
ならぬ(组) 5
慣わし(名) 1
成田空港(专) 16
なる(助動詞「なり」の連体形) 10
ナレーション(名) 18
なわ(縄)(名) 13
南西(名) 1
なんで(副) 13
なんと(副) 13
なんとなく(副) 3

に

新潟(专) 9
ニーズ(名) 15
二階から目薬(慣) 14
苦笑い(名・自サ) 15
憎まれ口(名) 14
肉類(名) 4
逃げる(自一) 18
濁る(自五) 15
二酸化炭素(名) 8
日記帳(名) 3
煮付け(名) 4
日章旗(专) 1
二の次(名) 10
日本海(专) 1
日本髪(名) 5
日本書紀(专) 1
ニヤニヤ(と/する)(副・自サ) 16
人間関係(名) 7
認識(名・他サ) 9
人参(名) 4
人数(名) 14

ぬ

縫い物(名) 13
ぬかるむ(泥濘む)(自五) 2
抜き(名) 7
盗人(名) 14
盗人を捕えて縄を綯う(慣) 14
盗む(他五) 3
布地(名) 5
沼沢(专) 4

ね
ネーミング(名) 15
ネオン(名) 6
値切る(他五) 16
猫に小判(慣) 14
ネックレス(名) 5
ネットワーク(名) 4
根強い(形) 2
値札(名) 16
寝ぼけ眼(名) 15
念願(名・他サ) 16
年月(名) 14
年号(名) 10
年配(名) 2
燃料(名) 8
根を下ろす(组) 17

の
能ある鷹は爪を隠す(慣) 14
農協(名) 4
農耕(名) 18
農作物(名) 8
農産物(名) 4
農夫(名) 13
農民(名) 1
軒を並べる(组) 4
乗せる(他一) 6
覗く(自他五) 5
望ましい(形) 17
望む(他五) 15
喉元すぎれば熱さを忘れる(慣) 14
延べ(名) 15
述べる(他一) 7
幟(名) 4
上る(自五) 17
のんき(暢気)(形动) 10

は
廃液(名) 9
配偶者(名) 16
排除(名・他サ) 17
賠償(名・他サ) 9
敗戦(名・自サ) 9
配置(名・他サ) 4
配分(名・他サ) 15
羽織(名) 5
破壊(名・他サ) 8
ばかごやし(组) 14
ばかていねい(形动) 12
ばかばかしい(形) 11
はかま(名) 5
箔(名) 5
博学(名・形动) 18
博学多才(名) 18
幕府(专) 10
博覧会(名) 9
バケツ(名) 8
函館(专) 10
挟み(名) 13
恥(名) 7
橋(名) 11
端(名) 11
弾き飛ばす(他五) 15
弾く(他五) 15
恥をかく(组) 11
はずす(他五) 13
長谷川(专) 7
機(名) 13
パターン(名) 4
機織り場(名) 13
畑(名) 15
果す(他五) 14
パタパタ(と)(副) 13
八丈島(专) 18
八分目(名) 14
パチンコ(名) 5
話し合い(名) 8
話し合う(他五) 10

はなしか(噺家)(名) 3
話し上手(名・形动) 14
話にならない(组) 11
甚だしい(形) 12
羽根つき(名) 14
ははあ(叹) 11
母親(名) 6
羽ばたく(自五) 13
省く(他五) 12
破目(名) 16
ハモ(名) 4
早くも(副) 10
流行る(自五) 7
腹(名) 14
バラエティー(名) 3
原宿(专) 5
ばらばら(と)(副・形动) 14
パラパラ(と)(副) 13
張り合い(名) 15
張り替える(他一) 4
遥か(副・形动) 2
春めく(自五) 18
晴れ着(名) 5
藩(名) 10
万感(名) 16
半官半民(名) 17
反響(名・自サ) 18
万国(名) 9
半助(专) 1
反省(名・他サ) 14
反対派(名) 9
判断力(名) 10

ひ

ピアス(名) 5
ピーク(名) 5
日出づるところ(组) 1
被害者(名) 9
控える(自一) 18
比較的(副) 11
光る(自五) 6
彼岸(名) 14
引き揚げる(他一) 4
率いる(他一) 18
引き出す(他五) 3
引け(名) 11
引けを取らない(组) 11
久武(专) 18
浸し(名) 4
引越す(他五) 8
羊(名) 13
ヒット曲(名) 2
引っ張りだこ(名) 5
一口(名) 12
一声(名) 13
一言(名) 15
一束(名) 16
一晩(名) 2
ひとまず(副) 15
一役買う(组) 15
避難(名・自サ) 18
ビニール(名) 8
皮肉(名・形动) 9
火のないところに煙は立たない(惯) 14
日の丸(名) 1
日増しに(副) 17
悲鳴を上げる(组) 5
秘める(他一) 2
ひもとく(紐解く)(他五) 18
百姓(名) 1
百助(专) 10
百貨店(名) 5
美容院(名) 5
表記(名・他サ) 13
標高(名) 4
美容師(名) 5
表面(名) 7
表面化(名・自サ) 9

漂流(名・自サ) 18
ひょっとしたら(组) 12
平社員(名) 7
ひらひら(と)(副) 13
ぴりっと(する)(副) 4
拾う(他五) 6
広まる(自五) 2
瓶(名) 8
ピンチ(名) 16
頻度(名) 6
頻繁(名・形动) 17
貧乏(名・形动・自サ) 13

ふ

ファッショナブル(形动) 5
ファン(名) 2
フィット(名・自サ) 5
風(名) 2
フェスティバル(名) 15
フォーク(名) 2
部下(名) 6
福沢諭吉(专) 10
副詞(名) 11
福島(专) 16
服装(名) 15
福笑い(名) 14
不幸(名・形动) 17
武士(名) 1
不十分(名・形动) 8
普照(专) 18
婦人バッグ(名) 5
婦人服(名) 5
不正(名・形动) 4
不揃い(名・形动) 5
二人組み(名) 2
二人暮し(名) 13
部長(名) 5
復活(名・自他サ) 18
ぶっきらぼう(形动) 12
復興(名・自他サ) 1
仏典(名) 18
ぶつぶつ(と)(副) 3
筆(名) 14
ふと(副) 11
懐具合(组) 5
不本意(名・形动) 10
不明(名・形动) 1
部門(名) 17
ブラウス(名) 5
プラカード(名) 16
プラスチック(名) 8
ふり(名) 7
振袖(名) 5
無礼講(名) 7
ブレザー(名) 5
プレタポルテ(名) 5
プログラム(名) 3
フロンガス(名) 8
文献(名) 1
文章(名) 13
文明(名) 8
文明開化(名) 18

へ

弊害(名) 10
閉口(名・自サ) 11
平成(专) 5
平凡(名・形动) 11
べからず(组) 11
ベスト(名) 2
下手の横好き(惯) 14
ぺたんと(副) 13
別姓(名) 1
蛇(名) 3
減らす(他五) 8
ベルト((名) 5
弁(接尾) 1
偏重(名・他サ) 10

ほ

法(名) 18
貿易額(名) 17
坊さん(名) 10
方針(名) 10
放題(接尾) 2
暴風雨(名) 18
豊富多彩(形动) 15
ホームラン(名) 13
ほうれんそう(菠薐草)(名) 16
ほえる(吠える)(自一) 13
ほおかぶり(名・自サ) 10
牧畜(名) 4
北東(名) 1
ぼけ(名) 3
ポケット(名) 15
保護(名・他サ) 9
ほご紙(名) 10
保証人(名) 16
ホステス(名) 7
細長い(形) 1
北海道(专) 8
ボックス(名) 2
発足(名・自サ) 16
ポップス(名) 2
ポップミュージック(名) 2
仏の顔も三度(惯) 14
ほの暗い(形) 18
ポピュラー(名・形动) 2
掘る(他五) 17
盆踊り(名) 5
本気(名・形动) 11
本誌(名) 17
本心(名) 12
本多(专) 1
ポンポン(と)(副) 13
本屋(名) 6

ま

マーク(名・他サ) 15
舞い上がる(自五) 13
参る(自五) 1
前向き(名・形动) 17
前もって(副) 14
まがいもの(名) 4
任す(他五) 7
間が抜ける(惯) 3
曲がりくねる(自一) 2
曲がり通る(自五) 4
巻きつける(他一) 5
負ける(他一) 16
孫(名) 18
正雄(专) 13
まさか(名・副) 9
摩擦(名・自他サ) 7
増す(自他五) 7
マスター(名・他サ) 14
町中(名) 15
松の木(名) 1
松葉(名) 4
祭る(他五) 18
真夏(名) 5
まめまめしい(形) 13
丸形(名) 4
まるで(副) 16
回りくどい(形) 12
満員(名) 12
饅頭(名) 3
漫談(名) 3

み

見送る(他五) 13
みごと(見事)(形动) 13
未婚者(名) 5
短し(文言形容词) 14

湖(名) 8
ミスプリント(名) 4
ミセス(名) 5
乱す(他五) 7
見つかる(自五) 10
みつぐ(貢ぐ)(他五) 5
みつぐ君(组) 5
三つ葉(名) 4
見直す(他五) 4
港(名) 10
水俣(专) 9
身につく(组) 11
みの(蓑)(名) 13
身の内(名) 14
見逃す(他五) 5
実り(名) 17
身振り(名) 3
耳学問(名) 14
耳にする(组) 6
みゆき(美雪)(专) 7
名字(名) 1
民間人(名) 17
民衆(名) 11
民族色(名) 15
民謡(名) 2
身を任せる(组) 2

む

無言(名) 13
無視(名・他サ) 8
矛盾(名・自サ) 17
生す(自四) 1
結び目(名) 5
胸元(名) 5
胸(名) 13
胸に迫る(组) 16
無農薬(名) 4
群がり(名) 4
村はずれ(名) 13
村役場(名) 1
群れ(名) 18

め

芽(名) 8
め(奴)(接尾) 11
明確(名・形动) 12
銘記(名・他サ) 17
命じる(他一) 18
名物(名) 1
めいめい(名) 14
メーメー(と)(副) 13
名誉(名) 1
命令(名・他サ) 1
命令調(名) 12
目薬(名) 14
目指す(他五) 10
目覚しい(形) 10
飯(名) 14
目立つ(自五) 1
メタリック(名・形动) 5
メタリック・アクセサリー(名) 5
めちゃめちゃ(形动) 11
めっき(鍍金)(名・他サ) 5
めった(滅多)(形动) 15
目安(名) 14
面倒くさい(形) 8
目を注ぐ(组) 18
目を向ける(组) 17

も

申しつけ(名) 18
燃える(自一) 8
目標(名) 17
持ち味(名) 4
もったいない(形) 14
尤も(接) 1
もてはやす(他五) 5
モデル(名) 11

物音(名) 13
ものになる(组) 11
もめる(自一) 14
木綿地(名) 5
模様(名) 5
催し物(名) 2
モラル(名) 4
盛り上げる(他一) 7
盛り合わせる(他一) 4
盛る(他五) 4
門(名) 11

や

八百屋(名) 16
焼き物(名) 4
躍進(名・自サ) 1
屋敷(名) 10
やつ(奴)(名) 11
宿(名) 16
やばい(形) 14
破れる(自一) 9
山芋(名) 4
ややこしい(形) 11
やれやれ(叹) 11

ゆ

優雅(形动) 5
有機(名) 4
友好協会(名) 15
優先(名・自他サ) 7
有名人(名) 16
夕もや(名) 13
有利(名・形动) 17
有力者(名) 1
浴衣(名) 5
行きづらい(形) 3
雪解け(名) 2
行方(名) 5
ゆず(柚子)(名) 4
ユニホーム(名) 5
指(名) 13
揺らぐ(自五) 15
緩やか(形动) 2

よ

栄叡(专) 18
幼児(名) 6
容赦(名・他サ) 15
揚州(专) 18
用心(名・自他サ) 14
用水路(名) 17
洋ナシ(名) 4
洋風(名) 2
余儀ない(形) 10
翌年(名) 10
よけい(余計)(形动・副) 10
汚す(他五) 8
横好き(名) 14
横山(专) 7
汚れる(自一) 8
良し悪し(名) 10
寄席(名) 3
よそ(名) 4
よそ者(名) 7
四日市(专) 9
呼びかける(他一) 6
予備校(名) 10
呼び止める(他一) 10
呼び水(名) 17
夜更け(名) 2
よほど(副) 11
読売新聞(专) 16
嫁入り(名・自サ) 5
世を忍ぶ(组) 18

ら

来学期(名) 14
落語(名) 3

落語家(名) 3
ラベル(名) 4

り

リード役(名) 5
リスト(名) 2
理想的(形动) 4
立憲君主国(名) 1
理念(名) 9
リモコン(名) 2
留学僧(名) 18
流行語(名) 10
流暢(形动) 11
流通(名・自サ) 4
良妻賢母(名) 15
量的(形动) 10
両方(名) 12
旅行社(名) 15
隣国(名) 17
臨済宗(专) 11

る

ルポ(名・他サ) 4

れ

例(名) 9
例外(名) 6
レーザーディスク(名) 2
歴史書(名) 1
れっきとした(组) 18
列島(名) 1
レベル(名) 9

ろ

浪曲(名) 3
労働力(名) 17
老若男女(名) 3
浪人(名) 10
六本木(专) 5
炉端(名) 13
ロビー(名) 16

わ

輪(名) 5
和(名) 7
湧き上がる(自五) 15
枠(名) 7
ワゴン車(名) 16
わざと(副) 3
災い(名) 12
わし(代) 11
和食(名) 4
わな(名) 13
わなにかかる(组) 13
和風(名) 2
笑い話(名) 3
わらじ(草鞋)(名) 18
ワンピース(名) 6
ワンワン(と)(副) 13

本书是《新编日语》第四册的修订本。多年来的教学实践证明，《新编日语》的编写内容、编写原则及体例是符合日语教学的规律与要求的，在培养学生基础阶段扎实的日语知识和灵活的运用能力方面起到了良好的作用，取得了可喜的成果。本次修订在保留原书编写特点的基础上，对部分内容作了适量的修改与补充。

本书是高等院校日语专业基础阶段教材第四册，供二年级上学期使用。本书的编写原则是从听说入手，听说与读写并重。参照教学大纲的要求，编入日语语音、文字、词汇、语法、句型、功能用语等方面的内容。题材以学校、家庭、社会为主，同时兼顾日本文化、风俗习惯等。全书共十八课，每课由本文、会话、应用文、单词、词语与表达、功能用语六个部分构成。每课配有练习，既可作为课堂教学的补充，又可作为课外作业。书后附有单词索引。

为了适应时代发展的需求，在修订版的基础上，我们对全书的版式进行了重新设计，并配备了移动学习App，使这本多年来承蒙诸方专家学者肯定和广大师生厚爱的教材更具时代气息，焕发出新的光彩。

责任编辑 王 俊 封面设计 戴玉倩 技术编辑 沈 群

外教社教材

多语种事业部

duoyu.sflep.com

外教社官网

ISBN 978-7-5446-4043-5

9 787544 640435 >

定价：45.00 元

[General Information]
书名=a
SS号=14293645